令和２年度　部局長の

「実行宣言」

松阪市

令和2年度　松阪市行政組織（令和2年4月1日時点）

- 秘書広報課
- 防災対策課
- 企画振興部
  - 経営企画課
  - 情報企画課
  - 市政改革課
  - 地域づくり連携課
  - 嬉野地域振興局
  - 三雲地域振興局
  - 飯南地域振興局
  - 飯高地域振興局
- 総務部
  - 総務課
  - 財務課
  - 職員課
  - 契約監理課
  - 市民税課
  - 資産税課
  - 収納課
  - 債権回収対策課
- 環境生活部
  - 環境課
  - 清掃事業課
  - 清掃政策課
  - 清掃施設課
  - 戸籍住民課
  - 地域安全対策課
  - 人権・男女共同参画課
- 健康福祉部
  - 地域福祉課
  - 障がい福祉課
  - 保護課
  - 高齢者支援課
  - 介護保険課
  - 保険年金課
  - 健康づくり課
  - こども局
    - こども支援課
    - こども未来課
    - 子ども発達総合支援センター
- 産業文化部
  - 商工政策課
  - 観光交流課
  - 地域ブランド課
  - 競輪事業課
  - 企業誘致連携課
  - 農水振興課
  - 林業振興課
  - 農村整備課
  - 文化課
- 建設部
  - 土木課
  - 建設保全課
  - 住宅課
  - 用地対策課
  - 都市計画課
  - 営繕課
  - 建築開発課
- 消防団事務局
- 会計管理課
- 市民病院事務部
- 上下水道部
- 教育委員会事務局
  - 教育総務課
  - 学校教育課
  - 学校支援課
  - 生涯学習課
  - スポーツ課
  - 国体推進室
  - 給食管理課
- 議会事務局
- 農業委員会事務局
- 監査委員事務局
- 選挙管理委員会事務局

ごあいさつ

このたびは、『令和２年度　部局長の「実行宣言」』をご覧いただき、ありがとうございます。

わが国は今、新型コロナウイルス禍の真っ只中にあり、市民のみなさまも生活の変化を余儀なくされていることと思います。松阪市役所においても、新型コロナウイルス感染症と共存しなければならない（ウィズコロナ）という考えのもと、行政に求められる事務・事業を行っていかなければなりません。さらには、新型コロナウイルス感染症収束後（アフターコロナ）を見据えた取組も必要です。

今回公表する『令和２年度　部局長の「実行宣言」』は、令和元年度の宣言及び事務・事業の評価や、令和２年度の宣言及び取組などを示しています。

『部局長の「実行宣言」』の作成にあたっては、副市長とともに、PDCA サイクル※における評価、改善の認識を共有することを目的に各部局長とのミーティングを行っていますが、今年度はコロナ禍において各部局に求められる対応についても、各部局長と意見交換を行いました。その結果、令和元年度の評価を踏まえた改善の取組だけでなく、ウィズコロナ、アフターコロナを意識した取組も示すことができました。

また、令和元年度は、『松阪市総合計画～住みやすさ進行中！ バージョンアップ松阪～』に掲げる数値目標の目標年度でありました。このため、『令和２年度　部局長の「実行宣言」』において、総合計画策定時に示した令和元年度の数値目標と実績を示すとともに、平成 27 年度の実績値からどのような変化があったかも明確にしました。そして、それらに対する評価・分析を行うことで、今年度に策定する新たな総合計画に生かしていきます。

松阪市は近年、人口減少や超高齢社会という大きな課題に直面していますが、加えて、感染症に強い「新しい生活様式」への変換など、喫緊の課題も生じています。

この難局を乗り越えるために、PDCA サイクルによる改善を繰り返し、引き続き、「誰のため、何のため」の視点をもって市民のみなさまに「ここに住んで良かった」と実感していただける松阪市をめざしてまいります。

松阪市長　竹上真人

※PDCA サイクル…「Plan（計画）」→「Do（実施）」→「Check（評価）」→「Action（改善）」という循環を繰り返すことで、品質や精度を向上させる進捗管理法。

目　次

内　容	頁
○『部局長の「実行宣言」』について	1
○令和元年度　各評価項目の達成状況について	5
令和２年度　部局長の「実行宣言」	
秘書広報課	**6**
防災対策課	**10**
企画振興部	**17**
経営企画課	21
情報企画課	23
市政改革課	25
地域づくり連携課	28
嬉野地域振興局	32
三雲地域振興局	35
飯南地域振興局	38
飯高地域振興局	41
総務部	**44**
総務課	47
財務課	50
職員課	53
契約監理課	56
市民税課	58
資産税課	60
収納課	62
債権回収対策課	65
環境生活部	**68**
環境課	76
清掃事業課	82
清掃政策課	87
清掃施設課	89
戸籍住民課	92
地域安全対策課	94
人権・男女共同参画課	97
健康福祉部	**99**
地域福祉課	108
障がい福祉課	115
保護課	119
高齢者支援課	121
介護保険課	127
保険年金課	131
健康づくり課	135
こども支援課	142
こども未来課	147
子ども発達総合支援センター	152
産業文化部	**154**
商工政策課	166
観光交流課	172
地域ブランド課	177
競輪事業課	179
企業誘致連携課	181
農水振興課	183
林業振興課	192
農村整備課	199
文化課	204
建設部	**211**
土木課	215
建設保全課	219
住宅課	223
用地対策課	225
都市計画課	227
営繕課	229
建築開発課	231
消防団事務局	**233**
会計管理課	**239**
市民病院事務部	**243**
上下水道部	**247**
教育委員会事務局	**256**
教育総務課	263
学校教育課	268
学校支援課	273
生涯学習課	278
スポーツ課	283
国体推進室	287
給食管理課	289
議会事務局	**291**
農業委員会事務局	**294**
監査委員事務局	**297**
選挙管理委員会事務局	**300**

『部局長の「実行宣言」』について

『部局長の「実行宣言」』は、部局長及び理事が、年度期首に前年度実績を「評価」した上で、今年度の「目標」を設定する取組です。

１．実施目的

『部局長の「実行宣言」』には、次の２つの目的があります。

①「評価」に基づく「見直し」の促進

各部局の前年度実績を「評価」し、改善点を明らかにすることで、事務・事業の実施手法等の「見直し」につなげ、効率的・効果的な市政運営をめざします。

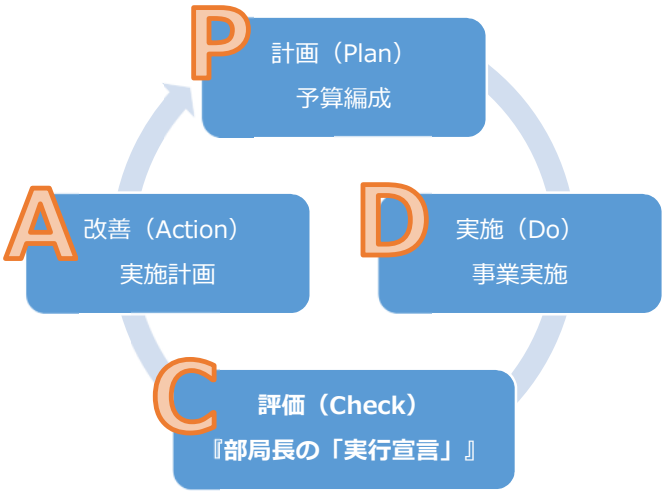
②目標管理型の部局運営の推進

「実行宣言（部局目標）」や各施策、事務・事業の「目標」を「見える化」することで、部局職員の目標管理意識を高め、施策や事務・事業を計画的に推進する組織をめざします。

【参考】市政運営における PDCA サイクルについて

市政運営全体の視点で見ると、PDCA サイクルにおける「計画（Plan）」は「予算編成」であり、『部局長の「実行宣言」』は「評価（Check）」にあたります。

松阪市では、総合計画に掲げる政策を効率的・効果的に達成していくために、『部局長の「実行宣言」』における施策や事務・事業の評価を、次年度の「予算編成」に活用できるよう、下図の PDCA サイクルに取り組んでいます。



２．構成

『部局長の「実行宣言」』は次の３つのシートで構成しています。

①部局長シート（部局長・理事が作成）

現在の部局長及び理事が、前年度の部局運営について「評価」した上で、今年度の「目標」を設定します。

令和２年度　企画振興部の「実行宣言」

作成者	部長	家城　斉和
（評価者）	地域振興担当理事	野呂　隆生

組織の概要（主な業務）

企画振興部は、以下の役割を担っています。
①市のまちづくりの基本計画である『総合計画』の策定や進捗管理
②『総合計画』の各政策・施策をを効率的効果的に実施するための行財政改革の推進
③先進技術等の活用により市民サービスの利便性向上と市役所業務の効率化を図る情報化の推進
④本庁管内及び嬬野、三雲、飯南、飯高の4つの地域振興局管内における特色ある豊かな地域づくりを、地域連携、協働という視点でサポートしていく

作成者（評価者）
シート作成を担当した部局長及び理事の名前を記載しています。

組織の概要（主な業務）
部局の概要を紹介しています。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

経営企画課	総合計画の適切な進捗管理を図り、効果的な施策の推進に努めます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
総合計画の進捗管理は、施策評価システムを用い行っており、職員への研修会を開催し理解と浸透を図りました。実施計画ヒアリング時には指標の見直し等の指示を行い、各課の理解度や意識に課題はあったものの令和2年度予算への反映を行ったことにより一定の浸透が図れました。今後も継続して更にブラッシュアップを行っていきます。

情報企画課	市民に役立つ情報施策を実現するとともに、業務効率の向上に努めます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
自治体総合アプリ「松阪ナビ」を構築、公開し、プッシュ機能、投稿機能等により、HPや広報誌ではできなかった新たな市民への情報提供施策を実現しました。
また、住民情報システムの更新と並行して複合機を導入し、行政事務の効率化を進めました。
引き続き市民、利用者の視点に立った情報システムの有効活用を推進していきます。

市政改革課	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
すべての職員が「顧客（市民）本位」の視点に立ち改善活動に取り組み市民に満足いただける質の高い行政サービスの提供をめざすため、職員アワードについて、個人表彰から係、組織等の取組み表彰への見直しと職員提案制度の創設を行いました。

令和元年度「実行宣言」の評価
令和元年度に部局長が行った宣言の評価とその理由及び今後の方針を記載しています。

２．令和２年度　「実行宣言」

経営企画課	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。
情報企画課	利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組みます。
市政改革課	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。
地域づくり連携課 嬬野地域振興局 三雲地域振興課 飯南地域振興課 飯高地域振興課	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。
地域づくり連携課 嬬野地域振興局 飯南地域振興課 飯高地域振興課	空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。
嬬野地域振興局 飯南地域振興課 飯高地域振興課	中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口２%増を目指します。

令和２年度「実行宣言」
令和元年度の評価を踏まえ、部局長が今年度の宣言を行います。

３．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

施策番号	施策名
4 － ①	住民協議会・市民活動の推進

関係施策1　評価指標①

指標名	地区住民協議会の認知度				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	45.0 %	S	20.3 %	S
実績	24.7 %	63.5 %		38.8 %	

進捗度の評価

全市域に住民協議会が設立され、8年が経過しました。自主的な活動も進み、時間とともに関わりを持つ市民や団体も増えていることもあって目標は達成しました。今後、さらに市民の認知度を上げていくとともに、住民協議会の活動に関わりを持つ市民の数や地域課題の共有といった点が課題であります。

『松阪市総合計画』関係施策の進捗度
部局に関係する『松阪市総合計画』の数値目標・実績・評価を記載しています。
平成 28 年度から令和元年度の４年計画において、計画最終年度の令和元年度における目標に対する実績値の評価と、４年間の増減目標に対する実績値の評価をしています。

②課長シート（本庁各課長・地域振興局長が作成※）

各課（地域振興局）が所管する事務・事業の前年度実績等を総括し、組織として「達成できたこと」及び「達成できなかったこと」を明らかにします。

※課を持たない本庁部局については、部局長が課長シートの作成を担当します。

作成者（評価者）
シート作成を担当した課長等の名前を記載しています。

関係する「実行宣言」
「部局長シート」に記載の「宣言」の内、自課が主体となって取り組むものを記載しています。

組織名	市政改革課	作成者（評価者）	課長　岡本　孝雄
関係する「実行宣言」	令和元年度	「行財政改革」の取組を計画的に行い持続可能な市政運営をめざします！	
	令和2年度	「行財政改革」の取組を計画的に行い持続可能な市政運営をめざします！	
関係する『総合計画』施策		7－①　計画的な行政運営	
		7－③　健全な財政運営	
組織の概要（主な業務）			
限られた行政資源を有効に活用し、最少の経費で最大の効果を挙げるため、『松阪市行財政改革推進方針』に基づき「行政経営」「選択と集中」の視点を持って行財政改革に取り組んでいます。 公共施設の老朽化が著しいことから、将来負担を次世代に先送りせず、健全で持続可能な行政経営をしていくため、施設経営の視点に立ち、公共施設マネジメントに取り組んでいます。			

関係する『総合計画』施策
課に関係する『総合計画』施策を記載しています。

組織の概要（主な業務）
課の概要を紹介しています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【達成できたこと】 ・「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」において『書かない窓口』『振興局宿直の廃止』について答申しました。 ・「実行宣言」においてPDCAサイクルの評価改善が効果的にできるよう書式を改善しました。 ・職員アワードを個人表彰から係等の取組み表彰へ変更し職員のモチベーションの向上を図りました。 ・政策形成能力の向上を図るため職員提案制度を創設しました。 ・共創デスクを含め民間提案の窓口を一本化しました。 ・「施設使用料等検討委員会」にて公平な受益者負担の検討を開始しました。 ・遊休地の販売促進のため建物付きでの情報発信などに取組みました。 ・所管課との横断的協議を21施設に対し実施し、今後の施設のあり方等を検討しました。 ・公共施設マネジメント数値目標を施設延床面積削減率からトータルコスト削減へ方向を見直しました。
【達成できなかったこと・改善すべき点】 ・公共施設マネジメントの数値目標をトータルコスト削減へ見直すにあたり、中長期的な視点で約700施設の維持管理費用を含めた各施設のライフサイクルコストを把握できるよう改善する必要があります。

令和元年度の評価
令和元年度の取組について、
【達成できたこと】
【達成できなかったこと】
という視点から総括します。
※個別の事務・事業の評価については、「事務・事業管理シート」に示します。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・「行革方針」は総合計画に示す将来像を効率的・効果的に実現するためのものであることから、令和2年度～5年度の新たな行財政改革推進方針の策定に取り組みます。 ・職員提案制度や民間提案を積極的に募集することで、「顧客（市民）本位」の視点に立ち、改善活動に取り組み、市民に満足いただける質の高い行政サービスの提供をめざします。 ・施設マネジメントはシステムを導入することで公共施設のトータルコストの算出を可能とし、『総合計画』において数値目標を設定します。

令和２年度の取組・目標について
令和元年度の評価を踏まえ、令和２年度の取組・目標を記載しています。

③事務・事業管理シート（本庁各課長・地域振興局長が作成※）

各課（地域振興局）の事務・事業を一覧にしたシートです。

個別の事務・事業に設定した前年度の「活動指標」、「目標」に対する「実績」及び「評価」を明らかにするとともに、今年度の各事務・事業の「活動指標」、「目標」及び「方針」を示します。

※課を持たない本庁部局については、部局長が課長シートの作成を担当します。

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度 当初予算（千円）	令和元年度 最終予算（千円）	令和元年度 活動指標	令和元年度 目標	令和元年度 実績	令和元年度 評価	令和元年度 方針	令和２年度 当初予算（千円）	令和２年度 活動指標	令和２年度 目標	令和２年度 実績	令和２年度 評価
1	行財政改革推進事業費	一般	7－①	1,011	1,011	「行財政改革推進方針」の達成度	80.0%	84.0%	S	継続	1,020	「行財政改革推進方針」の達成度	80.0%		
2	公共施設マネジメント推進事業費	一般	7－③	1,501	1,501	基金及び起債を活用した施設の除却・集約化件数	7件	9件	S	見直し	6,401	公共施設トータルコスト削減施設数	10件		
3	公共施設点検管理事業費	一般	7－③	46,229	43,050	質の高い点検調査の実施	72施設	72施設	S	継続	31,200	質の高い点検調査の実施	53施設		

会計
事業の会計区分を示します。
【一般/特別/企業】
の３区分あります。
関係施策
『総合計画』における位置づけを示します。
※「７－①」は「政策７の施策①」を表します。

当初予算（千円）/最終予算（千円）
令和元年度の当初予算額・最終予算額と令和２年度の当初予算額を示します。
※最終予算額は、補正予算を反映した額になります。
活動指標/目標/実績/評価
対象年度事業の主たる「活動指標」「目標」「実績」「評価」を示します。
※ひとつの事業に対して「活動指標」を複数設定する場合もあります。
方針
評価を踏まえ、次年度の「方針」を示します。

※事務・事業について
『部局長の「実行宣言」』では、各課（地域振興局）に予算配当されている事務・事業を「事務・事業管理シート」に一覧化しています。
これに加えて、職員の創意工夫により、別途予算を確保せずに実施している取組や、他の部署に配当されている予算を執行して事務・事業を実施している取組について、特に注力しているものを「ゼロ予算事業」として「事務・事業管理シート」に表記しています。

３．評価基準

『部局長の「実行宣言」』各シートで使用する評価基準は以下のとおりです。

【「評価」欄の評価基準】

分類	評価の目安
S	目標達成度100%以上
A	目標達成度90～99%
B	目標達成度70～89%
C	目標達成度50～69%
D	目標達成度30～49%
E	目標達成度29%以下
-	評価対象外

【「方針」欄の評価基準】

分類	判断の目安
継続	目標設定や活動指標は適当であり今後も継続していく
見直し	目標設定や活動指標が適当ではなかったため見直しを行う
統合	他の事業と統合することで、効率性や効果を高める
終了	事業の完了又は事業が不要になったことにより事業を終了する

令和元年度　各評価項目の達成状況について

1．令和元年度「実行宣言」の評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	23	33	7	1	1	3	0	**68**
割合	33.8%	48.5%	10.3%	1.5%	1.5%	4.4%	0.0%	**100.0%**
(参考)H30割合	34.9%	47.6%	14.3%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	**100.0%**

2．「『総合計画』関係施策の進捗度」令和元年度目標に対する評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	46	23	23	3	7	6	1	**109**
割合	42.2%	21.1%	21.1%	2.8%	6.4%	5.5%	0.9%	**100.0%**
(参考)H30割合	40.4%	22.9%	11.9%	6.4%	2.8%	2.8%	12.8%	**100.0%**

3．「『総合計画』関係施策の進捗度」4年間の増減・進捗目標に対する評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	46	5	6	6	10	35	1	**109**
割合	42.2%	4.6%	5.5%	5.5%	9.2%	32.1%	0.9%	**100.0%**

※当指標は平成27年度の実績と令和元年度の目標・実績の差を評価しているため、平成30年度の評価実績はありません。

4．令和元年度「事務・事業（予算事業）」の評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	559	150	66	36	9	16	12	**848**
割合	65.9%	17.7%	7.8%	4.2%	1.1%	1.9%	1.4%	**100.0%**
(参考)H30割合	65.1%	15.6%	11.2%	4.3%	1.2%	1.7%	1.0%	※ **100.0%**

5．令和元年度「事務・事業（ゼロ予算事業）」の評価実績

評価	S	A	B	C	D	E	-	総数
該当数	35	4	6	0	2	0	1	**48**
割合	72.9%	8.3%	12.5%	0.0%	4.2%	0.0%	2.1%	**100.0%**
(参考)H30割合	87.0%	6.5%	4.3%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	**100.0%**

【部局長の「実行宣言」各項目の評価基準】

分類	評価の目安
S	目標達成度100%以上
A	目標達成度90%～99%
B	目標達成度70～89%
C	目標達成度50～69%
D	目標達成度30～49%
E	目標達成度29%以下
-	評価対象外※実績未測定含む

※　個別の評価分類の割合は小数点第2位以下を四捨五入して表記しているため、個々に合計しても100.0%とならない場合があります。

【部局長シート】

令和２年度　秘書広報課の「実行宣言」

作成者（評価者）	危機管理特命理事	舩木　精二

組織の概要（主な業務）

秘書広報課は、市長及び副市長の政策形成や政策判断などをサポートする調整的役割を担う適正な秘書業務と情報発信する広報業務並びに市民のみなさまからの意見をお聴きする広聴業務及び市内等で発生した危機管理案件の情報管理や情報発信を適切に行い、市民と行政の情報共有や情報交流を推進することで、市民の市政への関心を高め市政参画を促進する部署です。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

秘書広報課	多様性社会に適応する情報発信を進め、より広く松阪市の情報を届けます。	評価	A

【評価理由と今後の方針】

各広報媒体の改善として、外国人の読者層向けに１０か国語対応の多言語アプリの導入や公式ＳＮＳのフォロワー数増加への取組、また、アイウエーブ松阪の新コーナーとして子育て世代向けの番組づくりに努めました。

今後においても、より分かりやすく伝わりやすい情報発信を目指し、創意・工夫を行いながら、市民のみなさまの市政への関心が高められる情報発信を行い、併せて新型コロナウイルス感染症に関する情報や市の対応方針など、状況の変化に応じて速やかな情報発信に努めます。

また、市民との意見交換の場として、市内の保育園・幼稚園の保護者のみなさま及び自治会・住民協議会の役員の方々を対象に「市長と語る会」を開催し、市政に対する貴重なご意見を拝聴することができました。

２．令和２年度　「実行宣言」

秘書広報課	**さまざまな媒体を効果的に活用し、市内外に広く市政情報を発信します。**

【部局長シート】

３．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策1	施策番号	施策名
	7　一　②	市民との情報共有

評価指標①

指標名	市ホームページにおける月平均閲覧数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	100,000　件	S	22,500　件	S	
実績	77,500　件	181,892　件		104,392　件		

進捗度の評価

市ホームページにおける月平均閲覧数については、毎年セッション数は増加傾向にあり、当該指標については目標に達しているため、次期総合計画では新たな指標を設定します。

評価指標②

指標名	出前講座参加者数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	8,300　人	S	263　人	S	
実績	8,037　人	8,956　人		919　人		

進捗度の評価

出前講座においては、開催回数、参加者数ともに年々増加傾向にあるため、引き続きＳ評価を維持できるよう取り組みを続けます。

【課長シート】

組織名	秘書広報課	作成者（評価者）	課長　淺井　嘉人
関係する「実行宣言」	令和元年度	多様性社会に適応する情報発信を進め、より広く松阪市の情報を届けます。	
	令和2年度	さまざまな媒体を効果的に活用し、市内外に広く市政情報を発信します。	
関係する『総合計画』施策		７－①　計画的な行政運営	
		７－②　市民との情報共有	

組織の概要（主な業務）

秘書広報課は、市長及び副市長の政策形成や政策判断などをサポートする調整的役割を担う適正な秘書業務と情報発信する広報業務並びに市民のみなさんからの意見をお聴きする広聴業務及び市内等で発生した危機管理案件の情報管理や情報発信を適切に行い、市民と行政の情報共有や情報交流を推進することで、市民の市政への関心を高め市政参画を促進する部署です。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・広報まつさかを１０か国語に対応する多言語化アプリ「Catalog Pocket」を導入し、外国人の読者層にも対応させました。

・松阪市の公式SNSとしてTwitter、Facebook、Instagramのフォロワー数の増加を目指すため、特にInstagramのフォロワー数を増加させるため「松阪の休日」と題し、PRを行い目標のフォロワー数を達成しました。

・愛着のあるチャンネルを目指し広く視聴世代を拡大を図るため、行政チャンネルの愛称「松阪ぎゅ～っとチャンネル」を募集しました。また、アイウエーブ松阪の新コーナーとして、令和元年７月から保育園や幼稚園の給食中の子どもたちの様子を伝えるコーナーや令和２年３月から子育て孫育てのコツを伝えるコーナーを開始し、魅力ある番組づくりに努めました。

・若年層とその保護者世代の視聴機会を増やすため、昨年の松阪高校放送部の市民アナウンサー委嘱に続き、三重高校放送部にもアナウンサーを委嘱し、これまで外注のアナウンサー業務を取り止め高校生と職員アナウンサーで補える形を整えました。

・氏郷まつりで広報ＰＲブースを設置し、まつりに訪れる幅広い世代に松阪市の広報まつさか・HP・SNS・行政チャンネルをＰＲするため、ブランド大使でSNSで人気の松阪市出身の双子モデル「りかりこ」さんに出演していただき、広くＰＲを行うことができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・市民対話活動事業費

市政バスの利用申込み団体が、実施要綱に定める人員が確保できなかったことから実施できず目標が達成できませんでした。

・広報広聴業務推進授業費

回覧文書やポスター配布の依頼件数が前期に比べ後期は依頼件数が少なかったことにより目標が達成できませんでした。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

スマホやタブレット端末の活用が拡大するなかで、行政チャンネルの特別番組など魅力ある番組づくりに努めるとともにインターネット動画共有サイト「Youtube」を活用して情報発信を行うことで、チャンネル登録者数も同時に増やし広報発信力を高めます。

新たに導入した自治体総合アプリ「松阪ナビ」によりSNSの利用者を増やし、速効性のあるプッシュ通知や双方向性を持った市民とのやりとりができる広報媒体の確立を進めます。

新型コロナウイルス感染症収束後の産業支援を目的として、市内で飲食業を営む店舗のPR動画を作成します。

【秘書広報課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	市長会等事業費	一般	7－①	3,140	2,816	①三重県政への要望件数 ②東海市長会への要望件数			継続	2,857	三重県政及び東海市長会への要望件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①３件 ②３件	①3件 ②9件	S			各3件		
2	市政功労等顕彰事業費	一般	7－①	211	211	市政功労者数（人、団体）			継続	192	市政功労者数（人、団体）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10人（団体）	12人（団体）	S			10人（団体）		
3	秘書一般経費	一般	7－①	5,003	5,144	市政等の啓発広告の掲載件数			継続	4,553	市政等の啓発広告の掲載件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						24件	31件	S			25件		
4	広報松阪発行事業費	一般	7－②	98,204	95,114	広報発行部数			継続	97,361	広報発行ページ数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						65,000部/月	65,000部/月	S			32ページ/月		
5	ホームページ管理運営事業費	一般	7－②	4,550	4,550	情報書き込み件数			継続	4,285	情報書き込み件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						890件	941件	S			900件		
6	市民対話活動事業費	一般	7－②	1,233	1,233	①市政バスの利用状況 ②出前講座の利用件数			継続	1,176	①市政バスの利用状況 ②出前講座の利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①50件 ②250件	①49件 ②254件	A			①50件 ②250件		
7	広報広聴業務推進事業費	一般	7－②	71,208	69,975	回覧文書、ポスター配布依頼件数			継続	70,402	回覧文書、ポスター配布依頼件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						４回/月	3.6回/月	A			4回/月		
8	行政情報番組制作事業費	一般	7－②	38,452	35,853	自主制作特集本数			継続	34,340	自主制作特集本数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40本	42本	S			40本		
9	広報一般経費	一般	7－②	8,136	8,136	各部局からの情報提供件数			継続	8,058	各部局からの情報提供件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,480件	1,540件	S			1,500件		

【部局長シート】

令和２年度　防災対策課の「実行宣言」

作成者（評価者）	防災対策課長	北川　高宏

組織の概要（主な業務）

防災対策課は、防災の基本理念である「市民の生命、身体及び財産の安全確保」に基づく、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、市民・企業・行政等がそれぞれの役割を自覚し、相互の連携・協力による危機事態への適切な対策を推進するため、総合的かつ計画的に諸施策を進めます。

特に防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助」「共助」による初動体制の強化を進め、また、近年その発生が懸念される南海トラフ巨大地震や台風等の自然災害に備え「被害の未然防止と最小限化」に向けた取り組みを進め、市民とともに防災対策に努めます。

①新型コロナウイルスの感染症における自然災害時の避難所での対策について、関係機関と連携、協議し対応を強化します。

②平成30年度に策定した「松阪市津波避難計画」に基づき、津波避難困難地域（五主町・松名瀬町の一部）の解消に向け、令和3年度完成を目指して津波避難施設の整備事業を進めるとともに、他の沿岸部地域においても、その地域特性に応じた「地区防災計画」の策定支援に取り組みます。

③山間部地域で懸念される土砂災害からの人的被害を未然に防ぐため、ハザードマップを作成し、その周知を図るとともに、「地区防災計画」の策定への啓発や策定支援に取り組みます。

④市民や地域へ「自助」「共助」意識の向上に向けた取り組みを進めるとともに、家庭備蓄の更なる啓発や公助として必要な食料、飲料水、資機材に加え、感染症対策に必要な備蓄品を配備します。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

防災対策課	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

「松阪市津波避難計画」において、道路狭あい地域として指定された猟師町、町平尾町のある港地区において、また、土砂災害特別警戒区域に指定された大石地区の2地区において「地区防災計画」の策定支援を行い、「松阪市地域防災計画」へ位置付けることができました。

今後は、さらに地域の防災力向上に向けて、住民協議会単位で策定支援を行い、実効性のある防災体制を目指します。

防災対策課	既存の避難所運営マニュアルの内容精査・改訂を実施します。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

平成24年3月作成の松阪市の避難所運営マニュアルの改訂について、検討委員会を立ち上げ、既存の避難所運営マニュアルの内容を精査し、令和2年3月に改訂することができました。

今後は、新型コロナウイルスの感染症対策について、関係機関と連携、協議し、さらにマニュアルを機能強化していく必要があります。

２．令和２年度　「実行宣言」

防災対策課	**地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。**
防災対策課	**感染症対策について機能強化した避難所運営マニュアル等を作成します。**

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

施策番号	施策名
5　一　④	防災・危機管理対策の充実

関係施策1

評価指標①

指標名	災害に対する備えをしている市民の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	50.0 %	B	21.5 %	C	
実績	28.5 %	41.4 %		12.9 %		

進捗度の評価

防災対策への市民意識の重要度は高く、そのような中、市民一人ひとりの防災意識を高めるため、令和元年度においては年間100回を超える地域での出前講座や防災訓練等を実施し、防災啓発や自主防災・地域防災体制の強化に取り組んできたところです。

しかしながら、4年間としては大きく数値を向上することはできましたが、目標数値には至らなかったことから、引き続き啓発活動、地域の防災体制充実に向けた支援を行います。

評価指標②

指標名	木造住宅耐震診断の受診件数（累計）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	2,982 件	S	1,000 件	S	
実績	1,982 件	3,332 件		1,350 件		

進捗度の評価

各種イベント、啓発チラシ、出前講座などの機会を活用し、住民協議会や自治会を中心に働きかけを行うとともに、三重県木造住宅耐震促進協議会等と協働し、昭和56年以前の住宅団地等の戸別訪問等に重点を置いた「ローラー作戦」にも取り組んできました。

その結果、平成29年度からは除却工事も補助対象となったことも加わり、耐震診断の受診件数が目標を大きく上回り、震災時における倒壊家屋の減少や人的被害の防止など、被害低減を図ることができました。今後もあらゆる機会を通じ啓発活動に取り組みます。

評価指標③

指標名	市の防災対策への市民満足度					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	3.00 /5	A	0.28 /5	D	
実績	2.72 /5	2.82 /5		0.10 /5		

進捗度の評価

地震や台風などの災害に強いまちづくりの政策に対して、依然として市民意識の重要度は高いものの、満足度においては目標とした数値を達成することができませんでした。今後も引き続き防災訓練等を通じて関係機関と連携するとともに、避難所の確保や備蓄品の整備、感染症対策に必要なマスク、アルコール消毒液等の追加など、災害が発生した際の被災者等への支援体制の構築を進めます。

【課長シート】

組織名	防災対策課	作成者（評価者）	課長　北川　高宏
関係する「実行宣言」	令和元年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。	
		既存の避難所運営マニュアルの内容精査・改訂を実施します。	
	令和2年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。	
		感染症対策について機能強化した避難所運営マニュアル等を作成します。	
関係する『総合計画』施策		５－④　防災・危機管理対策の充実	

組織の概要（主な業務）

防災対策課は、防災の基本理念である「市民の生命、身体及び財産の安全確保」に基づく、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助・共助」による初動体制の強化を進め、大規模地震や台風等の自然災害に備える取り組みや『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンに掲げ、市民・地域とともに防災対策に努めます。

令和2年度においては、自然災害時の避難所の在り方について、新型コロナウイルスの感染状況がある中、関係機関と連携、協議し感染症対策を強化した避難所運営が求められています。また、引き続き沿岸部や山間部地域とのワークショップを開催して、地域特性に応じた『地区防災計画』の策定を地域や防災関係団体と協働で進め、実行性のある防災体制の確立をめざします。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・既存の避難所運営マニュアルの内容を精査し、令和2年3月に改訂することができました。

・市民への防災啓発に向け、担当職員の知識向上を目的に、毎年1名以上防災士の資格取得を実施しています。

・市防災訓練をより実効性のある実働型に切り替え、共助として地域を主体とした避難所運営訓練や公助では消防団を中心に救助実働型訓練、災害対策本部では災害時の様々な事象への図上訓練を実施しました。

・一般木造住宅耐震診断の受診に向けての啓発については、民間事業者への委託により、診断員が戸別訪問し、耐震事業の重要性などの啓発を行いました。

・地域が自発的に作成し、地域の防災力を向上させることを目的とした地区防災計画に対し、2地区の策定支援を行い、松阪市地域防災計画へ位置付けることができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・既存の避難所運営マニュアルは、令和2年3月に改訂することができたものの、新型コロナウイルスの感染症対策について、関係機関と連携、協議しマニュアルを機能強化していく必要があります。

・一般木造住宅に係る各種耐震施策を毎年継続して実施し、耐震診断の受診数は増加傾向にあるものの、その後の補強工事など、近年その申請が減少してきている状況です。

このことから、市民の生命・財産を守るためにも、より一層市民への「自助」の取り組みに対する意識啓発の強化が必要です。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・地域の防災力を向上させることを目的とした地区防災計画の策定に対し、住民協議会単位の2地区で策定支援を行い、実行性のある防災体制の確立に取り組みます。

・避難所の感染症対策強化に向けて、県等の関係機関と連携を図り避難所運営マニュアルの内容を機能強化するとともに、感染症対策に必要な備蓄品（マスク、アルコール消毒液等）を配備していきます。

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	防災一般経費	一般	５－④	13,923	13,354	防災担当職員の防災士資格取得率			継続	13,305	防災担当職員の防災士資格取得率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50.0%	50.0%	S			60.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	防災啓発事業費	一般	５－④	13,163	8,993	防災出前講座への女性参加率			継続	15,163	防災出前講座への女性参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50.0%	49.4%	A			50.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	防災訓練事業費	一般	５－④	1,000	697	防災関係機関との総合防災訓練			継続	900	防災関係機関との総合防災訓練		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	一般木造住宅耐震診断事業費	一般	５－④	23,308	23,318	耐震診断の受診戸数			継続	23,604	耐震診断の受診戸数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						400戸	400戸	S			450戸		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	防災設備等管理事業費	一般	５－④	49,921	44,645	防災行政無線の稼働率			見直し	51,591	移動系防災行政無線の代替機能の充実		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						67.0%	67.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金	一般	５－④	28,355	43,355	耐震施策（除却含む）事業の補助件数			継続	73,800	耐震施策（除却含む）事業の補助件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50件	111件	S			200件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	防災行政無線整備事業費	一般	５－④	163,510	166,150	カバー目標面積達成率			見直し	23,850	防災行政無線の稼働率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費	一般	５－④	1,305	572	家具固定実施件数			見直し	577	家具固定実施件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100戸	28戸	E			50戸		

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	国民保護法推進事業費	一般	5－④	236	236	国民保護協議会の開催			継続	227	国民保護協議会の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	コミュニティ助成事業補助金	一般	5－④	0	2,000	防災用資機材の整備			継続	0	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1地区	1地区	S			-		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	防災行政無線基地局舎管理事業費	一般	5－④	3,966	3,315	カバー目標面積達成率			見直し	3,825	同報系防災行政無線の稼働率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	地域防災計画策定事業費	一般	5－④	1,431	1,431	防災会議委員への防災情報提供			継続	1,423	防災会議委員への防災情報提供		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	災害用備蓄管理事業費	一般	5－④	22,618	13,687	非常食の備蓄率			継続	12,508	非常食の備蓄率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	耐震シェルター設置事業補助金	一般	5－④	800	0	-			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						-	-	-					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	地域防災活動推進助成金	一般	5－④	1,600	1,155	助成金交付団体数			継続	1,570	助成金交付団体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20団体	18団体	A			20団体		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	避難路沿道建築物耐震診断補助金	一般	5－④	3,160	0	耐震診断受診件数			継続	15,680	耐震診断受診件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50.0%	0	-			7件		

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金	一般	５－④	5,749	0	耐震補強設計の補助件数割合			継続	4,534	耐震補強設計の補助件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						16.0%	0	-			1件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	津波避難対策事業費	一般	５－④	2,655	917	地区避難マップ作成・啓発（新規）			継続	1,620	地区避難マップ作成・啓発（新規）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2地区	1地区	C			2地区		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	津波避難施設整備事業費	一般	５－④	22,630	25,776	基本設計・用地測量・地質調査			継続	28,456	実施設計・用地買収・造成工事		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1式	1式	S			1式		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	危険ブロック塀等除却事業補助金	一般	５－④	10,000	6,217	危険ブロック塀等除却申請数			継続	10,000	危険ブロック塀等除却申請数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						85件	75件	B			85件		

【防災対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	防災出前講座や地域訓練への参加・支援・指導		5－④			出前講座・地域訓練支援回数			継続		出前講座・地域訓練支援回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90回	105回	**S**			60回		
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(2)	親子防災キャンプの実施		5－④			親子で参加できる防災講座の実施			継続		親子で参加できる防災講座の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30組	14組	**D**			20組		
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(3)	避難所運営マニュアルの改訂		5－④			既存避難所運営マニュアルの見直し・改訂			継続		既存避難所運営マニュアルの機能強化		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1式	1式	**S**			1式		

【部局長シート】

令和２年度　企画振興部の「実行宣言」

作成者（評価者）	部長	家城　斉和
	地域振興担当理事	野呂　隆生

組織の概要（主な業務）

企画振興部は、以下の役割を担っています。
①市のまちづくりの基本計画である『総合計画』の策定や進捗管理
②『総合計画』の各政策・施策を効率的効果的に実施するための行財政改革の推進
③先進技術等の活用により市民サービスの利便性向上と市役所業務の効率化を図る情報化の推進
④本庁管内及び嬉野、三雲、飯南、飯高の4つの地域振興局管内における特色ある豊かな地域づくりを、地域連携、協働という視点でサポートしていく

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

経営企画課	総合計画の適切な進捗管理を図り、効果的な施策の推進に努めます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
総合計画の進捗管理は、施策評価システムを用い行っており、職員への研修会を開催し理解と浸透を図りました。実施計画ヒアリング時には指標の見直し等の指示を行い、各課の理解度や意識に課題はあったものの令和2年度予算への反映を行ったことにより一定の浸透が図れました。今後も継続して更にブラッシュアップを行っていきます。

情報企画課	市民に役立つ情報施策を実現するとともに、業務効率の向上に努めます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
自治体総合アプリ「松阪ナビ」を構築、公開し、プッシュ機能、投稿機能等により、HPや広報誌ではできなかった新たな市民への情報提供施策を実現しました。
また、住民情報システムの更新と並行して複合機を導入し、行政事務の効率化を進めました。
引き続き市民、利用者の視点に立った情報システムの有効活用を推進していきます。

市政改革課	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
すべての職員が「顧客（市民）本位」の視点に立ち改善活動に取り組み市民に満足いただける質の高い行政サービスの提供をめざすため、職員アワードについて、個人表彰から係、組織等の取組み表彰への見直しと職員提案制度の創設を行いました。
公共施設マネジメントの数値目標を総面積の削減からトータルコスト削減へ見直す方向に整理し、併せて所管課との横断的協議を積極的に進めました。また、「施設使用料等検討委員会」にて公平な受益者負担の検討を開始するなど持続可能な市政運営の推進に取組みました。
今後も、これらの取組みや検討の結果を活かし、全庁的な行財政改革を推進していきます。

【部局長シート】

地域づくり連携課 嬉野地域振興局 三雲地域振興局 飯南地域振興局 飯高地域振興局	**地域主体の個性ある地域づくりを支援します!**	**評価**	**A**

【評価理由と今後の方針】

地域づくりの推進については、これまで検討を進めてきた住民自治組織の一本化等について地域との合意が図られ、基本的な方向性を中間報告という形で公表することができました。また、住民協議会が全市域に設立され8年が経過した今、地域の特性を生かした取り組みや地域課題の解決の活動が進み、住民協議会に関わる市民や団体も増えているため認知度は上がっています。しかし、活動への参加率が低いという現状があるため、住民自治組織の一本化によって、地域が一体となって地域課題の解決などに取り組んでいこうという意識をいかに醸成していくかが課題であります。

地域振興局管内では飯南と飯高、嬉野と三雲で連携会議を開催して情報や地域課題等の共有を行い、事業の調整や連携を図ることができました。このうち中山間地域の移住促進については令和元年度から取り組みを始めた嬉野地域においても空家バンクを通じて2件の移住につなげることができ、全体的にもセミナーや体験イベントなどを実施し、利用者登録、物件登録、移住者数とも目標を達成することができました。その他、過疎地域である飯南・飯高地域においては、カヌーや登山など、地域資源を生かしたアウトドアイベントを実施し、宿泊者増にみられるように観光交流人口の増加を図ることができました。

２．令和２年度　「実行宣言」

経営企画課	**新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。**
情報企画課	**利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組みます。**
市政改革課	**「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。**
地域づくり連携課 嬉野地域振興局 三雲地域振興課 飯高地域振興課 飯南地域振興課	**令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。**
地域づくり連携課 嬉野地域振興局 飯高地域振興課 飯南地域振興課	**空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。**
嬉野地域振興局 飯高地域振興課 飯南地域振興課	**中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口２％増を目指します。**

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策1

施策番号	施策名
4　一　①	住民協議会・市民活動の推進

評価指標①

指標名	地区住民協議会の認知度					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	45.0	%	S	20.3	%	S
実績	24.7	%	63.5	%		38.8	%	

進捗度の評価

全市域に住民協議会が設立され、8年が経過しました。自主的な活動も進み、時間とともに関わりを持つ市民や団体も増えていることもあって目標は達成しました。今後、さらに市民の認知度を上げていくとともに、住民協議会の活動に関わりを持つ市民の数や地域課題の共有といった点が課題であります。

評価指標②

指標名	地区住民協議会への参加率					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	40.0	%	C	16.3	%	E
実績	23.7	%	21.7	%		-2.0	%	

進捗度の評価

住民協議会への認知度は上がっている一方、参加率は伸びず目標は達成できませんでした。住民協議会の自主的な活動は進んでいますが、今後、活動をいかに市民へ周知していくか、いかに多くの市民を巻き込んでいくかということが課題であります。

関係施策2

施策番号	施策名
6　一　⑧	中山間地域の振興

評価指標①

指標名	空き家バンク利用登録件数(累計)					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	200	件	S	114	件	S
実績	86	件	285	件		199	件	

進捗度の評価

田舎暮らし体験イベントなど様々な機会を通じて空家バンク制度をはじめ移住促進のための情報発信を行い、大幅に目標を上回る利用者登録につなげることができました。現在、働く場所を問わないテレワークが推進されるなど、働き方が大きく変わりつつあり、都市部では田舎暮らしを希望する人も増えていることから、目的やターゲットを絞った情報発信の充実、また、地域との協働の推進、物件の確保が課題です。

【部局長シート】

関係施策２

評価指標②

指標名	空き家バンク物件登録軒数(累計)				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	50 軒	S	22 軒	S
実績	28 軒	88 軒		60 軒	

進捗度の評価

空家バンク制度を運用し6年が経過し、地域の理解や協力もあって目標を上回る物件が確保でき、契約に結び付けることができました。空家所有者の事情で登録に至らない場合もありますが、今後、登録件数を増やしていくためには個々の事情をいかに解決していくかが課題であります。

評価指標③

指標名	観光施設の宿泊者数（飯南・飯高管内）				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	13,000 人	S	2,481 人	S
実績	10,519 人	17,128 人		6,609 人	

進捗度の評価

地域資源を活用した取り組みや情報発信を通じて誘客を図ったことで、宿泊者数の増加につながり、目標を達成することができました。新たな感染症の拡大に伴い、ソーシャルディスタンスの重要性が叫ばれる今、自然豊かで広々とした空間でゆったりと過ごすことができる地域の良さや楽しみ方など、様々な地域情報の発信の充実と地域資源の活用が課題です。

関係施策３

施策番号	施策名
7 一 ①	計画的な行政経営

評価指標①

指標名	総合計画の認知度				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	50.0 %	E	20.0 %	E
実績	30.0 %	13.8 %		-16.2 %	

進捗度の評価

総合計画の認知度が上がらなかったが、本来は認知度より進捗度によることが重要であることから、次回からは「総合計画の進捗度」に指標を変更するとともに、次期総合計画においては、より精度の高い数値目標の設定をし策定を行います。

関係施策４

施策番号	施策名
7 一 ③	健全な財政運営

評価指標①

指標名	公共施設(建物)の延床面積削減率				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	8.00 %	D	8.00 %	D
実績	- %	3.55 %		3.55 %	

進捗度の評価

今後40 年間の更新費用の推計から『公共施設等総合管理計画』においてこの4年間の施設面積削減率を８％（約5万㎡）と掲げていましたが、市民ニーズを踏まえると現実的でないことから、数値目標を総面積の削減からトータルコスト削減へ見直す方向で整理しました。

【課長シート】

組織名	経営企画課	作成者（評価者）	課長　藤木　洋司
関係する「実行宣言」	令和元年度	総合計画の進捗管理を図り効果的な施策の推進に努めます！	
	令和2年度	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。	
関係する『総合計画』施策	７－①　計画的な行政運営		

組織の概要（主な業務）

経営企画課は、重要施策の企画や各部局の総合調整を担う課として業務を行うとともに、総合計画に掲げる政策・施策が着実に推進が図られるよう、施策評価システムを用いて効果や進捗度合の管理を行っております。また、国勢調査を始め統計法に基づく各種統計調査を行うとともに、それを基に効率的な行政運営が出来る様に統計情報の分析や、ホームページ等を活用し人口をはじめ各種統計結果を市民へ情報提供を行っています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・3,000人を対象として市民意識調査を2月に実施し、質問数が大幅に増加（91問→136問）しましたが、回収率は５１．８％（前年比０．３％減）でした。

・若者による松阪の将来ビジョンを検討する「まつさか若者クラブ2nd season」では、ワークショップでまとめた、今後取り組むべき政策や事業について市長に報告を行いました。

・長期的な視点から持続可能な松阪について検討をいただく「超高齢社会対策検討委員会」を立ち上げ、各委員の専門的見地からの意見を次期総合計画に反映を行うため、委員会を４回開催しました。

・5年ごとに実施される農林業センサスを実施し、農林業・農山村の現状と変化の状況把握を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・総合計画の進捗度合を数字で測る施策評価システムについて、職員向けの研修会も実施し浸透に努めましたが、全職員への理解に繋がるには至りませんでした。今後も継続して、職員への周知を図っていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・新たな総合計画を策定するにあたり、庁内での検討委員会やワーキンググループを組織し横断的な協議を行うとともに、各施策に適正な数値目標の設定を行い達成度の可視化を行います。また、市民意識調査や市民懇談会、パブリックコメント等での市民の意向も反映を行っていきます。

・国勢調査の実施年度であり、正確な調査および捕捉を行うとともに、事故やトラブルがないように調査を実施します。また、新たな取り組みとして、コールセンターやインターネット窓口等を開設します。

【経営企画課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	定住自立圏構想推進事業費	一般	7－①	470	342	具体的取組の平均進捗率			継続	369	具体的取組の平均進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70.0%	77.1%	S			50.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	松阪市政推進会議事業費	一般	7－①	349	615	市政に対する提案および改善案の実行数			継続	866	市政に対する提案および改善案の実行数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3件	2件	C			3件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	総合計画策定事業費	一般	7－①	165	148	各施策の平均達成度			継続	8,184	各施策の平均達成度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	50.0%	C			25.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	若者チャレンジ松阪創造事業費	一般	7－①	162	14	会合への参加率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	51.0%	C					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	超高齢社会対策検討委員会事業費	一般	7－①	2,160	591	課題および施策の抽出数			継続	873	課題および施策の抽出数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2件	4件	S			2件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	大学誘致等基礎調査事業費	一般	7－①	0	0					2,500	アンケートの回収率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	企画一般経費	一般	7－①	1,075	787	各施策の平均達成度			継続	1,022	各施策の平均達成度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	50.0%	C			25.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	統計調査一般経費	一般	7－①	6,918	3,855	調査員の登録数			継続	5,766	調査員の登録数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						155人	161人	S			155人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	各種基幹統計調査事業費	一般	7－①	20,458	19,185	調査員の登録数			継続	80,408	調査員の登録数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						155人	161人	S			155人		

【課長シート】

組織名	情報企画課	作成者（評価者）	課長　田中　靖
関係する「実行宣言」	令和元年度	市民に役立つ施策を実現するとともに、業務効率の向上に努めます！	
	令和2年度	利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組みます。	
関係する『総合計画』施策	７－①　計画的な行政運営		

組織の概要（主な業務）

情報通信技術は市民に提供している様々なサービスを支えると共に、限られたリソースの下で市の業務を遂行する役割を担っており、これらの基となるシステム及びネットワークを安全かつ正確に稼働させることが求められています。

上記の業務を確実に履行していくためには、市の情報やネットワークが安全に保たれている環境を提供しなければなりません。この中には、市が保有する情報を確実に守るだけでなく、考えられる脅威からのリスクの極小化に努めることも含まれます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・自治体総合アプリ「松阪ナビ」を構築し、令和2年3月23日に広く公開しました。

・平成28年度から取り組んできた住民情報システムを契約更新時期に合わせて更新しました。事前の準備やベンダーとの連絡に注力した結果、大きなトラブルに至ることなく更新を完了できた。

・高性能複合機を11台導入しました。なお、導入に当たっては、設置場所、利用状況を踏まえて、改めて検討した結果、当初は12台の導入を予定していたが、11台を導入することとしました。

・職員用パソコンを1,830台貸与しました。

・社会保障・税番号制度システムを11件改修し、利便性を向上させました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・業務的な成果を成す中で、過剰な業務負荷が生じたことから、課全体のマネジメントの見直しを図りたい。

・業務量が平年に比べて多かったことから、セミナー、研修等の参加回数が少なくなりました。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・マイナンバー関連事業、新しくマイナポイント関連事業に取り組みます。

・職員用パソコンを調達し、貸与します。

・基幹系システム用端末等の機器を更新します。

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急に対応すると共に継続して多面的な施策に取り組みます。

【情報企画課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	庁内ＯＡ化推進事業費	一般	７－①	72,081	69,613	職員用パソコン貸与数			継続	74,916	職員用パソコン貸与数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1830台	1830台	S			1830台		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	システム管理事業費	一般	７－①	197,488	194,177	システムダウンタイム			継続	197,377	システムダウンタイム		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						ゼロ	0.01%	A			ゼロ		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	庁内ネットワーク管理事業費	一般	７－①	209,680	205,221	システムダウンタイム			継続	203,181	システムダウンタイム		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						ゼロ	0.01%	A			ゼロ		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	住民情報システム更新事業費	一般	７－①	49,234	49,234	各システム更新切替時の安定稼働率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	情報化推進事業費	一般	７－①	6,121	3,612	自治体総合アプリの導入			継続	2,972	情報化推進委員会等の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1件	1件	S			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	社会保障・税番号制度システム改修事業費	一般	７－①	16,135	13,497	システムの改修			継続	15,490	システムの改修		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2件	11件	S			2件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	プリンタ等統合事業費	一般	７－①	7,837	7,500	高機能複合機等の導入			継続	3,966	高機能複合機等の保守		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12台	11台	S			33台		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	ＩＴ推進一般経費	一般	７－①	3,012	3,012	セミナー、研修会等への参加回数（延べ）			継続	6,500	セミナー、研修会等への参加回数（延べ）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40回	14回	D			10回		

【課長シート】

組織名	市政改革課	作成者（評価者）	課長　岡本　孝雄
関係する「実行宣言」	令和元年度	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします！	
	令和2年度	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。	
関係する『総合計画』施策		７－①　計画的な行政運営	
		７－③　健全な財政運営	

組織の概要（主な業務）

限られた行政資源を有効に活用し、最少の経費で最大の効果を挙げるため、『松阪市行財政改革推進方針』に基づき「行政経営」「選択と集中」の視点を持って行財政改革に取り組んでいます。

公共施設の老朽化が著しいことから、将来負担を次世代に先送りせず、健全で持続可能な行政経営をしていくため、施設経営の視点に立ち、公共施設マネジメントに取り組んでいます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」において『書かない窓口』『振興局宿直の廃止』について答申しました。

・「実行宣言」においてPDCAサイクルの評価改善が効果的にできるよう書式を改善しました。

・職員アワードを個人表彰から係等の取組み表彰へ変更し職員のモチベーションの向上を図りました。

・政策形成能力の向上を図るため職員提案制度を創設しました。

・共創デスクを含め民間提案の窓口を一本化しました。

・「施設使用料等検討委員会」にて公平な受益者負担の検討を開始しました。

・遊休地の販売促進のため建物付きでの情報発信などに取り組みました。

・所管課との横断的協議を21施設に対し実施し、今後の施設のあり方等を検討しました。

・公共施設マネジメント数値目標を施設延床面積削減率からトータルコスト削減へ方向を見直しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・公共施設マネジメントの数値目標をトータルコスト削減へ見直すにあたり、中長期的な視点で約700施設の維持管理費用を含めた各施設のライフサイクルコストを把握できるよう改善する必要があります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・「行革方針」は総合計画に示す将来像を効率的・効果的に実現するためのものであることから、令和2年度～5年度の新たな行財政改革推進方針の策定に取り組みます。

・職員提案制度や民間提案を積極的に募集することで、「顧客（市民）本位」の視点に立ち、改善活動に取り組み、市民に満足いただける質の高い行政サービスの提供をめざします。

・施設マネジメントはシステムを導入することで公共施設のトータルコストの算出を可能とし、『総合計画』において数値目標を設定します。

【市政改革課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	行財政改革推進事業費	一般	７－①	1,011	1,011	「行財政改革推進方針」の達成度			継続	1,020	「行財政改革推進方針」の達成度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	84.0%	S			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	公共施設マネジメント推進事業費	一般	７－③	1,501	1,501	基金及び起債を活用した施設の除却・集約化件数			見直し	6,401	公共施設トータルコスト削減施設数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7件	9件	S			10件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	公共施設点検管理事業費	一般	７－③	46,229	43,050	質の高い点検調査の実施			継続	31,200	質の高い点検調査の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						72施設	72施設	S			53施設		

【市政改革課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度				
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標			
(1)	「市民のための市役所」に向けた組織のあり方検討		７－①			検討課題に対する取組割合			継続		検討課題に対する取組割合			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価	
						100%	100%	S			100%			
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標			
(2)	「民間活力の導入」の推進		７－①			新規民間活力導入事業数			継続		新規民間活力導入事業数			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価	
						1件	1件	S			３件			
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標			
(3)	「行政経営品質」改善活動の推進		７－①			行政経営品質改善活動の達成度			継続		行政経営品質改善活動の達成度			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価	
						80%	85%	S			80%			
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標			
(4)	有料広告事業等の推進		７－①			広告等媒体数			継続		広告等媒体数			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価	
						15件	15件	S			15件			
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標			
(5)	「公共施設マネジメント」に関する職員研修の実施		７－③			公共施設マネジメント研修の理解度			継続		公共施設マネジメント研修の理解度			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価	
						80%	83%	S			80%			
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標			
(6)	施設カルテの更新・公表		７－③			施設カルテの更新・公表回数			継続		施設カルテの更新・公表回数			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価	
						1回	1回	S			1回			

【課長シート】

組織名	地域づくり連携課	作成者（評価者）	課長　村林　由美子
関係する「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
関係する『総合計画』施策		４－①　住民協議会・市民活動の推進	
		６－⑧　中山間地域の振興	

組織の概要（主な業務）

地域づくり連携課は、地域の特性を生かした住民主体のまちづくりを推進しています。そのために、住民協議会や自治会等の地縁組織、市民活動団体の支援をはじめ、これらの地域団体と企業、行政が連携・協働するまちづくりに取り組んでいます。また、少子高齢化や人口減少が進む中山間地域を活性化する取り組みの一つとして移住促進の取り組みを進めています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・平成24年3月に市全域に住民協議会が設立され、毎年地域課題を解決するための様々な活動に取り組んできたことによって住民協議会に対する地域住民の認知度が高まっています。

・住民協議会や市民団体の活動を支援する「地域の元気応援事業」の補助要件や補助率などを見直したことによって事業への応募増につなげることができました。

・住民協議会、自治会連合会、公民館の代表と市で住民自治組織のあり方について検討を行い、今後の住民自治組織のあり方を中間報告という形で一定の方向性を示すことができました。

・平成29年度からの４年間、計画的に地区市民センター（徳和と宇気郷を除く19施設）のトイレの男女別化などの改修を行い、施設の利用環境を改善することができました。

・移住につなげていく取り組みの一つとして、田舎暮らしに興味のある方を対象に体験交流イベントや空家活用セミナーを開催しました。同時に地域の方々の移住に対する意識を高めることができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・住民協議会への認知度は年々高まっているものの、市民意識調査によると住民協議会への参加率は、60代・70代の参加が約8割と高いものの、10代から40代の参加が低くなっています。この調査結果を住民協議会と情報共有し、若い世代の参加率を高めるための取組を進めていかなければなりません。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。

・４つの地区市民センターのトイレの男女別化などの改修を計画に基づいて行い、市民が利用しやすい施設に改善します。

・鎌田中学校区をエリアとする地域交流センターを拠点に、子どもから高齢者まで幅広い世代が地域づくりに取り組むモデルとして地域活動をサポートしていきます。

・田舎暮らし体験イベントなどを通じて移住希望者と地域の交流を促進するとともに、空家バンク制度を活用し、若者世代を中心に18人の移住につなげます。

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	松阪市自治会連合会補助金	一般	4－①	6,500	6,500	年間事業計画の実施率			継続	6,500	年間事業計画の実施率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	**S**			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	地域マネジメント推進事業費	一般	4－①	1,746	1,746	市民アンケートにおける「住民協議会」の認知度			継続	1,529	市民アンケートにおける「住民協議会」の認知度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70.0%	63.5%	**A**			70.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	地区集会所建設補助金	一般	4－①	24,500	17,000	補助メニューに対する満足度			継続	24,775	補助メニューに対する満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	81.0%	**S**			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	住民協議会活動交付金	一般	4－①	81,550	80,750	市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率			継続	82,786	市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40.0%	21.7%	**C**			40.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金	一般	6－⑧	1,000	230	げんきアップ松阪への登録数			見直し	1,000	市民活動サポート部門の応募数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40団体	40団体	**S**			6団体		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	市民活動センター管理運営事業費	一般	4－①	21,076	21,076	市民活動センターの登録団体数			継続	21,203	市民活動センターの登録団体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						490団体	484団体	**A**			500団体		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	市民活動センター施設整備事業費	一般	4－①	1,090	490	市民活動センターの利用者数			見直し	1,019	市民活動センターのLED化		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						23,000人	19,871人	**B**			70.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	地域づくり連携一般経費	一般	4－①	2,509	2,509	部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価			継続	2,325	部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	コミュニティ助成事業補助金	一般	4－①	22,500	18,600	コミュニティ助成事業への応募団体数			継続	22,500	コミュニティ助成事業への応募団体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10団体	10団体	S			10団体		
10	移住支援補助金	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				0	0	移住支援補助金の利用件数			継続	2,244	移住支援補助金の利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１件	0件	-			３組		
11	地区市民センター管理運営事業費	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				87,463	91,458	地区市民センター利用件数			継続	91,740	地区市民センター利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10,000件	約9,700件	A			10,000件		
12	地区市民センター施設整備事業費	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				58,834	58,834	地区市民センター利用件数			継続	41,305	地区市民センタートイレ改修(男女別化)		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10,000件	約9,700件	A			4件		
13	空家バンク活用補助金	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				4,200	4,200	メディアや会議等を通じた広報活動の実施			継続	3,800	メディアや会議等を通じた広報活動の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5回	5回	S			5回		
14	地域おこし協力隊活動事業費	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）				方針	当初予算（千円）	活動指標		
				0	1,184	SNS等での情報発信件数			継続	3,713	SNS等での情報発信件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						150回	220回	S			250回/年		
15	地域おこし協力隊活動補助金	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				0	900	移住定住を促進するイベントの実施			継続	3,334	移住定住を促進するイベントの実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１件	０件	E			３回/年		

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	住民自治のあり方検討会		－			中間課題の取りまとめ			継続		地域自治組織の確立		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(2)	地域交流センター		－								地域と学校が連携した取り組み		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											10回		

【課長シート】

組織名	嬉野地域振興局	作成者（評価者）	局長　松本　健
関係する「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
		中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口２%増を目指します。	
関係する『総合計画』施策		４－①　住民協議会・市民活動の推進	
		６－⑧　中山間地域の振興	

組織の概要（主な業務）

嬉野地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。各住民協議会の「地域計画」実現に向け、地域や市民団体との連携・協働に取り組んでいます。

嬉野宇気郷、中郷の中山間地域では、人口減少対策のための移住促進、中川地区では都市化によるコミュニティ機能の脆弱対策、中原地区では浸水対策など、各地域が抱える多様な課題の解決に向け、地域や関係課等と連携し、また各地域振興局とも情報共有を図り、安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議について目標の１２回開催し、災害対策や振興局のあり方などについて協議・情報共有を行いました。

・嬉野管内独自の振興局だより「うれし伝」を年１２回発行し様々な行事の紹介、地域の活動紹介など定期的に情報発信を行いました。

・公共施設等総合管理計画に基づく地域集会所の自治会への譲渡について合意を得ることができました。

・地域活性化事業(おおきんまつり等）については、目標を上回る参加者数となりました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・おどろまいかダンスコンテストについては、開催日が高等学校のテストと重なり参加チームが、２０チームから１３チームに減少しました。令和2年度は、時期を2月上旬に変更し参加チームを増やしていきます。

・嬉野音楽祭については、昨年度と同じ１０バンドの出演でしたが、参加者が半減しました。令和2年度については、周知に力を入れていきます。

・ふれあい健康まつりについては、目標参加者数を500人以上としていましたが、実績は400人でした。令和2年度については、子育てコーナーを設置し若い世代の参加率を上げ、全世代の方の健康づくりの意識向上を図ります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・地域活性化事業（おおきんまつり等）や中山間地域活性化事業等を通じ、6地区の住民協議会、自治会、市民団体と連携、協働に取り組み、地域の特性を生かした地域活性化をすすめていきます。

・地域資源の整備を各住民協議会と協働して進めるとともに、活用方針を定めて魅力化を図り、情報発信を強化するなど、地域資源の観光資源化を進めます。

・市民サービス向上について、三雲地域振興局との情報共有と連携を図ります。

・地域づくり連携課、飯南・飯高地域振興局と連携して、中山間地域の移住促進を進めていきます。

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	嬉野地域振興局管理運営事業費	一般	７－①	37,030	36,735	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			継続	39,386	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	地域活性化事業費	一般	４－①	12,850	15,648	イベント参加者数（９事業）			継続	14,681	イベント参加者数（９事業）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30,000人	32,211人	S			30,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	中山間地域活性化事業補助金	一般	４－①	8,600	6,578	イベント参加者数（15事業）			継続	8,000	イベント参加者数（15事業）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						13,000人	12,389人	A			13,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	中川新町地域交流センター管理運営事業費	一般	７－①	6,093	5,581	交流センター利用者数			見直し	5,433	交流センター利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20,000人	17,006人	B			17,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	地域集会所管理事業費	一般	７－①	249	336	地域集会所の耐震診断、修繕			継続	2,880	地域集会所の耐震診断、修繕		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1か所	1か所	S			6か所		

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	公共施設等総合管理計画に基づく地域集会所の整理		―			自治会への譲渡数			継続		-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１か所	１か所	S			-	-	
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(2)	うれしのを美しくする運動の活性化		―			①参加者数 ②総回収量の削減			継続		新型コロナウイルス感染症対策により取り止め		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①7,300人以上 ②3,000kg以下	①7,006人 ②3,200kg	A			―		
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(3)	おどろまいかダンスコンテスト事業		―			①出演団体数 ②来場者数の増			継続		①出演団体数 ②来場者数の増		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①20チーム ②700人	①13チーム ②670人	B			①20チーム ②700人		
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(4)	三雲地域振興局との情報共有と連携の推進		―			連携会議開催回数			継続		連携会議開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(5)	嬉野管内独自の広報誌「うれし伝」の発行		―			広報誌発行回数			継続		広報誌発行回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(6)	嬉野音楽祭事業		―			①出演団体数 ②来場者数の増			継続		①出演団体数 ②来場者数の増		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①10バンド ②700人	①10バンド ②350人	B			①10バンド ②700人		
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(7)	ふれあい健康まつりの活性化		―			参加者数			見直し		50歳未満の参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						500人以上	400人	B			50%以上		

【課長シート】

組織名	三雲地域振興局	作成者（評価者）	局長　荒川　浩和
関係する「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
関係する『総合計画』施策	４－①　住民協議会・市民活動の推進		

組織の概要（主な業務）

三雲地域振興局は、管内の行政サービスと防災の拠点であり、地域づくりを推進していく拠点でもあります。地域振興を図る取り組みとして「武四郎まつり」「鵲七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」があり、４つの住民協議会や自治会、市民団体等と連携・協働し、地域の特性を生かした取り組みを進めています。また、平常時から消防団をはじめ防災関係団体などと連携し、地域の安全・安心の確保にも努めています。

その他、独自に広報紙「みくも振興局だより」を定期的に発行し、行政情報とともに様々な地域行事や活動などの情報発信にも取り組んでいます。

振興局舎については、令和元年度、三雲天白公民館が振興局舎２階へ移転し、公民館事業と振興局事業の拠点となりましたが、維持管理等において効率化と経費削減に取り組むとともに活用も図っています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議を目標の１２回を実施し、災害対策や連携のまつりなどについて会議を行いました。

・三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年１２回発行し様々な行事の紹介、地域の活動紹介など定期的に情報発信を行いました。

・住民協議会や自治会、消防団等の行事、会議に参加し連携を図りました。

・地域活性化事業として「武四郎まつり」、「鵲七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」を開催し地域の活性化を図りました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・武四郎まつりの参加者が約5,500人で、活動指標の目標人数「6,500人以上」が達成できませんでした。実行委員会とともに催しの検討及び情報発信の方法などの工夫が必要です。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・三雲地域振興局は、三雲管内の地域づくりを担い、同時に地域活動の中核と位置づけられる組織であることから、「武四郎まつり」をはじめ、４つの住民協議会や自治会、市民団体と協力しながら地域の特性を生かし活性化に努めていきます。

・市民サービス向上について嬉野地域振興局との情報共有と連携に努めていきます。

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	三雲地域振興局管理運営事業費	一般	7－①	26,457	25,341	市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			継続	24,212	市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	**S**			12 回		

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行		-			月１回の発行			継続		月１回の発行		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(2)	各地域の団体（住民協議会、自治会、消防団等）との連携・協力体制		-			各団体との連携のための会議等への出席回数 ①自治会・消防団 ②住民協議会・その他団体			継続		各団体との連携のための会議等への出席回数 自治会、消防団、住民協議会、その他団体		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①12回以上 ②６回以上	①14回 ②12回	S			20回以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(3)	地域活性化事業として「武四郎まつり」等を開催		-			武四郎まつりの参加者数			継続		武四郎まつりの参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6,500人以上	約5,500人	B			6,500人以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(4)	嬉野地域振興局との情報共有と連携の推進		-			連携の打合せ回数			継続		連携の打合せ回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		

【課長シート】

組織名	飯南地域振興局	作成者（評価者）	局長　榊原　典子
関係する「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
		中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口２%増を目指します。	
関係する『総合計画』施策		４－①　住民協議会・市民活動の推進	
		６－⑧　中山間地域の振興	

組織の概要（主な業務）

飯南地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。人口減少、少子高齢化という過疎地域特有の課題解決のため、飯高地域振興局及び関係機関との情報共有を図り、観光交流人口や関係人口、移住人口の増加を柱に各種の事業に取り組んでいます。また、地域と連携・協働しながら、地域住民の活動と地域経済の活性化、安全・安心な暮らしの確保、文化の継承などの事業に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組をを支援しています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・飯高地域振興局と連携し香肌峡の自然等の地域資源を生かし観光交流人口の増加を図るため、サイクリングや自然体験イベントを実施した他、烏岳登山道、富士見ケ原の整備を行いました。

・地域づくり連携課と連携して地域おこし協力隊を初めて採用し、飯南・飯高地域の暮らしや魅力を発信し移住・定住を促進する取組を進めました。

・香肌峡の知名度向上のため国道166号線井尻交差点に看板を設置したほか、香肌峡専用WEBサイトで地域情報を発信しました。

・「過疎地域の活性化を考える会」の取組では、先進地視察やセミナーを実施し過疎地域活性化について多面的に検討しました。

・飯南高校の魅力化、活性化を支援する取組として、地域の協力を得て県外生徒募集に伴う下宿先を2件確保しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・令和元年度の事業については概ね目標値を達成することができましたが、香肌峡の知名度向上や魅力発信についてさらに工夫をしていく必要があります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・飯高地域振興局と連携し香肌峡の自然等の地域資源を生かし観光交流人口の増加を図るため、「まつさか香肌イレブン」と称した１１の山を選定し、登山道等の環境整備、情報発信を行っていきます。

・過疎地域活性化を図る施策について、「過疎地域の活性化を考える会」の意見等を総合計画及び過疎地域自立促進計画に反映していきます。

・飯南高校の魅力化、活性化のため、地域と連携・協力しながら引き続き支援し、地域を担う人材を育成していきます。

・地域づくり連携課や各地域振興局と連携し、地域の魅力や暮らしの情報の発信に努めるとともに、地域との調整を図り、移住を促進していきます。

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	飯南地域振興局管理運営事業費	一般	7－①	22,172	22,172	飯南飯高連携会議の開催			継続	21,991	飯南飯高連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
2	飯南地域振興局施設整備事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	c			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,400	1,400	計画、契約、着工、施工、完成時の確認			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5回	5回	S					
3	飯南コミュニティセンター管理事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,848	1,848	庁内の整理整頓とチェック			継続	1,877	庁内の整理整頓とチェック		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
4	飯南コミュニティセンター施設整備事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				4,760	4,760	計画、契約、着工、施工、完成時の確認			継続	3,402	計画、契約、着工、施工、完成時の確認		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１５回	15回	S			１０回		
5	出張所管理事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				12,032	12,032	飯南飯高連携会議の開催			継続	11,784	飯南飯高連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
6	過疎地域交流施設管理運営事業費	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				5,601	5,601	半期ごとの点検			継続	4,812	半期ごとの点検		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	2回	S			2回		
7	過疎地域魅力アップ整備事業費	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				3,000	3,000	4半期ごとの工程管理			継続	6,000	4半期ごとの工程管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4回	4回	S			4回		
8	田舎暮らし交流移住促進事業費	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				6,521	4,034	調整企画会議と進捗管理			継続	4,305	調整企画会議と進捗管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	飯南かわら版の発行		-			毎月発行			継続		毎月発行		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(2)	過疎地域の活性化を考える会		-			過疎計画に反映する中間意見集約			継続		過疎計画に反映する意見集約		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3月	3月	S			9月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(3)	飯高地域振興局との情報共有と連携の推進		-			連携会議の開催			継続		連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(4)	飯南高校活性化のための検討		-			連携及び支援強化のため定例会議を開催			継続		連携及び支援強化のため定例会議を開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6回	15回	S			6回		

【課長シート】

組織名	飯高地域振興局	作成者（評価者）	局長　高木　達彦
関係する「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
		中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口２%増を目指します。	
関係する『総合計画』施策		４－①　住民協議会・市民活動の推進	
		６－⑧　中山間地域の振興	

組織の概要（主な業務）

飯高地域振興局管内は９５%を山林が占める中山間地域で、市面積の約4割という広範囲な行政エリアを有し、地域振興局と３つの出張所が行政サービス及び防災の拠点となっています。人口減少、少子高齢化が著しく進み、集落の維持や存続が危ぶまれる地域が出始めており、高齢者を中心とした生活支援が課題となっています。一方、豊かな自然環境、歴史文化などの地域資源に恵まれており、飯南地域振興局と連携してその魅力を発信、活用することで、観光交流人口の拡大から関係人口、移住・定住者の増加に繋げられるよう、過疎地域の活性化に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組を支援しています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・観光交流人口の増加を図るため、東吉野村と宇陀市との観光交流連携協定を締結し、広域ルートマップを作成しました。

・地域づくり連携課及び飯南地域振興局と連携し、田舎暮らしお試し住宅の提供や、空家の利活用などを考える地域活性化セミナーを開催し、地域人材の育成を図るとともに、移住促進の意識の醸成を図りました。

・まつさかサイクルチャレンジin香肌峡を3月24日から12月1日まで開催し、特別イベントとしてキックオフイベント、秋のグルメツアーなども開催しました。合わせて参加者自身が情報発信するインスタグラムでのフォトコンテストも実施いたしました。

・自然体験イベント（カヌー体験２回、山登り2回）をＮＰＯ法人i sierraと連携して実施しました。

・香肌峡の魅力を発信していくため香肌峡フォトコンテストを開催しました。市内外から71作品の応募がありました。

・旧和歌山街道を含む高見山及び局ヶ岳の登山ルートの案内看板等の設置を行いました。

・森出張所を飯高保健センターへ移転し、施設の有効活用を図りました。また、旧消防車庫を解体し、施設数を2件減少しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・空家バンク制度など、移住促進に対する取り組みに対してさらに理解を深めていく必要があります。

・住民主体の地域づくりにおいて地域間の温度差があり、さらに理解を求めていく必要があります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・地域資源をさらに活用していくため、情報発信を強化するとともに、まつさか香肌イレブンプロジェクトによる登山ルートの整備及び活用を図っていきます。

・交流人口や関係人口の増加を図り、移住定住を促進するため、地域との連携や協議を進め、地域の主体的な活動を推進していきます。

・過疎地域の活性化を考える会から提案された意見を総合計画及び過疎地域自立促進計画に反映させていきます。

・飯南高校の魅力化、活性化のため、地域と連携・協力しながら引き続き支援し、地域を担う人材を育成していきます。

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	飯高地域振興局管理運営事業費	一般	7－①	35,895	35,895	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催			継続	32,820	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	飯高山岳救助隊支援事業補助金	一般	6－⑧	248	248	登山道巡視等回数			継続	248	登山道巡視等活動回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5回	9回	S			5回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	飯高地域振興局施設整備事業費	一般	7－①	0	0					4,224	設計業務の進捗管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											4回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	飯高総合開発センター管理事業費	一般	7－①	5,769	5,769	庁舎内の整理整頓とチェック			継続	5,992	庁舎内の整理整頓とチェック		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	旧消防車庫解体事業費	一般	5－⑤	2,002	2,002	解体工事進捗率（12月末完成）			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	出張所（川俣、森、波瀬）業務の効率化		-			局内ワーキングの開催			継続		局内ワーキングの開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6回	6回	S			6回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(2)	地域活性化事業 香肌峡ふれあいフェスティバルの開催		-			参加者数500人			継続		参加者数500人		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	95%	A			500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(3)	過疎地域の活性化を考える会		-			過疎計画に反映する中間意見集約			継続		過疎計画に反映する意見集約		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3月	3月	S			9月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(4)	飯高管内独自の振興局だより「飯高とっときだより」の発行		-			年12回発行			継続		年12回発行		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(5)	飯南地域振興局との情報共有と連携の推進		-			連携会議の開催			継続		連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(6)	飯南高校活性化のための検討及び支援		-			連携及び支援強化のため定例会議を開催			継続		連携及び支援強化のため定例会議を開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6回	15回	S			6回		

【部局長シート】

令和２年度　総務部の「実行宣言」

作成者（評価者）	部長	松名瀬　弘己
	契約・検査統括担当理事	長野　功
	税務担当理事	松下　敏幸

組織の概要（主な業務）

総務部は、市の税財政を所掌、事務事業を適切に推進するための法制執務、市有財産の適正な管理と有効活用、人材育成と職員適正配置、適正な入札・契約、情報公開など多岐にわたって市の内部行政を担っています。

総務部として特に、以下の4点を中心に「市民のための市役所」の政策を推進します。

○課税の適正化と税負担の公平性及び市債権の適正管理に基づく徴収強化による自主財源の確保
○年間総合予算の徹底及び事業評価システムを反映させた効率的な予算編成
○適切な予算執行で将来に負担を残さない計画的な財政運営
○公共工事、物品調達等における公正性、公平性、競争性、透明性の確保

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

総務課	各部局事務事業の適正な法令運用のための支援に努めます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

総務課所管の各種委員会業務では随時業務が主体であることから、目標の設定自体が困難なものでありますが、法務支援、情報公開、個人情報保護等の主たる業務については、それぞれ目標に対して概ねA以上の結果となりました。

今後も市の業務において適正な法令解釈、職員の順法意識の維持向上に向けた法務事務支援を行います。

財務課	PDCAの予算への反映と分かりやすい市役所をめざします！	評価	S

【評価理由と今後の方針】

PDCAサイクルを取り入れた施策評価システムの施策達成度や寄与度をもとに、0.5～9%のシーリングにより予算への反映を行いました。事業の分析や見直しを実施することで、事業内容や効果を再検証する機会となりました。

また庁舎空調設備工事や授乳室設置工事で、庁舎内の環境改善を図るとともに、部署と業務内容を案内した窓口サイン工事の実施により、市民に分かりやすい市役所とすることができました。

職員課	優秀な人材をいち早く確保、職員の適正配置・人材育成に取り組みます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

人材を確保するため試験日程を前期と後期の2回設定し、受験者数は目標を超える480人にのぼり、71人の新規採用職員を確保することができました。

職員課主催の集合研修では、職員の資質向上のための研修を２５回開催し、参加した職員の９２．８%が研修内容を理解したと回答しています。人材育成の観点から、研修事業をより充実していきます。

地方自治法の改正に伴い、「非常勤職員」を「会計年度任用職員」として新たに分類し、各職場の状況に応じた配置を行いました。

【部局長シート】

契約監理課	適正な入札・契約業務を推進していきます！	評価	S
【評価理由と今後の方針】 各事業の目標である、電子入札の執行率は、工事関係96%、物品関係89%で概ね達成、平均入札参加者数11社、市内業者受注率96.3%で各内容とも達成できました。 今後も引き続き、電子入札システムを利用した一般競争入札では、入札契約に関わる人為的ミスの排除、事務の効率化、速報性の向上、公正性、公平性、透明性、競争性の確保が図られるように、適正な入札契約業務の執行に努るとともに、発注基準の見直し・検討を行います。			
市民税課 資産税課 収納課 債権回収対策課	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	評価	A
【評価理由と今後の方針】 税務担当課において、課税の適正化や職員スキルアップのための研修への取り組み、税及び税外債権の適正管理に基づく徴収強化により、安定的な財源確保に努めることができました。 今後においては、持続してミスのない課税や自主財源を確保していくために、各職員のレベルアップはもちろん、専門性のある職員の育成や時間外勤務の減少に向けた事務の効率化を目指した業務体制を構築していく必要があると考えます。			

２．令和２年度　「実行宣言」

総務課	法令運用支援に努め、職員の順法意識の維持向上につなげます！
財務課	健全な財政運営を行い、市民に優しく親しまれる市役所づくりに努めます！
職員課	適正な人員を確保し、職員の資質向上を図ります！
契約監理課	適正な入札・契約業務を推進していきます！
市民税課 資産税課 収納課 債権回収対策課	市税等の自主財源の安定確保に努めます！

【部局長シート】

３．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策１

施策番号	施策名
7　一　①	計画的な行政運営

評価指標①

指標名	人事評価制度効果度（制度導入による仕事への影響度合い）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	95.0	%	A	3.9	%	E
実績	91.1	%	89.4	%	-1.7	%	

進捗度の評価

人事評価制度の導入後、制度の周知を図るために人事評価支援研修を実施してきた。研修後のアンケートでは、毎年ほぼ90%以上の職員に理解を得ているが、今年度は９０%を若干下回る結果となった。職員への理解度ま目標の95%には届いていないが、概ね理解したうえで人事評価を実行していることから、賃金への反映を課長級まで引き下げ、将来的には全職員に反映するよう理解度を高めていきたい。

関係施策２

施策番号	施策名
7　一　②	市民との情報共有

評価指標①

指標名	市の情報公開・情報提供に対し不満と感じる市民の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	10.0	%	B	-6.8	%	C
実績	16.8	%	12.5	%	-4.3	%	

進捗度の評価

総務課の所管する、情報公開については、松阪市情報公開条例に基づく公文書公開請求等に対して、市の保有する公文書を公開するという制度です。情報公開窓口では、市民の皆さんの市の事務事業に関する疑問、興味を発端とする情報取得の要望等に対し、各担当が行う説明場を取り次ぎ、或いは設定するなど積極的な情報提供を進めつつ、公文書公開請求にあっては、適正な開示の実施を促しており、結果として市の情報公開における満足度の向上につながったものと思われます。

【課長シート】

組織名	総務課	作成者（評価者）	課長　山口　博司
関係する「実行宣言」	令和元年度	各部局事務事業の適正な法令運用のための支援に努めます！	
	令和2年度	法令運用支援に努め、職員の順法意識の維持向上につなげます！	
関係する『総合計画』施策		７－①　計画的な行政運営	
		７－②　市民との情報共有	

組織の概要（主な業務）

総務課は条例、規則、規程、要綱などの制定や改正、市の業務における法務相談など、市の事務・事業に関連する法務全般についての支援を行っています。

また、市の事務・事業に関し市民への説明責任を明らかにし、市民の市政へ理解と信頼を深めるための情報公開制度の推進や、市の取り扱う個人情報の適正な管理・保護に関する業務を行っています。

そのほかに、社会に有益な人材の育成を目的とする給付型の奨学金の給付、市の文書の保管・収受・発送及び各課からの依頼による印刷業務並びに公平委員会、固定資産評価審査委員会及び行政不服審査委員会事務局などの事務も担っています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・大学奨学金給付事業費について、将来社会に有意な人材の育成という制度目的の達成のため、募集周知を進めた結果、35名の応募があり、目標の30名を上回りました。

・弁護士法務支援事業費では、顧問弁護士の法務相談におけるアドバイスを参考とし、４９件の案件において政策決定がなされました。

また、弁護士資格を持つ職員「リーガルアドバイザー」により、債権回収対策課において税外債権の未徴収にかかる相談・支援等、また行政不服審査請求の審理のほか、各課の施策全般の法務相談について適宜、指導・支援を行いました。

・情報公開事業費、個人情報保護事業費、文書管理事業費については、関連性があることから各制度を一括で職員研修を行い、適正な公文書管理や、非公開情報の判断及び個人情報の保護について講義を受けました。参加者については92人、受講者へのアンケートでは、内容に「参考になった」など満足とする回答は98%を占め、業務における疑問解消など理解は深まったものと思われます。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

なし

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

総務課の業務では本年度、公募教育委員の４年間の任期終了に伴い、新たな教育委員候補者の選考事務が予定されています。小中学校の児童生徒の保護者みなさんなど市内の教育の当事者の中から広く募集し、松阪市教育委員会委員候補者選考委員会規則に則り、外部の有識者を含めた選考委員会により、教育の現状、地域の実状などに通じ広い視点を持つ候補者について公正な選考を実施します。

募集については、前回平成２８年度は8名の応募者があったことから、今回の募集事務において、広く多くの応募がいただけるよう周知広報の工夫により、8名以上の応募者数を目標とします。

【総務課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	大学奨学金給付事業費	一般	7－①	5,833	5,653	奨学生応募者の人数			継続	5,953	奨学生応募者の人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30人	34人	S			30人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	情報公開事業費	一般	7－②	1,886	1,742	情報公開制度研修の受講職員の満足度			継続	1,905	情報公開制度研修の受講職員の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						85%	98%	S			85%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	個人情報保護事業費	一般	7－②	347	224	個人情報保護研修会の受講職員の満足度			継続	297	個人情報保護研修会の受講職員の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						85%	98%	S			85%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	弁護士法務支援事業費	一般	7－①	1,985	1,985	法務相談により政策決定がなされた案件数			継続	2,003	法務相談により政策決定がなされた案件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						48件	49件	S			48件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	文書管理事業費	一般	7－①	11,880	11,175	文書管理に関する職員研修の実施回数			継続	14,038	文書管理に関する職員研修の実施回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	行政不服審査事業費	一般	7－①	247	150	行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数			継続	227	行政不服審査制度にかかる研修会の実施及び参加回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	１回	C			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	総務一般経費	一般	7－①	16,751	16,751	部局長の実行宣言に掲げる総務課の宣言に対する評価			継続	15,804	部局長の実行宣言に掲げる総務課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	A			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	公平委員会事業費	一般	7－①	501	501	委員会及び研修会への参加回数			継続	528	委員会及び研修会への参加回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7回	5回	B			5回		

【総務課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	固定資産評価審査委員会事業費	一般	７－①	202	164	委員会事務局員の研修参加回数			継続	203	委員会事務局員の研修参加回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	1回	**C**			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	教育委員会委員候補者公募選考事業費	一般	７－①	0	0					98	公募による候補者への応募者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											8名		

【課長シート】

組織名	財務課	作成者（評価者）	課長　池田　肇
関係する「実行宣言」	令和元年度	PDCAの予算への反映と分かりやすい市役所を目指します！	
	令和2年度	健全な財政運営を行い、市民に優しく親しまれる市役所づくりに努めます！	
関係する『総合計画』施策	7－③　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

財務課は、持続可能で健全な財政運営をめざした適正な予算編成・執行管理に努めるとともに、公有財産の適正かつ効率的な管理、市民の利便性・効率性の高い庁舎機能の確保を図り、「市民に優しく親しまれる市役所づくり」の実現を目指しています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・PDCAサイクルを取り入れた施策評価システムの施策達成度や寄与度をもとに、0.5～9%のシーリングにより予算への反映を行いました。事業の分析や見直しを実施することで、事業内容や効果を再検証する機会となりました。

・財政状況の公表を６月と１２月の年２回、広報まつさかと一緒にご家庭へ届けることができました。

・市民からの意見等への対応を協議するため、毎月職場ミーティングを開催し、情報共有や意見交換とともに解決策を全員で考えることができました。

・空調設備改修工事業者と週例会議を開催し、各部局と協議を行いながら計画的に工事を推進し目標を達成することができました。

・庁舎空調設備工事や授乳室設置工事で、庁舎内の環境改善を図るとともに、部署と業務内容を案内した窓口サイン工事の実施により、市民に分かりやすい市役所とすることができました。

・公用車の事故発生時の分析や事故発生の抑制に効果が期待できるドライブレコーダーの設置については、集中管理車４４台すべてに設置できました。事故件数については６件で、目標の１０件未満を達成することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・財産管理推進委員会を２回開催し、未登記物件の処理、遊休未利用地の一般競争入札による売却に努めた結果、１件の購入希望の申入れがあったものの売却には至りませんでした。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・施策評価システムと連携し、個々の事務事業の効率性にかかる検証により、予算への反映を行います。

・駐車場スペースを広くするとともに、屋根付きのおもいやり駐車場を設置するなど、市庁舎を利用される方に親しまれる環境となるよう本庁舎を整備します。

・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、庁舎の出入口、各窓口に常時アルコール消毒液を設置するとともに、カウンターや階段の手すり、ドアノブなどを定期的に消毒（清拭）し、市民が安心して来庁できる環境づくりに努めます。

【財務課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	財政管理事業費	一般	７－③	1,813	1,713	財政状況の公表			継続	1,727	財政状況の公表		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	2回	**S**			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	庁舎等維持管理事業費	一般	７－③	133,165	129,995	市民からの意見等への対応協議の実施			継続	139,951	市民からの意見等への対応協議の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	**S**			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	庁舎等整備事業費	一般	７－①	414,146	418,341	R1年度予定の空調設備工事の進捗率			継続	63,302	庁舎本館駐車場整備工事の進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	**S**			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	市有財産管理事業費	一般	７－③	8,287	8,287	未利用地の処分			継続	8,113	未利用地の処分		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1件以上	0件	**B**			1件以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	車両管理事業費	一般	７－③	23,442	23,112	集中管理車の事故１０件未満			継続	25,112	集中管理車の事故１０件未満		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						９件	6件	**S**			９件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	財務書類作成事業費	一般	７－③	10,629	10,536	解説項目の作成			継続	10,124	解説項目の作成		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	**S**			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	財産管理一般経費	一般	７－③	353	353	部局長の実行宣言に揚げる財務課の宣言に対する評価			継続	435	部局長の実行宣言に揚げる財務課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		

【財務課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	財産管理推進委員会		-			未利用地の活用、対策			継続		未利用地の活用、対策		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回以上	2回	S			2回以上		

【課長シート】

組織名	職員課	作成者（評価者）	課長　中西　章
関係する「実行宣言」	令和元年度	優秀な人材をいち早く確保、職員の適正配置・人材育成に取り組みます！	
	令和2年度	適正な人員を確保し、職員の資質向上を図ります！	
関係する『総合計画』施策	7－①　計画的な行政運営		

組織の概要（主な業務）

職員課は、「定員適正化方針」に沿った職員採用による人材の確保と、市民ニーズや行政課題に柔軟かつ迅速に対応できる職員の人材育成を目指しています。また、各部局の業務量に見合った適正な人員を配置に取り組むとともに、職員の健康管理にも配慮しつつ「最少の経費で最大の効果」が得られるよう努めています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・職員採用試験においては、多様な人材を確保するため試験日程を前期と後期の2回設けました。その結果受験者数は目標を超える480人にのぼり、71人の新規採用職員を確保することができました。

・地方自治法の改正に伴い、「非常勤職員」を「会計年度任用職員」として新たに分類し、各職場の状況に応じた配置を行いました。

・通信教育講座受講者補助金では、補助金支給対象となる受講修了者が目標の47人に達し、職員の自発的な研鑽を補助しました。

・職員課主催の集合研修は、25回開催し2,324人の職員が参加しました。参加した職員一人ひとりに研修の理解度を図るアンケート調査では、目標を超える92.8%の職員が理解したと答えるなど、質の高い研修を実施しました。

・産休・育休による欠員に対する非常勤職員の配置を行い、100%の充足率を達成しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・健康診断は全職員受けていただいたが、二次検査等受診結果通知書の提出率は目標を大きく下回り、19.2%でした。引き続き職員自身の健康への意識を高めるための取り組みを進めます。

・人事評価制度の理解度を高めるため、人事評価制支援研修を行っていますが、アンケートによる理解度が昨年度より2.11%下がり、89.39%でした。今後の人事評価制度の本格導入を控え、より職員に制度が理解できるよう研修の充実を図ります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・採用試験においては、より多くの受験者を確保するため、今年度よりウェブによる申し込みを取り組みます。適正な人員配置のため、採用試験は極めて重要です。今後のコロナウィルスの感染状況にも配慮しつつ、採用試験を的確に実施し、有能な人材を確保します。

・人事評価については、賞与へ反映を課長級職員まで拡大を図ります。誰もが納得いく人事評価とするため、制度の理解をより高めていくよう研修の充実に努めます。

・新型コロナウイルス感染症対策として、全国から受検者が集まる集合研修を避け、センター方式による受験方法に変更します。

【職員課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	被災地支援事業費	一般	7－①	724	262	派遣職員の年度末勤務成績報告書の評定			継続	1,571	派遣職員の年度末勤務成績報告書の評定		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						B評価以上	B評価以上	S			B評価以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	職員研修事業費	一般	7－①	8,997	8,949	職員アンケート調査による研修の理解度			継続	7,421	職員アンケート調査による研修の理解度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90.0%	92.8%	S			90.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	職員採用試験事業費	一般	7－①	4,399	3,534	採用試験総受験者数			継続	6,207	採用試験総受験者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						450人	480人	S			450人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	職員通信教育講座受講補助金	一般	7－①	376	400	通信教育受講者修了者数			継続	376	通信教育受講者修了者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						47人	47人	S			47人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	職員資格取得等補助金	一般	7－①	90	90	資格取得等補助金制度申請者			継続	90	資格取得等補助金制度申請者		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2人	2人	S			2人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	職員福利厚生事業費	一般	7－①	109,762	101,913	産休・育休による欠員に対する補充率			継続	141,836	産休・育休による欠員に対する補充率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	安全衛生事業費	一般	7－①	11,502	11,167	二次検査等受診結果通知書の提出率			継続	11,626	二次検査等受診結果通知書の提出率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50.0%	19.2%	D			50.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	当直関連業務事業費	一般	7－①	8,172	8,172	宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック			継続	8,308	宿日直の業務日誌及び報告事項のチェック		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						週3日	週3日	S			週3日		

【職員課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	人事評価制度事業費	一般	７－①	1,604	1,604	職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度			継続	1,590	職員アンケート調査による人事評価支援研修の理解度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	89.4%	**A**			95.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	人事管理一般経費	一般	７－①	27,501	23,882	部局長の実行宣言に掲げる職員課の宣言に対する評価			継続	19,179	部局長の実行宣言に掲げる職員課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A評価	A 評価	**A**			A評価		

【課長シート】

組織名	契約監理課	作成者（評価者）	課長　田中　新也
関係する「実行宣言」	令和元年度	適正な入札・契約業務を推進していきます！	
	令和2年度	適正な入札・契約業務を推進していきます！	
関係する『総合計画』施策	7－①　計画的な行政運営		

組織の概要（主な業務）

契約監理課は、市が発注する公共工事、物品調達等の入札及び契約に関する業務並びに市が整備する道路や建物の工事検査を主な業務としています。

これらの業務を効率化し、公正性、公平性、透明性、競争性のある入札制度を確保するとともに、適正な価格で品質の良い社会資本や行政サービスの実現に役立つことが組織の使命となります。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

（電子入札システム事業）

・電子入札執行率は、目標90%に対し工事関係96%、物品関係89%で概ね達成しました。

・電子入札における立会人を無くすことにより、業者の負担軽減を図りました。

・電子入札システムにより、入札契約事務に関わる人為的ミスの排除、効率化、速報性の向上、透明性が確保できました。

（契約監理事業）

・目標である平均入札参加者10社、市内業者受注率92%は、それぞれ11社、96%で達成しました。

・工事の発注における平準化や週休２日制の導入を発注各課に促進し、実施に繋げました。

・入札等監視委員会の監視の下、入札及び契約業務の適正化が図られました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

なし

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・各課が行う入札契約業務を一般競争入札へ移行することで、電子入札システムの運用拡大を図ります。

・市内業者受注率を上げるため、発注基準の見直し・検討を行います。

・働き方改革等により、早期発注による工事の平準化と工事の週休2日制の導入を促進します。

・インセンティブ型入札の発注件数は昨年度の7件以上を確保します。

【契約監理課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	電子入札システム事業費	一般	７－①	44,445	44,445	①電子入札執行率（工事関係） ②電子入札執行率（物品関係）			継続	44,301	①電子入札執行率（工事関係） ②電子入札執行率（物品関係）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①90% ②90%	①96% ②89%	A			①90% ②90%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	契約監理事業費	一般	７－①	4,424	4,424	①平均入札参加者（工事） ②市内業者受注率（工事）			継続	6,495	①平均入札参加者（工事） ②市内業者受注率（工事）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①10社 ②92%	①11社 ②96%	S			①10社 ②92%		

【課長シート】

組織名	市民税課	作成者（評価者）	課長　岡田　康
関係する「実行宣言」	令和元年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7－③　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

市民税課は、個人市民税、法人市民税、軽自動車税、市たばこ税の公平かつ適正な課税を行い、税負担の公平・公正化に努め安定的な自主財源の確保に努めています。

また、税務関係証明交付では、平成30年2月から開始したマイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアでの税務関係証明書交付システムや令和2年度の電子マネーによる税務証明交付手数料のキャッシュレス決済の導入など快適で便利な環境を整備し、更なる行政サービスの利便性向上に努めています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・税務窓口での税務証明発行時の渡し間違い件数、０件を目標達成しました。（発行件数40,276件）

・軽自動車税においては、課税に対する審査申出容認件数を０件とし目標達成しました。

・税務一般経費においては、適切な執行により、公平かつ適正な賦課事務を遂行することができました。

・情報発信については、市行政チャンネルを活用し、申告に関する周知や軽自動車税に関する周知を職員自らの出演による映像放送や文字放送により、税に対する正しい知識をわかり易くご理解いただくための周知に努めることができました。（市ホームページ17回、市行政チャンネル1回、市広報誌10回）

・職員のスキル向上のため、接遇研修（1回）や職員自らが講師を務める申告研修（6回）を開催するとともに、各種専門研修（9回）へも職員を参加させることができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・個人市民税の公平・公正な課税に向けた未申告調査の実施による所得把握率は63.6%（目標値65%）でした。効果的・効率的に行うため、適時、調査方法等の見直しを行っていきます。

・法人市民税においても公平・公正な課税に向けた、三税（国税・県税・市税）との税情報の突合等による未申告法人調査実施により申告割合47%（目標値55%）でした。三税との連携を更に強化し、未申告法人の実態把握に努めます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

歳入予算の主要財源である市税収入の確保を図るため、法律・条例による適正・公平な課税とともに、未申告者に対する調査や税務署等の関係機関との密接な連携などにより、公平性の確保に努めていきます。

税制改正等への対応として、迅速な情報収集とともに、適切な対応に努め、関係部署との緊密な情報の共有化を図ります。新たな制度創設や制度改正等に対しては、国等の情報収集を迅速に行うとともに、正確な職務知識の習得に努め、関係部署との緊密な連携を図ります。また市民生活に密接に関係する制度創設等の内容や影響について、広報誌、ホームページなどの様々な広報媒体により、市民にわかりやすくお伝えします。

社会情勢や経済状況等の変化や税制改正による税収への影響について、速やかに試算等をするとともに、新型コロナウイルス感染拡大の社会や経済に及ぼす影響も踏まえ、今後における税収見込みについても修正を加えるなど、財政運営に活かしていきます。

税制改正に対応した正確な税務知識を職員が身につけるため、専門研修や説明会への積極的な参加、他自治体との情報交換、職場研修等を通じて職務知識のレベルアップに取り組みます。

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を踏まえ窓口対応等感染拡大予防に取り組みます。

【市民税課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	税務証明交付事業費	一般	7－③	869	869	税諸証明発行時の渡し間違い件数			継続	1,433	税諸証明発行時の渡し間違い件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	**S**			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	税務一般経費	一般	7－③	16,360	16,360	部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価			継続	17,063	部局長の実行宣言に掲げる市民税課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	個人市民税賦課事業費	一般	7－③	67,204	66,448	未申告調査による所得把握率			継続	69,040	未申告調査による所得把握率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						65.0%	63.6%	**A**			67.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	法人市民税賦課事業費	一般	7－③	1,369	1,369	未申告法人調査に伴う申告割合			継続	1,369	未申告法人調査に伴う申告割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						55.0%	47.0%	**B**			60.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	軽自動車税賦課事業費	一般	7－③	12,024	11,995	課税に対する審査申出容認件数			継続	14,003	課税に対する審査申出容認件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	**S**			0件		

【課長シート】

組織名	資産税課	作成者（評価者）	課長　西　光一
関係する「実行宣言」	令和元年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7－③　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

資産税課は、固定資産税（土地・家屋・償却資産）・都市計画税（土地・家屋）の課税業務を行っており、課税業務には、複雑な税制度や法令に対応することが求められています。また現地確認や家屋調査などの実地調査も多く行っています。

台風等の災害時に被害住家の調査を行います。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・外部の研修会と参加した職員が講師となるフィードバック研修会を開催することにより、職員全員のスキルアップ、レベルアップ、情報共有を図ることができました。（計１7回）

・フェイスブック等により、情報発信を行い業務内容や税に対する周知を行いました。また、行政チャンネルでは、職員が出演し償却資産の申告について広報を行いました。(フェイスブック１回、広報まつさか８回、行政チャンネル１回）

・毎日就業前と就業後にミーティングを行うことにより、職員間の情報共有や意思疎通を図りました。

・次回、評価替え（令和3年）に向けて「土地評価支援業務委託」により民間の技術を活用し、より精度の高い土地の評価計算を行い、納税者に対する課税説明や審査申出等に対応するよう準備しています。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

なし

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・固定資産税には審査申出という制度があり、評価について職員から説明を受けても、なお不服がある場合は審査を要求することができます。この審査の申し込み件数について適正な評価、説明をすることにより、より少なくするように対応していきます。

・広報等により、情報発信を行い業務内容や税に対する周知を行います。

・毎日就業前と就業後にミーティングを行うことにより、職員間の情報共有や意思疎通を図ります。

・評価替え（令和3年）の前年度であることから通常業務の他に作業が増えることとなります。このため民間委託や電算等を活用し、業務の見直しを行い改善、対応していきます。

・窓口業務や家屋調査等で市民と接することが多いことから、新型コロナウイルス感染症等に対して飛沫防止のためのマスクの着用、実地調査時間の短縮について等、対策を考えていきます。

【資産税課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	固定資産税賦課事業費	一般	7－③	45,679	45,679	専門知識習得のため実務研修会への参加とフィードバック研修会の開催			見直し	57,257	審査申出の申請件数(10件以下)		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						17回	17回	S			10件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	固定資産税評価替事業費	一般	7－③	63,578	62,669	専門知識習得のため実務研修会への参加とフィードバック研修会の開催			見直し	22,993	審査申出の申請件数(10件以下)		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						17回	17回	S			10件		

【課長シート】

組織名	収納課	作成者（評価者）	課長　西田　吉輝
関係する「実行宣言」	令和元年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策	7－③　健全な財政運営		

組織の概要（主な業務）

持続可能な市政運営の実現と市民の信頼を保つため、堅実かつ安定的な自主財源の確保と税負担の公平性の確保に努めます。そのために事務処理体制の整備を図り、社会情勢に柔軟に対応した納税者にとって利用しやすい納税環境を整備することで、税の自主納付の推進と納期内納付の推進を図るとともに、地方税法等に基づく厳正で適正な滞納整理等の強化に努め、滞納を累積しない取組みや滞納解消へ向けての取組みを進め、収納率の向上に努めます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・市税等過誤納還付金及び市税徴収事業費の活動指標の目標として、現年度課税分収納率９８．６％とし収納率の向上に取組み、収納率は９８．５３％と、概ね目標を達成しました。

・令和元年１０月より、「地方税共通納税システム」による電子納税を開始し、納税者の利便性向上に努めました。

・電話催告による早期の納付勧奨により滞納早期の納付催告を実施し、滞納累積を防止しました。

・三重地方税管理回収機構に職員を派遣し、滞納整理のレベルアップを行うとともに、滞納額の解消に努めました。

・１０月と３月を差押強化月間とし職員の意識を高め、年間を通じて差押えに取り組みました。（令和元年度７０５件）

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・市税等過誤納還付金及び市税徴収事業費の活動指標の目標として、滞納繰越分収納率２３．２％とし収納率の向上に取り組みましたが、収納率は２０．５５％と、目標を達成できませんでした。引き続き滞納者の状況を適確に把握しながら、滞納整理事務の効果的な遂行に努め、徴収を強化するとともに滞納額の圧縮を図ります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・翌年度への繰越（滞納繰越分）を増加させないよう、現年課税分の徴収強化に取り組みます。

・納税者の利便性の向上と収納確保に向け、更なる納付機会の拡充について調査・研究を行います。

・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、口座振替やインターネットを利用した納税を推奨し、人と人との接触の機会を低減する納税環境づくりに努めます。

・新型コロナウイルス感染症の理由により納税相談を受けた場合は、徴収猶予の適用等を検討し、迅速かつ柔軟に対応します。

【収納課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	市税等過誤納還付金	一般	７－③	100,000	100,000	①現年度課税分の収納率向上 ②滞納繰越分の収納率向上			継続	100,000	現年度課税分の収納率向上		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①98.6% ②23.2%	①98.53% ②20.55%	A			98.6%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	市税徴収事業費	一般	７－③	96,375	96,375	①現年度課税分の収納率向上 ②滞納繰越分の収納率向上			継続	86,683	現年度課税分の収納率向上		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①98.6% ②23.2%	①98.53% ②20.55%	A			98.6%		

【収納課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	地方税共通納税システムの利用拡大を図る		-			関係団体等に周知用チラシを配布			継続		事業所等に周知用チラシを配布		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						500部	1,600部	**S**			4,000部		

【課長シート】

組織名	債権回収対策課	作成者（評価者）	課長　小路　裕弘
関係する「実行宣言」	令和元年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
	令和2年度	市税等の自主財源の安定確保に努めます！	
関係する『総合計画』施策		7－③　健全な財政運営	

組織の概要（主な業務）

自主財源を確保し市民負担の公平性を図るため、全ての税外未収債権の徴収強化と適正管理に努めます。

強制徴収公債権（公課）については、滞納処分などの徴収強化を図るとともに、所管課と連携して財産調査の方法など滞納整理の指導を行い、滞納額の縮減と適正管理に取り組みます。

非強制徴収公債権・私債権については、債権回収のための法的手続きの業務支援に取り組みます。

各課の債権関係業務に関わる職員を対象に研修会を開催し、債権の適正管理・回収に関する知識の増進及び職員意識の向上を図るとともに、相談業務を常時行い、債権管理の適正化に取り組みます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・移管債権4公課の徴収率実績は41.8%で、目標徴収率30%を達成できました。

・公課の所管課との間で、債権に関する知識や情報を共有する場を設けました。

・非強制徴収公債権や私債権の回収に関する法的手続きの業務支援に取り組み、相談を受けた案件の全てに対応しました。

・債権の適正管理に関する研修会を2回開催し、早期着手を促すとともに職員意識の向上を図りました。

・税外未収債権のある所管課にヒアリングを行い、債権回収の方向性について助言・指導を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・債権回収支援事業について、債権の所管課に対する、法的手続きの業務支援の件数目標を達成できませんでした(目標32件、実績14件)。これは事前のヒアリングで支援を想定していた案件について、滞納者の財産や情勢により変化が生じ、結果として法的支援に至ることなく解決する案件があったことによるものです。

・今後も、債権に対し適正な対応、管理がなされるよう、滞納整理の早期着手の必要性についての啓発、債権ごとの特性にあったアドバイス、法的手続が必要になった場合はその支援を一体的に行うという形で、所管課と連携してまいります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・「組織の概要(主な業務)」に記載の各取り組みを推進し、引き続き当課としての基本的な目標である、市債権の滞納額の縮減と適正管理に努めてまいります。

・新型コロナウイルス感染症などの疾病をはじめとして、やむを得ない事情により経済的に困難な状況にある場合は、各債権の所管課と連携しながら、対象の方が置かれた状況に配慮し適切に対応します。

【債権回収対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	債権回収対策事業費	一般	7－③	3,034	3,034	移管債権の徴収強化(徴収率)			継続	2,868	①移管債権の徴収強化(徴収率) ②職員向け研修、法的支援・相談に関する債権所管課の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30.0%	41.8%	S			①30% ②80%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	債権回収支援事業費	一般	7－③	521	521	法的手続きの業務支援件数			統合	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						32件	14件	D					

【債権回収対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	債権管理職員研修会		７－③			債権管理の職員研修会の開催			継続		債権管理の職員研修会の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	2回	**S**			2回		

【部局長シート】

令和２年度　環境生活部の「実行宣言」

作成者（評価者）	部長	村林　篤
	清掃行政担当理事	谷口　昌由

組織の概要（主な業務）

環境生活部は、以下の役割を担っています。

①環境政策の計画策定・推進や環境意識の高揚・啓発、再生可能エネルギー、公害防止や環境保全、動物愛護の推進、合併処理浄化槽の推進（市営火葬場・斎場）

②ごみの適正な分別・収集・処理を市民と連携して取り組み、３Ｒの推進、環境教育、啓発を通じた、ごみ減量と再利用化の推進（クリーンセンター・リサイクルセンター・最終処分場）

③戸籍に関する届出や住民異動の手続き各種証明書の交付、おくやみコーナー、マイナンバーカードの普及促進など、正確・迅速・丁寧を心がけた窓口サービスの推進

④交通安全対策の充実と交通安全意識の高揚・啓発、防犯対策の充実による安全で安心なまちづくりの推進

⑤あらゆる差別をなくすための人権啓発、性別・国籍など多様性を認め合い、すべての人々が個性や能力を発揮し、参画・活躍できる社会の推進

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

環境課	**水環境の保全をめざし、生活排水処理施設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進します。（生活排水処理施設整備率87.9%以上）**	**評価**	**S**

【評価理由と今後の方針】

単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換の促進が図れました。水環境のさらなる保全のために、引き続き合併処理浄化槽の普及促進に努めます。（実績８８．７%）

また、市営火葬場・斎場における新型コロナウイルス感染防止対策として、火葬及び葬儀の人数制限等の協力を求めるなど感染防止に努めます。

清掃事業課	**ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。**	**評価**	**S**

【評価理由と今後の方針】

自治会等が設置するごみ及び資源物集積所の整備に対して補助することにより、ごみの散乱についての問い合わせ件数を目標値以下に押さえる結果となりました。また、令和元年度のごみ集積所補助金の件数は予定する３４件を上回り３５件の実績となりました。今後も収集の基盤である集積所に対する支援を継続します。また、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みます。

【部局長シート】

清掃政策課	3R活動を推進し、一人一日当たりのごみ排出量890ｇ以下をめざします。	評価	A

【評価理由と今後の方針】

評価としてはAとなりましたが、ごみ量としては災害廃棄物がなかった令和元年度は平成30年度より増加しており、この点は改善する必要があります。また、今後は新型コロナウイルスの影響により家庭系ごみの増加が考えられるため、更なる分別の徹底とごみの減量を訴えかけていきます。

清掃施設課	ごみ処理・処分施設の適正管理と、発生するごみを迅速かつ衛生的に処理します。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

クリーンセンターの排気ガス測定、ダイオキシン測定と、最終処分場の水質検査は、いずれも、基準値以下でした。今後についても各施設の適正管理に努め、施設の安全性を関係住民に周知して行きます。

市民のライフラインを支えるごみ処理施設として、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、全ての職員が、マスクやフェイスシールドの着用、手洗い、うがいの施行、換気を徹底します。また、来場者の受付場所である事務所、計量には、アクリル幕、消毒液を設置し、事務所受付では密接を避け、ソーシャルディスタンスを保つために、来場者が受付でお待ちいただく間は、２ｍの距離を保つように、ご案内いたします。

戸籍住民課	コンビニ交付での証明書発行の推進を図ります。証明書発行率５％をめざします。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

目標は達成しています。コンビニ交付での証明書発行の利用促進を行い窓口の混雑の緩和を図ることは、新型コロナウイル感染症の感染リスクの軽減につながります。令和2年度は特別定額給付金のオンライン申請に始まり9月にはマイナポイント事業、3月には健康保険証としての運用開始などマイナンバーカードが利用できるサービスが拡大していくことからマイナンバーカード専用ブースを設け普及促進を行います。併せてコンビニ交付での証明書発行サービスの周知と利用を促進していきます。

地域安全対策課	交通事故死傷者数461人及び刑法犯認知件数1,101件(平成30年中)以下をめざします。	評価	C

【評価理由と今後の方針】

交通事故死傷者数は、334人、刑法犯認知件数は、946件でした。それぞれの人数、件数ともに減少傾向にありますが、交通死亡事故者数については15名と平成30年中の6名に比べ大幅に増加し、全国ワースト1位の最悪の結果となりました。今後より一層、関係機関等との連携した対策を継続実施し、市民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図っていきます。また、新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺被害を防止するため啓発・ＰＲに努めます。

人権・男女共同参画課	自殺対策を支える人材の育成に向け、メンタルパートナー講座受講者数350人以上をめざします。	評価	E

【評価理由と今後の方針】

自殺予防を図ることを目的としたメンタルパートナー講座を開催し、自殺対策を支える人材育成に取り組みましたが、予定していた講演会が中止になったこともあり、受講者数は１００人で目標を達成することができませんでした。この講座は自殺対策を推進する上で基礎となる取組であり、実施方法等も見直し、見守りや地域のネットワークの強化を図り、すそ野を広げることに努めていきます。また、新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について啓発に努めます。

【部局長シート】

２．令和２年度　「実行宣言」		
	環境課	水環境の保全をめざし、生活排水処理施設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進します。（生活排水処理施設整備率89.1%以上）
	清掃事業課	ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。
	清掃政策課	市民一人ひとりに3R活動の推進及び更なる分別の徹底とごみ減量を訴えていき、一人一日当たりのごみ排出量881ｇ以下をめざします。
	清掃施設課	生活環境の保全と公衆衛生の向上を図りつつ、効率的で安定した一般廃棄物の処理を行い、施設の円滑な運営を行います。
	戸籍住民課	システムを活用し来庁者の申請書作成を補助する「書かない窓口」を実施し、市民ニーズに応じた簡潔に手続きが完了できる窓口体制をめざします。
	地域安全対策課	交通事故ワースト脱却、犯罪のない安全・安心なまちをめざします。
	人権・男女共同参画課	「松阪市男女共同参画プラン」の改定、審議会等における女性委員の登用率35%達成をめざします。

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

施策番号	施策名
4　一　④	人権の尊重

関係施策1　評価指標①

指標名	人権講演会の参加者数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	500　人	D	150　人	E
実績	350　人	150　人		-200　人	

進捗度の評価

講演会の開催年度によって、実績数値に差がみられました。参加者の人数だけをみて評価できるものではないと考えますが、数値目標からみますと実績評価は低いものとなっていますので、一人でも多くの方に人権問題について関心を持っていただき参加していただけるように努めなければなりません。今後も、正しい理解と認識を深めていただくため、更に啓発活動を実施していきます。

関係施策1　評価指標②

指標名	人権講演会の参加者満足度（会場アンケート）				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	95.0　%	A	3.6　%	E
実績	91.4　%	88.8　%		-2.6　%	

進捗度の評価

講演会を開催し、人権問題について考えていただく機会を提供することで人権意識の高揚を図っています。来場していただいた方に参加して良かったと思っていただけるように実施をしていますが、内容等にもより実績数値は増減しています。満足度だけでなく他のアンケート結果を参考にしながら、今後の実施内容を検討していきます。

関係施策1　評価指標③

指標名	多言語による生活情報などの提供、窓口業務支援件数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	6,000　件	S	3,700　件	S
実績	2,300　件	7,724　件		5,424　件	

進捗度の評価

フィリピノ語とポルトガル語の通訳者を配置し、外国人住民に対し母語等による生活情報などの提供・説明や各課において窓口業務の支援を行い住民サービスの充実を図ってきました。外国人住民も年々増加しており、目標件数を超えて支援することができました。今後の事業につきましては、支援件数等の状況をみながら対応していきたいと考えます。

関係施策1　評価指標④

指標名	自殺者数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	26　人以下	S	-17　人	S
実績	43　人	26　人		-17　人	

進捗度の評価

誰も自殺に追い込まれることのない松阪市の実現をめざし、関係各課や関係機関と連携しながら、数値目標を定めて取り組みを進めてきました。実績の数字だけをみると減少していますが、最終目標である自殺者ゼロをめざしていかなければなりません。今後も継続して自殺予防対策、いのちの大切さを認識していただくため予防啓発に努めていきます。

【部局長シート】

関係施策２

施策番号	施策名
４　一　⑤	男女共同参画の推進

評価指標①

指標名	「男女共同参画」のことばの認知度					
年度	平成27年度(H26)	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	60.0	%	C	14.8	%	E
実績	45.2	%	32.2	%		-13.0	%	

進捗度の評価

性別にかかわらず個人として尊重され、ともに個性と能力を発揮し、よろこびも責任も分かち合うことのできる男女共同参画社会の実現を進めてきましたが、ことばの認知度としては目標を達成することができませんでした。しかし、家庭や地域など、さまざまな分野で男女共同参画への理解は深まっていると思われますので、ことばとしても「男女共同参画」を広めていきます。

評価指標②

指標名	家事・育児・介護にかかわっている男性の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	80.0	%	B	11.0	%	E
実績	69.0	%	60.4	%		-8.6	%	

進捗度の評価

平成２６年度に実施した、男女共同参画に関する市民意識調査結果と比べると、実績数値は下がっています。数値の減少については、家事等へのかかわり方等への意識や求められるものが変化してきていることも影響していると考えられますが、めざす結果とはなりませんでした。男女共同参画社会づくりのため、各種事業を実施し更に啓発を図っていきます。

関係施策３

施策番号	施策名
５　一　①	交通安全対策の充実

評価指標①

指標名	交通事故死傷者数（1月～12月）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	770	人	S	-184	人	S
実績	954	人	334	人		-620	人	

進捗度の評価

交通安全啓発を目的としたイベントの開催や市民が集まる他のイベントでの交通安全啓発などを行うとともに、『四季の交通安全運動』などの地域や関係機関、関係団体、行政が一緒になった交通安全啓発を展開しました。

また、「とまとーず」による交通安全教室の開催を中心とした交通安全教育事業を展開しました。これら交通安全施策を継続的に実施してきたことや全国的な様々な取り組み等が進捗度の結果に表れたものと考えます。

【部局長シート】

関係施策3

評価指標②

指標名	交通マナーが悪いと感じる市民の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	30.0 %	B	-6.9 %	E	
実績	36.9 %	41.6 %		4.7 %		

進捗度の評価

「交通マナーが悪いと感じる」市民の割合は増加となりましたが、この4年間にわたり市民を対象とした「交通安全啓発」や「交通安全教室」の開催等の交通安全対策により、交通事故件数、交通事故死傷者数の減少を見ることができました。

一方、これらの政策展開により市民一人ひとりが交通安全に関心を持ち、交通マナーに対する厳しい見方が培ったことで、この評価に繋がったものと考えます。

評価指標③

指標名	交通安全サポート事業所の登録数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	70 事業所	D	54 事業所	D	
実績	16 事業所	33 事業所		17 事業所		

進捗度の評価

「交通安全サポート事業所」への登録事業所数については、4年間をかけ登録事業所の増加に向け、勧誘に努めましたが、結果的には33事業所に留まり目標に達することができませんでした。

しかし、各事業所の活動内容については、事業所においての「とまとーず」の交通安全教室の開催、自らの交通安全街頭啓発の実施など各事業所の努力により充実した交通安全活動を実施していただきました。

関係施策4

施策番号	施策名
5 一 ③	防犯対策の充実

評価指標①

指標名	刑法犯認知件数（自転車盗）(1月~12月)					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	180 件	S	-49 件	S	
実績	229 件	165 件		-64 件		

進捗度の評価

自治会等を対象とした「防犯教室」の出前講座による啓発や防犯を目的とした啓発イベントの開催などの啓発事業を展開しました。

また、地域、事業者、関係団体、行政などによる防犯対策のための組織化とその組織を活用しての広範囲且つ連携した啓発事業の展開とともに全国的な様々な啓発や取り組み等の相乗効果が進捗度の結果に表れたものと考えます。

【部局長シート】

関係施策４

評価指標②

指標名	特殊詐欺件数(1月~12月)				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	10 件	S	-7 件	S
実績	17 件	7 件		-10 件	

進捗度の評価

自治会等を対象とした「防犯教室」や啓発イベントでの『特殊詐欺』防止の啓発を行うなどの啓発事業を展開しました。

また、警察などの関係団体と協力しながら『特殊詐欺』防止に特化した街頭啓発など広範囲且つ連携した啓発事業の展開とともに全国的な様々な啓発や取り組み等の相乗効果が進捗度の結果に表れたものと考えます。

評価指標③

指標名	自主防犯パトロール団体数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	44 団体	A	6 団体	C
実績	38 団体	42 団体		4 団体	

進捗度の評価

「自主防犯パトロール団体」への支援や松阪地区生活安全協会などの関係団体との連携により「自主防犯パトロール団体」については、4年間において４団体の増加となりました。目標の４６団体に達することはできませんでしたが、地域に根差した「自主防犯パトロール団体」の活動もあり、市内における刑法犯認知件数はこの4年間において減少を見ることができました。

関係施策５

施策番号	施策名
６　一　①	自然と生活の環境保全

評価指標①

指標名	1人1日当たりのエネルギー（電気）消費量				
年度	平成27年度(H26)	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	6.17 kWh	-	- kWh	-
実績	6.17 kWh	- kWh		- kWh	

進捗度の評価

平成28年度から当評価指標の算出が不可能になったため、令和2年度を初年度とする新総合計画において指標の見直しを行います。

評価指標②

指標名	生活排水処理施設整備率				
年度	平成27年度(H26)	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	87.9 %	S	6.3 %	S
実績	81.6 %	88.7 %		7.1 %	

進捗度の評価

数値目標における関連計画である松阪市生活排水処理基本計画で示された生活排水処理施設整備率において、公共下水道人口の増加とともに、単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換によって水洗化・生活雑排水処理人口の増加が進んだことなどから、実績値が目標値を超える事になりました。

【部局長シート】

関係施策6	施策番号	施策名
	6　一　②	資源循環型社会の推進

評価指標①

指標名	1人1日当たりのごみの排出量（集団回収を除く）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	890 g	A	-19 g	E	
実績	909 g	935 g		26 g		

進捗度の評価

目標値を年々厳しくしているにも関わらず、ごみ量は増加傾向にあります。特に、令和元年度は災害廃棄物がなかったにも関わらず、災害廃棄物のあった平成30年度と比較し増加している点は、評価がAとなっているものの改善の必要があります。主な増加の要因としては、事業系ごみの増加が顕著であり、啓発の方法として各事業所における分別の徹底や、産業廃棄物と一般廃棄物の厳密化を図ることが効果的であると考えます。

評価指標②

指標名	廃棄物（ごみ）対策の整備に満足している人の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	28.0 %	B	1.4 %	E	
実績	26.6 %	22.7 %		-3.9 %		

進捗度の評価

令和2年2月に実施した3,000人アンケートの数値ですが、この内訳として満足以外では、ふつうが60.4%、不満およびやや不満が10.7%、無回答が6.2%となっています。この結果を見る限り、悲観的なものではないと考えますが、前回実施時と比較して下がっている点は改善に向けた取り組みを強化する必要があると考えます。廃棄物対策の満足度を上げていくためには、通常の収集業務に加え、新たなサービスの展開が必要であると考えます。

評価指標③

指標名	啓発講座開催数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	30 回	S	14 回	S	
実績	16 回	30 回		14 回		

進捗度の評価

啓発講座の実施回数は目標値を達成しています。これは、小学校を中心とした環境学習が安定化してきたものと考えます。ごみの減量及び3Rの推進には市民一人ひとりの意識改善が重要となり、子どもたちに対しての啓発強化は効果的であり、今後とも力を入れていきたいと考えます。また、外国人の増加に伴い、ごみ出しルールなどの講座依頼も徐々に活発化しており、更なる分別の徹底に向け、積極的な外国人に対する啓発にも取り組みたいと考えます。

【課長シート】

組織名	環境課	作成者（評価者）	課長　下倉　基彦
関係する「実行宣言」	令和元年度	水環境の保全を目指し、生活排水処理施設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進します。（生活排水処理施設整備率87.9%以上）	
	令和2年度	水環境の保全を目指し、生活排水処理施設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換を促進します。（生活排水処理施設整備率89.1%以上）	
関係する『総合計画』施策		6－①　自然と生活の環境保全	

組織の概要（主な業務）

環境課は政策係、保全係、墓苑係の３係で構成し、みんなで地球にやさしい生活をおくることで、自然環境に配慮した豊かな自然を身近に感じることができるまちをつくっていきます。

・政策係：環境における市の方向性（計画やビジョン等の策定）の検討、啓発活動に伴うイベントの企画や環境学習等を行う。太陽光発電施設に係る相談対応や自治体新電力事業を通じたエネルギーの地産地消等の取組（再生可能エネルギー）。

・保全係：公害等に関する相談業務、狂犬病予防及び畜犬登録、合併処理浄化槽補助金など窓口業務を行う。

・墓苑係・篠田山霊苑の管理・保全及び篠田山斎場の運営等、火葬・斎場業務を行う。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

・環境基本計画の周知活動

環境学習の推進において、松阪市環境基本計画について学んでもらうために、冊子(こども版)を小学5年生全児童へ配布しました。

・浄化槽設置促進事業費、浄化槽設置整備事業補助金

合併処理浄化槽の設置促進を図り、計画通り汚水処理人口普及率の向上をおこなうことができました。

・斎場・火葬場施設整備事業費

篠田山斎場・嬉野斎場の施設・設備の修繕を行いました。

・飯南、飯高管内浄化槽事業の今後のあり方について外部有識者を交えた検討会を実施し、今後の方向性についての答申をいただきました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・環境パートナーシップ会議事業費

環境フェアの来場者数が目標値に達さなかったことに関して、開催日に台風17号の接近により、悪天候であったことと来場者の安全性を考慮して開催時間を短縮したことにより、来場者が減少しました。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・環境啓発活動事業費においては、１人１日当たりのエネルギー（電気）消費量において、目標値をエネルギー使用量（電気）を現状より増やさないとしました。

・Matsusaka-EMS事業費においては、松阪市地球温暖化対策率先実行計画によるCO_2の削減とし、目標値を基準年度より8.4%削減します。

・火葬施設解体事業費は、三雲火葬場の解体工事において、適正に解体工事を完了します。

・斎場・火葬場管理事業費は、松阪市3か所の火葬場の維持管理において適正に運用を行います。

・飯南、飯高管内浄化槽事業について、松阪市飯南・飯高管内浄化槽事業の今後のあり方検討会の答申を踏まえた上で、事業の見直しを行うとともに、公営企業会計化に向けた準備を進めていきます。

・篠田山斎場、嬉野斎場、飯南火葬場においては新型コロナウイルス感染防止対策として、感染状況を段階的に判断するなかで火葬及び葬儀の人数制限等の協力を求めるなど、利用者及び職員の感染防止に努めます。

【環境課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	浄化槽設置促進事業費	一般	6－①	237	237	汚水処理人口普及率			継続	228	汚水処理人口普及率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						87.9%	88.7%	S			89.1%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	浄化槽設置整備事業補助金	一般	6－①	42,324	42,324	汚水処理人口普及率			継続	42,324	汚水処理人口普及率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						87.9%	88.7%	S			89.1%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	畜犬登録等事業費	一般	6－①	3,873	3,623	狂犬病予防注射の接種率			継続	4,805	狂犬病予防注射の接種率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						73.0%	75.88%	S			73.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	行旅死亡人取扱事業費	一般	6－①	1,031	1,031	行旅死亡人の処理			継続	1,054	行旅死亡人の処理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	公衆便所管理事業費	一般	6－①	3,512	3,512	トイレの不具合件数			継続	3,584	トイレの不具合件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						月1回以下	0.5回/月	S			月1回以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	共同簡易飲料水供給施設管理事業費	一般	6－⑦	300	300	木梶、栃谷両地区の利用者からの苦情件数			継続	300	木梶、栃谷両地区の利用者からの苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	犬猫去勢避妊手術費補助金	一般	6－①	3,000	3,000	犬猫の殺処分数			継続	3,000	犬猫の殺処分数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10頭・匹以下	25頭・匹	D			10頭・匹以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	共同浴場解体事業費	一般	6－①	62,700	62,700	解体工事に伴う苦情件数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S					

【環境課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	環境衛生一般経費	一般	6－①	2,044	2,044	汚水処理人口普及率			継続	2,066	汚水処理人口普及率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						87.9%	88.7%	S			89.1%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	環境調査事業費	一般	6－①	4,317	2,521	騒音・振動・悪臭に関する苦情件数			継続	3,815	騒音・振動・悪臭に関する苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						月1件以下	0件/年	S			月1件以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	環境啓発活動事業費	一般	6－①	2,041	1,407	エネルギー使用量（電気）を現状より増やさない。			継続	2,689	エネルギー使用量（電気）を現状より増やさない。		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7.25kWh/人・日	7.17kWh/人・日	S			7.25kWh/人・日		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	Matsusaka-EMS事業費	一般	6－①	1,270	1,126	エコフィス計画によるCO２の削減の達成			継続	1,270	エコフィス計画によるCO２の削減の達成		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						△6.3%	△6.6%	S			△8.4%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	環境パートナーシップ会議事業費	一般	6－①	1,498	1,319	環境フェア来場者数			継続	1,645	環境フェア来場者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4,200人	2,670人	C			4,200人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	環境保全一般経費	一般	6－①	1,484	976	騒音・振動・悪臭に関する苦情件数			継続	1,127	騒音・振動・悪臭に関する苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						月1件以下	0件/年	S			月1件以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	火葬施設解体事業費	一般	6－①	552	552	解体工事に伴うアスベスト調査			継続	15,950	解体工事に伴う苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						9月まで	7月中に完了	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	斎場・火葬場管理事業費	一般	6－①	96,208	91,049	利用者からの苦情・要望への対応率			継続	92,435	利用者からの苦情・要望への対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		

【環境課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	篠田山墓地管理事業費	一般	6－①	16,997	15,774	利用者からの苦情・要望への対応率			継続	16,567	利用者からの苦情・要望への対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	94.4%	A			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	斎場・火葬場施設整備事業費	一般	6－①	7,511	8,084	工事に伴う利用者からの苦情件数			継続	37,346	工事に伴う利用者からの苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	篠田山霊苑施設整備事業費	一般	6－①	3,100	3,100	工事に伴う利用者からの苦情件数			継続	2,812	工事に伴う利用者からの苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	し尿業者許可事業費	一般	6－①	25	25	2年に1回の更新件数率			継続	77	2年に1回の更新件数率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	し尿転送業務負担金	一般	6－①	7,480	7,480	飯南・飯高管内の利用者からの苦情件数			継続	7,480	飯南・飯高管内の利用者からの苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	合理化事業計画策定事業費	一般	6－①	3,577	2,827	合理化事業計画の策定			継続	0	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						策定	策定	S			-		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	松阪地区広域衛生組合分担金	一般	6－①	400,622	364,976	し尿等の処理率			継続	326,245	し尿等の処理率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		

【環境課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	一般管理経費	特別	6 －①	2,552	2,602	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率			継続	2,992	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						61.0%	60.9%	A			62.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	地方公営企業会計導入事業費	特別	6 －①	0	0					4,125	地方公営企業法の法適用のための作業進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											40.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	施設維持管理事業費	特別	6 －①	143,362	142,362	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率			継続	142,980	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						61.0%	60.9%	A			62.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
27	生活排水処理施設整備事業費	特別	6 －①	42,626	41,854	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率			継続	42,599	飯南・飯高管内の戸別合併浄化槽整備率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						61.0%	60.9%	A			62.0%		

【環境課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						計画の周知に向けた冊子(こども版)の小学5年生全児童への配布					計画の周知に向けた冊子(こども版)の小学5年生全児童への配布		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
(1)	環境基本計画の周知活動	一般	6－①			100%	小学5年生全児童1,487人(全36校)に配布（5/27発送）	S	継続		100%		

【課長シート】

組織名	清掃事業課	作成者（評価者）	課長　山本　誠
関係する「実行宣言」	令和元年度	ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。	
	令和2年度	ごみ収集作業の円滑化を図り、ごみの散乱防止及び地区の美観、衛生面の向上を図るために、自治会等が設置するごみ及び資源物集積所に対して支援を行います。	
関係する『総合計画』施策		6－②　資源循環型社会の推進	

組織の概要（主な業務）

ごみの適正な分別・収集・処理を市民と連携して取り組み、居心地が良いと感じられる環境にやさしいまちづくりを進めます。また、ムダなく資源が循環しているまちをめざし、３Ｒの推進、環境教育、啓発の推進等に取り組み、ごみ減量と再利用化の促進等を図ります。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

○廃棄物集積所設置補助金

活動指標：ごみの散乱についての問い合わせ件数、目標：３０件以下、実績：３０件、評価：達成

【達成できなかったこと・改善すべき点】

○清掃一般経費

一人一日当たりのごみ排出量は、８９０ｇ以下の目標に対し９３５ｇの実績となりました。人口は減っている一方世帯数は増加している点、事業系ごみが増加していることで見えてくる経済の回復基調である点などが要因と考えられますが、ごみ減量に効果的な更なる取り組みが重要と考えます。

○松ヶ崎公園管理事業費

利用回数は５００回の目標に対し４５６回の実績、利用者数は２４，０００人の目標に対し２３，１３２人の実績となりました。屋外施設であり天候の影響があったと考えます。

インターネットを通じて施設の空き状況の照会や利用予約申請ができる『松阪市体育施設予約システム』の利用を周知していきます。

○塵芥収集事業費

ごみ収集量は３６，９００トンの目標に対し３６，９１７トンの実績となりました。設定した目標値に近い実績、平成２９、３０年度平均以下となっており、毎年微減傾向にあります。今後も分別ルールの徹底に努めます。

また、不法投棄の件数は５０件以下の目標に対し５４件の実績となりました。自治会への不法投棄防止看板の配布やパトロールの強化に努めます。

○塵芥収集車購入事業費

塵芥収集車の修繕件数、３２件以下の目標に対し３８件の実績となりました。収集業務に不可欠な塵芥収集車の計画的な更新を行うとともに、日常点検の強化により大規模な修繕を減らしたいと考えます。

○塵芥処理一般経費

①公務災害の件数

３件以下の目標に対し１０件の実績となりました。安全衛生委員会での再発防止対策の検討や毎朝のミーティング時に安全作業への注意、作業出発前のKYT（危険予知訓練）による啓発を実践します。

②ダイオキシン類に係る水質・土壌検査の環境基準数値

１ｐｇ－TEQ／ℓ以下，１０００ｐｇ－TEQ／ｇ以下の目標に対し０．０２５ｐｇ－TEQ／ℓ，１７ｐｇ－TEQ／ｇの実績となりました。定期的な検査の実施により、安全性の検証に努めます。

【課長シート】

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ①適正なごみ処理体制を維持するために「ごみの分け方・出し方」の周知や啓発、業務量に応じた人員配置による処理体制の強化等に取り組みます。 　また、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みます。 ②監視活動や啓発の推進により、不法投棄を発生させない環境づくりに取り組みます。 ③リサイクル施設の運転及び資源化処理として、資源物の圧縮・梱包や選別・破砕に取り組みます。

【清掃事業課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	清掃一般経費	一般	6－②	14,091	12,507	一人一日当たりのごみ排出量			継続	12,909	家庭系ごみ（集団回収含む）一人一日当たりのごみ排出量		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						890g以下	935g	A			710g以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	松ヶ崎公園管理事業費	一般	6－②	14,780	13,572	①利用回数 ②利用者数			継続	15,741	グラウンド利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①500回 ②24,000人	①456回 ②23,132人	A			24,000人以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	塵芥収集事業費	一般	6－②	387,481	375,171	①ごみ収集量 ②不法投棄の件数			継続	388,172	家電四品目の不法投棄処理台数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①36,900 t ②50件以下	①36,917 t ②54件	A			100台以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	廃棄物集積所設置補助金	一般	6－②	2,500	2,500	ごみの散乱についての問い合わせ件数			継続	2,375	ごみの散乱についての問い合わせ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30件以下	30件	S			28件以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	塵芥収集車購入事業費	一般	6－②	26,630	21,188	塵芥収集車の修繕件数			継続	9,324	購入車両の稼働率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						32件以下	38件	B			82%以上		

【清掃事業課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	塵芥処理一般経費	一般	6－②	9,492	7,962	①公務災害の件数 ②ダイオキシン類に係る水質・土壌検査の環境基準数値			継続	10,374	公務災害の件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①3件以下 ②1pg-TEQ/ℓ以下, 1000pg-TEQ/g以下	①10件 ②0.025pg-TEQ/ℓ, 17pg-TEQ/g	C			5件以下		

【清掃事業課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	出前授業 対象：市内小学生 パッカー車によるごみ投入体験、ごみ分別学習等		６－②			参加児童数			継続		参加児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20校 1,000人	22校 1,165人	S			15校 750人		
(2)	自治会等の要請によるごみ回収 地域の一斉清掃、草刈等に応じて収集する。		６－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						出勤回数			継続		出勤回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						130回	165回	S			130回		
(3)	充電式小型家電による発火対策 啓発、収集、処理方法を関係課等で協議（３回以上）しＲ２年度中に方針を決定する。		６－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
											関係課協議開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											３回		

【課長シート】

組織名	清掃政策課	作成者（評価者）	課長　竹川　福男
関係する「実行宣言」	令和元年度	3R活動を推進し、一人一日当たりのごみ排出量890ｇ以下をめざします。	
	令和2年度	市民一人ひとりに3R活動の推進及び更なる分別の徹底とごみ減量を訴えていき、一人一日当たりのごみ排出量881g以下をめざします。	
関係する『総合計画』施策	6－②　資源循環型社会の推進		

組織の概要（主な業務）

清掃政策課は、3Rの考え方を基本として、市民・事業者・行政が連携してごみの適正な処理を行うとともに、ごみの発生抑制を図ることで、資源を有効に利用できる循環型のまちづくりをめざします。

令和2年度は、新最終処分場施設整備事業について基本計画・基本設計策定業務や環境影響評価業務などに着手します。

また、小学校を中心とした環境学習の実施、3Rサポーター活動の支援、ごみ減量に関する各種講座の開催、資源物集団回収補助金の推進、生ごみ堆肥化容器等補助金制度の推進など、ごみの減量化の推進に取り組みます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・庁舎及び設備に関する苦情件数は0件であり、目標を達成できました。ごみの出し方などの意見をいただくことはありますが、これらに対しては常に丁寧でわかりやすい説明を心がけており、ご理解をいただいているところです。今後においても、苦情等の発生が無いようにさらに心がけていきたいと考えます。

・新最終処分場施設整備事業にかかる事業の部長宣言における評価はAとなりました。この事業において目標を達成できたことは、計画していた事業のうち現地測量及び基準点測量については予定通り終了したものです。また、地元住民に対し、きめ細やかな事業の進捗状況の説明や意見交換なども実施できました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・一日一人当たりのごみ量は935gとなり、目標を達成できませんでした。これは、人口は減っている一方世帯数は増加している点、事業系ごみが増加していることで見えてくる経済の回復基調である点などが要因と考えますが、ごみ減量に効果的な更なる取り組みが重要と考えます。

・資源物集団回収活動における回収量は3,028tとなり、目標を達成できませんでした。これは、全体的な資源の枯渇化、特に紙類の減少に影響を受けていることに加え、スーパー等で展開する資源物店頭回収の活発化に影響を受けていると考えます。

・省資源再資源化一般経費にかかる事業の部長宣言における活動指標は、一人一日当たりのごみ量における部長宣言評価としているため、目標達成できませんでした。

・新最終処分場施設整備事業にかかる事業の部長宣言における評価はAとなりました。改善すべき点としては、計画していた業務のうち用地測量及び立木調査が若干量次年度への債務負担設定としたことが挙げられます。これは、地元自治会の希望によりきめ細やかな事業説明を展開したため、当該業務の開始が若干遅れたことによるものです。ただし、このことによって全体の計画がすべて遅れてくるものではなく、今後計画していく事業と並行して実施できるものと考えています。また、当該事業においては事業承諾の覚書締結に向けて関係自治会と更なる協議を進める必要があります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・新最終処分場施設整備事業における基本計画・基本設計の完了と環境影響評価業務の予定通り進行します。また、関係自治会と事業承諾である覚書を締結します。

・一日一人当たりのごみ量を削減します。特に、新型コロナウイルスの影響により新しい生活様式に変換されることにより増えることが予想される家庭系ごみに対する減量の取組を強化します。

【清掃政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	リサイクル事業費	一般	6－②	71,050	69,202	一日一人当たりのごみ量			継続	71,289	一日一人当たりのごみ量		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						890g以下	935g	**A**			881g以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	ごみ減量対策事業費	一般	6－②	4,698	3,275	一日一人当たりのごみ量			継続	10,667	ごみ減量のための啓発講座開催数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						890g以下	935g	**A**			30件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	生ごみ堆肥化容器等購入補助金	一般	6－②	1,710	1,210	一日一人当たりのごみ量			継続	1,560	申請件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						890g以下	935g	**A**			50件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	資源物集団回収活動補助金	一般	6－②	16,992	11,992	集団回収量			継続	16,185	集団回収量		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3,500t	3,028t	**B**			3,500t		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	リサイクルセンター管理事業費	一般	6－②	15,083	14,083	庁舎及び設備に関する苦情件数			継続	16,948	リサイクルセンター施設の見学者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	**S**			1,200人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	省資源再資源化一般経費	一般	6－②	1,412	1,082	部局長の実行宣言に掲げる清掃政策課の宣言に対する評価			継続	1,345	資源物品質調査業務への参加回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	新最終処分場施設整備事業費	一般	6－②	65,923	23,820	部局長の実行宣言に掲げる清掃政策課の宣言に対する評価			継続	132,930	業務の進捗状況		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			S		

【課長シート】

組織名	清掃施設課	作成者（評価者）	課長　大塚　弘也
関係する「実行宣言」	令和元年度	ごみ処理・処分施設の適正管理と、発生するごみを迅速かつ衛生的に処理します。	
	令和2年度	生活環境の保全と公衆衛生の向上を図りつつ、効率的で安定した一般廃棄物の処理を行い、施設の円滑な運営を行います。	
関係する『総合計画』施策		6－②　資源循環型社会の推進	

組織の概要（主な業務）

クリーンセンター、最終処分場では、ごみの搬入者に、ルールの周知と分別指導を行い、計画的な施設の維持管理を行うことによって、安全で適正な一般廃棄物の処理・処分を行っています。

また、クリーンセンターでは、ごみ焼却施設の熱を利用して発電を行い、施設の使用電力を賄い、余剰電力は売却することによって、温室効果ガスの排出量を削減し、資源を有効活用できる循環型社会の実現を目指しています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・クリーンセンター周辺地域の環境保全のため、排気ガス測定を年6回、ダイオキシン測定を年1回実施し、基準値を地元との協定書において、ばいじん0.01g/㎥N、HCl（塩化水素）50ppm、ＳＯｘ（硫黄酸化物）50ppm、NOx（窒素酸化物）100ppm、ダイオキシン類0.1ng-TEQ/㎥Nと定めていますが、いずれも基準値以下でした。

・最終処分場周辺地域の環境保全のため、放流水の水質検査を12回実施し、最終処分場周辺地域における処理水の水質検査の基準値を地元との協定書において、BOD（生物化学的酸素要求量）10ｍｇ/L、COD（化学的酸素要求量）20ｍｇ/L、SS（浮遊物質）10ｍｇ/Lと定めていますが、いずれも基準値以下でした。

・上川町遊歩道公園の利用者数は、目標6,500人に対して6,598人でした。緑に囲まれ、自然と触れ合うことができ、心の安らぎが得られ、健康体力づくりもできる憩いの場として、家族連れや、保育園・幼稚園児等にご利用いただいています。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・不燃物に混入したリチウムイオン電池やカセットボンベ、スプレー缶が原因と考えられる火災検知による高速回転式破砕機の緊急停止回数が、増加しています。施設の破損や大きな事故には至っていませんが、停止のたびに点検作業が必要となり、ごみ処理が中断してしまうため、ごみの展開検査を含む、職員による持込ごみの監視確認体制を強化し、また、市民、許可業者に対して、危険物の混入に向けた啓発を粘り強く行っていきます。

・クリーンセンターの蒸気タービン及び発電機は、加減弁蒸気漏れ仮補修のため11月20日（水）から26日（火）までの7日間、加減弁修理のため3月20日（金）から29日（日）までの10日間、合計17日間停止しました。委託業者と密に連携をとりながら、適正な施設維持管理に努めます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

家庭系一般廃棄物の搬入量が増加しいる中で、新しい家庭系一般廃棄物許可が、令和元年12月1日より交付されたことにより、許可業者からの家庭系一般廃棄物の持ち込みの増も予想されるため、月1回、第3日曜日にクリーンセンターを開設することにより、市民のごみ処理ニーズに対応します。

【清掃施設課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	クリーンセンター管理事業費	一般	6－②	17,490	15,418	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl（塩化水素） ③SOｘ（硫黄酸化物） ④NOｘ（窒素酸化物） ⑤ダイオキシン類			継続	16,333	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl（塩化水素） ③SOｘ（硫黄酸化物） ④NOｘ（窒素酸化物） ⑤ダイオキシン類		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①0.01g/㎥N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤ 0.1ng-TEQ/㎥N	①0.00125g/㎥N ②3.57ppm ③2.38ppm ④54.67ppm ⑤0.03ng-TEQ/㎥N	S			①0.01g/㎥N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤ 0.1ng-TEQ/㎥N		
2	最終処分場管理事業費	一般	6－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				7,873	7,543	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質）			継続	7,696	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L	①0.99mg/L ②0.49mg/L ③0.08mg/L	S			①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L		
3	上川町遊歩道公園管理事業費	一般	6－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				13,466	11,802	利用者数			継続	13,105	利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6,500人	6,598人	S			6,500人		

【清掃施設課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	ごみ処理事業費	一般	6－②	284,877	283,202	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl（塩化水素） ③SOｘ（硫黄酸化物） ④NOｘ（窒素酸化物） ⑤ダイオキシン類			継続	347,113	排気ガスの排出値を地元協定値以下にする。 ①ばいじん ②HCl（塩化水素） ③SOｘ（硫黄酸化物） ④NOｘ（窒素酸化物） ⑤ダイオキシン類		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①0.01g/㎥N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤ 0.1ng-TEQ/㎥N	①0.00125g/㎥N ②3.57ppm ③2.38ppm ④54.67ppm ⑤0.03ng-TEQ/㎥N	S			①0.01g/㎥N ②50ppm ③50ppm ④100ppm ⑤ 0.1ng-TEQ/㎥N		
5	最終処分場事業費	一般	6－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				56,527	42,326	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質）			継続	48,428	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L	①0.99mg/L ②0.49mg/L ③0.08mg/L	S			①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L		
6	最終処分場施設整備事業費	一般	6－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				3,700	3,700	処理水を地元協定値以下に処理する。 ①BOD（生物化学的酸素要求量） ②COD（化学的酸素要求量） ③SS（浮遊物質）			継続	0	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①10mg/L ②20mg/L ③10mg/L	①0.99mg/L ②0.49mg/L ③0.08mg/L	S			-		

【課長シート】

組織名	戸籍住民課	作成者（評価者）	課長　田口　靖子
関係する「実行宣言」	令和元年度	コンビニ交付での証明書発行の推進を図ります。証明書発行率5%をめざします。	
	令和2年度	システムを活用し来庁者の申請書作成を補助する「書かない窓口」を実施し、市民ニーズに応じた簡潔に手続きが完了できる窓口体制をめざします。	
関係する『総合計画』施策		7－①　計画的な行政運営	
		7－②　市民との情報共有	

組織の概要（主な業務）

戸籍住民課では以下の業務を担っています。

・住民票・戸籍・印鑑等に関する証明書の発行業務

・印鑑登録業務

・出生届、婚姻届、死亡届、転入・転出届などの届出書の受付及び記録業務

・おくやみコーナーでのワンストップサービス

・マイナンバーカードの普及促進及び交付申請にかかる業務

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・「マイナンバーカードの出張申請窓口」を地区市民センター及び地域振興局管内の公民館で延べ20日、561件の申請を受付、また23か所の企業訪問を行い791件の申請を受付ました。平日にマイナンバーカード申請、受取等ができない方に対し日曜窓口を18回実施しました。申請率は目標を達成し全国15位の取得率となりました。

・コンビニ交付での証明書発行についても広報、ケーブルテレビ、チラシ等で周知を行い交付率は6.41%となり目標を達成しました。マイナンバーカードの取得と合わせ継続して周知を行います。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・おくやみコーナーワンストップ率は49.5%であり、目標の50%には及びませんでした。しかし利用された方から好評の声をいただいており、引続き利用された方にわかりやすく丁寧な対応を行っていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

戸籍住民課には各種届出、証明書交付のため来庁される方は多く、待合ロビーは密集・密接・密閉状態となり新型コロナ感染症の感染リスクが高くなりがちです。このような状況の緩和と利便性の向上のため以下の取り組みを行ってまいります。

・窓口証明手数料のキャッシュレス決済を導入し電子マネーの対応を行います。

・受付番号発券機及び番号呼び出しシステムの更新を行うと共に窓口の混雑状況をＷＥＢ配信し混雑の緩和を図ります。

・書かない窓口の開設により来庁された方の負担軽減と受付・処理・交付までの処理の時間短縮につなげ窓口の利便性の向上に努めます。

・マイナンバーカードを活用したマイナポイントが令和2年9月実施、令和３年３月よりマイナンバーカードの健康保険証活用の本格運用等が予定されており、マイナンバーカード申請等来庁者の増加が見込まれます。今年度7月から庁舎ロビーにマイナンバーカード専用の受付窓口を情報企画課と協働で開設します。

・マイナンバーカードの取得により市役所に出向くことなく、近くのコンビニ等で戸籍・その他証明書の交付、オンライン申請等が可能となるマイナンバーカードの更なる普及促進を行います。

【戸籍住民課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	個人番号カード交付事業費	一般	７－①	27,530	52,326	マイナンバーカードの申請率			継続	130,509	マイナンバーカードの申請率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20.0%	23.55%	S			30.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	証明書コンビニ交付事業費	一般	７－①	14,204	14,204	コンビニ交付での証明書発行率			統合	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5.0%	6.41%	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	戸籍住民基本台帳一般経費	一般	７－①	42,709	42,753	おくやみコーナーワンストップ率			見直し	58,374	手続きに要する所要時間の削減		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50.0%	49.5%	A			15.0%		

【課長シート】

組織名	地域安全対策課	作成者（評価者）	課長　越川　元博
関係する「実行宣言」	令和元年度	交通事故死傷者数461人及び刑法犯認知件数 1,101 件（平成30年中)以下をめざします。	
	令和2年度	交通事故ワースト脱却、犯罪のない安全・安心なまちをめざします。	
関係する『総合計画』施策		5－①　交通安全対策の充実	
		5－②　防犯対策の充実	

組織の概要（主な業務）

地域安全対策課は、課名が示すように『松阪市の安全』を担うことを業務としている部署であり、私たちはこの目的を達成するため、2 つの柱を構築し、事業を進めています。

一つ目の柱は、「交通安全対策の充実」です。私たちは、様々な交通安全対策を通じて、松阪市民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組み、交通事故死者数ゼロをめざします。

二つ目の柱は、「防犯対策の充実」です。私たちは地域や関係団体と連携をした防犯対策事業に取り組み、安全で安心なまちづくりを進め、刑法犯認知件数の半減をめざします。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・「出前講座」や防犯パトロール・街頭啓発活動を積極的に実施したことにより、目標を大きく上回る防犯啓発活動を開催することができ、犯罪認知件数を前年度より減少させることに寄与しました。

・自治会や住民協議会等に向けて、交通安全教室を行うことで地域における交通安全意識の高揚を図りました。

・氏郷まつり等のイベント時や商業施設において啓発チラシ等の配布を行ない目標に達し、交通ルールや交通マナーの向上を訴えました。

・松阪高等学校や三重高等学校等の市内高校の新入生、新たに転居してきた市民等に向けて、自転車の放置禁止区域および松阪駅周辺等の自転車駐車場のチラシを配布しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・事務事業管理シートにおいて『交通安全教室の延べ参加者数』の目標18,000人に対して、実績が16,696人と達成率92.7%に留まってしまいました。

令和元年度では、教室の参加人員の減少等により目標を達成できませんでしたが、令和２年度においては、参加者の増加に向け、更なる交通安全教室の講習内容の充実を図って参るとともに、交通安全啓発についても一層の充実を図り、少しでも交通事故の減少につなげて参ります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・交通事故死傷者数を前年以下にするため交通安全教室の参加目標を18,000人以上とします。また、高齢者への交通安全教室では、特に反射材着用の更なる推進を図ります。

・高齢者の交通事故減少を目的に新規事業の高齢ドライバー運転能力自己診断事業において受講者60人以上とします。

・新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺被害を防止するため啓発・ＰＲに努めます。

【地域安全対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	交通安全啓発事業費	一般	5－①	6,107	4,566	交通安全啓発延べ人数			継続	6,933	交通安全啓発延べ人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7,000人	7,050人	**S**			7,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	交通安全教育推進事業費	一般	5－①	7,429	5,487	交通安全教室延べ参加者数			継続	4,937	交通安全教室延べ参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						18,000人	16,696人	**A**			18,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	地域交通安全対策活動事業費	一般	5－①	1,660	1,660	地域での交通安全教室開催回数			統合	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						26回	28回	**S**					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	自転車駐車対策事業費	一般	5－①	9,931	9,931	放置自転車対策啓発延べ人数			継続	10,403	放置自転車対策啓発延べ人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5,600人	6,930人	**S**			5,600人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	交通安全対策一般経費	一般	5－①	5,574	5,221	部長の実行宣言に掲げる地域安全対策課の宣言に対する評価			継続	5,279	部長の実行宣言に掲げる地域安全対策課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	C	**C**			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	高齢ドライバー運転能力自己診断事業費	一般	5－①	0	0					500	ドラレコ運転診断受講者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											60人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	安全・安心なまちづくり推進事業費	一般	5－③	1,671	1,518	安全・安心施策推進協議会等の開催回数			継続	1,701	安全・安心施策推進協議会等の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	2回	**S**			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	防犯対策事業費	一般	5－③	13,159	12,864	防犯啓発活動等の開催回数			継続	8,979	防犯啓発活動等の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	27回	**S**			12回		

【地域安全対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	防犯カメラ設置補助金	一般	５－③	1,000	1,000	防犯カメラの設置台数			継続	1,000	防犯カメラの設置台数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10台	10台	**S**			10台		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	犯罪被害者日常生活支援事業費	一般	２－④	490	490	犯罪被害者への支援件数			継続	490	犯罪被害者への支援件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１件	0件	**-**			1件		

【課長シート】

組織名	人権・男女共同参画課	作成者（評価者）	課長　武田　誉利子
関係する「実行宣言」	令和元年度	自殺対策を支える人材の育成に向け、メンタルパートナー講座受講者数350人以上をめざします。	
	令和2年度	「松阪市男女共同参画プラン」の改定、審議会等における女性委員の登用率35%達成をめざします。	
関係する『総合計画』施策		4－④　人権の尊重	
		4－⑤　男女共同参画の推進	

組織の概要（主な業務）

人権・男女共同参画課は、以下の実現をめざしています。

・一人ひとりの人権が尊重され、あらゆる差別をなくすための人権意識を高め、すべての人々が希望と誇りを持って社会に参加できる地域社会

・多様性を認め合い個人として尊重され、責任も分かちあい、個性と能力を十分に発揮することができる社会

・誰も自殺に追い込まれることのない社会

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、人権啓発強調月間や人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、映画会等を実施し啓発を行いました。講演会「心をつなぐ集い」では、参加者の満足度が88.8%でした。

・人権関係職員等養成講座を開催し、人権教育啓発リーダーの養成を行いました。

・外国人住民に対し、母国語による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行いました。

・男女共同参画社会の実現に向けてさまざまな事業を実施し、フォーラム参加者の満足度は目標以上となりました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・自殺対策を支える人材の育成に向けてメンタルパートナー講座を実施しましたが、受講者数は目標に達成することができませんでした。

・多文化共生推進事業イベント「やたいむら」の参加者数が目標より少ない結果となりました。今後は開催時期等も見直し実施していきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・現行の「松阪市男女共同参画プラン」が最終年となりますので、審議会等における女性委員の登用率が目標値の35%達成できるよう、各課、関係機関等にさらに意識を持っていただくための啓発を行っていきます。

・人権問題についての正しい理解と認識を深めていただき、あらゆる差別をなくすため継続して啓発事業を実施していきます。また、新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について啓発に努めます。

・「男女共同参画プラン」の改定を行います。

・誰も自殺に追い込まれることのないよう、自殺予防対策、啓発に努めていきます。

【人権・男女共同参画課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	人権啓発事業費	一般	４－④	5,683	5,026	人権講演会参加者満足度			継続	5,081	人権講演会参加者満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	88.8%	A			95.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	多文化共生推進事業費	一般	４－④	1,118	939	イベント参加者数			継続	1,052	イベント参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4,500人	3,500人	B			4,500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	地域自殺対策強化事業費	一般	４－④	1,174	840	自殺者数			継続	1,028	自殺予防講演会参加者満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						26 人以下	26人	A			90.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	生活オリエンテーション事業費	一般	４－④	6,878	6,878	通訳、翻訳対応件数			継続	7,080	通訳、翻訳対応件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8,000件	7,724人	A			8,000件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	人権啓発一般経費	一般	４－④	3,509	3,299	三重県人権・同和行政連絡協議会の研修内容の課内研修			継続	3,211	三重県人権・同和行政連絡協議会の研修内容の課内研修		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１回	1回	S			１回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	男女共同参画行政推進事業費	一般	４－⑤	2,219	1,638	男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度			継続	1,846	男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	95.8%	S			95.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	男女共同参画一般経費	一般	４－⑤	2,760	2,601	女性委員登用率			継続	2,685	女性委員登用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						35.0%	33.3%	A			35.0%		

【部局長シート】

令和２年度　健康福祉部の「実行宣言」

作成者（評価者）	部長	薗部　功
	福祉担当理事兼福祉事務所長	石川　圭一
	理事兼こども局長	廣本　知律

組織の概要（主な業務）

健康福祉部は、主に以下の役割を担っています。

①市民や地域と一体となって行う健康づくりや地域医療の推進

②高齢者が地域で暮らし続けることができるための医療・介護、生活支援等の充実

③生活困窮者に寄り添う相談・支援

④障がい者の暮らしを支える福祉サービス等の展開と社会参加の推進

⑤安心して子育てができる保育サービスや相談体制等の充実

以上５つの取り組みを通して、子育てしやすい環境整備と、高齢者だけでなく生活上の困難を抱える方への包括的支援体制の構築と推進に挑戦していきます。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

地域福祉課	**複合する福祉課題を「丸ごと」受け止め解決する、包括的な相談支援体制の整備に向け、関係機関との連携強化に取り組みます！**	評価	B

【評価理由と今後の方針】

関係機関と共に先進地２市の視察を行うなどの取り組みを行いましたが、他市との地域性の違いなどもあり、庁内関係課との協議を深め連携強化を図るところまで至りませんでした。

今後の方針として、様々な関係機関が抱える課題をいま一度整理し、本市としての包括的な相談支援体制が果たすべき役割を関係機関と意識共有しながら、相談支援包括化推進員の配置を目指し、準備を進めていきます。さらに新型コロナウイルス感染拡大の影響により、離職や廃業またやむを得ない休業等により収入が減って家賃が支払えない等の相談に応じ、必要な方には住居確保給付金を迅速に支給します。

障がい福祉課	**障がい者が地域社会において安心して生活できるよう福祉避難所確保に向けて取り組みます！**	評価	B

【評価理由と今後の方針】

福祉避難所確保に向け、災害時の避難等の障がい者（児）等の意向についてアンケートを行うとともに障害児の通所給付を行うためのアセスメントシートの基本情報として災害時・緊急時における医療的福祉的配慮等について関係者の間で情報共有を進めるなどの取り組みを行いました。一方、現在、障がい者を受け入れることのできる福祉避難所はすべて高齢者施設となっています。今後、アンケートの結果を踏まえつつ、障がい者が日常的に利用している障がい特性に応じた施設に避難できるよう、障害者福祉施設と協議を進めていきます。

また令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に十分留意しながら、障がい福祉サービスが継続的に提供されるよう関係機関・団体と連携して取り組んでいきます。

【部局長シート】

保護課	生活保護の適正実施のため訪問、面接活動を充実します！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

生活保護受給者数は、関係機関との連携協力による自立支援の取り組みのほか、今日の堅調な経済状況から平成24年度をピークに減少傾向が続いています。令和元年度は、訪問率90%、面接率80%を目標として取り組んだところ、訪問率は93.9%と目標を達成しましたが、面接率は78%と目標にはわずかに届きませんでした。

今後の方針として、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に十分留意しながら、引き続き訪問活動を充実し、面接率の向上に取り組んでいきます。

高齢者支援課	介護予防の推進と高齢者の見守り体制を充実します！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

地域住民による介護予防を推進するため、地域包括支援センターと協力し元気高齢者づくりに取り組みました。集いの場の開設補助やお元気応援ポイント事業を積極的に活用いただき、地域での介護予防の教室等へ14,132人の方々が参加されました。

見守り体制の充実のために、認知症等によりご自身で判断ができなくなる前に終末期における過ごし方をノートに記録し残せるように、市で初めて独自のエンディングノートを作成することができました。今年度から配布・活用を開始していきます。

介護保険課	保険給付の適正化に取り組み、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

居宅介護事業所のケアプラン点検を前年度より4事業所増やすとともに認定調査内容や住宅改修等の全数点検、医療情報との突合・縦覧点検、年3回の介護給付費通知を着実に実施することができました。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、注意喚起や衛生用品の優先供給などに努めました。今後も感染防止に留意しながら、介護サービスが継続的に提供されるよう関係機関・団体と連携して、取り組みを継続していきます。

保険年金課	国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営のため、健康診査・保健指導等を推進し、疾病予防や医療費抑制を図ります！	評価	B

【評価理由と今後の方針】

健診受診率については、わずかずつではありますが年々上昇しています。しかしながら県平均などと比べるとまだまだ低い状況です。健診を受けることが疾病予防やひいては医療費抑制にもつながるものと考え、引き続き受診率向上に力を入れていきます。

健康づくり課	産婦健康診査を開始し、妊娠、出産、子育て期の途切れない支援を行い松阪版ネウボラを推進します！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

令和元年7月から産婦健康診査を開始し、産後うつの予防や新生児期への子育て支援を実施しました。乳児家庭全戸訪問を実施し、妊娠、出産、子育て期の途切れない支援を行いました。引き続き、関係機関と連携し松阪版ネウボラを推進していきます。

【部局長シート】

こども支援課	**ファミリーサポートセンター利用に対する補助対象世帯及び補助率拡大の周知徹底！利用件数900件!!**	評価	E
【評価理由と今後の方針】 広報・ホームページへの掲載やファミリーサポートセンター会員への周知、幼稚園・保育園・子育て支援センターや健康センターはるる等へのチラシ配布等を幅広くPRを行いましたが利用件数は253件と下回りました。これは、頻繁に利用される会員の利用形態が変わり申請件数が大幅に減少したことが要因ですが、実利用者数は6人から8人に増加しており、引き続き幼児健康相談時に事業説明を行うなどファミリーサポートセンターの利用ニーズを持つ方々に情報が届くよう、PR活動に努めていきます。			
こども未来課	**大石地区の保育園・幼稚園の再編・統廃合等、一定の方向性を示すとともに、幼児教育無償化で始まる給食費徴収に係る滞納ゼロ！**	評価	A
【評価理由と今後の方針】 大石地区の保育園・幼稚園の方向性については、幼保連携型認定こども園に移行するという方向を示すことができ、現在その実施に向けて取り組んでいます。一方、幼児教育無償化は混乱もなく始めることはできましたが、給食費は、滞納ゼロに及ばず徴収率は98.4%となりました。			
子ども発達総合支援センター	**児童発達支援センター（松阪多気地域子ども発達総合支援センター：仮称）の令和3年度設置に向け整備方針を策定します！**	評価	A
【評価理由と今後の方針】 令和3年度設置に向け多気郡3町（多気町・明和町・大台町）と8回にわたり協議を重ねた結果、当市単独で児童発達支援センターを設置することになりました。 基幹センターの中心的な役割機能として保育所等訪問支援・障がい児相談支援の提供に向け、準備を進めていきます。			

２．令和２年度　「実行宣言」

地域福祉課	**複合する福祉課題に対応する、各種相談支援機関等との総合的なコーディネートを行う相談支援包括化推進員の配置に向けて準備を進めます！**
障がい福祉課	**様々な主体がネットワークを形成しながら、十分な感染症防止対策を前提に障がい福祉サービスが継続的に提供されるよう取り組みます！**
保護課	**訪問活動を充実し、面接率の向上に取り組みます！**
高齢者支援課	**松阪市独自のエンディングノートが完成！市民への周知に努め、自分に何かあったときどうしたいかを伝えられるよう、医療介護の関係者と連携して有効活用を図ります！**
介護保険課	**市民や各種団体等の意見を反映した第8期介護保険事業計画を目指し、4種のアンケート調査の検証と7回の策定委員会を開催します！**
保険年金課	**特定健診受診率の対前年比増に向けて取り組み、疾病予防・医療費抑制に努めます！**

【部局長シート】

	健康づくり課	新型コロナウイルスの感染拡大に不安を抱える市民に、子育て相談・健康相談窓口を拡充！
	こども支援課	子育て世帯、ひとり親世帯を支援する臨時特別給付金を迅速に支給します！
	こども未来課	幼稚園の入園児童数の減少をストップさせる取り組みを行います！
	子ども発達総合支援センター	児童発達支援センターの令和３年度設置に向けて準備を進めるとともに、サービス提供の利用機会を増やし、多職種での支援を実施します！

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策1

施策番号	施策名
1　一　①	子育て支援の推進

評価指標①

指標名	乳児家庭全戸訪問実施率					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	95.0	%	S	1.4	%	S
実績	93.6	%	98.7	%		5.1	%	

進捗度の評価

生後4か月未満時のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況等把握し、支援を行いました。支援の必要な家庭は継続し支援を行ない、未訪問家庭には電話や面接、健診等の機会に全数把握に努めました。

評価指標②

指標名	児童虐待件数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	0	件	E	-48	件	E
実績	48	件	96	件		48	件	

進捗度の評価

児童虐待件数は国・県とも年々増加しており、松阪市においても96件と増加しましたが、児童虐待防止の啓発活動やマスコミによる事件の報道等により市民の児童虐待問題に対する意識が高まり、潜在的な児童虐待の予防や早期発見・早期対応に繋がった側面もあると考えられます。松阪市は令和２年１月１日に「松阪市子ども家庭支援総合センター」を設置したことから、今まで以上に児童に対する途切れない支援・関係機関との連携調整等に努めていきます。

評価指標③

指標名	松阪市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	95.0	%	S	95.0	%	S
実績	-	%	95.8	%		95.8	%	

進捗度の評価

3歳児健診時の聞き取りにおいて、松阪市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者は95.8%でした。目標は達成していますが3年間微減しています。子どもや保護者のさまざまな悩みや不安を相談できる体制づくりや、親子が過ごせる居場所を充実し、市全体で子どもの健やかな成長を見守り、子育て家庭を孤立させないよう支える環境づくりを進めていきます。

【部局長シート】

関係施策２

施策番号	施策名
１　一　②	未就学児への支援

評価指標①

指標名	保育園の待機児童数（10月１日国基準）					
年度	平成27年度(H28)	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	0	人	E	-48	人	E
実績	48	人	117	人	69	人

進捗度の評価

国基準による待機者が増加し、4月の国基準においても待機者が出ることとなりました。これは、保育士の配置人員数に基づき入園者数が決まることが要因で、保育士不足が顕著に表れた結果となりました。今後、保育士をいかに確保するかが大きな課題であります。

評価指標②

指標名	幼稚園の３歳児保育実施園数					
年度	平成27年度(H28)	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	14	園	S	2	園	S
実績	12	園	18	園	6	園

進捗度の評価

平成31年4月1日から3歳児保育を実施していなかった5園が同時に開始し、全ての園で3歳児保育を実施することができました。また、給食も全年齢、全園で実施することとなり、幼稚園の未就学児の受け入れ体制を整えることができ、子育て世代の支援をより一層図ることができました。

関係施策３

施策番号	施策名
２　一　①	健康づくりの推進

評価指標①

指標名	乳がん検診受診率（40～69歳）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	23.0	%	B	3.1	%	E
実績	19.9	%	17.0	%	-2.9	%

進捗度の評価

乳がん検診（マンモグラフィ）受診率は17.0%でした。4年間乳がん検診受診率は低下しており、受診率向上の対策強化が課題となっています。がん検診受診行動への関心を高めるため「松阪市健康マイレージ事業」を継続実施するとともに、がん検診の意義及び必要性の啓発や、分かりやすく受けやすい検診体制の構築が必要です。

評価指標②

指標名	虫歯のない3歳児の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	83.0	%	S	3.0	%	S
実績	80.0	%	87.2	%	7.2	%

進捗度の評価

むし歯のない3歳児の割合は、87.2%と年々増加し、改善されています。平成27年4月に「松阪市歯と口腔の健康づくり条例」を施行、平成28年3月に「松阪市歯と口腔の健康づくり基本計画」を策定しました。フッ化物洗口事業を保育園・幼稚園・小学校で推進し、関係機関が歯と口腔の健康づくりに取り組んだ結果、幼児期において効果が得られており、今後も事業を推進していきます。

【部局長シート】

関係施策3

評価指標③

指標名	健康だと思っている市民の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	80.0 %	A	5.3 %	C	
実績	74.7 %	78.4 %		3.7 %		

進捗度の評価

令和元年度実施の「松阪市市民意識調査」において、自身の健康状態をどのように感じているかに、「健康だと思う・どちらかというと健康だと思う」と答えた市民の割合は78.4%でした。市民一人ひとりが自分や家族の「健康」を大切にし、健康的な生活習慣を身に着けられるよう、関係機関・団体と相互に関わりながら市民の健康づくりを推進していきます。

関係施策4

施策番号	施策名
2 ― ③	救急医療体制の確保

評価指標①

指標名	医療施設、救急医療が整っていると感じる市民の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	30.0 %	B	2.8 %	E	
実績	27.2 %	24.6 %		-2.6 %		

進捗度の評価

令和元年度実施の「松阪市市民意識調査」において、医療施設、救急医療が整っていると感じる市民は24.6%でした。市民が安心して生活できるよう、一次・二次救急体制の維持を図っていくことが重要です。

関係施策5

施策番号	施策名
2 ― ④	地域福祉・生活支援の充実

評価指標①

指標名	地域福祉計画実践プランの取組を充実している地区					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	43 地区	S	7 地区	S	
実績	36 地区	43 地区		7 地区		

進捗度の評価

43地区において、住民の主体的な地域づくりにかかわり、取り組みの充実を図ることができました。

評価指標②

指標名	生活困窮者自立相談新規受付件数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	36 件/月	B	6 件/月	E	
実績	30 件/月	30 件/月		0 件/月		

進捗度の評価

国の示す平均基準値を設定した目標を下回っています。現在、国は別の指標（ＫＰＩ）に変更済のため、今後、市も新たな目標を設定していきます。また直近の全国平均では人口10万人あたり15.5件（平成30年度）であり、本市は全国平均を上回っています。

【部局長シート】

関係施策５

評価指標③

指標名	プラン(自立支援計画)作成件数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	18.0 件/月	D	14.5 件/月	E
実績	3.5 件/月	5.8 件/月		2.3 件/月	

進捗度の評価

国の示す平均基準値を設定した目標をかなり下回っています。現在、国は別の指標（ＫＰＩ）に変更済のため、今後、市も新たな目標を設定していきます。また直近の全国平均では人口10万人あたり5.0件（平成30年度）であり、本市は全国平均を若干下回っています。

評価指標④

指標名	就労支援対象者数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	11.0 人/月	E	8.9 人/月	E
実績	2.1 人/月	1.9 人/月		-0.2 人/月	

進捗度の評価

国の示す平均基準値を設定した目標をかなり下回っています。現在、国は別の指標（ＫＰＩ）に変更済のため、今後、市も新たな目標を設定していきます。また直近の全国平均では人口10万人あたり2.2件（平成30年度）であり、本市は全国平均を下回っています。

関係施策６

施策番号	施策名
２ ― ⑤	高齢者福祉の推進

評価指標①

指標名	認知症サポーター養成講座受講者数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	26,000 人	A	7,473 人	A
実績	18,527 人	25,709 人		7,182 人	

進捗度の評価

当市では平成20年より毎年継続的に認知症サポ―ターの養成をすすめ、認知症を正しく理解する市民を増やしてきました。対象は児童・生徒、一般市民、職場等、幅広く実施しています。
今後も認知症の正しい理解を啓発し、地域で暮らしている認知症の人やそのご家族の見守り活動が広がるよう、認知症等高齢者個人賠償保険制度の開始、安心見守り隊の活動支援、認知症初期集中支援チームによる早期訪問等、様々な支援を組み合わせながら、認知症になっても安心できる体制づくりを広げていきます。

評価指標②

指標名	医療と介護の連携拠点の整備数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	1 か所	S	1 か所	S
実績	0 か所	1 か所		1 か所	

進捗度の評価

超高齢化がすすみ、医療的ニーズを抱えたまま地域で暮らし続ける要介護の人が増えています。このことから、医療と介護のサービスが切れ目なく提供できることを目指し、平成30年4月に「松阪地域在宅医療・介護連携拠点」を設置しました。なお、「拠点」には看護師と社会福祉士の専門職各1名を配置し、要介護高齢者に関わる医療・介護関係者のための相談窓口の開設と、専門職同士の情報共有がスムーズにできるよう資源の把握とICT活用システムの仕組みを整備しました。

【部局長シート】

関係施策6	評価指標③	指標名	お年寄りが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりの市民満足度				
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
		目標	-	3.10 /5	A	0.16 /5	E
		実績	2.94 /5	2.94 /5		0.00 /5	
		進捗度の評価					
		介護予防の推進、地域で支えるしくみづくり、認知症施策の充実、在宅医療と介護の連携推進、施設整備や適切な介護サービスの提供等に取り組みましたが実績は、市民満足度の変化はない結果となりました。今後も取組を進めるとともに情報発信についても強化していきます。					

関係施策7	施策番号	施策名
	2 一 ⑥	障がい者福祉の推進

評価指標①	指標名	グループホームの利用者数				
	年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
	目標	-	150 人	B	26 人	E
	実績	124 人	131 人		7 人	
	進捗度の評価					
	目標値を下回りましたが、定員数の制約があり、障がい者が地域で支援を受けながら自立した生活をするため居住の場の確保の充実に向けて、事業所に補助制度などを活用いただきながら引き続き施設整備を進めます。					

評価指標②	指標名	就労移行支援事業所利用者数				
	年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
	目標	-	20 人	S	10 人	S
	実績	10 人	27 人		17 人	
	進捗度の評価					
	目標を達成しましたが、障がい者が地域で自立した生活を送るために就労は極めて重要であり、一般就労へ向けた必要なスキルと適切な就労の場を探すための支援等を行う場として、より一層の利用が図られるよう取り組みます。					

評価指標③	指標名	手話奉仕員養成講座修了者数				
	年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
	目標	-	60 人	B	60 人	B
	実績	0 人	48 人		48 人	
	進捗度の評価					
	増加する手話通訳依頼に対して手話通訳者が不足しており、通訳者の確保につなげるため入門課程、基礎課程、ステップアップ講座をそれぞれ開催しています。目標を下回ったのは受講期間が長期に渡るため継続受講が困難なことが要因の一つですが、引き続き養成に努めます。					

【課長シート】

組織名	地域福祉課	作成者（評価者）	課長　伊藤　由里
関係する「実行宣言」	令和元年度	複合する福祉課題を「丸ごと」受け止め解決する、包括的な相談支援体制の整備に向け、関係機関との連携強化に取り組みます！	
	令和2年度	複合する福祉課題に対応する、各種相談支援機関等との総合的なコーディネートを行う相談支援包括化推進員の配置に向けて準備を進めます！	
関係する『総合計画』施策		１－①　子育て支援の充実	
		２－④　地域福祉・生活支援の充実	
		２－⑥　障がい者福祉の推進	

組織の概要（主な業務）

地域福祉課は、誰もが支え合い、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らしていけるよう、地域社会の福祉の向上に取り組んでいます。

地域福祉係：地域福祉活動、地域福祉計画、民生委員児童委員、戦傷病者・戦没者遺族等の援護、災害弔慰金・災害見舞金、日本赤十字社等に関する業務を行い社会福祉の向上を図ります。

福祉医療係：障がい者、一人親家庭、こどもの医療費の助成により福祉の増進を図ります。

社会福祉法人指導監査係：社会福祉法人の認可、指導監査を行うことにより適正な法人運営と社会福祉事業の経営の確保を図ります。

生活サポート係：生活困窮者の自立の促進、中国残留邦人等の生活の安定のための支援を行います。

隣保館：福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となるコミュニティーセンターとして各種相談や事業を行います。

福祉会館：福祉活動の場を提供することにより、積極的な福祉活動への参加の促進とボランティア活動の振興を図り、社会福祉の増進を図ります。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・中国残留邦人等生活支援給付事業は、生活環境の変化に合わせた支援・相談の訪問面談が目標を上回り、老後の生活支援を行うことができました。

・生活困窮者への自立支援については、支援事業を紹介するチラシを作成し、各家庭への回覧や市広報への掲載によるPRを行い、新規や継続した相談者への自立に向けた就労・生活相談や家計管理の意欲を高める支援、一般就労に向けた準備としての基礎能力からの支援を行うことができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・包括的な相談支援体制の整備に向け、先進地視察などを行いましたが、関係機関との協議を深め連携強化を図るところまで至りませんでした。

・民生委員児童委員一斉改選事業は、民生委員児童委員の改選により11名の欠員となり、定数を下回りました。引き続き民生委員児童委員活動の理解促進を図ります。

・生活困窮世帯学習支援事業は、市広報や学校へのPRを行いましたが、登録者数が目標を下回りました。

・福祉会館管理運営事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月に一般使用者等の活動の自粛により利用回数が目標を下回りました。

・新福祉会館施設整備事業は、一部工事内容の変更により、供用開始時期の目標を達成できませんでした。

・隣保館管理運営事業は、利用者へ満足度アンケートを実施した結果、特に老朽化した施設設備に対する満足度が低くなっています。

・隣保館事業は、定期講座、貸館事業の利用者の減により目標を下回りました。

【課長シート】

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・平成30年度から令和4年度を計画期間とした、第3期松阪市地域福祉（活動）計画の基本目標の2本柱の１つに掲げている専門職による「包括的・総合的な相談支援体制の確立」について、複数の機関が関わる課題に対しスムーズな対応を可能とするため、コーディネーターとしての役割を担う相談支援包括化推進員の配置に向けて準備を進めます。 ・さらに新型コロナウイルス感染拡大の影響により、離職や廃業またやむを得ない休業等により収入が減って家賃が支払えない等の相談に応じ、必要な方には住居確保給付金を迅速に支給します。

【地域福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	社会福祉協議会補助金	一般	2－④	213,017	213,017	地域福祉活動の支援地区数			継続	211,361	地域福祉活動の支援地区数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						43地区	43地区	S			43地区		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	保護司会補助金	一般	2－④	1,668	1,668	保護司支援活動数			継続	1,572	更生保護サポートセンター開設日数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80回/月	89回/月	S			180日/年		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	遺族会補助金	一般	2－④	1,124	1,124	遺族会活動における遺族の参加率			継続	1,093	上部団体役員会への参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25.0%	36.6%	S			75.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	厚生団体補助金	一般	2－④	45	45	松阪地区母親大会参加者数			継続	45	新型コロナウイルス感染症対策により中止		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100人	100人	S			-	-	-
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金	一般	2－④	5,542	5,542	①活動日数（一人平均） ②相談支援件数（一人平均） ③研修参加回数（一人平均）			継続	4,967	①活動日数（一人平均） ②相談支援件数（一人平均） ③研修参加回数（一人平均）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①12日/月 ②3回/月 ③3回/年	①13日/月 ②3回/月 ③3回/年	S			①3日/月 ②1回/月 ③１回/年		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	民生委員児童委員一斉改選事業費	一般	2－④	676	676	民生委員児童委員の選任者数（任期３年）			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						388名	377名	A					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	社会福祉統計調査事業費	一般	2－④	20	410	調査依頼時の実積率			継続	410	新型コロナウイルス感染症対策により中止		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			-	-	-

【地域福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	戦没者追悼式事業費	一般	2－④	1,042	1,042	追悼式出席者数			継続	902	追悼式出席者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						600人	600人	S			45人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	中国残留邦人等生活支援給付事業費	一般	2－④	6,061	6,408	支援・相談員訪問面談回数			継続	5,769	支援・相談員訪問面談回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25回/年	48回/年	S			25回/年		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	社会福祉法人指導監査等事業費	一般	2－④	1,175	1,175	設立認可、定款変更等の届出受理後、2週間以内の処理			継続	1,070	設立認可、定款変更等の届出受理後、2週間以内の処理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	地区民生委員児童委員協議会補助金	一般	2－④	9,935	9,935	研修の実施、地域活動の実施			継続	9,960	研修の実施、地域活動の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						各2回	各2回以上	S			各１回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	生活困窮者自立相談支援事業費	一般	2－④	16,666	16,666	生活困窮者自立相談受付件数			継続	16,666	生活困窮者自立相談受付件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						200件/月	266件/月	S			270件/月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	生活困窮者住居確保給付金支給事業費	一般	2－④	1,181	1,181	支援件数に対する就労率			継続	1,161	給付終了時の就労又は増収率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	生活困窮者家計改善支援事業費	一般	2－④	5,208	5,208	生活困窮者家計相談件数			継続	5,208	生活困窮者家計相談件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20件/月	101件/月	S			20件/月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	生活困窮者就労準備支援事業費	一般	2－④	5,946	5,946	生活困窮者就労準備支援事業対応件数			継続	5,946	生活困窮者就労準備支援事業対応件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50件	167件	S			20件		

【地域福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	生活困窮世帯学習支援事業費	一般	2－④	4,687	3,516	生活困窮世帯学習支援事業登録者数			継続	5,907	利用登録者の参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						85人	76人	B			90.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	社会福祉一般経費	一般	2－④	4,249	4,249	経費の効率化（当初予算額からの削減額）			継続	9,011	経費の効率化（当初予算額からの削減額）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100千円	1,350千円	S			50千円		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	医療費助成事業費 (障がい者)	一般	2－⑥	479,579	448,979	助成データチェック業務に要する日数			継続	479,466	助成データチェック業務に要する日数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25日/月	25日／月	S			25日/月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	福祉会館管理運営事業費	一般	2－④	14,769	11,945	会館利用団体等の利用回数 ①福祉関係団体等 ②一般使用者等			継続	13,853	会館利用団体等の利用回数 ①福祉関係団体等 ②一般使用者等		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①1200回 ②120回	①1283回 ②108回	A			①500回 ②20回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	福祉会館施設整備事業費	一般	2－④	0	0					1,650	修繕完了に向けた進捗管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	新福祉会館施設整備事業費	一般	2－④	162,830	99,428	建物撤去及び駐車場整備の進捗管理			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2020.1月供用	2020.2月共用	A					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	隣保館管理運営事業費	一般	2－④	30,918	27,057	来館者の施設利用満足度			継続	30,976	来館者の施設利用満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	82.2%	B			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	隣保館施設整備事業費	一般	2－④	17,930	15,500	改修工事完了に向けた進捗管理			継続	47,162	改修工事完了に向けた進捗管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		

【地域福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	隣保館事業費	一般	２－④	9,340	8,716	各隣保館における対前年度交流人口(%)			継続	8,768	各隣保館における対前年度交流人口(%)		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	92.3%	**A**			70.0%		
25	医療費助成事業費（こども）	一般	１－①	629,831	545,401	助成データチェック業務に要する日数			継続	627,724	助成データチェック業務に要する日数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25日/月	25日／月	**S**			25日/月		
26	医療費助成事業費（一人親家庭等）	一般	１－①	113,165	107,575	助成データチェック業務に要する日数			継続	113,126	助成データチェック業務に要する日数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25日/月	25日／月	**S**			25日/月		
27	災害弔慰金	一般	２－④	5,000	5,000	支給対象者の把握率			継続	5,000	支給対象者の把握率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	**S**			100.0%		
28	小災害見舞金	一般	２－④	1,300	1,300	対象者への見舞金支給までの期間			継続	1,300	対象者への見舞金支給までの期間		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3日以内	3日以内	**S**			3日以内		

【地域福祉課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	第3期地域福祉（活動）計画の推進業務		２－④			包括的な相談支援体制づくりに向けた調整の進捗管理			継続		包括的な相談支援体制づくりに向けた調整担当の設置と進捗管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(2)	民生委員児童委員協議会連合会事務局		２－④			正副会長会議・理事会の開催			継続		正副会長会議・理事会の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						各11回	各11回	S			各11回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(3)	日本赤十字社松阪支部事務局		２－④			社資・義援金の募金等の適正管理			継続		社資・義援金の募金等の適正管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		

【課長シート】

組織名	障がい福祉課	作成者（評価者）	課長　西嶋　秀喜
関係する「実行宣言」	令和元年度	障がい者が地域社会において安心して生活できるよう福祉避難所の確保に向けて取り組みます！	
	令和2年度	様々な主体がネットワークを形成しながら、十分な感染症防止対策を前提に障がい福祉サービスが継続的に提供されるよう取り組みます！	
関係する『総合計画』施策		２－⑥　障がい者福祉の推進	

組織の概要（主な業務）

障がいのある方が自らの意思に基づき、社会のあらゆる分野の活動に参加・参画し、その人らしく生き生きと自立した生活を送ることができるよう総合的な福祉サービスの提供とともに障がい者福祉の基盤づくりを進めます。

障害福祉サービスは利用者やその家族の生活を継続する上で欠かせないものであり、感染症への予防対策を前提として、利用者に対して必要なサービスが継続的に提供されるよう取り組みます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・障がい者（児）の災害時の避難などについて「松阪市障がい者計画・障がい（児）福祉計画」の策定に向けたアンケートにて調査しました。

・障がい者福祉施設における災害時の避難について、国・県・市防災担当と連携し、土砂災害防止法(３事業所）・水防法（４６事業所）に基づく避難確保計画を策定・整備しました。

・児童福祉法に基づく障害児通所給付費支給申請を行う際のアセスメントシート基本情報として児童の保護者、指定障害児相談支援事業所、市障がい福祉課の３者にて、災害時、緊急時における医療的配慮、福祉的配慮及び連絡先等７項目についての情報共有を進めました。

・緊急時の対応に利用できるよう障がいのある方の一人ひとりの特徴・支援方法などの情報が記載されたサポートブック等での情報共有を進めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・令和２年３月末で、障がい者を受け入れることができる福祉避難所は２２か所ありますが、すべて高齢者施設であることから、障がい特性に応じた施設に避難できるよう障がい福祉事業所の福祉避難所の指定へ向けて取り組みます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・介護給付費等の支給に関する審査について、医師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、精神保健福祉士、身体障害者相談員、知的障害者相談員及び障がい者福祉施設関係職員等により定期的に開催します。

・地域で生活する在宅支援として、グループホームの整備に取り組み、障がい者の自立を支援する基盤づくりを進めます。

・視覚障がい者及び聴覚障がい者に対する情報保障の取組を進めます。

・新型コロナウイルス感染症防止のための学校休業に伴う放課後等デイサービス事業所における障がい児の受入れに取り組みます。

・新型コロナウイルス感染症防止対策を前提とした障害福祉サービスについて、利用者に対して必要な各種サービスが継続的に提供されるよう関係機関・団体と連携して取り組みます。

【障がい福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	重度障がい者外出支援事業費	一般	２－⑥	23,586	23,586	重度心身障がい者タクシー料金助成事業利用者数			継続	25,445	重度心身障がい者タクシー料金助成事業利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						550人	565人	S			550人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	障がい者ケア事業費	一般	２－⑥	2,398	1,043	障がい者等からの相談件数			継続	2,398	障がい者等からの相談件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						53件	51件	A			53件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	障がい者団体活動事業費補助金	一般	２－⑥	1,960	1,960	各障がい者団体の組織率			継続	2,060	各障がい者団体の組織率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						15.0%	7.9%	C			8.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	障がい者計画等策定事業費	一般	２－⑥	0	4,045	策定業務の進捗率			継続	7,129	策定業務の進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1年目 100.0%	100.0%	S			2年目 100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	心身障害者扶養共済掛金助成金	一般	２－⑥	72	72	三重県心身障害者扶養共済掛金助成金対象者数			継続	72	三重県心身障害者扶養共済掛金助成金対象者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1人	0人	E			1人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	手話普及啓発事業費	一般	２－⑥	2,345	2,345	手話普及啓発イベント参加者数			継続	2,354	手話施策推進会議市民委員の採用		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						350人	200人	C			3人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	障がい者福祉給付事業費	一般	２－⑥	1,321	1,321	重度障がい者（児）紙オムツ給付件数			継続	1,312	重度障がい者（児）紙オムツ給付件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						200件	269人	S			200件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	特別障害者手当等給付事業費	一般	２－⑥	81,340	81,340	特別障害者手当受給者数			継続	80,165	特別障害者手当受給者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						210人	206人	A			220人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	障害者グループホーム施設整備費補助金	一般	－	15,000	15,000	障害者グループホームの新設			継続	15,000	障害者グループホームの新設		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1件	1件	S			1件		

【障がい福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	障がい者福祉一般経費	一般	2－⑥	29,217	28,777	介護給付費給付件数			継続	26,182	介護給付費給付件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						18,000件	22,483件	S			22,000件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	介護給付費等給付事業費	一般	2－⑥	3,552,206	3,619,581	介護給付費給付件数			継続	3,790,404	介護給付費給付件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						18,000件	22,483件	S			22,000件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	自立支援医療費給付事業費	一般	2－⑥	237,282	237,282	自立支援医療費（育成医療・更生医療）給付決定件数			継続	237,744	自立支援医療費（育成医療・更生医療）給付決定件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						200件	148件	B			150件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	障害者補装具費給付事業費	一般	－	42,000	42,000	障害者補装具費給付件数			継続	42,010	障害者補装具費給付件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						320件	324件	S			320件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	障害者日常生活用具給付等事業費	一般	2－⑥	46,586	46,586	障害者日常生活用具給付件数			継続	53,195	障害者日常生活用具給付件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3,500件	4,045件	S			3,800件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	障害者日常生活支援事業費	一般	2－⑥	88,359	103,851	日中一時支援利用者数			継続	124,692	日中一時支援利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						330人	400人	S			330人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	移動支援事業費	一般	2－⑥	104,402	104,402	移動支援利用者数			継続	102,294	移動支援利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						300人	385人	S			300人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	地域活動相談支援事業費	一般	2－⑥	38,642	38,642	障がい者相談支援員による支援件数			継続	39,006	障がい者相談支援員による支援件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6,700件	5,416件	B			5,000件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	意思疎通支援事業費	一般	2－⑥	15,717	15,717	聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数			継続	14,373	聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12人	11人	A			12人		

【障がい福祉課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	福祉ホーム運営事業費補助金	一般	２－⑥	320	320	福祉ホーム利用者数			継続	320	福祉ホーム利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1人	1人	S			1人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	障害者総合支援認定審査事業費	一般	２－⑥	15,569	15,569	障害者自立支援認定審査件数			継続	13,560	障害者自立支援認定審査件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						550件	560件	S			550件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	自立支援協議会事業費	一般	２－⑥	1,060	1,060	会議等開催回数			継続	1,482	会議等開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8回	4回	C			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	障害者福祉センター管理運営事業費	一般	２－⑥	6,030	5,874	障害者福祉センター利用者登録人数			継続	5,795	障害者福祉センター利用者登録人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						120人	121人	S			120人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	障害者福祉センター活動事業費	一般	２－⑥	13,556	13,468	障害者福祉センター社会参加促進事業利用人数			継続	13,907	障害者福祉センター社会参加促進事業利用人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100人	110人	S			100人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	障害児通所支援事業費	一般	２－⑥	552,081	574,844	児童発達支援延べ利用者数			継続	643,058	児童発達支援延べ利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2,800人	3,117人	S			2,800人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	障害児福祉手当等給付事業費	一般	２－⑥	24,654	24,654	障害児福祉手当受給者数			継続	24,755	障害児福祉手当受給者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						115人	117人	S			120人		

【課長シート】

組織名	保護課	作成者（評価者）	課長　松田　佳浩
関係する「実行宣言」	令和元年度	生活保護の適正実施のため訪問、面接活動を充実します！	
	令和2年度	訪問活動を充実し、面接率の向上に取り組みます！	
関係する『総合計画』施策	２－④　地域福祉・生活支援の充実		

組織の概要（主な業務）

生活保護制度は、資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、「健康で文化的な最低限度の生活」を保障するとともに、自立を助長することを目的とし、生活困窮者対策の中の最後のセーフティーネットとしての役割を担っています。このため、保護課では、生活に困窮する方に、社会保障や生活困窮の支援対策、様々な生活課題に対応する福祉サービスなどの情報提供に努めるとともに、生活保護適正実施の基本となる訪問、面接活動により生活保護受給者の自立阻害要因を把握し、個々に必要な支援等を行います。また、令和３年１月施行の「被保護者健康管理支援事業」の取組を健康づくり課と共に始めます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・生活保護法の改正により平成30年10月から後発医薬品使用の原則化が行われ、厚生労働省は生活保護における後発医薬品の使用割合を、2018年度（平成30年度）までに80%とする目標を設定しました。このことについて、生活保護受給者の方、関係機関にチラシ等により周知を行った結果、令和2年3月末での後発医薬品使用率は90.1%と目標を達成することができました。

・自立支援プログラムにより積極的な就労指導を行ったことにより、稼働年齢層の方が世帯主である「その他世帯」が減少しましたが、30件の目標を達成することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・通院中の生活保護受給者について嘱託医師に医学的な見地から「病状把握、就労指導の可否の検討、頻回受診にあたるかどうか」などについて意見を求める医療検討会を毎月行っています。生活保護受給世帯のうち、高齢者世帯の割合が58%（平成31年3月末現在）を超えており、医療検討会で検討すべき件数が減少しました。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

令和２年度の重点取組は、訪問調査活動の充実と扶養義務調査の補完の２つとします。

・訪問調査活動の充実は、目標として面接率80%以上とします。前年度は個人で面接率の開きがあったことから、全員が面接率80%以上を目指すものとしますが、新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されることから、緊急事態宣言間は電話による安否確認も含めた対応とします。

・扶養義務調査の補完は、扶養義務者把握のための戸籍が取得できていないものがあることから、その戸籍を収集し、扶養義務者を把握するもので、目標は400ケースとします。

【保護課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	嘱託医師報酬	一般	２－④	900	900	医療検討会での検討回数			継続	900	医療検討会での検討回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						120件	71件	C			100件		
2	生活保護適正実施推進事業費	一般	２－④	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				3,816	3,816	後発医薬品の使用割合			継続	4,106	後発医薬品の使用割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90.0%	90.1%	S			90.0%		
3	生活保護受給者就労支援事業費	一般	２－④	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				4,365	4,237	自立支援プログラムによる就労開始、自立件数			継続	2,967	自立支援プログラムによる就労開始、自立件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30件	30件	S			30件		
4	生活保護一般経費	一般	２－④	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				12,646	11,911	訪問計画に対する面接率			継続	14,304	訪問計画に対する面接率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	78.0%	A			80.0%		
5	生活保護扶助費	一般	２－④	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				4,050,000	3,860,000	訪問計画に対する面接率			継続	3,900,000	訪問計画に対する面接率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	78.0%	A			80.0%		

【課長シート】

組織名	高齢者支援課	作成者（評価者）	課長　西山　充代
関係する「実行宣言」	令和元年度	介護予防の推進と高齢者の見守り体制を充実します！	
	令和2年度	松阪市独自のエンディングノートが完成！市民への周知に努め、自分に何かあったときどうしたいかを伝えられるよう、医療介護の関係者と連携して有効活用を図ります！	
関係する『総合計画』施策		２－⑤　高齢者福祉の推進	

組織の概要（主な業務）

高齢者支援課は、高齢者が安心して元気で暮らし続けられるよう、支援の必要な人への様々な在宅福祉サービス提供や養護老人ホームの入所手続き、元気高齢者づくりのための介護予防教室や認知症支援に取り組んでいます。課は3つの係に分かれており、高齢者サービス係、地域包括支援係（市内の地域包括支援センターの後方支援）、老人福祉センター（松寿園）で業務を行っています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・地域包括支援センターが市内全域46カ所で終活に関する出前講座を行いました。参加者アンケートを参考にして、松阪市で初めてオリジナルのエンディングノートを作成することができました。

・紙おむつ給付事業や訪問理美容事業は、介護が必要な在宅高齢者のために利用度の高いサービスです。

・お元気応援ポイント事業は登録団体数が毎年増加しており、高齢者の社会参加と介護予防の推進を図る機会になっています。

・松阪市老人福祉センター、飯南ふれあいセンター、飯高高齢者生活福祉センター、飯高老人福祉センターは、稼働率及び利用件数が高く、元気高齢者づくりのため多くの人に利用されています。

・認知症の人やそのご家族の困り事に対し、認知症初期集中支援チームが早期に訪問し、医療や介護関係者との連携により、適切な受診や介護サービス利用につながり多くの成果を上げています。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・老人クラブの加入者が年々減少しています。高齢者の社会参加の活動の場として活性化が望まれます。

・緊急通報装置貸与事業は利用台数が年々減少していますが、主な理由は施設入所等によるものです。

・認知症サポーターの養成数は目標の見込みが不十分で目標に至りませんでした。養成は開始し10年を経過しており累計25,000人以上となっています。今後も認知症のサポーター養成を継続しながら、その方々による地域での見守りが広がることを期待し、安心見守り隊の活動を強化していきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

認知症支援の新しい取り組みとして、認知症高齢者等個人賠償保険事業を開始します。認知症の人が法的責任が発生する事故を起こされた場合、本人家族や第三者の方に市が補償の一部を負担する、安心のための制度です。令和2年8月より、徘徊SOSネットワークに登録された方等を対象に周知をすすめ、保険の加入受付を開始します。

また、安心して地域で暮らし続けるために、終末期に向けての医療や介護の心構えの市民啓発に力を入れます。その1つとして、松阪市で初めて作成したエンディングノート（認知症等によりご自身で判断できなくなる前に自分の終末期の過ごし方等を伝えられるノート）の配布や、成年後見センターの開設等により、高齢者福祉の充実を図ります。

新型コロナウイルス感染防止の影響から、高齢者の外出機会の減少による機能低下を防ぐことも大切で、地域で集う介護予防活動の開催時には留意すべき感染防止策を具体的に周知し、社会参加の機会を保ちながら要介護状態を進行させない支援をしていきます。

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	飯南ふれあいセンター管理事業費	一般	2－⑤	12,213	12,213	複合利用施設としての年間利用件数			継続	11,955	複合利用施設としての年間利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						300件	351件	S			300件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費	一般	2－⑤	308	308	緊急時の一時保護者数			継続	308	緊急時の一時保護者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						２人以下	0人	S			２人以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	老人クラブ活動事業補助金	一般	2－⑤	8,849	7,700	老人クラブ会員数			見直し	8,729	活動補助申請のクラブ数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7,000人	4,853人	C			50件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	長寿者祝事業費	一般	2－⑤	2,406	1,921	満100歳訪問対象者			継続	2,585	満100歳訪問対象者		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50人	40人	B			50人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	地域敬老事業推進特別交付金	一般	2－⑤	16,091	16,091	全ての住民協議会への交付			継続	16,142	全ての住民協議会への交付		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						43団体	43団体	S			43団体		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	高齢者等活力推進事業費	一般	2－⑤	8,528	7,791	お元気応援ポイント事業の登録団体数			継続	8,580	お元気応援ポイント事業の登録団体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						510団体	576団体	S			580団体		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	終活情報登録事業費	一般	2－⑤	1,422	956	市民への周知活動回数			継続	1,264	市民への周知活動回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20回	46回	S			25回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	成年後見サポート事業費	一般	2－⑤	0	0					11,000	成年後見センターの開設		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											1か所		

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	認知症高齢者等個人賠償保険事業費	一般	2－⑤	0	0					829	保険加入者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											300人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	老人福祉一般経費	一般	2－⑤	5,840	5,824	高齢者への相談対応・各種調査・会議等（外出）回数			継続	7,815	高齢者への相談対応・各種調査・会議等（外出）回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						600回	500回	**B**			600回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費	一般	2－⑤	698	698	短期宿泊による一時的擁護者数			継続	698	短期宿泊による一時的養護者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						８人以下	0人	**S**			８人以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	緊急通報装置貸与事業費	一般	2－⑤	14,492	13,357	緊急通報装置貸与台数			継続	17,023	緊急通報装置貸与台数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						625台	549台	**B**			570台		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	高齢者在宅生活支援事業費	一般	2－⑤	870	870	延べサービス提供時間数			継続	828	延べサービス提供時間数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						420時間	378時間	**A**			400時間		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	寝具丸洗乾燥事業費	一般	2－⑤	1,336	1,050	延べ利用者数			継続	1,336	延べ利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						320人	282人	**B**			280人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	訪問理美容サービス事業費	一般	2－⑤	105	105	延べ利用者数			継続	105	延べ利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20人	20人	**S**			20人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	日常生活用具給付事業費	一般	2－⑤	816	310	延べ利用者数			見直し	816	延べ利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						45人	11人	**E**			30人		

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費	一般	2－⑤	120	0	延べ利用者数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1人	0人	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	老人ホーム入所措置事業費	一般	2－⑤	260,981	260,967	入所措置利用延べ人数			継続	257,285	入所措置利用延べ人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,500人	1,428人	A			1,500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	松寿園管理運営事業費	一般	2－⑤	14,488	13,252	施設貸館の稼働率（月単位）			継続	15,685	施設貸館の稼働率（月単位）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						85.0%	85.7%	S			85.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費	一般	2－⑤	14,431	14,431	居室部門の月単位稼働率　※居室数5			継続	13,855	居室部門の月単位稼働率　※居室数5		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						85.0%	73.3%	B			85.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費	一般	2－④	13,928	13,928	居室部門の月単位稼働率　※居室数８			継続	13,853	居室部門の月単位稼働率　※居室数８		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						85.0%	90.0%	S			85.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費	一般	2－④	24,739	17,831	工期内での完成			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						６ヶ月	５ヶ月	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	飯高老人福祉センター管理運営事業費	一般	2－⑤	7,481	7,438	複合利用施設としての年間利用件数			継続	7,821	複合利用施設としての年間利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,200件	1,292件	S			1,200件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	飯高老人福祉センター施設整備事業費	一般	2－⑤	0	0					17,094	工期内での完成		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											年度内		

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	宮川福祉施設組合分担金	一般	２－④	0	0					17,224	会議への参加		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											3回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	地域介護・福祉空間整備補助金	一般	２－⑤	0	984	冷暖房設備設置補助金の交付			終了				
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１件	１件	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
27	医療介護連携システム事業費	特別	２－⑤	327	327	システム使用者数			継続	330	システム使用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						400人	469人	S			530人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
28	介護予防・生活支援サービス事業費	特別	２－⑤	326,620	302,280	サービス延べ件数			継続	309,130	サービス延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						13,200件	13,893件	S			13,000件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
29	高額介護予防サービス費等相当事業費	特別	２－⑤	3,729	2,728	延べ件数			継続	2,882	延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						250件	258件	S			280件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
30	介護予防ケアマネジメント事業費	特別	２－⑤	43,445	43,445	ケアマネジメント延べ件数			継続	45,042	ケアマネジメント延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10,000件	9,199件	A			9,000件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
31	一般介護予防事業費	特別	２－⑤	57,243	57,015	一般介護予防事業の延べ参加者数			継続	56,916	一般介護予防事業の延べ参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						15,500人	14,132人	A			11,500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
32	地域包括支援センター事業費	特別	２－⑤	142,910	142,346	センターでの総合相談等個別対応件数			継続	147,275	センターでの総合相談等個別対応件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4,000件	4,615件	S			3,800件		

【高齢者支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
33	高齢者支援事業費	特別	２－⑤	51,116	51,045	紙オムツ給付延べ利用者数			継続	53,613	紙オムツ給付延べ利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8,500人	8,758人	S			8,500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
34	安心生きがい支援事業費	特別	２－⑤	211	211	認知症サポーター養成（年間）			見直し	212	高齢者安心見守り隊活動（年間）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2,000人	1,469人	B			10回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
35	在宅医療・介護連携推進事業費	特別	２－⑤	26,310	25,400	地域包括ケア推進会議の実施			継続	25,624	地域包括ケア推進会議の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3回	2回	C			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
36	生活支援体制整備事業費	特別	２－⑤	27,950	27,700	生活支援コーディネーターの配置			見直し	27,792	地域資源の紹介機関紙の発行（年間）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5名	5名	S			3回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
37	認知症総合支援事業費	特別	２－⑤	37,205	36,232	認知症地域支援推進員の配置			見直し	37,469	認知症初期集中支援チームの初回訪問（受付日より14日以内）実施率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6名	6名	S			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
38	審査支払手数料	特別	２－⑤	1,128	1,128	総合事業の審査支払にかかる件数			継続	1,224	総合事業の審査支払にかかる件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						22,000件	23,019件	S			22,000件		

【課長シート】

組織名	介護保険課	作成者（評価者）	課長　田中　孝子
関係する「実行宣言」	令和元年度	保険給付の適正化に取り組み、介護を受けながら安心してできる暮らしを支えます！	
	令和2年度	市民や各種団体等の意見を反映した第8期介護保険事業計画を目指し、4種のアンケート調査の検証と7回の策定委員会を開催します！	
関係する『総合計画』施策		２－⑤　高齢者福祉の推進	

組織の概要（主な業務）

介護保険課は、「介護を受けながら安心してできる暮らし」を支えるため、第1号保険料の賦課徴収、介護施設の基盤整備、介護サービスの質の確保と介護給付の適正化などに取り組んでいます。

今年度は、3年を1期とする「第9次高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画」の策定年度となり、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためのしくみづくりを進めていきます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・介護保険料の賦課徴収は、毎月の督促や催告、電話や訪問などを実施したことにより現年度収納率（特別徴収+普通徴収）は前年度と比較すると向上しました。

・特別養護老人ホームの多床室のプライバシー保護のための改修や認知症高齢者グループホームの非常用自家発電設備の整備、小規模多機能型居宅介護の空調設備等の改修を支援しました。

・居宅介護支援事業所(地域包括支援センターを含む）及び地域密着型介護事業所の指導に関し、集団指導は123事業所、実地指導は24事業所を対象に実施し、指定有効期間内の実施割合の目標値（100%）を継続するとともに、サービスの質の確保・向上に努めました。

・介護給付費の適正化のため、活動指標に掲げたケアプラン点検を始め、認定調査状況チェック、住宅改修等の点検、医療情報との突合、介護給付費通知を着実に実施することができました。

・介護認定審査会は、目標の327回開催し、公平・公正かつ効率的な審査判定を実施することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・介護保険暫定サービス利用者負担助成金は、目標0件に対し実績3件となりましたが、介護サービス利用者が認定調査前に死亡したことによるものです。次年度は申請時の被保険者の状況把握の強化と調査員との迅速な調整により、認定調査の確実な実施に取り組みます。

・社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費は、現在、軽減制度を実施する社会福祉法人が運営する事業所は57か所であり、今後も制度の周知に努めます。

・一般管理経費は、コピー代・用紙・トナーの消耗品費の前年度削減率5.0%を目標としましたが達成出来ませんでした。高齢者保健福祉計画等策定委員会の資料等の印刷が多かったことが要因と考えますが、今後はグループウエアの回覧板の活用や印刷物の見直し等を行います。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

「第9次高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画」の策定では、高齢者福祉施策の進捗状況や4種の調査結果を踏まえ、介護保険料への影響を勘案しつつ施設整備や適切な介護サービス提供体制の整備など、中長期的な視点に立った計画策定に取り組みます。

策定にあたっては、策定委員会委員の皆様や市民、介護事業所等の意見を反映したものとし、高齢者や要介護者等の新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を踏まえたものとします。

【介護保険課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	介護保険事業特別会計繰出金	一般	2－⑤	2,701,298	2,737,417	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数			継続	2,840,954	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①3回 ②10事業所	①3回 ②10事業所	S			①3回 ②10事業所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	介護保険暫定サービス利用者負担助成金	一般	2－⑤	50	100	認定調査前に死亡された暫定サービス利用件数			継続	50	認定調査前に死亡された暫定サービス利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	3件	E			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費	一般	2－⑤	100	100	軽減措置実施法人の割合			継続	100	軽減措置実施法人の割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	89.1%	B			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費	一般	2－⑤	90	90	負担軽減措置事業利用者数			継続	90	負担軽減措置事業利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30人	35人	S			30人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	福祉有償運送運営協議会事業費	一般	2－⑤	192	192	輸送中の事故件数			継続	191	輸送中の事故件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	地域介護・福祉空間整備費補助金	一般	2－⑤	0	14,988	介護施設の改修補助に対する応募件数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1施設以上	2施設	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	グループホームいいたか管理運営事業費	一般	2－⑤	0	0					671	安心安全なグループホームの改修		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											年度内の改修		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	公的介護施設等整備費補助金	一般	2－⑤	19,600	9,993	介護老人福祉施設の改修支援			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						年度内の改修	令和2年3月27日履行確認	S					

【介護保険課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	一般管理経費	特別	2－⑤	43,888	41,669	コピー代・用紙・トナーの消耗品費の削減率（前年度対比）			継続	39,774	制度改正に応じた介護保険システムの改修		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5.0%	13.6%増加	E			年度内の改修		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	介護保険事業計画等策定事業費	特別	2－⑤	326	326	策定委員会の立ち上げ・開催			継続	6,356	介護保険事業計画の答申		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			令和3年2月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	三重県国民健康保険団体連合会負担金	特別	2－⑤	900	900	第三者行為求償事務研修会への参加回数			継続	900	第三者行為求償事務研修会への参加回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	0回	E			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	賦課徴収事業費	特別	2－⑤	25,161	23,887	介護保険料の収納率向上（現年度）			継続	23,767	介護保険料の収納率向上（現年度）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						99.2%	99.26%	S			99.3%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	認定調査等事業費	特別	2－⑤	107,306	102,105	三重県介護保険審査会への要介護認定不服申立て件数			継続	97,220	三重県介護保険審査会への要介護認定不服申し立て件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	認定審査会運営事業費	特別	2－⑤	73,323	71,699	公平・公正かつ効率的な審査判定の実施回数			継続	66,593	公平・公正かつ効率的な審査判定の実施回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						327回	327回	S			273回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	趣旨普及事業費	特別	2－⑤	1,855	1,855	①介護保険ハンドブック送付数 ②イベント等における啓発冊子等の配布部数			継続	1,157	①介護保険ハンドブック送付数 ②イベント等における啓発冊子等の配布部数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①65歳到達者全員 ②1,500部	①65歳到達者全員 ②1,500部	S			①65歳到達者全員 ②1,500部		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	地域密着型サービス運営委員会事業費	特別	2－⑤	286	62	介護事業所の不正請求件数			継続	115	介護事業所の不正請求件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		

【介護保険課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	介護サービス事業所監査事業費	特別	２－⑤	403	403	指定更新事業所に対する実地指導割合			継続	385	指定更新事業所に対する実地指導割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	介護給付適正化等事業費	特別	２－⑤	9,345	8,995	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数			継続	9,359	①介護給付費の通知 ②ケアプラン点検事業所数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①3回 ②10事業所	①3回 ②10事業所	S			①3回 ②10事業所		

【課長シート】

組織名	保険年金課	作成者（評価者）	課長　北村　充
関係する「実行宣言」	令和元年度	国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営のため、健康診査・保健指導等を推進し、疾病予防や医療費抑制を図ります！	
	令和2年度	特定健診受診率の対前年比増に向けて取り組み、疾病予防・医療費抑制に努めます！	
関係する『総合計画』施策		２－①　健康づくりの推進	

組織の概要（主な業務）

保険年金課は、病気にかかった時に安心して医療が受けられるよう、また将来の生活の保障である年金が受給できるよう、制度の安定した運営に取り組んでいます。

急速な高齢化と医療技術の高度化により、医療給付費が毎年増加し財政は厳しい状態となる中、平成30年度には国民健康保険の広域化(県一元化)が行われ、安定的・効率的な事業運営を目指しています。

将来にわたって医療保険制度を持続させるためには医療費適正化の取り組みが必要であり、特定健診の受診率向上やジェネリック医薬品の普及促進等を一層進めていきます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・特定健診の実施などにより疾病予防や医療費抑制を図り、国民健康保険・後期高齢者医療制度の安定した運営に努めました。

・医療費適正化の取り組みとして、医療費通知・ジェネリック医薬品の差額通知・糖尿病重症化予防の啓発などを行いました。

・国保税の納税奨励として、啓発物品の配布や通知書発送時にチラシ・口座振替届出書を同封するなど、啓発に努めました。

・健康フェスティバルと歯と口腔の健康まつりに対して補助を行うことにより、市民の健康への意識向上に努めました。

・国保運営協議会を開催し、事業運営の適正化を図りました。

・後期高齢者医療保険料の口座振替奨励、納期限到来の事前通知による納付のうっかり忘れ防止など保険料収納率の向上に努めました。

・国民年金について、日本年金機構と連携し協力体制を強化する中で、資格異動・免除申請・裁定請求などの迅速・適切な処理に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・特定健診については、集団健診の受診期間延長や各種メディアを利用した啓発などの効果で、毎年わずかずつ受診率が上がってきてはいるものの、40歳代・50歳代の受診率の低迷が影響し、目標には届きませんでした。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

引き続き国民健康保険・国民年金・後期高齢者医療の各制度の安定的な運営を目指し、特定健診の受診率向上やジェネリック医薬品の普及促進等を一層進めていきます。特に健診受診率については、新型コロナウイルス感染症への不安から受診を控えるようなことも危ぶまれますが、感染予防対策をしっかり行い、受診率が昨年を下回ることのないよう努めていきます。

【保険年金課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	国民健康保険事業特別会計繰出金	一般	2－①	1,569,242	1,514,980	特定健診の受診率			継続	1,505,072	特定健診の受診率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						47.0%	39.1%	B			50.2%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	国民年金事務事業費	一般	2－⑤	8,362	8,362	国民年金制度の周知に向けた「広報まつさか」への記事掲載回数			継続	5,507	国民年金制度の周知に向けた「広報まつさか」への記事掲載回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5回	8回	S			5回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	一般	2－①	2,330,901	2,275,533	財源確保のための収納率向上（現年度保険料収納率）			継続	2,417,340	財源確保のための収納率向上（現年度保険料収納率）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						99.5%	99.3%	A			99.5%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	一般管理経費	特別	2－⑤	24,357	24,357	財源確保のための収納率向上（現年度保険料収納率）			継続	23,596	財源確保のための収納率向上（現年度保険料収納率）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						99.5%	99.3%	A			99.5%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	徴収事業費	特別	2－⑤	5,156	5,156	口座振替での納付件数			継続	5,159	口座振替での納付件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30,000件	31,800件	S			28,000件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	一般管理経費	特別	2－①	112,714	109,836	ジェネリック医薬品の差額通知、特定健診未受診者への受診勧奨通知回数			継続	124,798	ジェネリック医薬品の差額通知、特定健診未受診者への受診勧奨通知回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	2回	S			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	国保事業協力交付金	特別	2－①	1,500	1,500	①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数			継続	1,500	①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①1,500件 ②300件	①1,500件 ②450件	S			①1,500件 ②300件		

【保険年金課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	三重県国民健康保険団体連合会負担金	特別	2－①	3,791	3,791	国保制度研修会への参加回数			継続	3,570	国保制度研修会への参加回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3回	8回	S			3回		
9	賦課徴収事業費	特別	2－①	187	187	賦課徴収専門講座・研修の受講人数			継続	189	賦課徴収専門講座・研修の受講人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3人	3人	S			3人		
10	納税奨励事業費	特別	2－①	3,969	3,969	国保税納付における口座振替の割合			継続	3,926	国保税納付における口座振替の割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						対前年比増	+0.2%	S			対前年比増		
11	国保運営協議会事業費	特別	2－①	361	361	国保運営協議会の開催回数			継続	361	国保運営協議会の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	2回	S			2回		
12	保健衛生普及事業費	特別	2－①	9,675	9,680	①医療費のお知らせ ②ジェネリック医薬品の差額通知			継続	9,985	①医療費のお知らせ ②ジェネリック医薬品の差額通知		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①3回 ②2回	①3回 ②2回	S			①3回 ②2回		
13	保健事業負担金	特別	2－①	3,842	3,842	①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数			継続	3,896	①医療機関における医科の返戻件数 ②医療機関における歯科の返戻件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①1,500件 ②300件	①1,500件 ②450件	S			①1,500件 ②300件		
14	健康フェスティバル補助金	特別	2－①	2,700	2,700	健康フェスティバルへの参加者数			継続	2,700	健康フェスティバルへの参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3,600人	3,500人	A			3,700人		

【保険年金課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	歯と口腔の健康まつり補助金	特別	２－①	900	900	歯と口腔の健康まつりへの参加者数			継続	900	歯と口腔の健康まつりへの参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2,100人	1,850人	**B**			2,200人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	疾病予防事業費	特別	２－①	370	265	糖尿病重症化予防パンフレットを作成し配布			継続	250	糖尿病重症化予防受診勧奨における受診率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,000部	1,000部	**S**			30%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	高額医療費資金貸付事業費	特別	２－①	2,400	2,400	高額医療費資金貸付申請に対する実施			継続	2,400	高額医療費資金貸付申請に対する実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						申請に基づき実施	3件	**-**			申請に基づき実施		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	出産費資金貸付事業費	特別	２－①	1,008	1,008	出産費資金貸付に対する実施			継続	1,008	出産費資金貸付に対する実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						申請に基づき実施	**-**	**-**			申請に基づき実施		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	特定健康診査等事業費	特別	２－①	149,636	149,636	特定健診の受診率			継続	152,291	特定健診の受診率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						47.0%	39.1%	**B**			50.2%		

【課長シート】

組織名	健康づくり課	作成者（評価者）	課長　糸川　千久佐
関係する「実行宣言」	令和元年度	産婦健康診査を開始し、妊娠、出産、子育て期の途切れない支援を行い松阪版ネウボラを推進します！	
	令和2年度	新型コロナウイルスの感染拡大に不安を抱える市民に、子育て相談・健康相談窓口を拡充！	
関係する『総合計画』施策		１－①　子育て支援の推進	
		２－①　健康づくりの推進	
		２－③　救急医療体制の確保	

組織の概要（主な業務）

健康づくり課は、健康センターはるるを拠点に、母子保健、検診・健康教育などの保健活動と一次救急医療活動を実施しており、松阪市の健康予防や健康づくりの機能強化に努めるとともに、妊娠・出産子育て期に対する相談・支援体制を充実させ、途切れのない支援を行うことで、「松阪版ネウボラ」を推進しています。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、健康福祉部健康づくり課は事務局として関係各課と連携し、感染症拡大防止に努めます。

①保健予防係：母子保健、乳幼児健康診査、予防接種、健康増進、がん検診、歯と口腔の健康づくりなど

②地域医療係：休日夜間応急診療所、地域医療など

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・令和元年7月から、産婦健康診査を開始し853人（延1,508件）が受診し、産後うつ等の予防として、母子支援を強化しました。

・予防接種事業では、令和元年4月から風しんの追加的対策事業を開始しました。

・令和元年6月から風しんワクチン接種費用助成を開始し、風しん抗体価が低い妊婦の率が25.9%と前年より減となりました。妊娠を希望する女性や、妊婦の家族への周知啓発に取り組みます。

・フッ化物洗口事業を保育園12園、幼稚園15園、小学校12校で実施（令和元年度対象園100%)しました。

・「第2次松阪市健康づくり計画」（平成29年度～令和元年度）の中間評価を実施し、健康づくりを推進しました。

・休日夜間応急診療所を366日開設し、安定した一次救急体制で運営しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・予防接種事業は、乳幼児の定期A類接種率99.0%実施しました。訪問、乳幼児健診の機会に啓発し、未受診者通知等行います。

・食生活改善推進員の地区グループ活動は288回の実施でした。新会員の養成講座を実施し、推進員の支援を行います。

・令和元年6月からおたふくかぜワクチン接種費用助成を開始し、3歳児時点での接種率は67.5%でした。訪問や幼児健診時等の機会や子育てアプリなどで、周知啓発に取り組みます。

・乳児家庭全戸訪問は98.7%に実施しました。訪問未実施者は、相談や乳児健診等で様子確認を行っていきます。

・1歳6か月児、3歳児健康診査受診率は97.4%でした。未受診者の把握については、全数把握します。

・はるる健康セミナーや医師講演会、元気朝一体操等健康教育を実施しましたが、利用者数は目標を達成出来ませんでした。市民が参加しやすい健康教育に取り組みます。

・大腸がん検診受診率は目標を達成できませんでした。がん検診受診促進のための普及啓発、WEB予約システムの拡充等取り組み、受診率向上を図ります。

・中学生ピロリ菌除菌治療の対象者助成利用率は40%でした。未利用者に対し、状況把握し、受診勧奨を行います。

・健康センターはるるの年間利用者数は34,384人でした。健康づくりや松阪版ネウボラの拠点として、市民が利用しやすい施設運営に取り組みます。

【課長シート】

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ○新型コロナウイルス感染症対策を迅速に実施し、感染拡大防止に取り組み、市民の健康な生活を守れるよう取り組みます。 ・個別予約制で感染症対策を実施した全年代を対象とした健康相談を実施します。 ・動画配信等で、健康づくりが出来るよう工夫した周知活動を実施します。 ○妊娠・出産・子育て期まで途切れることなく支援し、「松阪版ネウボラ」を推進します。 ・乳児家庭全戸訪問を100%実施します。 ・電話相談を実施し、外出自粛に伴う不安の軽減を図ります。 ・感染終息後、はるる遊ぼうDAYの日曜日開催を拡充します。 ・感染終息後、ふたごちゃん・みつごちゃんサロンを年3回開催実施し、多胎児家庭の子育てを支援します。 ○「第2次松阪市健康づくり計画」にもとづき、健康づくりを推進します。 ・感染状況を考慮し、がん検診の受診率向上に取り組み、胃がん検診・大腸がん検診受診率15%を目指します。 ○一次・二次医療体制の維持 ・患者のトリアージを強化し、感染症対策を徹底実施した診療体制で365日開設を維持します。

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	食生活改善推進員支援事業費	一般	２－①	236	236	食生活改善推進員研修会参加者数			継続	408	食生活改善推進員研修会参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,200人	1,250人	S			1,200人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	献血推進協議会運営費補助金	一般	２－①	172	172	定期献血における年間献血者数			継続	172	定期献血における年間献血者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						500人	541人	S			500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	予防接種事業費	一般	２－①	467,341	478,685	定期A類接種率			継続	524,823	定期A類接種率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	99.0%	A			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	感染症予防事業費	一般	２－①	274	274	新型インフルエンザ対策に係るBCP策定率			継続	274	新型インフルエンザ対策に係るBCP策定率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	予防接種健康被害対策事業費	一般	２－①	12,945	12,143	予防接種健康被害発生時の健康被害調査委員会の開催			継続	21,998	予防接種健康被害発生時の健康被害調査委員会の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	食生活改善推進協議会補助金	一般	２－①	650	650	食生活改善推進員地区グループ活動回数（委託事業を除く）			継続	650	食生活改善推進員地区グループ活動回数（委託事業を除く）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						300回	288回	A			300回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	骨髄移植ドナー支援事業助成金	一般	２－①	420	420	定期献血時の骨髄バンク登録可能者への周知			見直し	350	ドナー数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			２人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	予防接種県外接種費用助成金	一般	２－①	1,250	1,250	助成対象者利用率			見直し	1,255	助成件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			90件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	おたふくかぜワクチン接種費用助成金	一般	２－①	15,510	5,766	おたふくかぜワクチン1回接種率（3歳児）			継続	10,000	おたふくかぜワクチン1回接種率（3歳児）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	67.5%	B			95.0%		

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金	一般	2－①	140	140	MRワクチン接種率（年中児）			継続	140	MRワクチン接種率（年中児）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	82.6%	B			100%		
11	風しんワクチン接種費用助成金	一般	2－①	2,500	388	風しん抗体価が低い妊婦の率（前年より減）			継続	750	風しん抗体価が低い妊婦の率（前年より減）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						26.5%	25.9%	S			25.9%		
12	特別の理由による任意予防接種費用助成金	一般	1－①	0	0					900	助成者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											3人		
13	予防一般経費	一般	2－①	3,609	3,609	部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価			継続	3,685	部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	A			A		
14	母子保健事業費	一般	2－①	158,854	148,854	乳児家庭全戸訪問実施率（市外依頼含む）			継続	164,171	乳児家庭全戸訪問実施率（市外依頼含む）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	98.7%	A			100%		
15	乳幼児健康診査事業費	一般	2－①	26,993	26,993	1歳6か月、3歳児健康診査受診率			継続	25,464	1歳6か月、3歳児健康診査受診率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	97.4%	A			100%		
16	特定不妊治療費助成金	一般	1－①	22,600	17,600	特定不妊治療を受けられる方に対する助成の実施率			見直し	16,850	助成者件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			165件		
17	妊婦一般健康診査県外受診費助成金	一般	2－①	3,190	3,190	助成対象者利用率			見直し	3,258	助成件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			300件		
18	未熟児養育医療給付事業費	一般	2－①	18,459	18,459	給付対象者利用率			継続	18,410	給付対象者利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	不育症治療費助成金	一般	1－①	1,500	1,500	不育症治療を受けられる方に対する助成の実施率			見直し	1,400	助成件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			20件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	産婦健康診査県外受診費助成金	一般	2－①	700	700	助成対象者利用率			見直し	400	助成件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			80件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	フッ化物洗口事業補助金	一般	2－①	218	218	対象園の事業実施			継続	432	対象園の事業実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	健康づくり推進事業費	一般	2－①	2,069	2,069	部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価			継続	1,871	部局長の実行宣言に掲げる健康づくり課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	A			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	健康教育事業費	一般	2－①	6,089	6,089	健康教育利用者数			継続	6,552	健康教育利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						24,000人以上	19,859人	B			24,000人以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	健康相談事業費	一般	2－①	808	808	健康相談利用者数			継続	737	健康相談利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,200人以上	1,753人	S			1,200人以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	健康診査事業費	一般	2－①	345,755	345,755	①胃がん検診受診率（50~69歳）②大腸がん検診受診率（40~69歳）			継続	361,111	①胃がん検診受診率（50~69歳）②大腸がん検診受診率（40~69歳）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①15%②15%	① 15.0% ②8.9%	B			①15%②15%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	中学生ピロリ菌除菌治療費助成金	一般	2－①	160	160	除菌治療対象者助成利用率			継続	80	除菌治療対象者助成利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	40%	D			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
27	健康センター管理運営事業費	一般	2－①	27,908	27,908	年間利用延べ人数（休日夜間応急診療所を除く）			継続	28,989	年間利用延べ人数（休日夜間応急診療所を除く）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						35,000人以上	34,384人	A			35,000人以上		

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
28	三雲保健福祉センター管理運営事業費	一般	2－①	21,526	22,526	年間利用延べ人数			継続	21,090	年間利用延べ人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						22,000人	24,439人	S			22,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
29	飯高保健センター管理運営事業費	一般	2－①	6,704	6,459	年間利用延べ人数			継続	6,322	年間利用延べ人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3,700人	3,643人	A			3,700人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
30	飯高保健センター施設整備事業費	一般	2－①	34,349	30,724	飯高保健センター施設整備の実施			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
31	健診センター管理運営事業費	一般	2－①	0	973	健診センター施設修繕の実施			継続	955	健診センター施設修繕の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
32	歯科センター管理運営事業費	一般	2－③	8,663	8,663	歯科休日応急診療所開設率			継続	7,841	歯科休日応急診療所開設率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
33	地域医療推進事業費	一般	2－③	42,570	42,170	休日夜間応急診療所開設率			継続	40,222	休日夜間応急診療所開設率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
34	病院群輪番制病院運営費補助金	一般	2－③	34,950	34,950	二次救急開設率			継続	34,595	二次救急開設率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
35	地域医療安定化対策支援補助金	一般	2－③	5,060	5,060	かかりつけ医がある割合			継続	5,060	かかりつけ医がある割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80%	100%	S			80%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
36	小児救急輪番制運営事業補助金	一般	2－③	12,944	12,944	小児二次救急開設率			継続	12,812	小児二次救急開設率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		

【健康づくり課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
37	休日夜間応急診療所管理運営事業費	一般	２－③	113,378	113,378	休日夜間応急診療所開設率			継続	112,369	休日夜間応急診療所開設率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	**S**			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
38	飯高診療所事業費	一般	２－③	2,854	2,839	病院・診療所の安定した開設			継続	2,884	病院・診療所の安定した開設		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
39	飯高診療所医療機器整備事業費	一般	２－③	4,422	4,422	医療機器整備の実施			継続	5,610	医療機器整備の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	**S**			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
40	飯高診療所施設解体事業費	一般	２－③	5,720	5,122	施設解体事業の実施			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	**S**					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
41	飯南眼科クリニック事業費	一般	２－③	10,514	10,995	病院・診療所の安定した開設			継続	10,887	病院・診療所の安定した開設		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
42	嬉野宇気郷診療所事業費	一般	２－③	98	98	病院・診療所の安定した開設			継続	132	病院・診療所の安定した開設		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		

【課長シート】

組織名	こども支援課	作成者（評価者）	課長　北川　顕宏
関係する「実行宣言」	令和元年度	ファミリーサポートセンター利用に対する補助対象世帯及び補助率拡大の周知徹底！利用件数900件!!	
	令和2年度	子育て世帯、ひとり親世帯を支援する臨時特別給付金を迅速に支給します！	
関係する『総合計画』施策		１－①　子育て支援の推進	

組織の概要（主な業務）

こども支援課は、次世代を担う子どもたちが保護者とともに地域で心身ともに健やかに育つことができる環境づくりを進め、子どもの福祉の増進を図ります。

令和元年度に策定した「第２期松阪市子ども・子育て支援事業計画」の点検・進捗管理を行っていくほか、要保護児童の早期発見・配偶者からの暴力の防止・被害者の保護と自立支援を図ります。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・子ども・子育て会議を４回開催し、本市の子ども・子育て支援策の指針となる「第２期子ども・子育て支援事業計画（計画期間：令和２年度～6年度）」を策定しました。

・ファミリーサポートセンター利用支援補助金は、平成30年度まで補助対象世帯を「ひとり親世帯」のみとしていましたが、令和元年度から「ひとり親世帯」に加えて「低所得者世帯・ダブルケア世帯・障がい者世帯」も補助対象世帯としたした結果、8名の方が補助金を受けられました。

・児童虐待や家庭・児童の問題に関する相談については、児童相談所・学校・警察署等の関係機関と連携して、問題の解消・軽減を図った結果、児童虐待による死亡等の重篤な事件は発生しませんでした。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・ファミリーサポートセンター利用に対する補助件数を延900件と目標に掲げましたが、頻繁に利用される会員の利用形態が変わり申請件数が大幅に減少したこともあり実績は延253件に留まりました。しかし、実利用者数は、平成30年度の6人に対し8人に増加しました。今後も事業の周知を図るため情報誌への掲載やチラシの新聞折り込み等により援助会員及び依頼会員の増加にも繋がるよう事業のPR活動に努めていきます。

【重点取組と目標】

・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯やひとり親世帯の生活を支援する臨時特別給付金を迅速に支給します。

・本市だけでなく国・県においても児童虐待件数は年々増加傾向にあることや、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により家庭内虐待等の増加が懸念されています。経済不安や生活困窮の他、様々な要因による児童虐待や家庭・児童の問題に関する相談について「こども家庭総合支援センター」としての機能を活かしながら、児童相談所・学校・警察署等の関係機関と連携して、問題の早期対応、早期解消を図ります。

・令和元年度に策定した「第２期松阪市子ども・子育て支援事業計画」を円滑に進めるため、事業計画の点検・進捗管理を行います。

・児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる者への大学等への進学を支援するため、児童養護施設退所者等奨学基金を設置し、クラウドファンディングにより寄付を募って事業の財源として積み立て、家賃等を助成します。

【こども支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	子ども・子育て支援推進事業費	一般	１－①	3,469	3,469	子ども・子育て支援事業計画の点検・評価事業数			継続	721	子ども・子育て支援事業計画の点検・評価事業数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						119事業	121事業	S			112事業		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	児童手当支給事業費	一般	１－①	2,589,049	2,589,049	現況届の未提出者数			継続	2,527,964	現況届の未提出者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						ゼロ	28人	A			ゼロ		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	児童福祉一般経費	一般	１－①	64	64	ファミリーサポートセンター年度末の登録会員数			継続	60	ファミリーサポートセンター年度末の登録会員数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						600人	669人	S			600人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	ファミリーサポートセンター事業費	一般	１－①	10,410	10,410	年度末の登録会員数			継続	10,505	年度末の登録会員数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						600人	669人	S			600人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	三世代同居・近居支援補助金	一般	１－①	6,060	6,060	助成世帯数			継続	6,060	助成世帯数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						27世帯	27世帯	S			27世帯		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	自立支援教育訓練給付金	一般	１－①	1,625	1,625	対象講座修了者数			継続	1,425	対象講座修了者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6人	7人	S			6人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	高等職業訓練給付金	一般	１－①	15,902	15,902	取得資格を活用した就業者数			継続	21,804	取得資格を活用した就業者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2人	2人	S			7人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	児童扶養手当支給事業費	一般	１－①	914,858	923,852	現況届の未提出者数			継続	765,640	現況届の未提出者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						ゼロ	54人	A			ゼロ		

【こども支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	ファミリーサポートセンター利用支援補助金	一般	１－①	278	278	延利用件数			継続	265	延利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						900件	253件	E			300件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	母子寡婦福祉会活動補助金	一般	１－①	480	480	会員数			継続	432	会員数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						160人	153人	A			160人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費	一般	－	202	202	申請受付から県担当部署へ送付するまでの日数			継続	207	申請受付から県担当部署へ送付するまでの日数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						５日以内	2日	S			５日以内		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業費	一般	－	0	3,598	児童扶養手当現況届時の制度の案内			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,603人	1,603人	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	児童センター管理運営事業費	一般	１－①	7,104	7,104	1日あたりの平均利用者数			継続	7,277	1日あたりの平均利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12人	13人	S			11人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	児童センター施設整備事業費	一般	１－①	2,000	2,000	1日あたりの平均利用者数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12人	13人	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	家庭児童相談事業費	一般	１－①	7,369	7,369	相談、通告に対する対応率			継続	7,955	相談、通告に対する対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	養育支援訪問事業費	一般	１－①	2,605	2,605	相談に対する対応率			継続	2,686	相談に対する対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		

【こども支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	子育て支援ショートステイ事業費	一般	１－①	992	992	相談に対する対応率			継続	998	相談に対する対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
18	一日里親事業費	一般	１－①	90	90	子どもたちの満足度			継続	90	子どもたちの満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
19	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費	一般	１－①	180	180	広報・窓口等による周知期間			継続	150	広報・窓口等による周知期間		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12か月	12か月	S			12か月		
20	女性保護事業費	一般	１－①	108	108	ＤＶ相談等に対する対応率			継続	108	ＤＶ相談等に対する対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
21	母子生活支援施設入所事業費	一般	１－①	20,149	20,149	施設からの自立世帯数			継続	21,994	施設からの自立世帯数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1世帯	1世帯	S			1世帯		
22	助産施設入所事業費	一般	１－①	5,176	5,176	申請受付から入所決定まで日数			継続	6,208	申請受付から入所決定まで日数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5日以内	2日	S			5日以内		
23	要保護児童対策事業費	一般	１－①	702	702	児童虐待による死亡等重篤件数			継続	710	児童虐待による死亡等重篤件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
24	児童養護施設退所者等支援給付金	一般	－	0	0					200	制度の周知率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											100.0%		

【こども支援課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	出前講座「児童虐待について」		１－①			出前講座の実施			継続		出前講座の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3回	1回	**D**			3回		

【課長シート】

組織名	こども未来課	作成者（評価者）	課長　谷中　靖彦
関係する「実行宣言」	令和元年度	大石地区の保育園・幼稚園の再編・統廃合等、一定の方向性を示すとともに、幼児教育無償化で始まる給食費徴収に係る滞納ゼロ!	
	令和2年度	幼稚園の入園児童数の減少をストップさせる取り組みを行います！	
関係する『総合計画』施策		１－①　子育て支援の推進	
		１－②　未就学児への支援	

組織の概要（主な業務）

こども未来課は保育幼稚園係、保育園、幼稚園、認定こども園で構成し、未就学児の子育て環境に関わる業務に取り組んでいます。

保育幼稚園係では、公私立保育園・公立幼稚園・公立こども園の運営及び補助金等、病児・病後児保育・一時預かり事業、子育て支援センターに関すること等を実施しています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・大石地区の保育園・幼稚園の方向性については、令和4年4月を目指して幼保連携型認定こども園に移行するという方向を示すことができ、現在その実施に向けて取り組んでいます。

・令和元年10月から始まった幼児教育無償化については、在園の保護者へのチラシ配布やホームページ等の広報により、大きな混乱もなく開始することができました。

・令和元年度から始まった幼稚園の全園3歳児保育、3歳児の給食につきましても、関係機関と連携する中で大きな混乱もなく始まることができました。

・病児病後児保育につきましても、利用者も増加し、平成30年度から2事業者にしたことで、利用の拡大が図れました。

・令和2年度から開始しました飯南・飯高での保育所型認定こども園もスムーズに移行ができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・大きな混乱もなく幼児教育無償化を始めることはできましたが、給食費の徴収においては、100%徴収という実績には至りませんでした。(徴収率98.4%　R2.4.14時点)　その要因は、幼児教育無償化前の保育料の滞納が影響を及ぼしています。

・これまで松阪市では、例年4月の国基準の待機児童（複数の保育園を希望し、自宅から20～30分未満で登園が可能である保育園にも入園できず待機している児童）は0人でありましたが、令和元年度で初めて4月の国基準で、1歳児14人、2歳児17人、計31人の待機児童が発生しました。これは、保育士の配置人数に基づき入園者数が決まることが要因で、保育士不足が表れた結果となりました。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・より一層、保護者の立場に立った保育園の運営をめざした保育環境整備、大石地区で計画をしている幼保連携型認定こども園の建設方針の決定、通園させたくなる幼稚園をめざした取組を実施します。

・令和元年度に初めて4月の国基準の待機児童が発生しましたが、今後、4月時点での待機児童が発生しないための0歳児から2歳児の受け入れに対する新たな取組みの検討を進めていきます。

・新型コロナウイルス感染症拡大防止に関し、登園自粛を要請した際の保育料等の日割りによる返金、また、感染症の影響により世帯収入が著しく減少した場合には、保育料、副食材料費の減免を行います。

・昨年度に引き続き、時間外勤務の短縮に努めるとともに、新たに月一回は年休を取得します。

【こども未来課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	子育て支援センター管理運営事業費	一般	１－①	25,392	25,392	公立子育て支援センターの年間利用者数			継続	23,515	公立子育て支援センターの年間利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						32,000人	29,425人	A			19,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	私立保育園子育て支援センター運営事業費	一般	１－①	19,200	19,200	私立子育て支援センターの年間利用者数			継続	19,200	私立子育て支援センターの年間利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20,000人	14,466人	B			12,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	病児・病後児保育事業費	一般	１－①	18,536	21,068	病児・病後児保育施設利用児童数			継続	28,154	病児・病後児保育施設利用児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						延600人	延659人	S			延450人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	一時預かり事業費	一般	１－①	8,730	8,730	一時預かり利用人数			継続	13,496	一時預かり利用人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						延600人	延389人	C			延250人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	子育てのための施設等利用給付事業費	一般	１－②	0	24,420	給付率			継続	49,440	給付率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	保育士修学支援事業費	一般	１－②	17,500	17,500	修学資金貸付申込件数			継続	15,480	修学資金貸付申込件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20件	10件	C			20件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	私立保育園管理運営事業費補助金	一般	１－②	162,609	162,609	私立認可保育園の受入れ児童数			継続	158,678	私立認可保育園の受入れ児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2,440人	2,401人	A			2,480人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	私立保育園延長保育促進事業費補助金	一般	１－②	10,752	10,752	私立認可保育園の延長保育利用児童数			継続	10,525	私立認可保育園の延長保育利用児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						延13,000人	延13,303人	S			延13,500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	私立保育園運営事業費	一般	１－②	2,456,336	2,456,336	私立認可保育園の受入れ児童数			継続	2,357,659	私立認可保育園の受入れ児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2,440人	2,401人	A			2,480人		

【こども未来課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	私立保育園障がい児保育事業費補助金	一般	１－②	73,690	73,690	私立認可保育園の障がい児保育実施園数			継続	85,008	私立認可保育園の障がい児保育実施園数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						15園	15園	S			15園		
11	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金	一般	１－②	14,250	14,250	私立認可保育園の受入れ0～2歳児数			継続	14,250	私立認可保育園の受入れ0～2歳児数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,030人	1,032人	S			1,060人		
12	私立保育園施設整備費補助金	一般	１－②	425,237	294,734	整備着工園数			継続	427,338	整備着工園数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3園	３園	S			1園		
13	保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費	一般	１－②	13,730	13,730	配置する通訳の人数			継続	10,483	配置する通訳の人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5人	7人	S			6人		
14	保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬	一般	１－②	7,540	7,540	検診回数			継続	7,547	検診回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						年3回	年3回	S			年3回		
15	保育園管理運営事業費	一般	１－②	907,675	907,675	公立保育園の受入れ児童数			継続	917,315	公立保育園の受入れ児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,900人	1,657人	B			1,970人		
16	延長保育事業費	一般	１－②	4,165	4,165	公立保育園の延長保育利用児童数			継続	4,578	公立保育園の延長保育利用児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						延1,000人	延939人	A			延1,100人		
17	保育園看護師等配置事業費	一般	１－②	22,202	22,202	必要とする児童への対応率			継続	24,271	必要とする児童への対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
18	保育園広域入園事業費	一般	１－②	24,719	24,719	申請受付から決定までに要する期間			継続	24,613	申請受付から決定までに要する期間		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25日以内	25日以内	S			25日以内		

【こども未来課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金	一般	１－②	701	701	入園者への制度説明			継続	707	入園者への制度説明		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5か国語以上対応	5か国語以上	S			5か国語以上対応		
20	保育園施設整備事業費	一般	１－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				0	0					5,488	緊急修繕整備率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											100.0%		
21	春日保育園移転改築事業費	一般	１－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				459,925	415,032	工事進捗率			継続	154,996	工事進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	82.0%	S			100.0%		
22	保育園一般経費	一般	１－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				5,009	5,009	公立保育園の受入れ児童数			継続	7,215	公立保育園の受入れ児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,900人	1,657人	B			1,970人		
23	幼稚園管理運営事業費	一般	１－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				374,844	374,844	公立幼稚園の受入れ児童数			継続	406,898	公立幼稚園の受入れ児童数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						900人	884人	A			900人		
24	幼稚園施設整備事業費	一般	１－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				22,660	23,267	緊急修繕整備率			継続	38,969	緊急修繕整備率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
25	公立幼稚園等施設型給付事業費	一般	１－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,121	1,121	他市町における公定価格の算定回数の確認			継続	1,121	他市町における公定価格の算定回数の確認		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
26	副食材料費負担金	一般	１－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				0	4,792	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25日以内	２５日以内	S					
27	鎌田幼稚園遊戯室改修事業費	一般	１－②	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				0	0					53,801	保護者への説明会の回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											2回以上		

【こども未来課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
28	子育てのための施設等利用給付事業費	一般	１－②	0	32,595	給付率			継続	70,704	給付率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
29	私立幼稚園就園奨励費補助金	一般	１－②	21,000	11,000	私立幼稚園の定員充足率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	76.0%	B					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
30	私立幼稚園振興補助金	一般	１－②	300	300	私立幼稚園の内科・歯科検診受診に対する補助率			継続	300	私立幼稚園の内科・歯科検診受診に対する補助率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
31	私立幼稚園等施設型給付事業費	一般	１－②	115,388	109,200	公定価格の算定確認回数			継続	109,200	公定価格の算定確認回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	2回	S			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
32	実費徴収に係る補足給付事業費	一般	１－②	0	1,080	補助申請率（実際の補助申請数/市が把握する該当世帯数）			継続	2,633	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	63.6%	B			25日以内		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
33	私立幼稚園ワンモアベイビー支援補助金	一般	１－②	0	0					788	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											25日以内		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
34	副食材料費負担金	一般	１－②	0	0					12,440	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											25日以内		

【課長シート】

組織名	子ども発達総合支援センター	作成者（評価者）	所長　西山　久司
関係する「実行宣言」	令和元年度	児童発達支援センターの2021年度設置に向け整備方針を策定します！	
	令和2年度	児童発達支援センターの令和3年度設置に向けて準備を進めるとともに、サービス提供の利用機会を増やし、多職種での支援を実施します！	
関係する『総合計画』施策		１－①　子育て支援の推進	

組織の概要（主な業務）

子ども発達総合支援センターは、心身の発達に心配がある又は障がいのある児童及びその家族へ途切れのない支援を提供することを目的に事業展開をしています。

主として、心身の発達を促す療育又は訓練を提供し、子育て、就園・就学及び発達に関する相談支援をしています。また、専門機関との連携と協働によって必要とする支援の提供、地域の児童発達支援事業所や相談支援事業所で従事している方を対象に技術訓練や情報の提供、市内の保育園、幼稚園及び小中学校に当センターから職員を派遣し、保育士や教諭に必要とする情報提供や相談支援を実施しています。

また、第1期障がい児福祉計画に基づき、児童発達支援センターの令和3年度設置に向けて準備を進めています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・地域の中核的な療育支援施設となる児童発達支援センターの令和3年度設置に向け多気郡3町（多気町・明和町・大台町）と8回に亘り協議を重ねた結果、当市単独で児童発達支援センターを設置することになりました。

・当センターは、木造建築であることから、利用者の安全面に配慮しながら施設性能を維持し、今後長く利用していくためには劣化や腐食を未然に防ぐ対策が必要であり、外壁等保護塗装及び屋外ウッドデッキ改修工事を令和元年度においても計画的に実施しました。また、改修工事の令和2年度完了に向けて予算措置を行い長寿命化対策を図りました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・利用者アンケート等において児童発達支援、放課後等ディサービスについて、利用機会の増加を望む意見が寄せられており、サービス支援の質を維持しつつ、提供回数等、支援メニューの見直しを行う必要があります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・児童発達支援センターの中心的な役割機能として、保育所等訪問支援・障がい児相談支援の提供に向け、人員の確保等、準備を進めていきます。

・令和2年度のサービス提供に関しては、集団療育の利用機会の提供を増やし、未就園児については週に2～3回、就園児については、週1回の開催設定となります。また、当センターの強みである「多職種での支援」を実施することの2点を重点としています。

・当センターの利用を希望される保護者に対し、入所前相談、個別支援検討会議、利用決定、利用前サービス担当者会議等、利用開始に至るまでの日数を短縮させ、サービス提供の向上を図ります。

・新型コロナウイルス感染症から利用者、職員の命と健康を守るため、新しい生活様式（三密の回避、身体的距離の確保、マスク着用、手洗い等）を取り入れた感染防止対策を徹底します。

【子ども発達総合支援センター】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	子ども発達総合支援センター管理運営事業費	一般	１－①	79,510	56,743	利用者アンケートの満足度			継続	79,162	利用者アンケートの満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	87.23%	A			95.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	子ども発達総合支援センター施設整備事業費	一般	１－①	7,436	7,436	利用者アンケートの満足度			継続	6,985	利用者アンケートの満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	87.23%	A			95.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	育ちサポート推進事業費	一般	１－①	15,989	15,989	就園・就学及び発達に関する相談についての個別保護者アンケート満足度			継続	13,802	就園・就学及び発達に関する相談についての個別保護者アンケート満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	85.18%	A			95.0%		

【部局長シート】

令和２年度　産業文化部の「実行宣言」

作成者（評価者）	部長	内山　次生
	競輪事業担当理事	久保　秀朗
	農林水産担当理事	砂子　祐一

組織の概要（主な業務）

産業文化部は、雇用対策、商工振興、観光振興、企業誘致連携、農林水産の振興、ブランドの推進等、市内における産業全般の振興に取り組み、産業政策の活性化により地域経済の発展をめざします。

松阪市が将来にわたって競争力を持ち、活力のある地域として持続的に発展していくために、産業政策を戦略的に推進し、また、市民の豊かな心を育むまちづくりを推進していくために文化の振興を図り、さらには、競輪事業の経常的な黒字化により市の自主財源の確保を図ることを使命とします。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

商工政策課	松阪に”ひとのながれ”と”まちのにぎわい”を創り出します！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

中心市街地活性化複合施設の管理運営については、指定管理者制度を導入し、令和２年４月から３年間の期間で、㈱松阪街づくり公社を指定管理者として指定しました。

人口減少対策として南三重地域の16市町で「南三重地域就労対策協議会」を設立し、若者の地元就職及び定着、Ｕターン就職の推進に向けて、就職マッチング支援サイトを構築しました。

地域公共システム事業では、「第二次松阪市地域交通網形成計画」を策定するとともに、住民主体による移動手段の確保を支援しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、社会環境が変化していく中でも、中心市街地活性化複合施設をより効果的に活用するため、指定管理者と協議をし、中心市街地のにぎわいの創出に努めるとともに、交通不便地域の解消に向けて、住民主体による移動手段の確保を行うことなどにより、さらなる”ひとのながれ”と”まちのにぎわい”を創り出します。

観光交流課	選ばれる観光地“松阪”をめざします！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

観光・レクリエーション入込客数については、ここ数年大きな変動はありませんが、まちなか観光の拠点となる「豪商のまち松阪観光交流センター」の整備を行い、松阪市観光協会に指定管理委託をすることで、観光情報を効果的に提供するとともに、中心市街地に観光用Ｗｉ－Ｆｉ回線を無料提供することで、観光客の利便性の向上を図りました。

民間事業者との協働によるプロモーション事業などにより、松阪の魅力を発信し、観光地としての認知度を高めました。

新型コロナウイルス感染症の拡大収束後も、豪商のまち松阪観光交流センターを拠点に、文化財施設等と連携し、歴史・文化を活かした「まちなか」観光を推進するとともに、本市の食・自然を今まで以上に効果的なPRを行うことで観光入込客数増加への取組を強化します。

【部局長シート】

地域ブランド課	全国の松阪ファンを増やします！	評価	S

【評価理由と今後の方針】

松阪ブランド認定制度を活用するとともに、地域の優れた特産品を広く発信し、20カ所（目標２０カ所）の販路を開拓しました。R2目標の23カ所を目指して取り組みます。

ふるさと応援寄附金は、返礼品と申込サイトの拡充などにより、昨年度比約1.7倍の1,171,597千円の寄附金に繋げました。（目標10億円：実績117.2%）令和2年度は目標15億円を目指し取り組みます。

競輪事業課	市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り一般財源への繰り入れを強化します。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

令和元年度は、松阪競輪では8年振りとなる特別競輪・共同通信社杯やモーニング競輪、ミッドナイト競輪などファンの選択肢を充実し、多角的・安定的な経営、黒字体質の確立に努めた結果、包括業務委託開始後最高額となる前年度収益の6.8%、3,000万円を一般財源に繰り入れることができました。

今後の方針としては、新型コロナウイルス感染拡大にともない競輪開催が滞っている状況のなか、予防対策を強化し、無観客レースの再開、観客を入れて正常な形での競輪の開催を段階的に実現し、収益の確保に努め、一般財源への繰り入れを強化します。

企業誘致連携課	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！	評価	S

【評価理由と今後の方針】

工場の新設あるいは新規事業への設備投資に関して３件の立地協定を締結できました。

新製品の開発や販路拡大等、11件の産官学金連携による取組みを推進しました。

また、企業動向の情報収集・市の企業立地にかかる情報発信やネットワークの構築等を目的に延べ521社の企業・団体の訪問や、首都圏、関西圏、中京圏において産業経済人交流会を開催しました。

中小企業伴走型支援事業では、公開審査会で選定された1社に対し、ハンズオン支援を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、企業を取り巻く状況も変化していく中においても、戦略的に企業誘致活動を展開していきます。

農水振興課	農業者・漁業者への支援を全力で行います！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

農業の振興について、令和元年度の水稲作付時、ジャンボタニシによる多大な食害に見舞われたため、緊急的に予防と駆除にかかる支援を3年間で実施し被害防止を図ります。

平坦地域の農業においては、農地の集積促進を図る中、コメ・麦・大豆のブロックローテーションによる生産調整などに対し支援を行い、農業経営体の活性化につなげました。また、中山間地域では、野生鳥獣による農作物被害を軽減するため、防護柵の設置補助や猟友会による有害鳥獣捕獲のほか、モロヘイヤ、シシトウなど獣害に強い作物の作付振興を進めました。

松阪牛の振興について、第70回記念大会の松阪肉牛共進会と合わせて開催した「松阪牛まつり」では、市内外から75,000人（目標70,000人）が来場され、幅広く特産松阪牛のＰＲを行いました。また、特産松阪牛肥育農家のコスト負担の軽減や松阪牛個体識別管理システムの運用などにより、生産振興と安全・安心な松阪牛の提供に努めています。

市の主要水産物であるアサリは、平成31年2月にカイヤドリウミグモの寄生が確認された以後、漁を見合わせており、漁獲が無い状況が続いていますが、松阪漁協を中心とした「覆砂」や「かぶせ網」などの資源回復に向けた取組は継続して実施します。

【部局長シート】

林業振興課	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！	評価	B

【評価理由と今後の方針】

森林整備においては、計画的な木材搬出用作業道の開設や利用間伐促進事業への支援などを行いましたが、素材生産量は49,525㎥にとどまりました。また、間伐と主伐による木材生産量は、目標値に達成することができませんでした。

林業支援センターでは販路拡大のため様々な方面に松阪産材の利用提案を行い、木材商社や工務店への製材品の取引にも繋げることができました。また、公共建築物などへの木材利用を図りました。

今後、森林環境譲与税を活用した森林整備や作業道の開設などを進めるとともに、木材製品にガラス加工した高付加価値木材製品生産体制構築事業により、市内製材品の新たな販路拡大に取り組むことで間伐や主伐の森林整備をより一層促進していきます。

農村整備課	農業基盤整備に取り組み、優良農地の保全に努めます。	評価	A

【評価理由と今後の方針】

松阪市においても人口減少や高齢化の進行などにより、農業・農村での労働力不足や農業用施設の管理組織の脆弱化が課題となっており、そのため安定した農業生産が維持できるよう、施設の整備と水環境の保全が重要であることから、基盤整備事業の推進を行っています。

また、多面的機能支払交付金の活用により、地域共同活動の支援を行い、施設の維持・発揮が図れるよう、既存組織が継続して活動出来るよう支援を図りました。

今後も、優良農地の保全及び農作物の安定供給が出来るよう、基盤整備を継続して取り組んでいきます。

文化課	市美術展第60回記念事業を充実させるとともに、文化財の保存・活用を推進します！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

市美術展第６０回記念事業では、新たに「企業スポンサー賞」・若者を対象とした「まつさか未来賞」・来場者に投票していただく「来場者投票賞」を新設し、出品者を増やすことにより多くの市民に文化に関心をもっていただきたいと取り組んだところ、出品者は昨年より増加したものの、目標の達成までは至りませんでした。

松浦武四郎記念館では、令和元年７月にNHK全国放送のテレビドラマ「永遠の二シパ」の放映と合わせて講演会を実施し、全国の多くの方から注目を浴びることができ、入場者数の増に繋がりました。

旧長谷川家や旧小津家等においては、令和元年４月から指定管理者制度を導入し、企画展等を定期的に行い、より効果的な保存・活用に努めました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、社会環境が変化していく中でも、旧長谷川家や旧小津家等の指定管理者に対するモニタリングや協議を通じ、適切な維持管理と魅力的な活用が図られるよう働きかけを継続していきます。また、文化財の活用に向けて、適正な保存ができる施設の整備を進めます。

【部局長シート】

２．令和２年度　「実行宣言」		
	商工政策課	松阪に”ひとのながれ”と”まちのにぎわい”を創り出し元気を取り戻します。
	観光交流課	選ばれる観光地“松阪”をめざします。
	地域ブランド課	ブランド力を高め全国に松阪の魅力を伝えます！
	競輪事業課	市の自主財源を確保します！収益の増加に努め、一般財源への繰り入れを強化します
	企業誘致連携課	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします。
	農水振興課	農業者・漁業者への支援を全力で行います！
	林業振興課	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！
	農村整備課	防災事業に取り組み、優良農地の保全に努めます。
	文化課	芸術や文化財に触れる機会を充実させ、文化力の向上を目指します。

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策1

施策番号	施策名
3　一　①	農業の振興

評価指標①

指標名	認定農業者数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	195　経営体	A	32　経営体	C
実績	163　経営体	179　経営体		16　経営体	

進捗度の評価

認定農業者数は、179経営体（目標195）にとどまり、目標に達しませんでした。地域農業を支える担い手の減少や、農業従事者の減少・高齢化等が進む中、次世代を担う認定農業者の育成、確保を目指します。

評価指標②

指標名	人・農地プラン作成数(平坦地のみ)				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	70　集落	S	35　集落	S
実績	35　集落	73　集落		38　集落	

進捗度の評価

国の方針変更に伴い令和元年度から人・農地プランの「実質化」が必須となりました。各集落の座談会に出向くなど周知を図った結果、目標を上回る73集落の作成に繋がりました。

評価指標③

指標名	鳥獣による農作物被害額				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	10,903　千円	B	-2,726　千円	D
実績	13,629　千円	12,407　千円		-1,222　千円	

進捗度の評価

令和元年度の農作物被害額は、目標には達しませんでしたが、前年度の12,849千円と比較すると442千円の減となっています。猟友会の協力による有害鳥獣捕獲数は、シカ、イノシシ、アライグマなど、それぞれ過去最多の捕獲頭数となりました。さらに、防護柵の設置などを推進し、農作物被害の軽減に努めます。

評価指標④

指標名	茶防霜ファン改修基数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	70　基	S	70　基	S
実績	-　基	70　基		70　基	

進捗度の評価

国の補助事業により平成28年度、29年度の2カ年で実施した茶防霜ファン改修事業において、目標となる70基の改修は完了しました。

【部局長シート】

関係施策2	施策番号	施策名
	3 一 ②	松阪牛の振興

評価指標①

指標名	松阪肉牛共進会の出品頭数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	50	頭	S	0	頭	S
実績	50 頭	50	頭		0	頭	

進捗度の評価

令和元年度の松阪肉牛共進会は、第70回の節目となる記念大会として開催しました。予選会に出場した93頭の中から選出された50頭が本選に出場し、せり市では優秀賞一席の牛が2,600万円の高額で落札されました。

評価指標②

指標名	特産松阪牛の出荷頭数割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	4.3	%	A	0.0	%	A
実績	4.3 %	4.0	%		-0.3	%	

進捗度の評価

特産松阪牛の出荷頭数は、平成27年度が301頭、令和元年度が313頭で12頭の増となっています。松阪牛全体の出荷頭数は、平成27年度が7,078頭、令和元年度は7,894頭で816頭の増となっています。このことから、多頭肥育化が進んでいますが、特産松阪牛の出荷頭数については維持できていると捉えています。

評価指標③

指標名	特産松阪牛の海外輸出頭数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	10	頭	E	5	頭	E
実績	5 頭	0	頭		-5	頭	

進捗度の評価

PR輸出については、三重県と連携し、海外で開催される催事などでのＰＲを模索しましたが機会が得られませんでした。

一方、商用輸出については、輸出実績がない中、生産者で組織される松阪牛協議会において、海外輸出を協議する専門部会の設立準備が進められています。

関係施策3	施策番号	施策名
	3 一 ③	林業の振興

評価指標①

指標名	林道(トロセ線)の延長(累計)					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	1,010	m	D	892	m	D
実績	118 m	475	m		357	m	

進捗度の評価

林道トロセ線開設工事は道整備交付金事業(国庫補助)により進めてきました。毎年250m程度の開設延長を計画し国に要望をしていますが、毎年80m前後の採択となり、4年間の累計で357mの施工延長にとどまりました。早期完成に向け、更に三重県との調整を図っていきます。

【部局長シート】

関係施策３

評価指標②

指標名	木材搬出用作業路の延長（累計）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	45,000 m	A	45,000 m	A	
実績	0 m	44,762 m		44,762 m		

進捗度の評価

木材搬出用作業道は、毎年約15,000mの開設を実施し、4年間の累計はほぼ計画通りとなりました。今後も林業事業体において効率的な森林施業の集約化を図り、集団間伐団地形成のため木材搬出用作業路への支援を継続させていきます。

評価指標③

指標名	間伐による森林整備面積（累計）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	3,991 ha	B	3,200 ha	B	
実績	791 ha	3,144 ha		2,353 ha		

進捗度の評価

木材価格の低迷により、林業事業体独自による間伐面積が伸びなかったことや、森林環境創造事業の補助枠が減少していることから、間伐による森林整備面積は目標値に達しませんでした。令和2年度からは森林環境譲与税の増額により、森林資源管理事業による環境林の間伐を実施し森林整備面積の拡大を図ります。

評価指標④

指標名	未利用間伐材の木質バイオマス活用量					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	21,000 t	S	7,000 t	S	
実績	14,000 t	21,730 t		7,730 t		

進捗度の評価

未利用間伐材の木質バイオマス活用量は、目標以上となり森林資源の有効活用につながりました。今後も、松阪産材を木質エネルギーの原料として有効活用していくことで林業振興を図り、地域の活性化につなげていくため、運搬に対する支援を継続して行っていきます。

評価指標⑤

指標名	主伐による木材生産量					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	31,000 ㎥	B	10,000 ㎥	D	
実績	21,000 ㎥	24,880 ㎥		3,880 ㎥		

進捗度の評価

木材価格の低迷や林業従事者の不足などから、目標値には達しませんでした。今後は、市有林の伐採・造林（国補）のほか、経営計画に基づく伐採を森林組合とともに進め、主伐による木材生産量の拡大を図ります。

【部局長シート】

関係施策4	施策番号	施策名
	3 一 ④	水産業の振興

評価指標①

指標名	アサリ漁獲量			
年度	平成27年度(H26)	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	300 t	E	266 t	E
実績	34 t	0 t		-34 t	

進捗度の評価

平成31年2月にカイヤドリウミグモの寄生が確認された以後、アサリ漁を見合わせていることから、漁獲が無い状況が続いています。松阪漁協を中心として「覆砂」や「かぶせ網」などアサリ資源回復に向けた取組は継続して実施します。

評価指標②

指標名	アオサ漁獲量			
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	150 t	B	22 t	E
実績	128 t	129 t		1 t	

進捗度の評価

三重県が全国一位の生産量を誇っており、その中でも松阪産のアオサは特に高い評価を得ており、市場でも高値で取引されています。漁獲量は目標値に達しませんでしたが、自然環境の変化など厳しい状況が続く中、漁獲量拡大に向け研究を行います。

関係施策5	施策番号	施策名
	3 一 ⑤	商工業の振興

評価指標①

指標名	新規創業者・第二創業者相談件数			
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	100 件	C	29 件	E
実績	71 件	56 件		-15 件	

進捗度の評価

7つの創業支援機関が連携してサポートを行う「松阪商人サポート隊」により支援を行いました。相談件数自体は減少しましたが、「創業・再挑戦アシスト資金」の資金活用件数が、平成27年中の15件に比べ3倍になっており（Ｒ１：48件）、着実に相談から起業へとつながっています。

評価指標②

指標名	中小企業・小規模事業者の相談件数			
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	500 件	S	500 件	S
実績	件	681 件		681 件	

進捗度の評価

相談窓口である産業支援センターでは、先端設備等導入計画の認定に伴う相談が最も多く全体件数の約3割を占めています。（計画により導入した設備の固定資産税を3年間免除するもの。）次いで、産業支援センター事業の案内、国の補助金・助成金相談となっています。相談を通じて、企業の売り上げ増や課題解決などの結果が表れており、リピート率が高くなっています。

【部局長シート】

関係施策6

施策番号	施策名
3 ― ⑥	企業誘致・連携の推進

評価指標①

指標名	企業立地件数（累計）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	12 件	S	9 件	S
実績	3 件	15 件		12 件	

進捗度の評価

企業動向の情報収集・市の企業立地にかかる情報発信やネットワークの構築等を目的に企業・団体への訪問等により企業立地に繋がりました。

評価指標②

指標名	産学官金が連携した取組件数（累計）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	20 件	S	15 件	S
実績	5 件	40 件		35 件	

進捗度の評価

企業間連携による新製品・新サービスの開発や、販路拡大に向けたマッチングを支援することにより、連携した取り組みに繋がりました。

関係施策7

施策番号	施策名
3 ― ⑦	観光・交流の推進

評価指標①

指標名	観光入込客数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	3,000,000 人	A	276,029 人	E
実績	2,723,971 人	2,752,253 人		28,282 人	

進捗度の評価

中心市街地の観光施設については、令和元年が平成27年対比165.1%となっており、観光客誘致の一定の成果が見られます。しかし、まつりや周辺部の観光施設等の入込客数が横ばいの状況が続いていることから、本市の自然や体験型観光のPRとともに、設定指標そのものについて、検討が必要あると考えます。

関係施策8

施策番号	施策名
3 ― ⑧	地域ブランドの推進

評価指標①

指標名	ふるさと応援寄付金の額					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	10 億円	S	8.71 億円	S
実績	1.29 億円	11.71 億円		10.42 億円	

進捗度の評価

ふるさと応援寄附金制度の返礼品と申込サイトの拡充、PRなどにより、令和元年度は目標の10億円を上回る1,171,597,000円となりました。引き続き、返礼品の充実と効果的なＰＲを展開し新たな寄附金に繋げます。

【部局長シート】

関係施策９	施策番号	施策名
	３　一　⑨	雇用・勤労者福祉の充実

評価指標①

指標名	就労率					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	57.1	%	A	1.0	%	E
実績	56.1	%	55.7	%	-0.4	%	

進捗度の評価

緩やかな雇用・所得改善が続く中で、有効求人倍率も県を少し下回る水準で推移しており、就労率も平成27年度比でほぼ横ばいの結果となっています。就労率については、雇用状況を的確に示す指標ではありますが、国勢調査の職業等基本集計をベースに算出することから、各年度ごとの算出が難しく、各年度ごとに算出が可能な指標を設定する必要があります。

評価指標②

指標名	障がい者雇用率					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	2.00	%	A	0.32	%	A
実績	1.68	%	1.97	%	0.29	%	

進捗度の評価

平成27年度比で着実に雇用率は伸びています。しかし、障がい者雇用率は、県下のハローワーク管内別においても最も低い結果となっています。市内企業のうち半数を超える約55%が法定雇用率（2.2%）を達成していますが、障がい者を１人も雇用していない事業所（０人雇用事業所）が他の管内に比べて多く、「０人雇用事業所の意識改革」に率先して取り組み、改善していく必要があります。

評価指標③

	市の取組により増えた就労者数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	120	人	S	40	人	S
実績	80	人	209	人	129	人	

進捗度の評価

潜在専門職（看護師、介護士、保育士）の復職等研修会、障がい者就職面接会、「就労の広場」の職業相談などの取組みにより、多くの方の市内就労につながりました。

関係施策１０	施策番号	施策名
	４　一　③	文化の振興

評価指標①

指標名	旧長谷川邸入場者数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	20,000	人	B	4,357	人	D
実績	15,643	人	17,345	人	1,702	人	

進捗度の評価

旧長谷川家は、令和元年度からの指定管理者制度導入に合わせて有料化（320円）したものの、企画展等を定期的に行う等効果的な活用に努めた結果、目標値を達成するまでに到りませんでしたが、昨年度より増加することができました。

【部局長シート】

関係施策１０

評価指標②

指標名	文化センター自主事業入場者率					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	100 %	S	9.1 %	S	
実績	90.9 %	100 %		9.1 %		

進捗度の評価

自主事業の入場率（入場者/目標入場者）は、達成することができました。

関係施策１１

施策番号	施策名
5 ー ②	消費者対策の充実

評価指標①

指標名	消費生活に関する出前講座参加者数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	1,000 人	D	500 人	E
実績	500 人	419 人		-81 人	

進捗度の評価

平成28年度以降、年間約400人で推移しています。「悪質商法への対応」をテーマに講座を実施していますが、地域包括支援センターと連携して高齢者に重点を置いた啓発も実施しており、啓発の方法が他の機関と連携したより実効性のあるものへと広がりつつあります。毎年度、地域の老人クラブ、自治会等からのニーズも一定数あることから、引き続き積極的に取り組んでいきます。

評価指標②

指標名	消費生活相談窓口の認知度				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	50.0 %	S	16.2 %	S
実績	33.8 %	50.5 %		16.7 %	

進捗度の評価

消費生活相談窓口の認知度は着実に向上しています。それに合わせて、相談件数も平成27年度の499件から令和元年度は1,266件と2.5倍になっています。消費生活相談員が相談内容にあわせた情報提供や助言を行うとともに、適切な専門機関へつなぐことにより、複雑化・巧妙化する消費者トラブルを解決に導いています。

関係施策１２

施策番号	施策名
6 ー ③	地域公共交通の充実

評価指標①

指標名	コミュニティバス年間利用者数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	187,000 人	B	7,068 人	E
実績	179,932 人	163,087 人		-16,845 人	

進捗度の評価

移動手段としてのニーズは高くなってきていますが、実際には利用者数は増加していません。

令和元年度には、新規路線（幸中央線）の運行を開始しましたが、運賃の値上げ（100円⇒200円）を行ったことや高校等の休校により3月の定期利用者の減少等が影響しています。路線があるだけでなく利用促進のために地域（市民）との協働をより一層進めていく必要があります。

【部局長シート】

関係施策１２	評価指標②		公共交通の整備に対する市民満足度				
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
		目標	-	3.10 /5	B	0.75 /5	E
		実績	2.35 /5	2.39 /5		0.04 /5	
		進捗度の評価					
		特に鈴の音バスについては、平成28年度ＩＣカードシステム導入や、令和元年度には新規路線（幸中央線）の運行やダイヤ改正における増便があり、市民満足度の向上につながったものと推測されます。しかしながら、コミュニティ交通全体として、必ずしも利用者の実情にあった運行形態になっていない地域があることから、地域住民を主体としたより効率的な運行の検討を行っていく必要があります。				

【課長シート】

組織名	商工政策課	作成者（評価者）	課長　若山　幸則
関係する「実行宣言」	令和元年度	松阪に”ひとのながれ”と”まちのにぎわい”を創り出します！	
	令和2年度	松阪に”ひとのながれ”と”まちのにぎわい”を創り出し元気を取り戻します。	
関係する『総合計画』施策		３－⑤　商工業の振興	
		３－⑨　雇用・勤労者福祉の充実	
		５－②　消費者対策の充実	
		６－③　地域公共交通の充実	

組織の概要（主な業務）

商工政策課では「人口減少対策」として、若い世代の人口流出に歯止めをかけ、市民のみなさまが安全・安心で快適な生活が実現できる基盤を築くため、商工業環境の充実、創業支援、中小企業・小規模事業者の事業力向上支援、魅力ある就労環境の整備や雇用機会の創出と安定ならびに勤労者福祉の向上、安心安全な消費生活環境の整備、利便性の高い地域公共交通の確保・維持に取り組むことにより、”ひとのながれ”と”まちのにぎわい”を創り出していきます。

特に今年度は、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた中小企業・小規模事業者に対し、迅速な支援を行うことで“まちの元気”を取り戻します。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・産業支援及び市民活動の拠点施設であるカリヨンビルについて指定管理制度の導入を検討し、株式会社松阪街づくり公社を指定管理者とし、令和2年4月より3年間の期間で管理運営をお願いすることができました。

・南三重地域若者地元定着推進事業では、県外に流出した若者のUターン就職を促進するための就職マッチング支援サイトを構築することができました。

・地域公共交通システム事業では、「第二次松阪市地域公共交通網形成計画」を策定するとともに、住民主体による移動手段の確保を支援し、虹が丘町自治会にデマンド型乗合タクシーを導入することができました。

・海上アクセス旅客ターミナルについて、港湾管理者である三重県と協議を重ね、ターミナル底地を落札した市内企業にターミナル建屋を有償譲渡することができました。

・プレミアム付商品券については、松阪商工会議所、松阪北部商工会、松阪香肌商工会、松阪市観光協会、松阪市商店街連合会とともに発行・販売等の事業を実施し、市内で約3億3千万円の消費効果をあげることができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・ものづくり技能者育成支援事業の事業者を対象とした「ものづくり技能者情報交換会」では、当初より3月下旬の開催に向け実績発表を行う企業を募集し、調整していましたが新型コロナウイルス感染症の影響もあり、開催できませんでした。次年度は開催時期も考慮します。

・消費生活関連事業における出前講座の開催回数については、消費者トラブルの被害に遭いやすい高齢者を中心に積極的な開催に努めます。

・勤労者生活資金貸付金については、融資対象者の条件に合致しない方も少なくない状況ですが、低所得勤労世帯の支援策として東海ろうきんに対し、本制度の積極的な活用を今後も求めていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・南三重地域若者地元定着推進事業では、令和元年度に構築した就職マッチング支援サイトに事業所情報を掲載するなど内容の充実を図るとともに、同サイトを学生に対し周知していきます。

・市内における公共交通不便地域を解消するために、地域とともに具体的な方策を検討し、コミュニティ交通の運行に取り組みます。松尾地区については、今年度中の運行開始に向け、協議を進めていきます。

・新型コロナウイルス感染症で影響を受けた中小企業・小規模事業者に対し、経営相談窓口等の支援体制を充実させるとともに、新型コロナウイルス感染症の収束後に中小企業・小規模事業者が元気を取り戻すための支援策に取り組みます。

【商工政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	勤労者総合福祉推進事業費補助金	一般	３－⑨	28,000	28,000	補助団体登録会員数の維持			継続	28,000	補助団体登録会員数の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						±0人	+147人	S			±0人		
2	勤労者地域づくり活性化事業費補助金	一般	３－⑨	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,000	515	行事等参加者数の維持			継続	800	行事等参加者数の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						±0人	+600人	S			±0人		
3	勤労者生活資金貸付金	一般	３－⑨	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				8,000	8,000	協調融資枠の活用率			継続	8,000	協調融資枠の活用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	57.9%	C			100.0%		
4	高年齢者就業機会確保事業費補助金	一般	３－⑨	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				10,880	10,880	補助団体登録会員数の維持			継続	10,880	補助団体登録会員数の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						±0人	+15人	S			±0人		
5	障がい者雇用促進事業費	一般	３－⑨	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				414	353	障がい者雇用･就労促進フォーラム参加者数			継続	447	障がい者雇用･就労促進フォーラム参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100人	90人	A			100人		
6	南三重地域若者地元定着推進事業費	一般	３－⑨	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				0	5,350	マッチング支援サイトの構築			継続	3,500	マッチング支援サイト事業所掲載件数（延べ）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1サイト	1サイト	S			160社		
7	労働一般経費	一般	３－⑨	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				3,217	3,200	職業相談員による職業相談件数			継続	3,828	職業相談員による職業相談件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						840件	1,022件	S			840件		
8	ワークセンター松阪管理運営事業費	一般	３－⑨	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				40,244	38,078	ワークセンター松阪利用者数			継続	39,870	ワークセンター松阪利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10万人	94,414人	A			10万人		

【商工政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	ワークセンター松阪施設整備事業費	一般	3－⑨	22,600	19,160	ワークセンター松阪利用者数			継続	1,900	ワークセンター松阪利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10万人	94,414人	A			10万人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	企業内人権啓発事業費	一般	3－⑨	125	92	事業所に対する人権啓発実施率（雇用保険被保険者数30人以上の事業所）			継続	122	事業所に対する人権啓発実施率（雇用保険被保険者数30人以上の事業所）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	消費生活関連事業費	一般	5－②	5,648	5,648	消費生活出前講座開催回数			継続	6,841	消費生活出前講座開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						24回	14回	C			24回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	商工一般経費	一般	3－⑨	697	610	部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価			継続	618	部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A評価	A評価	A			A評価		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	商店街交通量調査事業費	一般	3－⑤	453	469	調査結果の提供件数			継続	478	調査結果の提供件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						14件以上	50件	S			14件以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	小規模事業資金保証料補給金	一般	3－⑤	6,050	4,800	周知する媒体数			継続	5,400	周知する媒体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3媒体以上	2媒体	C			3媒体以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金	一般	3－⑤	450	450	商店街と連携する団体等の増加			継続	450	商店街と連携する団体等の増加		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1件	1件	S			1件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	商店街活性化総合事業費補助金	一般	3－⑤	8,240	5,740	イベント等による来街者数の増加率(対前年度比)			継続	6,060	営業店舗数の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1.0%	23.9%	S			±0事業所		

【商工政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	商工団体補助金	一般	３－⑤	27,700	27,700	会員数の維持			継続	27,700	会員数の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						±0事業所	118事業所減	C			±0事業所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	ものづくり技能者育成支援事業費	一般	３－⑤	111	31	参加定員に対する参加率			継続	111	参加定員に対する参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	33%	D			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	豪商のまち店舗改装支援事業費	一般	３－⑤	5,050	4,750	補助申請件数			継続	5,050	補助申請件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25件	24件	A			25件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金	一般	３－⑤	2,497	2,497	創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数			継続	2,126	創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30件	24件	B			30件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	豪商のまち松阪起業家支援事業費	一般	３－⑤	4,200	4,200	支援件数			継続	4,200	相談支援からつながった人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						300件	257件	A			30人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	産業支援センター運営事業費	一般	３－⑤	18,921	17,252	相談件数			継続	23,080	相談件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						500件	681件	S			700件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	指定管理者選定委員会事業費	一般	３－⑤	84	84	審査選定委員会　開催回数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						年2回	2回	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	商工振興一般経費	一般	３－⑤	818	802	部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価			継続	719	部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						Ａ評価	Ａ評価	A			Ａ評価		

【商工政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	中心市街地活性化複合施設管理運営事業費	一般	３－⑤	22,322	22,949	カリヨンビル有料駐車台数			見直し	1,036	モニタリング回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						年31,000台	年28,779台	A			年12回		
26	プレミアム付商品券発行事業費	一般	－	0	132,226	商品券の発売日			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						R1.10.1	R1.10.1	S					
27	産業振興センター管理運営事業費	一般	３－⑤	16,520	15,599	年間利用率			継続	15,596	年間利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						35.0%	41%	S			35.0%		
28	産業振興センター施設整備事業費	一般	３－⑤	26,450	20,624	年間利用率			継続	33,814	年間利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						35.0%	41%	S			35.0%		
29	地域公共交通システム事業費	一般	６－③	162,341	160,311	住民1人あたり公共交通年間利用回数			継続	206,143	住民1人あたり公共交通年間利用回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8回	7.95回	A			8回		
30	コミュニティ交通運行事業補助金	一般	６－③	500	500	新規協議団体数			継続	1,000	補助金交付団体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1団体	1団体	S			２団体		
31	海上アクセス旅客ターミナル管理事業費	一般	６－③	780	730	ターミナル財産処分			終了	314			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1棟	1棟	S					

【商工政策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	セーフティネット保証制度の認定事務		３－⑤			迅速な認定			継続		迅速な認定		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3日以内	3日以内	**S**			3日以内		

【課長シート】

組織名	観光交流課	作成者（評価者）	課長　近田　弘之
関係する「実行宣言」	令和元年度	選ばれる観光地“松阪”をめざします！	
	令和2年度	選ばれる観光地“松阪”をめざします。	
関係する『総合計画』施策	３－⑦　観光・交流の振興		

組織の概要（主な業務）

観光交流課は、松阪市の魅力を国内だけでなく海外へと発信し、観光誘客の拡大に取り組むとともに、受け入れ環境の整備を行い、国内外の都市間でのヒト・物・情報の交流を推進しています。

また、昨年度オープンした豪商のまち松阪観光交流センター周辺の文化財施設や地域の観光事業者との連動性を高めるため観光プロモーション事業を展開し、観光客の周遊性・滞在性を高め、地域経済が活性化する取り組みを行っています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・まちなかの観光の拠点となる「豪商のまち松阪観光交流センター」が平成３１年４月５日オープンし、松阪市観光協会に指定管理委託することで、松阪の歴史・文化の特性を明らかにし、観光情報を提供し効果的に観光客の利便性を高めることができました。

・中心市街地に、新たなWi-Fiアクセスポイントを設置し、観光用Wi－FI回線として無償提供を行うことで、まちなか観光の利便性の向上を図りました。

・民間事業者との協働による「豪商のまち松阪プロモーション」や「ぷちリッチde松阪牛」などの展開により、松阪の魅力を発信し、観光地としての認知度を高めました。

・リバーサイド茶倉の施設利用者が増え、前年に比べて６．６％増となりました。

・「飯高ホテルスメール」「飯高総合案内施設」の施設利用者数は、前年と比較して増加し目標を達成することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・国際交流員（CIR)活用事業で、CIRが実施する派遣事業及びイベント等の回数は目標を達成できませんでした。令和2年度からは、外国人目線による観光情報の発信や、外国人を対象とした松阪ブランデングを中心に取り組むことで、市の観光振興に活用していきます。

・松阪市観光情報センターの施設利用者数は、前年に続き猛暑や天候の影響もあり目標達成には至りませんでした。

・国際交流事業団体補助金の交付団体数は目標に達しませんでしたが、補助金の目的や主旨など全体的な見直しを図っていきます。

・「飯高グリーンライフ山林舎」は、台風等の天候の影響もあり減少し目標達成には至りませんでした。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・新型コロナウイルス感染症拡大収束後に魅力的な観光プロモーション等が実施できるよう、観光資源の磨き上げと、効果的な情報発信の仕組み構築に取り組みます。

・新型コロナウイルス感染症拡大収束後に観光誘客を促進するため、甚大な影響を受けている飲食業者、観光事業者の支援を兼ね、市民も楽しめる食に関する着地型商品を、関係機関と連携し造成の仕組みの構築に取り組みます。

・観光調査・分析等を行うことで、観光客誘客に向けた施策や取り組みを適正化、具体化し、目標指標をわかりやすく設定するとともに、観光振興政策の基本方針とを示すため新たな「松阪市観光振興ビジョン」の策定します。

・観光客の利便性を高めるため、受け入れ環境の整備に取り組みます。

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	国際交流事業団体補助金	一般	３－⑦	1,000	1,000	補助金交付団体数			継続	1,000	補助金交付団体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5団体	4団体	B			3団体		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	国際交流員（CIR）活用事業費	一般	－	376	225	CIRが実施する派遣事業及びイベント等各種業			継続	2,929	外国人観光客への情報発信		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80回（日）	66回（日）	B			40回（日）		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	地域国際化推進事業費	一般	３－⑦	31	31	松阪市地域国際化推進会議　開催回数			継続	581	地域国際化に係る意見交換会の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	観光客誘致事業費	一般	３－⑦	14,766	14,766	観光プロモーションサイトページビュー数			継続	15,719	観光プロモーションサイトページビュー数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						198,000ビュー	228,541ビュー	S			230,000ビュー		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	観光協会運営費補助金	一般	３－⑦	9,537	9,537	職員雇用に係る補助割合			継続	9,000	職員雇用に係る補助割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						54.0%	50.0%	S			50.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	観光協会事業費補助金	一般	３－⑦	16,489	16,489	主催事業の参加人数			継続	16,826	観光協会主催4大祭り（初午、宣長、祇園、氏郷）の参加人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						320,000人	297,500人	A			160,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	都市間交流事業費	一般	３－⑦	6,679	5,623	観光・交流事業の実施回数			継続	6,065	観光・交流事業の実施回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20事業	19事業	A			10事業		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	インバウンドプロモーション事業費	一般	３－⑦	3,737	3,437	観光情報多言語サイトページビュー数			継続	3,329	観光情報多言語サイトページビュー数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						9,300ビュー	11,536ビュー	S			10,000ビュー		

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	豪商のまち松阪プロモーション事業費	一般	３－⑦	13,523	13,523	豪商のまち松阪プロモーションサイトページ			継続	12,070	豪商のまち松阪プロモーションサイトページビュー数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8,000ビュー	7,474ビュー	A			9500ビュー		
10	リバーサイド茶倉施設管理事業費	一般	３－⑦	14,778	14,778	施設利用者数（対前年比）			継続	14,407	施設利用者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1.0%増	6.6%増	S			20%減		
11	リバーサイド茶倉施設整備事業費	一般	３－⑦	0	4,301	施設利用者数（対前年比）			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1.0%増	6.6%増	S					
12	観光施設管理運営事業費	一般	３－⑦	2,700	2,700	管理施設の観光レクリエーション入込客数（松			継続	3,207	管理施設の観光レクリエーション入込客数（松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						210,000人	281,403人	S			210,000人		
13	まち歩き促進事業費	一般	３－⑦	0	0					2,254	まちなか観光施設の入込客数（前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											１４０，０００人		
14	観光情報センター管理運営事業費	一般	３－⑦	9,509	10,019	施設利用者数（対前年比）			継続	10,146	施設利用者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1.0%増	2.33%減	A			20%減		
15	観光情報センター施設整備事業費	一般	３－⑦	0	0					2,700	観光情報センター来館者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											20%減		
16	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費	一般	３－⑦	1,439	1,439	施設利用者数（対前年比）			継続	1,848	施設利用者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2.0%増	4.8%減	A			20%減		

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費	一般	３－⑦	1,779	1,779	施設利用者数（対前年比）			継続	1,688	施設利用者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1.0%増	28.76%増	S			20%減		
18	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費	一般	３－⑦	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				16	16	施設活用に向けた事務手続　進捗率			継続	16	施設活用に向けた事務手続　進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
19	飯高ホテルスメール関連施設管理事業費	一般	３－⑦	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				12,112	12,112	施設利用者数（対前年比）			継続	10,812	施設利用者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3.0%増	12.36%増	S			20%減		
20	飯高ホテルスメール関連施設整備事業費	一般	３－⑦	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				5,000	5,000	施設利用者数（対前年比）			継続	9,966	施設利用者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3.0%増	12.36%増	S			20%減		
21	指定管理者等選定委員会事業費	一般	３－⑦	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				84	70	審査選定委員会　開催回数（1施設あたり）			継続	45	審査選定委員会　開催回数（1施設あたり）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						年2回	年2回	S			年2回		
22	魅力ある観光地づくり支援事業費	一般	３－⑦	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				10,513	10,003	まつさか交流物産館来館者数（対前年比）			継続	10,118	まつさか交流物産館来館者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1.0%増	4.83%減	A			20%減		
23	飯高総合案内施設管理事業費	一般	３－⑦	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,596	1,596	施設利用者数（対前年比）			継続	1,611	施設利用者数（対前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3%増	15.7%増	S			20%減		
24	定住自立圏観光連携事業費	一般	３－⑦	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				2,180	2,180	定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数			継続	2,100	定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3,750,000人	3,974,467人	S			2,000,000人		

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	地域BWA活用Wi-Fi整備事業費	一般	３－⑦	1,109	929	wi-fiアクセスポイントの整備			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12か所	13ヶ所	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費	一般	３－⑦	81,839	81,839	4施設の入館者数（豪商、長谷川、小津、原田）			継続	82,590	4施設の入館者数（豪商、長谷川、小津、原田）の維持（前年比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						81,000人	82,959人	S			64,800人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
27	観光一般経費	一般	３－⑦	1,041	1,041	削減率（前年度予算対比）			継続	3,151	削減率（前年度予算対比）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1.0%	1.69%	S			1.0%		

【課長シート】

組織名	地域ブランド課	作成者（評価者）	課長　三木　敦
関係する「実行宣言」	令和元年度	全国の松阪ファンを増やします！	
	令和2年度	ブランド力を高め全国に松阪の魅力を伝えます！	
関係する『総合計画』施策		３－⑧　地域ブランドの推進	
		７－③　健全な財政運営	

組織の概要（主な業務）

地域ブランド課では、特産品の販路拡大のほか、ブランド大使の情報発信とマスコットキャラクター「ちゃちゃも」により市のＰＲを図っています。また、ふるさと応援寄附金を通じて特産品ＰＲや誘客、地域活性化、財源確保に努めています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・ふるさと応援寄附金では、ふるさと納税サイトと返礼品の追加などにより目標額を上回る結果となりました。

・地域特産品ブランド戦略では、松阪もめんのプロモーション事業を展開し、全国への発信に繋げました。また、松阪肉、松阪豚、松阪赤菜などの特産品をイベントなどを通して販路拡大することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・マスコットキャラクター「ちゃちゃも」のデザインと着ぐるみの利用については、目標を達成できなかったものの、引き続きファンを広げ、親しみある松阪のイメージを確立していきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら次の重点事業に取り組みます。

・松阪市内の名品を紹介するサイトを新設し、市の特産品を広く発信することで販路開拓に繋げます。

・ふるさと納税の紹介と申込を兼ね備えた松阪市特設サイトを新設するとともに、全国PRを展開するなどして、寄附金目標額１5億円を目指し、財源確保と地域活性化を図ります。

【地域ブランド課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	ふるさと特産品PR事業費	一般	３－⑧	459,067	525,466	応援寄附金額			継続	688,399	応援寄附金額		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10億円	1,171,597,000円	**S**			15億円		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	地域特産品ブランド戦略事業費	一般	３－⑧	11,180	10,680	松阪ブランドの販路確立			継続	11,262	松阪ブランドの販路確立		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20か所	20か所	**S**			23か所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費	一般	３－⑧	831	831	マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数			継続	1,561	マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						150回	120回	**B**			160回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	ブランド推進一般経費	一般	３－⑧	584	535	部局長の実行宣言に掲げる地域ブランド課の宣言に対する評価			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						S	S	**S**					

【課長シート】

組織名	競輪事業課	作成者（評価者）	課長　久保　秀朗
関係する「実行宣言」	令和元年度	市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り、一般財源への繰り入れを強化します。	
	令和2年度	市の自主財源を確保します！収益の増加に努め、一般財源への繰り入れを強化します。	
関係する『総合計画』施策		７－③　健全な財政運営	

組織の概要（主な業務）

自転車競走（競輪）を実施し、その収益により、自転車その他の機械の改良及び輸出の振興、機械工業の合理化並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に寄与するとともに、地方財政の健全化を図る。（自転車競技法第１条第1項）

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・包括業務委託開始後最高額となる前年度競輪事業収益の6.8%、3,000万円を一般財源に繰り入れることができました。

・8年振りの特別競輪・共同通信社杯では、4日間で延べ14,248人(前年度記念競輪来場者7,078人)が来場していただき、超一流選手による迫力あるレースを堪能していただきました。

・バンクやバンク内芝生広場を開放して、ファミリー運動会やキッズケイリンなど地域開放型イベントを実施し、たくさんの家族連れでにぎわいました。

・全国の自転車ロードレースチームが参加したバンクリーグを開催し、自転車競技の新たな魅力が発信できました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・特別競輪・共同通信社杯は、多くの人に来場いただき、おおいに賑わいましたが、全国的なGレースの売上低迷に歯止めをかけることは出来ず、売上目標70億円に対し、65.4億円にとどまりました。

・スポーツ振興研修センターは、新型コロナウイルスの影響で2月末から閉館となり、一般宿泊やトレーニングジムなど市民の健康増進、交流促進事業が滞る結果となりました。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

2年連続となる特別競輪・ウィナーズカップを開催するとともに、3年振りの西日本カップ競輪、モーニング競輪、ミッドナイト競輪に加え、ナイター競輪も試行的に開催し、早朝から深夜まで様々な選択肢を提供することで、ファンや地域に愛される競輪場をめざし安定した経営に努めます。

新型コロナウイルス感染拡大にともない競輪開催が滞っている状況のなか、予防対策を強化し、無観客レースの再開、観客を入れて正常な形での競輪の開催を段階的に実現し、収益の確保に努めます。また、同様の理由で停止しているスポーツ振興研修センタートレーニングジムの一般開放や自転車競技愛好者へのバンク貸出やファミリー運動会などの地域開放イベントを再開し、「市民の健康増進」「憩いの場づくり」にも力を入れていきます。

【競輪事業課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度 当初予算（千円）	令和元年度 最終予算（千円）	令和元年度 活動指標	令和元年度 目標	令和元年度 実績	令和元年度 評価	令和元年度 方針	令和２年度 当初予算（千円）	令和２年度 活動指標	令和２年度 目標	令和２年度 実績	令和２年度 評価
1	総務一般経費	特別	7－③	4,591	4,591	収支差額の財政調整基金積立金額	1億円	2億円	S	継続	4,553	収支差額の財政調整基金積立金額	1億円		
2	普通競輪開催事業費	特別	7－③	6,459,851	9,454,632	ミッドナイト競輪の開催	8節24日	8節24日	S	見直し	8,309,451	①ミッドナイト競輪の開催 ②西日本カップ競輪の開催	①8節24日 ②1節3日		
3	日本競輪選手会三重支部補助金	特別	7－③	2,240	2,240	三重支部所属選手訓練研修会	6回	6回	S	継続	2,240	三重支部所属選手訓練研修会	6回		
4	スポーツ振興研修センター補助金	特別	7－③	17,757	17,757	①一般宿泊者数②トレーニングジム利用者数	①1,700人 ②10,000人	①1,458人 ②9,532人	B	見直し	35,984	①一般宿泊者数②トレーニングジム利用者数	①1,400人 ②9,000人		
5	共同通信社杯競輪開催事業費	特別	7－③	6,787,411	6,311,300	共同通信社杯競輪売上	70億円	65億円	A	終了	0				
6	ウィナーズカップ競輪開催事業費	特別	－	0	0						6,313,001	ウィナーズカップ競輪売上	65億円		
7	包括業務委託事業費	特別	7－③	406,007	406,007	①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング	①12回 ②6回	①12回 ②8回	S	継続	387,255	①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング	①12回 ②6回		
8	一般会計繰出金	特別	－	0	30,000	収益における一般会計への繰出割合	前年度収益の5%	前年度収益の6.8%	S	継続	0	収益における一般会計への繰出割合	前年度収益の5%		

【課長シート】

組織名	企業誘致連携課	作成者（評価者）	課長　川本　英司
関係する「実行宣言」	令和元年度	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！	
	令和2年度	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします。	
関係する『総合計画』施策	３－⑥　企業誘致・連携の推進		

組織の概要（主な業務）

地域経済の活性化及び雇用の確保に向けて、市外からの企業の新規進出だけでなく、市内の企業の工場拡張や設備投資を含めた松阪市内での企業投資を促進させるため、市内外企業の投資計画、産業用地のニーズ等の把握や、産業人交流会等の開催による松阪市の特徴・優遇制度・産業用地等の周知を行います。

市内企業１社を公募・公開審査により選定してハンズオン支援を行い、企業経営力の向上を支援します。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・企業誘致活動の成果として、市内企業の工場新設あるいは新規事業の設備投資に関して３件の立地協定を締結しました。

・新事業の立上げ、新商品開発、販路拡大、産学連携の支援を通じて、11件の産官学金が連携した取組を推進しました。

・企業動向の情報収集や市の企業立地にかかる情報発信等を行うため、のべ521社の企業・団体を訪問しました。

・「松阪市企業立地戦略」及び「松阪市産業用適地整備計画」を踏まえて、産業用地候補地の選定及び開発規模等を具体化しました。

・松阪市の特徴、企業立地の優位性、産業用地等の案内、及び企業の情報収集・ネットワーク構築を目的として、首都圏、関西圏、中京圏において産業済人交流会を開催しました（参加者合計１７８人）。

・ハンズオン支援の対象として、公開審査にて選ばれた「佛英堂」が取り組む「かすてら事業（寺社の空きスペースのレンタルサービス）」に対し、寺社の意向調査、レンタル規約、商標登録、試行イベント等のサポートを実施しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・新型コロナウイルス感染症拡大により、企業の投資計画の延期・中止事例が発生しました。

・ハンズオン支援においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、企画段階にあったイベントを中止しました。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・企業誘致活動のベースとなる企業等への訪問を精力的に継続します。
　企業等訪問延べ件数：400件

・大都市圏（東京・大阪・名古屋）において産業人交流会を開催します。
　交流会参加者数：150人（各会場キャパシティ50人×３回）

・ハンズオン支援対象事業の効果的な支援のため、他企業・支援機関・大学等との連携を促進します。
　ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数：25件

【企業誘致連携課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	企業誘致推進事業費	一般	3－⑥	12,612	12,156	企業等訪問延べ件数			継続	11,856	企業等訪問延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						400社	521社	S			400社		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	企業立地促進奨励金	一般	3－⑥	59,313	59,313	企業等訪問延べ件数			継続	83,313	企業等訪問延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						400社	521社	S			400社		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	産業経済人交流事業費	一般	3－⑥	4,126	3,116	交流会参加者数			継続	3,878	交流会参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						150人	178人	S			150人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	企業連携推進事業費	一般	3－⑥	3,653	1,922	企業等訪問延べ件数			継続	3,434	企業等訪問延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						400社	521社	S			400社		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	中小企業伴走型支援事業費	一般	3－⑥	2,000	1,961	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			継続	2,000	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25社	42社	S			25社		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	中小企業伴走型事業補助金	一般	3－⑥	2,500	2,500	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			継続	3,000	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25社	42社	S			25社		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	中小企業販路拡大支援補助金	一般	3－⑥	2,500	2,500	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			継続	2,500	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25社	42社	S			25社		

【課長シート】

組織名	農水振興課	作成者（評価者）	課長　谷川　英次
関係する「実行宣言」	令和元年度	農業者・漁業者への支援を全力で行います！	
	令和2年度	農業者・漁業者への支援を全力で行います！	
関係する『総合計画』施策		３－①　農業の振興	
		３－②　松阪牛の振興	
		３－③　水産業の振興	

組織の概要（主な業務）

農水振興課は、5つの係（農業・農山村・管理・畜産・水産）により豊富な地域資源や恵まれた自然・環境を生かした農業、松阪牛、水産業の振興に取り組んでいます。

農業の振興については、「平坦地域」と「中山間地域」に分け、平坦地域では担い手農家を中心とした水稲、小麦、大豆といった2年3作の作付推進など、中山間地域では農地の保全や獣害に強い作物の作付振興に加えて、獣害柵の設置などの支援に取り組んでいます。

松阪牛の振興については、世界のブランド「松阪牛」のＰＲを国内外で行うとともに、特産松阪牛肥育農家への支援に取り組んでいます。

水産業の振興については、漁業拠点となる猟師漁港の長寿命化に係る改修工事を行うとともに、主要水産物であるアサリなどの水産資源の増殖に係る支援に取り組んでいます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

［農業者への支援］

・令和元年度の水稲作付時、ジャンボタニシによる多大な食害に見舞われたことから、石灰窒素の散布による予防措置に対して緊急支援を行い、越冬するジャンボタニシの駆除につなげました。

・猟友会の協力のもと、特定外来生物であるアライグマを150頭捕獲し、農作物被害の軽減につなげました。

・第70回目の節目となる松阪肉牛共進会本選出場牛の出品頭数について50頭を確保し、また、同時開催する松阪牛まつりの来場者について、目標を上回る75,000人の方にお越しいただき、幅広く特産松阪牛のPRを図りました。

・特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛の導入について、市内農家へ支援を行うことで72頭の導入実績があり、特産松阪牛の生産振興につなげました。

・中山間地域等直接支払制度への加入促進を行い、23集落と協定を結んだことで、農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動の継続を図りました。

［漁業者への支援］

・稚鮎、アメゴについて、県内水面漁場管理委員会が定める目標増殖量以上の放流を行い、水産資源の増殖に寄与できました。

・漁業拠点となる猟師漁港については、平成26年度に漁港の機能診断を実施しており、この判定結果に基づき、漁港機能保全計画を策定しています。第1期計画として、西護岸、外防波堤、埋立地物揚場、西物揚場の4カ所について、長寿命化を目的とした保全工事を実施しており、令和2年度の完了を予定しています。

【課長シート】

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・【15】特産松阪牛出荷頭数について76頭となり、目標の100頭を達成できませんでした。これは、兵庫県産子牛が高騰した平成26年度以降に導入された子牛が900日以上肥育され、令和元年度に出荷されています。子牛価格の高騰により、子牛の導入頭数が減ったことによるものです。

・【22】国の方針が変更され、人・農地プランについては、令和元年度より「実質化」が必須条件となったため、活動指標の目標を設定し直す必要があります。既に実質化前の人・農地プランを作成していた50地区（平坦地のみ）の内、実質化に取り組んだ36地区と、新規で実質化された人・農地プランを作成した37地区の計73地区（平坦地のみ）が、実質化された人・農地プランの作成数となります。（平坦地のみ　実質化前 50地区　→　実質化済 73地区）

・【23】中山間地域の農業支援として作物作付・奨励作物の推進を図りましたが、耕作者及び後継者の減少などにより目標達成できませんでした。（［目標面積］3,000a→1,456a）

・【29】新規就農者の増員数が2名となり、目標の4名を達成できませんでした。県、JA、農業大学校など関係機関と連携し、青年就農者の把握や事業の周知に努めましたが、増員に繋がりませんでした。

・【30】農地中間管理機構を活用した集積面積について15haとなり、目標の26haを達成できませんでした。市の農地集積率については、平成30年度末は46.7%、令和元年度末は47.2%と0.5%増となっており、今後も集落営農組織やJA等を通じて、中心経営体への農地集積に協力する農地の出し手の把握に努めます。

・【41】【42】飯高地域資源活用交流施設の入込客数について、新型コロナウイルスの影響による客数の減により、目標の390,600人を達成できませんでした。

・【49】放流種苗であるガザミについて、約27万個の卵を確保し、放流可能な大きさに成長するまで中間育成施設にて育成した後、約15万尾の放流を目標としていましたが、成長するまでに共食い・死滅等により目減りし、実際の放流量は目標の約1/2にとどまりました。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

令和元年度から3年間で取り組むジャンボタニシ駆除にかかる緊急支援について、2年目となる令和2年度は昨年度の実績・効果を検証するとともに、昨年度実施した石灰窒素散布による予防支援に加え、薬剤散布による駆除に対しても支援を行ない、ジャンボタニシ被害の防除を図ります。

松阪牛の海外輸出については、平成30年度、令和元年度と2年間、輸出実績がない中、生産者で組織される松阪牛協議会において、海外への商用輸出を協議する専門部会の設立準備が進められています。当専門部会での意見を元に各関係機関と協議・調整を行い、松阪牛商用輸出への道筋を見いだします。

新型コロナウイルス感染症の影響による売上の低迷などにより、市の一次産業を支える農業者、漁業者に打撃と不安が広がっています。特に高級ブランドである「松阪牛」については、枝肉相場の下落により厳しい状況となっています。農業者、漁業者に対して、市として何ができるのか検討していく必要があります。

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	松阪牛まつり事業費	一般	３－②	25,800	25,800	来場者数			継続	20,500	来場者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70,000人	75,000人	**S**			35,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	農業総務一般経費	一般	３－①	3,216	2,923	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			継続	3,173	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	農業後継者対策補助金	一般	３－①	200	200	「松阪市農村青少年協議会」新規会員数の増			見直し	200	「松阪市農村青少年協議会」新規会員数の増		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2名	1名	**C**			1名		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	特産振興補助金	一般	３－①	2,700	2,700	「JA生産者部会」新規会員数			継続	2,700	「JA生産者部会」新規会員数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						２名	2名	**S**			２名		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	農業振興地域整備計画基礎調査事業費	一般	３－①	2,109	2,109	基礎調査委託契約の締結			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1件	1件	**S**					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	茶防霜施設設置補助金	一般	３－①	350	350	防霜ファンの設置基数			継続	315	防霜ファンの設置基数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						５基	3基	**C**			５基		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	茶業組合補助金	一般	３－①	540	540	松阪茶のPRイベント及び品評会への品質向上について、茶業組合との会議開催回数			継続	540	松阪茶のPRイベント及び品評会への品質向上について、茶業組合との会議開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						５回	9回	**S**			５回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	松阪茶ＰＲ推進事業費	一般	３－①	963	963	松阪茶グランプリの参加者数			継続	863	松阪茶グランプリの参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100人	92人	**A**			100人		

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	茶防霜施設改修事業補助金	一般	３－①	2,350	2,283	老朽化した防霜ファンの改修基数			継続	900	老朽化した防霜ファンの改修基数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						48基	57基	**S**			28基		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	アライグマ対策事業費	一般	３－①	896	896	捕獲頭数			継続	766	捕獲頭数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70頭	150頭	**S**			70頭		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	農業振興一般経費	一般	３－①	596	537	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			継続	539	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	農山村振興一般経費	一般	３－①	337	227	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			継続	300	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	松阪肉牛協会補助金	一般	３－②	350	350	松阪肉牛協会と生産者との意見交換会の開催			継続	350	松阪肉牛協会と生産者との意見交換会の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１回	2回	**S**			１回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金	一般	３－②	4,000	3,920	共進会本選出場牛の頭数			継続	4,000	共進会本選出場牛の頭数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50頭	50頭	**S**			50頭		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	特産松阪牛出荷奨励事業補助金	一般	３－②	8,000	6,320	特産松阪牛出荷頭数（相対取引は市内のみ）			継続	5,600	特産松阪牛出荷頭数（相対取引は市内のみ）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100頭	76頭	**B**			70頭		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	松阪牛ＰＲ推進事業費	一般	３－②	7,000	7,000	国内外での松阪牛のPR			継続	7,000	国内外での松阪牛のPR		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						２回	２回	**S**			２回		

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金	一般	3－②	18,911	18,911	「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数			継続	18,904	「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	5回	S			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金	一般	3－②	4,800	6,160	導入頭数			継続	12,000	導入頭数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						60頭	72頭	S			60頭		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	特産松阪牛緊急支援補助金	一般	3－②	9,000	11,550	導入頭数			統合	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						60頭	72頭	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	畜産振興一般経費	一般	3－②	665	665	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			継続	620	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	A			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	経営所得安定対策直接支払推進事業費	一般	3－①	14,926	14,895	営農組合会議等参加延べ数			継続	14,565	営農組合会議等参加延べ数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30回	30回	S			30回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	水田活用推進対策補助金	一般	3－①	46,800	50,800	人・農地プラン作成集落数			見直し	43,400	人・農地プラン作成集落数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3集落	－	－			2集落		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	中山間地域水田活用推進対策補助金	一般	3－①	4,800	2,220	作物作付・奨励作物面積			見直し	3,250	作物作付・奨励作物面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3,000a	1,456a	D			2,500a		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	ジャンボタニシ防除対策補助金	一般	3－①	0	0					14,700	薬剤、石灰窒素散布面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											450ha		

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	環境保全型農業直接支払交付金	一般	３－①	46	46	有機ＪＡＳ取組面積			継続	80	有機ＪＡＳ取組面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						57a	57a	S			57a		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	農業経営基盤強化促進事業費	一般	３－①	2,802	2,802	対前年度比予算削減率			継続	2,552	対前年度比予算削減率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3.0%	4.4%	S			3.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
27	中山間地域等直接支払交付金	一般	３－①	16,127	16,127	本事業の加入集落数			継続	16,112	本事業の加入集落数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						23集落	23集落	S			23集落		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
28	農業経営基盤強化資金等利子補給促進補助金	一般	３－①	1,888	1,258	本事業の新規活用件数			継続	1,039	本事業の新規活用件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3件	3件	S			3件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
29	新規就農者総合支援補助金	一般	３－①	17,250	13,243	青年新規就農者の増員数			見直し	15,000	青年新規就農者の増員数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4名	2名	C			2名		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
30	機構集積協力補助金	一般	３－①	4,200	1,245	農地中間管理機構を活用した集積面積			見直し	3,000	農地中間管理機構を活用した集積面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						26ha	15ha	C			20ha		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
31	がんばる認定農業者等支援補助金	一般	３－①	5,000	5,000	地域の中心経営体に対する支援数			見直し	6,000	地域の中心経営体に対する支援数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10経営体	11経営体	S			11経営体		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
32	担い手確保・経営強化支援補助金	一般	３－①	0	0					4,500	経営体への支援		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											1経営体		

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
33	強い農業・担い手づくり総合支援交付金	一般	３－①	0	2,305	経営体への支援			継続	3,000	経営体への支援		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1経営体	1経営体	S			1経営体		
34	農業用ハウス強靭化緊急対策事業費補助金	一般	３－①	0	0					3,100	経営体への支援		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											延べ2400㎡		
35	ベルファーム施設管理事業費	一般	３－①	42,526	42,108	指定管理者との定期的な協議回数			見直し	41,924	年間の来園者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						月１回	月1回	S			600,000人		
36	ベルファーム施設整備事業費	一般	３－①	14,982	11,576	指定管理者との定期的な協議回数			見直し	20,436	年間の来園者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						月１回	月1回	S			600,000人		
37	多目的研修集会施設管理事業費	一般	３－①	3,855	3,724	利用者の増			見直し	4,091	年間の利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2.0%	-14.1%	E			5,500人		
38	飯南茶業伝承館管理事業費	一般	３－①	2,441	2,309	施設の利用者数			継続	2,441	施設の利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						900人	961人	S			900人		
39	飯高産業振興センター管理事業費	一般	３－①	5,362	5,541	生産者グループ合同での商品開発研究会の開催回数			継続	7,762	生産者グループ合同での商品開発研究会の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
40	飯南和紙和牛センター管理運営事業費	一般	３－①	751	751	紙すき体験者数の増			継続	765	紙すき体験者数の増		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5.0%	58.4%	S			5.0%		

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
41	飯高地域資源活用交流施設管理事業費	一般	3－①	20,161	19,570	施設の入込客数			継続	22,555	施設の入込客数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						390,600人	350,800人	A			390,600人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
42	飯高地域資源活用交流施設整備事業費	一般	3－①	53,997	54,032	施設の入込客数			継続	0	施設の入込客数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						390,600人	350,800人	A			390,600人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
43	有害鳥獣対策事業費	一般	3－①	5,365	5,365	鳥獣による農作物被害額			継続	5,209	鳥獣による農作物被害額		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						14,500千円	12,407千円	S			14,500千円		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
44	有害鳥獣捕獲補助金	一般	3－①	22,450	24,886	鳥獣による農作物被害額			継続	22,650	鳥獣による農作物被害額		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						14,500千円	12,407千円	S			14,500千円		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
45	有害鳥獣防護柵設置補助金	一般	3－①	3,500	3,500	鳥獣による農作物被害額			継続	3,500	鳥獣による農作物被害額		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						14,500千円	12,407千円	S			14,500千円		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
46	水産業総務一般経費	一般	3－④	805	527	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			継続	582	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	A			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
47	稚鮎等放流事業補助金	一般	3－④	2,600	2,600	目標増殖量の達成率			継続	2,600	目標増殖量の達成率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	226.00%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
48	川鵜対策事業補助金	一般	3－④	160	92	各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(80羽)の達成度			継続	140	各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(80羽)の達成度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	57.5%	C			100.0%		

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
49	水産資源増殖事業費	一般	３－④	300	300	放流種苗量（ガザミ）			継続	270	放流種苗量		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						15万尾	74,000尾	D			15万尾		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
50	アサリ資源増殖事業補助金	一般	３－④	2,500	2,500	アサリ増殖量（対象区比較）			継続	2,500	アサリ増殖量（対象区比較）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						200.0%	233.3%	S			200.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
51	水産物消費拡大推進事業費補助金	一般	３－④	500	500	漁業まつりへの出店数			継続	500	漁業まつりへの出店数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						18店	中止	-			18店		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
52	漁港海岸施設管理事業費	一般	３－④	2,487	2,487	海岸清掃活動の実施			継続	2,220	海岸清掃活動の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						年2回	年2回	S			年2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
53	漁港機能保全事業費	一般	３－④	8,116	2,924	漁港機能保全事業（猟師漁港）の進捗率			継続	36,578	漁港機能保全事業（猟師漁港）の進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						93.0%	93.0%	S			95.0%		

【課長シート】

組織名	林業振興課	作成者（評価者）	課長　北村　恭一
関係する「実行宣言」	令和元年度	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！	
	令和2年度	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！	
関係する『総合計画』施策	３－③　林業の振興		

組織の概要（主な業務）

林業振興課では現在の厳しい森林・林業の現状に対応するため、「木材生産」「地域材利用」「森林環境保全」の3つを柱とし、林業振興に取り組んでいます。「木材生産」では森林の集約化施業の促進を図るため、作業道の整備や境界の明確化等に支援を行い、林道開設などの木材搬出の効率化を図ることで安定的な木材供給を目指した取り組みを進めています。「地域材利用」では林業支援センターにおいて、県内外の大手ビルダーやハウスメーカー、工務店等に松阪産材の利用提案を行うなど、製材品の販路拡大に向けた積極的な営業活動を行っています。「森林環境保全」では、国・県を始めとする事業おいて、間伐などの森林整備を実施し、森林の持つ公益的機能の発揮を促進する取り組みを進めています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・環境林づくり協定に基づく間伐を54.6ha実施し、森林の持つ公益的機能の発揮を促進しました。

・松阪の木を使用した新築木材住宅の支援は計画通り25棟となりました。

・みえ森と緑の県民税を活用した森林環境学習事業を計画通り2校で実施し、また里山の安全安心対策事業では16箇所において集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採を行いました。

・環境保全林やその関連施設について除草作業や施設管理を実施し、市民が安全で身近に触れ合える森林や快適な憩いの場を提供しました。

・森林経営計画作成にあたり、106.3haの森林調査経費等に補助を行い、持続的な森林経営の促進に支援しました。

・未利用間伐材の運搬については、21,730tの運搬があり昨年度と比較し13.9%の増となりました。今後も松阪産材を木質エネルギーの原料として有効活用できるよう支援を継続していきます。

・林業支援センターでは、松阪飯南森林組合が森林所有者と原木市場や製材工場を中心とした買い手とを効率的につなぐ中間コーディネート機能を担う体制づくりを行うとともに、松阪飯南森林組合で皆伐を中心とした素材生産計画を策定しました。販路拡大の面では様々な方面に松阪産材の利用提案を行い、富山県や関東方面を中心とした木材商社や工務店への製材品の取引にも繋げることができました。また、公共建築物などへの木材利用の提案や個々の製材工場や素材生産業者に製材機械や高性能林業機械の導入について国の補助メニュー等の提案・申請等の支援に取り組みました。

・森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度に伴う意向調査を294.5ha実施するとともに、環境林整備(間伐)を173ha実施しました。

・山腹崩壊などを未然に抑止するため早急な整備が必要とされる森林について0.21haの皆伐を行いました。

・木材搬出等の効率化を図るため、林道開設や既設林道の舗装工事を実施し、災害で被災した林道の復旧工事についても迅速な対応ができました。

・飯南・飯高の市有林については、10団地の巡視や境界確認などをを行うとともに、再造林については広葉樹を植林すること等により、適正な森林管理を実施しました。

【課長シート】

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・緑化推進事業については4自治会からの申請にとどまりました。今後も自治連合会や広報誌等を通じPRを行い推進に努めます。

・利用間伐促進事業への支援については12,824㎥にとどまりました。今後も林業事業体において、効率的な森林施業の集約化が図れるよう支援に取り組んでいきます。

・AB材の素材生産量については37,144㎥にとどまりました。今後は更に木材利用の促進を図り、主伐や間伐による木材生産量を増加させていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

松阪市においては、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、木材の伐採・利用・再造林という循環利用を図っていくことが重要です。そこで令和2年度においては、継続して林道の開設や改良を行うとともに、いきいき松阪の森づくり事業補助金や森林経営計画作成推進補助金などを活用し、森林施業の集約化や木材搬出を促進し素材生産量の増加を図っていきます。

林業支援センターにおいては、木材需要を図る中、県内外への大手ビルダーや工務店の製品に関する情報収集や松阪産材の利用提案を積極的に展開するとともに、製材品に液体ガラス加工を施した高付加価値木材製品の生産体制を構築し、市内製材品の新たな出荷チャンネルを確保、販路拡大を図っていきます。

再造林については、森林再生力強化対策事業において三重県の造林事業を活用し獣害防止柵を設置した林業事業体に更なる支援を行い、森林所有者の経費軽減を図っていきます。

また近年では手入れがなされていない森林について、山腹崩壊や土砂流出などの被害が全国的に発生しています。このことから、森林環境譲与税を活用した森林資源管理事業において森林所有者に意向調査を実施するとともに、手入れされていない森林についての環境林整備(間伐)を実施していきます。また、流域防災機能強化対策事業では、土砂流出の危険性が高く早急な森林整備が必要な個所について皆伐を行い、土砂や流木による被害を出さない森林づくりに取り組みます。災害からライフラインを守る事前伐採事業では、台風などの倒木によりライフラインを寸断する恐れのある危険木の事前伐採を行い、里山の森林安全安心対策事業では集落や公共施設周辺の森林整備を行うなど、災害に強い森林づくりにも取り組んでいきます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大予防に向け、事業者において十分な感染拡大防止対策を講じるよう、林野庁の「林業経営体における新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」について周知徹底を図っていきます。

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	緑化推進事業費	一般	3－③	404	404	緑化苗木等の配布自治会数			継続	420	緑化苗木等の配布自治会数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10自治会	4自治会	D			10自治会		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	林業総務一般経費	一般	3－③	3,452	3,243	道路賠償責任保険の加入路線数			継続	3,644	道路賠償責任保険の加入路線数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						222路線	222路線	S			222路線		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	森林環境創造事業費	一般	3－③	2,578	10,480	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積			継続	12,350	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						51ha	54.6ha	S			55ha		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	「まつさかの木」を使用したワクワク快適な家づくり事業補助金	一般	3－③	4,500	4,500	支援する「松阪の木」を使用した新築木材住宅数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25棟	25棟	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	森林環境学習事業費	一般	3－③	2,900	2,900	森林環境学習実施対象小学校数			継続	2,900	森林環境学習実施対象小学校数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2校	2校	S			2校		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	里山の森林安全安心対策事業費	一般	3－③	21,780	21,780	集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇所			見直し	13,700	集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇所		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12箇所	16箇所	S			9箇所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	林業労働者退職金共済掛金補助金	一般	3－③	480	480	補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数			継続	420	補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						9事業所	8事業所	B			8事業所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	森林経営計画作成推進事業費補助金	一般	3－③	6,225	6,516	森林経営計画作成面積			継続	6,225	森林経営計画作成面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100ha	106.3ha	S			100ha		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	木質バイオマス有効活用対策事業補助金	一般	3－③	6,500	6,500	未利用間伐材などの運搬重量			継続	6,500	未利用間伐材などの運搬重量		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						21,000t	21,730t	S			22,000t		

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	みなと森と水ネットワーク促進事業費	一般	３－③	210	156	東京都港区での地域材のPR活動			継続	212	東京都港区での地域材のPR活動		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回以上	2回	S			2回以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費	一般	３－③	632	486	窓口でのパンフレット配布数			継続	632	窓口でのパンフレット配布数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100部	100部	S			100部		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	松阪創造の森施設管理事業費	一般	３－③	3,499	3,033	施設及び作業路の草刈面積			継続	3,352	施設及び作業路の草刈面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4.6ha	4.6ha	S			4.6ha		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	松阪ちとせの森施設管理事業費	一般	３－③	913	913	施設内の下草刈面積(年2回)			継続	933	施設内の下草刈面積(年2回)		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0.9ha/2回	0.9/2回	S			0.9ha/2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	林地台帳整備事業費	一般	３－③	616	616	林業台帳整備			継続	649	林業台帳整備		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100筆	136筆	S			60筆		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	嬉野どんぐりの森管理事業費	一般	３－③	50	50	施設内の下草刈面積			継続	50	施設内の下草刈面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,000㎡	1,000㎡	S			1,000㎡		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	いきいき松阪の森づくり事業補助金	一般	３－③	24,975	24,975	利用間伐促進事業への支援			見直し	26,775	利用間伐促進事業への支援		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						18,000㎡	12,824㎡	B			15,000㎡		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	指定管理者選定委員会事業費	一般	３－③	0	0					90	指定管理者の選定		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											1式		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	林業支援センター運営事業費	一般	３－③	9,541	8,991	AB材の素材生産量			見直し	9,402	AB材の素材生産量		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						42,000㎥	37,144	B			40,000㎥		

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	森林資源管理事業費	一般	３－③	49,270	49,770	森林の経営管理を行う意向調査面積			継続	105,700	森林の経営管理を行う意向調査		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						300ha	294.5ha	A			1,000ha		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	流域防災機能強化対策事業費	一般	３－③	3,600	8,100	早急な整備が必要とされる森林整備面積			継続	9,500	早急な整備が必要とされる森林整備面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0.21ha	0.21ha	S			0.24ha		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	森林再生力強化対策事業費	一般	３－③	6,400	5,500	獣害防止施設等整備延長			継続	7,500	獣害防止施設等整備延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12,000m	10,392m	B			12,000m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	松阪の木利用推進事業補助金	一般	３－③	0	0					4,500	支援する「松阪の木」を使用した新築木材住宅数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											25棟		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	災害からライフラインを守る事前伐採事業費	一般	３－③	0	0					12,000	支障木の伐採本数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											1,000本		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	森林公園管理運営事業費	一般	３－③	32,004	32,004	指定管理者によるイベント等実施回数			継続	31,029	指定管理者によるイベント等実施回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						14回	13回	A			14回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	森林公園施設整備事業費	一般	３－③	2,885	2,885	井戸系統の配管洗浄及び井戸底部汚物除去			継続	913	井戸系統の配管戦場及び井戸底部汚物除去		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1式	1式	S			1式		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	飯高林業総合センター管理運営事業費	一般	３－③	6,130	5,345	適正な施設維持管理等			継続	5,963	適正な施設維持管理等		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1式	1式	S			1式		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
27	飯高林業総合センター施設整備事業費	一般	３－③	0	0					7,722	受変電設備の修繕		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											1式		

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
28	林道・作業道等維持管理事業費	一般	３－③	26,956	19,464	林道作業道の舗装工事			継続	14,960	林道作業道の舗装工事		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2路線	2路線	S			2路線		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
29	治山事業費	一般	３－③	3,750	3,750	要望に基づく治山事業計画書作成			継続	3,750	要望に基づく治山事業計画書作成		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8箇所	7箇所	B			8箇所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
30	林道・作業道整備事業費	一般	３－③	15,001	10,001	嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事			継続	17,300	嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70m	68m	A			80m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
31	飯南・飯高市有林管理事業費	一般	３－③	2,235	2,235	市有林の巡視団地数			継続	2,057	市有林の巡視団地数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						9団地	10団地	S			9団地		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
32	飯南・飯高市有林再造林事業費	一般	３－③	7,057	4,357	皆伐跡地へ広葉樹の植林面積			継続	1,000	皆伐跡地への広葉樹の植栽回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1.03ha	1.03ha	S			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
33	林業施設災害復旧事業費	一般	３－③	4,500	56,730	被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施			継続	4,500	被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100%	S			100.0%		

【林業振興課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	森林活プロジェクト		３－③			未利用間伐材等の運搬重量			継続		未利用間伐材等の運搬重量		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,700 t	1,401t	**B**			1,800 t		

【課長シート】

組織名	農村整備課	作成者（評価者）	課長　長谷川　浩司
関係する「実行宣言」	令和元年度	農業基盤整備に取り組み、優良農地の保全に努めます。	
	令和2年度	防災事業に取り組み、優良農地の保全に努めます。	
関係する『総合計画』施策		３－①　農業の振興	

組織の概要（主な業務）

農村整備課は、農業者とともに自然環境に配慮しながら、安定した農業生産が維持できるよう施設の整備と水環境の保全並びに資源を確保し、 生産性の向上を通じて農業の体質強化を図ることとともに、多面的な機能を有している農地を保全し、 農村に居住する人が快適な生活環境を享受できるように、 農業基盤整備事業をおこないます。

また、市内には農地の保全及び農作物の安定供給を目的とした、農業用の排水機場が39機場あり、水害から地域を守る重要な施設の維持管理をおこないます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・多面的機能支払交付金事業において、活動組織が今年度は目標の82組織となりました。
既存組織の活動において、事務が煩雑なこともあり、継続していくことが難しいと相談を受けるが、地域で共同活動をおこない、地域資源を適切に保全管理することよって、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮がされるよう活動組織の存続に努めました。

・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業において、松ヶ崎地区・三雲地区排水機場の施設の長寿命化をおこないました。

・その他、各事業において設定した目標値は概ね達成できました。

・平成29年度より実施していました農業基盤整備促進事業美濃田地区において、今年で排水路改修工事を終了し施設の長寿命化に努めることが出来ました。

次年度は、関係者並びに農家受益者と密に協議・連携を進め、基盤整備事業の推進と農地防災に努めます。

【達成できなかったこと】

・市単土地改良事業において、揚水ポンプが壊れ水路改修工事をポンプ修繕後の次年度以降に施工をおこなうことになったため。

・県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金において、当初配分される予算が一部補正予算対応になり、現年度分の事業の一部を繰り越すことになったため。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

近年異常気象による集中豪雨や、暴風による停電が頻繁に発生し、復旧には長時間かかることもあり、その間排水が出来ない状態になり、その対策が急務となっていましたことから、新しくできた「防災・減災・国土強靭化のための3か年緊急対策」の緊急自然災害防止対策事業債を活用し、事業要件を充たす喜多村新田排水機場と落工圦排水機場に自家発電装置の設置をおこないます。

また、ため池の安全性について、下流流域に住宅や公共施設等に影響を与える恐れのあるため池「防災重点ため池」を、防災・減災対策として事業計画並びに耐震調査を実施します。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置として、請負工事や業務委託において「三つの密」の防止対策を徹底します。

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	市単土地改良事業費	一般	３－①	64,110	50,694	工事実施箇所			継続	51,209	工事実施箇所		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１４カ所	13か所	A			8カ所		
2	公共事業等附帯事業費	一般	３－①	0	0	-			継続	38,500	工事実施個所		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						-	-	-			1地区		
3	ふるさと・水と土保全対策事業補助金	一般	３－①	250	250	事業実施箇所			継続	250	事業実施箇所		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1地区	1地区	S			1地区		
4	県営ため池等整備計画事業費	一般	３－①	0	19,410	地元と県との調整			継続	83,900	地元と県との調整		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１回	1回	S			1回		
5	三雲農業集落排水管理事業費	一般	３－①	5,484	4,988	上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議			継続	4,854	上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１回	1回	S			１回		
6	三雲農業集落排水施設整備事業費	一般	３－①	4,645	4,238	改修に伴う施設の合理化			継続	2,650	改修に伴う施設の合理化		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１カ所	2カ所	S			1カ所		
7	小規模土地改良事業補助金	一般	３－①	900	900	受益者との調整			継続	900	受益者との調整		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10日以内	10日以内	S			10日以内		
8	多面的機能支払交付金事業費	一般	３－①	202,151	193,974	本事業の組織数の維持			継続	201,690	本事業の組織数の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						82組織	82組織	S			85組織		

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	県営ため池等整備事業負担金	一般	３－①	30,900	4,420	事業実施箇所			継続	7,700	事業実施箇所		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						２地区	2地区	S			２地区		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金	一般	３－①	10,150	4,200	用水路工の整備延長			継続	7,840	用水路工の整備延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						407m	43m	E			416m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	一般	３－①	2,400	2,400	事業実施箇所			継続	1,200	事業実施箇所		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4カ所	4カ所	S			４カ所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	一般	３－①	4,200	4,860	水路の改修整備延長			継続	6,365	水路の改修整備延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						230m	283m	S			749m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	農業基盤整備促進事業費	一般	３－①	13,100	13,100	排水路の改修整備延長			継続	0	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100m	133m	S			-		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金事業費	一般	３－①	21,674	20,599	受益者との調整			継続	33,000	受益者との調整		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						２回	４回	S			2回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	農地一般経費	一般	３－①	12,860	11,448	県、三重県土地改良事業団体連合会、土地改良区、地元との協議			継続	13,829	県、三重県土地改良事業団体連合会、土地改良区、地元との協議		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						週１回	週1回	S			週１回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	農業集落排水事業特別会計繰出金	一般	３－①	66,218	60,718	農業集落排水処理施設使用料の収入率			継続	68,590	農業集落排水処理施設使用料の収入率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						98.0%	98.0%	S			98.0%		

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	県営ほ場整備事業土地改良区補助金	一般	３－①	4,000	3,500	補助金対象土地改良区数			継続	6,000	補助金対象土地改良区数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2改良区	2地区	S			3改良区		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	県営ほ場整備計画事業費	一般	３－①	22,000	19,921	事業計画面積			継続	0	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						14ha	14.6ha	S			-		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	県営ほ場整備事業負担金	一般	３－①	109,258	106,226	土地改良区と県との調整			継続	69,963	土地改良区と県との調整		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						５回	5回	S			５回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	湛水防除施設管理事業費	一般	３－①	63,286	58,903	排水機場の運転管理における指導・援助の実施			継続	60,624	排水機場の月例点検の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						月3回	月3回	S			月１回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	土地改良施設維持管理適正化事業費	一般	３－①	33,760	33,504	整備補修を行う機場数			継続	65,735	整備補修を行う機場数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2機場	2機場	S			3機場		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費	一般	３－①	20,258	20,258	排水機場の運転管理における指導・援助の実施			継続	20,258	排水機場の運転管理における指導・援助の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						月3回	月3回	S			月3回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	湛水防除施設整備事業費	一般	３－①	25,069	24,691	湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新機場数			継続	192,188	湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新機場数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１機場	2機場	S			3機場		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	一般	３－①	49,100	81,700	事業実施箇所地区			継続	66,250	事業実施箇所地区		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3地区	3地区	S			4地区		

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費	一般	３－①	2,000	31,133	県との協議			継続	31,633	県との協議		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4回	4回	S			4回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	農地等災害復旧事業費	一般	３－①	1,500	2,980	受益者との調整			継続	1,500	受益者との調整		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						３０日以内	10日以内	S			３０日以内		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
27	一般管理経費	特別	３－①	1,727	1,398	農業集落排水処理施設使用料の収入率			継続	1,859	農業集落排水処理施設使用料の収入率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						98.0%	98.0%	S			98.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
28	地方公営企業会計導入事業費	特別	３－①	0	0					5,269	地方公営企業法の法適用のための作業進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											30.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
29	小野地区施設維持管理費	特別	３－①	11,904	11,622	施設の週１回の点検及び月１回の処理水の水質検査実施率			継続	11,196	施設の週１回の点検及び月１回の処理水の水質検査実施率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.00%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
30	高木地区施設維持管理費	特別	３－①	14,414	14,050	施設の週１回の点検及び月２回の処理水の水質検査実施率			継続	16,052	施設の週１回の点検及び月２回の処理水の水質検査実施率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.00%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
31	須賀・川北地区施設維持管理費	特別	３－①	14,583	14,040	施設の週１回の点検及び月２回の処理水の水質検査実施率			継続	20,395	施設の週１回の点検及び月２回の処理水の水質検査実施率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.00%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
32	団体営農業集落排水整備促進事業費	特別	３－①	8,360	7,040	地元との調整			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						３地区	３地区	S					

【課長シート】

組織名	文化課	作成者（評価者）	課長　川村　浩稔
関係する「実行宣言」	令和元年度	市美術展第60回記念事業を充実させるとともに、文化財の保存・活用を推進します！	
	令和2年度	文化・芸術や文化財に触れる機会を充実させ、文化力の向上をめざします。	
関係する『総合計画』施策		４－③　文化の振興	

組織の概要（主な業務）

文化課では市民が新たな文化芸術を創造できるよう、また、地域の歴史文化遺産の保存や活用を通じて市民の文化に対する愛着と誇りを醸成する取組を進め、地域づくり、人づくりにつなげていきます。

そのために、文化芸術・芸能の鑑賞や参加の機会の充実、地域や文化団体等と協働しながらの文化芸術活動の推進を行うとともに、市内の歴史的文化遺産・文化財については適切な保存環境整備を進めながら、歴史文化の発信拠点として活用していきます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・市美術展第60回記念事業においては、市展への企業スポンサー賞、若者を対象としたまつさか未来賞、来場者投票賞などの各賞の充実や、過去の市展入賞作品等の展示、市民対象の野染めワークショップと作品の展示、はにわ館と共同しての曾我蕭白特別展など多くの企画・イベントを開催したことにより、会場となる文化財センターの年間来館者数は目標値を上回りました。曾我蕭白特別展は期間中（39日間）の総入場者数が2,469人となり、特別展の一日平均入場者数としては過去最高となりました。市外、県外からの来館者も多く松阪が歴史文化遺産が豊かであることの周知効果があったと考えます。

・松浦武四郎関連の事業については、入館者数等すべての目標達成度が100%以上であり、これは前年度の200年記念事業を契機としたドラマ放送や記念講演会の開催、特別展等の効果が大きかったものと考え、さらなる情報発信や展示充実など来館者サービスに努めたい。また、歴史民俗資料館においても来館者数である目標達成度が100%以上となり、こちらも展示企画の充実とともに、松坂城跡内の立地や旧長谷川家などの文化観光施設を活かして市外からの来訪者をしっかり取り込み、松阪の歴史文化資産をアピールできたものと考えます。

・文化財センターや松浦武四郎記念館においては、懸案であった収蔵庫の建設や館のリニューアル等の計画を順調に進めハード面の施設整備の充実に道筋をつけました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・市美術展第60回記念事業において、出品者数、来場者数とも前年を上回ったものの出品者数については活動指標の目標値に届きませんでした。ここ数年続く出品者数前年割れの状況には歯止めはかかりましたが、出展4部門のうち3部門で前年割れとなりました。写真部門のみ前年を上回ったものの、全体的に若年層の出品が少なかったことから、中高生などにもっと日頃から市展の周知を行い、また、写真についてはワークショップなどにより身近なものとして興味を持たせ、出品者数の増につなげます。また、企業賞や来場者投票賞は好評であったため、内容を充実させて来館者の満足度も高めていきます。

・芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業においては、交付件数である目標達成率が70%未満でした。当該事業は優秀な成績を対象者とした奨励金等交付であり、元年度は対象者が多く予算を組み替えて対応するほどの実績でした。よって、活動指標を対象者として見直すことが必要と考えますが、団体競技では構成する対象者数（母数）が年度によって増減することから、その点も踏まえて効果を図りやすい指標を検討していきます。

・小津安二郎青春館等管理運営事業費については、年間入館者数である目標達成率が90%未満でした。新型コロナウイルスの影響もありましたが、当該事業においては館での展示公開のみが事業のすべてではなく、小津安二郎の功績を顕彰することにより市民の郷土愛や誇りの醸成、映像文化の振興を推進するものであることから、より効果のある事業形態へとを抜本的に見直したいと考えます。

・郷土資料室資料保存管理事業費については、照会件数である目標達成率が60%未満でした。元年度は年度途中で資料室の移動があり、市民に対して場所や機能の周知が行き届かなかったと考えます。今後は資料室での具体的な取組みや成果を例示するなど、市民が幅広く活用できるような情報発信をしていきます。

・旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費につては、入館者数である目標達成率が90%未満でした。指定管理者制度となっての1年目で初の有料公開となりましたが、元年12月までは月平均目標を達成していました。しかし、１月以降新型コロナウイルスの影響により100%達成できなかったものと考えます。今後、コロナ終息が長引くことを考えると、活動指標が入館者数のものについては別の指標を検討する必要があると考えます。

・文化会館をはじめとする市内文化センターについては、何れも入館者数である目標達成率で100%以上となりませんでした。入館者数を活動指標とすることについて再考する必要があります。

【課長シート】

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・文化財センターの機能を補完する文化財収蔵庫を建設するための設計業務にあたり、旧長谷川治郎兵衛家の文化財をはじめとした市内の文化資産を適切に保存・管理し、普及・公開に資する施設として委託業者に的確に指示し協議を進めていきます。また、はにわ館の倉庫の改築及び空調設備更新のための設計業務についても、博物館として機能を維持向上させるのに十分な内容となるよう委託業者に的確に指示し協議を進めていきます。 ・松浦武四郎記念館のリニューアル設計業務にあたり、展示や研究のための環境を改善し利用者の満足度を高めることや、文化財を適切に保管、公開し安全・快適な見学ができる内容となるよう、委託業者に適切に指示し協議を進めます。 ・新型コロナウイルス感染症対策期間においては、来館者や参加者を対象とした事業は、在宅者に対応するリモートによる情報発信の手法などにより、市民には文化財や文化芸術に触れる機会の提供を継続し、遠地からの来訪者には終息までの間、市の歴史文化資源に興味を持ち続けていただけるような取組に努めます。また、文化財保存・活用をはじめとしたすべての事業においては、感染予防を徹底して市民や職員の安全を最優先して取り組んでいきます。

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	地域文化振興事業費	一般	４－③	3,886	3,886	文化祭への来場者数（嬉野、三雲、飯高）			継続	3,546	文化祭への来場者数（嬉野、三雲、飯高）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8,850人	9,950人	A			9,350人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	本居宣長記念館補助金	一般	４－③	32,817	32,817	本居宣長記念館の入館者数			継続	32,521	本居宣長記念館の入館者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25,500人	21,473人	B			25,500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	市美術展覧会開催事業費	一般	４－③	5,189	4,546	市美術展覧会への出品者数			継続	3,453	市美術展覧会への出品者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						350人	291人	B			300人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費	一般	４－③	453	883	芸術文化活動奨励金の交付件数			継続	755	芸術文化活動奨励金の交付件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						13回	9件	C			9件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	埴輪制作事業費	一般	４－③	448	448	こどもハニワ展入場者数			継続	409	こどもハニワ展入場者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						350人	434人	S			350人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	音楽文化活動事業費	一般	４－③	1,907	1,907	フェスティバルへの出場者数			継続	1,907	フェスティバルへの出場者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,350人	1,412人	S			1,350人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	文化芸術団体共催事業費	一般	４－③	238	238	催物の開催回数			継続	274	催物の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	4回	S			４回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	小津安二郎青春館等管理運営事業費	一般	４－③	4,496	4,496	青春館・資料室の年間入館者数			見直し	4,659	資料室の年間入館者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2,600人	2,258人	B			1,000人		

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	文化振興一般経費	一般	４－③	4,784	4,460	松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件数			継続	4,848	松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						60,000件	58,434件	A			60,000件		
10	文化財保存管理活用事業費	一般	４－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				19,031	17,331	御城番屋敷の入館者数			継続	18,724	御城番屋敷の入館者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						36,000人	36,664人	S			36,000人		
11	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金	一般	４－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,040	1,040	補助対象となる生垣の総延長の維持			継続	948	補助対象となる生垣の総延長の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						310m以上	325.1m	S			310m以上		
12	無形民俗文化財保存活用補助金	一般	４－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,218	1,218	市指定民俗文化財の活動件数の維持			継続	1,218	市指定民俗文化財の活動件数の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						18件	14件	B			18件		
13	埋蔵文化財発掘調査事業費	一般	４－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				34,769	3,068	埋蔵文化財発掘調査の年間受託件数			継続	34,800	埋蔵文化財発掘調査の年間受託件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1件	2件	S			1件		
14	市内遺跡緊急発掘調査事業費	一般	４－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				3,375	6,865	市内遺跡緊急発掘調査の年間調査実施件数			継続	3,233	市内遺跡緊急発掘調査の年間調査実施件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						15件	11件	B			15件		
15	埋蔵文化財活用事業費	一般	４－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				774	774	活用普及の啓発活動への参加者数			継続	774	活用普及の啓発活動への参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,800人	2,445人	S			1,800人		
16	郷土資料室資料保存管理事業費	一般	４－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				3,133	3,133	レファレンス（照会）数			見直し	3,417	レファレンス（照会）数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						350人	197人	C			350人		

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	文化財保存整備事業補助金	一般	４－③	1,941	1,941	指定文化財件数の維持			継続	2,840	指定文化財件数の維持		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						270件	271件	S			270件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	指定文化財保存修理事業費	一般	４－③	3,685	3,456	武四郎記念館の資料整理作業実施回数			継続	3,634	保存修理の必要性（講座アンケート）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						年9回	年12回	S			必要90%以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費	一般	４－③	491	324	旧長谷川邸の入館者数			継続	446	旧長谷川邸の入館者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20,000人	17,345人	B			20,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	無形民俗文化財普及事業費	一般	４－③	103	103	「無形民俗文化財展」入場者数			統合	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						200人	254人	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	松坂城跡保存整備事業費	一般	４－③	19,107	15,543	松坂城跡入込客数			継続	23,256	松坂城跡入込客数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						165,000人	215,757人	S			165,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	松阪市民文化会館管理運営事業費	一般	４－③	60,532	58,920	会館利用率			継続	64,769	会館利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						77.0%	75.7%	A			77.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	松阪市民文化会館施設整備事業費	一般	４－③	3,900	3,120	会館利用率			継続	2,500	会館利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						77.0%	75.7%	A			77.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費	一般	４－③	41,248	39,603	会館利用率			継続	27,979	会館利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90.0%	77.2%	B			90.0%		

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費	一般	４－③	31,603	31,603	会館利用率			継続	196,900	会館利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90.0%	77.2%	B			90.0%		
26	嬉野ふるさと会館管理運営事業費	一般	４－③	37,128	34,704	会館利用率			継続	36,726	会館利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						84.0%	82.5%	A			85.0%		
27	嬉野ふるさと会館施設整備事業費	一般	４－③	0	0					4,172	会館利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											85.0%		
28	飯南産業文化センター管理運営事業費	一般	４－③	14,392	13,299	会館利用率			継続	12,886	会館利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						87.0%	86.0%	A			87.0%		
29	飯南産業文化センター施設整備事業費	一般	４－③	9,256	9,256	会館利用率			継続	0	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						87.0%	86.0%	A			-		
30	文化センター自主事業費	一般	４－③	11,171	9,421	自主事業の入場者率			継続	11,400	入場者の満足度（入場者アンケート）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			良い90%以上		
31	文化財センター管理運営事業費	一般	４－③	47,262	46,922	文化財センターの年間来館者数			継続	49,354	文化財センターの年間来館者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						54,000人	54,349人	S			55,000人		
32	文化財センター特別企画展等事業費	一般	４－③	3,398	3,149	はにわ館の年間入館者数			継続	3,886	はにわ館の年間入館者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12,000人	10,341人	B			13,000人		

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
33	文化財センター施設整備事業費	一般	４－③	0	0					54,800	文化財センターの年間来館者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											55,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
34	歴史民俗資料館管理運営事業費	一般	４－③	15,128	14,448	歴史民俗資料館の年間入館者数			継続	14,767	メディアに取り上げられた回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						21,200人	24,960人	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
35	松浦武四郎記念館管理運営事業費	一般	４－③	15,468	15,240	記念館の入館者数（武四郎まつりを除く）			継続	14,553	来館者の満足度（来館者アンケート）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7,500人	8,514人	S			良い90%以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
36	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費	一般	４－③	3,146	2,818	記念館の入館者数（武四郎まつりを除く）			継続	1,468	来館者の満足度（来館者アンケート）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7,500人	8,514人	S			良い90%以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
37	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費	一般	４－③	678	678	害虫調査の年間実施回数			継続	569	文化財害虫捕獲頭数（年3回調査結果）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3回	３回	S			20頭以下		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
38	松浦武四郎記念館施設整備事業費	一般	４－③	19,140	15,225	記念館の入館者数（武四郎まつりを除く）			継続	23,000	来館者の満足度（来館者アンケート）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7,500人	8,514人	S			必要90%以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
39	松浦武四郎誕生地管理運営事業費	一般	４－③	3,702	3,590	誕生地の入館者数（武四郎まつりを除く）			継続	3,374	来館者の満足度（来館者アンケート）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3,500人	4,968人	S			良い90%以上		

【部局長シート】

令和２年度　建設部の「実行宣言」

作成者（評価者）	部長	伊藤　篤

組織の概要（主な業務）

建設部は、以下の役割を担っています。
①道路や河川、公園と言った社会インフラの整備と機能保全により、安全で安心できる生活の提供
②都市計画の基本的な方針である『松阪市都市計画マスタープラン』に基づいた都市づくりの誘導
③低所得者層の住まいのセーフティーネットである市営住宅の機能維持と合理化
④都市計画法に基づく開発行為の指導、並びに建築基準法に基づく建築物の審査等による、住みやすいまちづくりの推進
⑤市が所管する教育施設や文化施設など公共建築物の営造と修繕

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

土木課	市民ニーズに対応し安心して住めるインフラ整備を進めます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
道路・公園は、「松阪市橋梁長寿命化修繕計画」に基づく緊急輸送道路を優先した橋りょう整備と松阪市総合運動公園の建設により、インフラ整備を進めることが出来ました。河川は、九手川改修事業による洪水対策を進める一方で、床上浸水被害ゼロに向けた取り組みは、百々川流域の対策実施計画の策定が遅れています。今後は、百々川改修事業と整合を図りつつ、事業着手を検討する甚太川改修事業による効果も合わせ浸水被害の軽減策を見出します。

建設保全課	道路や排水路などの機能保全・維持管理を進めます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
道路施設の維持修繕は、地元自治会から多くの要望を受けながらも、地元と優先順位を協議し、複数年に分割するなどで地元の理解を得て進めています。一方で、排水ポンプの老朽化対策は遅れていることから、定期点検結果を活用した組織ぐるみの修繕計画を早期策定し、排水ポンプの老朽化対策を進めます。また、道路瑕疵防止の一案として松阪ナビの活用を促進します。

住宅課	「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！	評価	S

【評価理由と今後の方針】
「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に基づき、新利便性係数による家賃の徴収を開始し、宝塚団地・上川団地の住み替えも順調に進めることができました。一方で、指定管理者制度の導入検討は進めたものの期待するほどの効果は得られなかったため、今後は、市営住宅の合理化に向けた別の方策を検討します。また、小集落改良住宅については、一般住宅との差異の解決が課題であり、共通の基準の設定や譲渡等を含め検討してまいります。

用地対策課	公共事業用地の速やかな取得をめざします！	評価	B

【評価理由と今後の方針】
公共事業用地の取得は、8筆中7筆の買収・寄付を完了しましたが、用地取得率は87.5%で目標の100%には至らず、次年度へ継続した交渉を進めることとなり、官民境界立会は、申請件数298件に対し275件の実施に約30日を要しました。今後は、用地取得率の向上と「新しい生活様式」の定着に順応した境界立会を検討し迅速な対応を図っていきます。

【部局長シート】

都市計画課	まちの賑わいにつながるまちづくりを進めます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

「松阪駅西地区市場動向調査」による民間事業所へのアンケートやヒアリング調査を実施し、松阪駅西地区複合施設計画の事業推進に向けた方針や課題等を取りまとめました。一方、歴史的まちなみ修景整備事業補助金の申請は無く、景観重点地区の景観整備は現状維持の状態で推進するには至りませんでした。今後は、松阪駅西地区複合施設の整備に向けた事業の進め方の検討、歴史的まちなみ修景整備事業補助金の見直し等を進めていきます。

営繕課	工事等の早期発注と適正かつ着実な営繕工事を実施します！	評価	S

【評価理由と今後の方針】

小野江小学校区放課後児童クラブの新設、松阪市旧福祉会館や宮町共同浴場の解体、三雲・天白公民館の移設など、131件の工事や委託業務を適正に工期内で完成することができました。今後も、適正な工期設定によって着実な施工に努めるとともに、危険を伴う工事については、十分注意喚起を行い、事故のない安全な工事を徹底してまいります。また、工事現場等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、アルコール消毒液の設置などの予防対策を徹底し、罹患の影響により施工継続が困難な場合は的確な対応を行います。

建築開発課	適正かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

建築確認申請等368件の審査及び建築・開発等約1,300件の事前相談を迅速且つ円滑に処理することが出来ました。次年度に県から権限移譲を受ける開発許可等事務に際しては、市の指導要綱並びに市独自の雨水流出抑制技術指針等を定めました。空家等対策事業では、地域住民等から259件の相談を受け230件を適正に対応いたしました。今後も、法に基づく厳格な審査と指導、地域住民からの事前相談等を図り、秩序あるまちづくりを推進します。

２．令和２年度　「実行宣言」

土木課	災害に強いまちづくりと市民の健康管理や憩いの場の整備を進めます！
建設保全課	地域における安全で快適な住環境の整備を進めます！
住宅課	「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！
用地対策課	公共事業用地の速やかな取得をめざします！
都市計画課	魅力・賑わいを感じるまちづくり計画を進めます！
営繕課	適切な工期設定と安全で着実な工事を実施します！
建築開発課	適正かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！

【部局長シート】

３．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策１

施策番号	施策名
2 ― ④	地域福祉・生活支援の充実

評価指標①

指標名	市営住宅応募率（応募者数／応募戸数）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	1.0 倍	S		-0.1 倍	S
実績	1.1 倍	1.0 倍			-0.1 倍	

進捗度の評価

入居希望者の全てが入居できるよう目標応募率を「１」としています。築年度が新しい城南団地や若葉団地は入居希望者は多く、それ以外の団地は、入居希望者は少ない状況です。そのため、これまでのニーズを分析し、団地・区分・戸数等を調整し公募することで、目標達成することが出来ました。

関係施策２

施策番号	施策名
5 ― ⑥	浸水対策の充実

評価指標①

指標名	河川改修（九手川・中川）の整備延長					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	1,430 m	A		332 m	A
実績	1,098 m	1,408 m			310 m	

進捗度の評価

洪水による浸水被害の軽減を図ることを目的に、主要な２河川の整備延長を目標値としています。この4年間の実績は、国からの交付金決定の影響により、若干目標値を下回る結果となりましたが、準用河川中川河川改修事業の完了により、近年、中川の急激な水位上昇は見受けられなくなりました。

関係施策３

施策番号	施策名
6 ― ④	まちづくりの推進

評価指標①

指標名	“豪商のまち松阪”活き生きプランにもとづく事業の完了					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価	
目標	-	3 項目	S		1 項目	S
実績	2 項目	3 項目			1 項目	

進捗度の評価

豪商のまち松阪活き生きプランは、ハード、ソフトの様々な取り組みを行うアクションプランとして平成２５年度から令和元年度末までを目標年次として行ってきました。旧長谷川治郎兵衛家への改称と指定管理者制度を導入した一般公開の実施、路上喫煙禁止区域の認知向上を行い目標年次を迎え完了いたしました。

【部局長シート】

関係施策4	施策番号	施策名
	6 一 ⑤	景観の保全

評価指標①

指標名	景観重点地区の指定数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	4 地区	B	1 地区	E	
実績	3 地区	3 地区		0 地区		

進捗度の評価

景観重点地区の候補地区において、４地区の重点地区指定には及ばなかったが、「自治会・まちなみ保存委員会」などに参画し、今後も、重点地区指定に向けた取り組みを進めていきます。

関係施策5	施策番号	施策名
	6 一 ⑥	道路・公園の整備

評価指標①

指標名	都市計画道路の整備率					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	46.8 %	S	0.5 %	S	
実績	46.3 %	46.8 %		0.5 %		

進捗度の評価

平成14年度、三重県が事業着手した鎌田踏切アンダーパスを含む「都市計画道路松阪公園大口線他１線」の街路事業が完了し、都市計画道路の整備率は目標値の46.8%に達しました。

評価指標②

指標名	橋梁耐震補強の整備数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	46 橋	B	9 橋	D	
実績	37 橋	41 橋		4 橋		

進捗度の評価

橋梁の耐震補強は、限られた交付金枠内での整備に限定し、実施事業費が計画事業費を超える場合は、やむを得ず実施年度を延伸するなどの事由から、目標とする整備橋梁数には及ばなかった。緊急輸送路、避難路となる橋梁は、大規模地震等の発生から人命・財産を守る重要な道路の一部であるため、今後も優先的且つ継続した整備が必要となります。

評価指標③

指標名	1人当たりの都市公園面積					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	12 ㎡	B	2.32 ㎡	E	
実績	9.68 ㎡	10.15 ㎡		0.47 ㎡		

進捗度の評価

松阪市総合運動公園の事業完了年度を延伸したことにより、公園整備面積は目標値に達しませんでした。しかしながら、平成31年4月にオープンした松阪市総合運動公園スケートパークは、利用者ニーズを適格に捉えた施設として県内外から多くの来園者で賑わっており、評価以上の良い成果が得られていることから、今後も公園整備を進めてまいります。

【課長シート】

組織名	土木課	作成者（評価者）	課長　松本　尚久
関係する「実行宣言」	令和元年度	市民ニーズに対応し安心して住めるインフラ整備を進めます！	
	令和2年度	災害に強いまちづくりと市民の健康増進や憩いの場の整備を進めます！	
関係する『総合計画』施策		５－⑥　浸水対策の充実	
		６－⑥　道路・公園の整備	

組織の概要（主な業務）

土木課は以下の4係で構成し、安全・安心な生活のためのインフラ整備と松阪市総合運動公園等の整備を進めます。

管理・事業調整係：「国県等との連絡調整・要望」等他機関との連絡調整を行います。

道路・橋梁係：「道路・橋梁の計画、改良」等道路の整備を行います。

河川雨水対策係：「治水及び浸水対策」等河川・排水路の整備を行います。

公園係：「公園の建設、維持管理」等公園の整備を行います。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

総合雨水対策10か年戦略事業などの浸水対策や、道路・橋りょうや公園の整備については、概ね目標を達成することができ、市民が安心して住むことのできる環境づくりに取組むことができました。

・橋りょう長寿命化修繕事業費では、３橋の修繕工事に着手し、橋梁の耐用年数の引き延ばしとライフサイクルコストの抑制に取組みました。

・総合雨水対策１０か年戦略事業費では、松阪地区浸水対策検討会で策定した対策実施計画書に基づき、名古須川流域と百々川流域の２箇所の事業に着手し、地域の浸水対策に取組みました。

・総合運動公園建設事業（補助）では、整備率が97.3%となり、完成に向け進展しました。また、供用を開始したスケートパークは、県内外から多くの来場者が訪れ、地域の活性化や松阪市のPRに貢献しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・県施工松阪港改修事業負担金では、岸壁の整備延長が未達となりましたが、仮配管などの整備を同時に行ったためで、全体の完了予定は、計画通り進捗できる見込みです。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・総合雨水対策10か年戦略事業や浸水対策事業等では、事業費を大幅に伸ばし、床上浸水被害が0に近づくよう浸水対策の充実を図ります。

・橋りょう長寿命化修繕事業費や道路整備単独事業費では、目標値を大幅に引き上げ、市民が安心して住むことのできる環境を整備します。

・総合運動公園建設事業費（補助）では、令和3年の完成に向け、ニーズの高まる健康増進や憩いの場を創出し、感染症対策を含めたユニーバーサルデザインの公園づくりを進めます。

【土木課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	三重県社会基盤整備協会負担金	一般	6－⑥	1,516	1,516	協会に関係する会合への参加			継続	2,102	協会に関係する会合への参加		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5回	6回	S			5回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	道路橋りょう一般経費	一般	6－⑥	8,740	8,633	工事実施橋りょう数			継続	10,356	工事実施橋りょう数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2橋	2橋	S			8橋		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	道路整備単独事業費	一般	6－⑥	226,700	225,378	事業完了予定路線数			継続	210,000	事業完了予定路線数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2路線	7路線	S			7路線		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	星合舞出線道路改良事業費	一般	6－⑥	44,000	41,602	期末の事業進捗率			継続	50,000	期末の事業進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						60.0%	59%	A			75.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	松阪六軒線道路改良事業費	一般	6－⑥	22,000	13,000	期末の事業進捗率			継続	10,000	期末の事業進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	96%	A			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費	一般	6－⑥	3,000	100	事業実施個所			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1個所	1箇所	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	最終処分場関連道路等整備事業費	一般	6－⑥	34,000	9,263	事業実施路線3路線の整備率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						33.0%	33.0%	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	地方創生道整備事業費	一般	6－⑥	0	0					35,000	期末の事業進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											22.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	橋りょう長寿命化事業費	一般	6－⑥	180,000	156,166	工事実施橋りょう数			継続	230,000	橋りょうの直営点検数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2橋	3橋	S			200橋		

【土木課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	河川一般経費	一般	5－⑥	601	601	事業着手箇所数(総合雨水対策)			継続	534	事業着手箇所数(総合雨水対策)		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2箇所	2箇所	S			3 箇所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金	一般	5－⑥	15,000	20,200	工事施工延長（他事業区間を含む）			継続	18,500	工事施工延長（他事業区間を含む）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100m	209m	S			150m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	河川改良単独事業費	一般	5－⑥	89,300	83,751	年間の整備延長			継続	95,200	年間の整備延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						265m	240m	A			180m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	県施行海岸環境整備事業負担金	一般	6－⑥	600	260	海開き前の環境整備（海岸清掃）実施回数			継続	555	海岸環境改善活動におけるSNSの情報発信数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1 回	S			5回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	準用河川九手川改修事業費	一般	5－⑥	48,000	48,000	年間の護岸整備延長			継続	93,000	年間の土地購入面積		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						55m	55m	S			1379㎡		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	浸水対策事業費	一般	5－⑥	122,000	106,658	河川及び排水路の整備延長			継続	151,500	河川及び排水路の整備延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						255m	263m	S			280m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	総合雨水対策10か年戦略事業費	一般	5－⑥	50,300	46,000	事業着手箇所数			継続	100,500	事業着手箇所数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2箇所	2箇所	S			3箇所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	県施行松阪港改修事業負担金	一般	6－⑥	40,045	60,068	岸壁の延長			継続	53,045	岸壁の延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						24m	19m	B			24m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	港湾管理一般経費	一般	6－⑥	288	168	岸壁の延長			継続	287	岸壁の延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						24m	19m	B			24m		

【土木課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	県施行街路事業負担金	一般	6－⑥	47,667	41,167	年間の事業進捗率			継続	5,000	年間の事業進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2.0%	2.0%	S			2.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	都市公園維持管理事業費	一般	6－⑥	207,396	225,550	定期的な清掃等の実施			継続	219,786	定期的な清掃等の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						月1回	月1回	S			月1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	都市公園整備事業費	一般	6－⑥	23,500	23,500	四阿建て替え			継続	30,000	四阿建て替え		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1棟	1棟	S			1棟		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	公園一般経費	一般	6－⑥	574	579	期末の整備率（総合運動公園建設事業）			継続	601	期末の整備率（総合運動公園建設事業）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						97.0%	97.3%	S			98.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	総合運動公園建設事業費（単独）	一般	6－⑥	61,413	33,669	期末の整備率			継続	51,129	期末の整備率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						97.0%	97.3%	S			98.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	総合運動公園建設事業費（補助）	一般	6－⑥	271,000	271,000	期末の整備率			継続	246,000	期末の整備率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						97.0%	97.3%	S			98.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	道路橋りょう災害復旧事業費	一般	6－⑥	2,000	420	被災した施設の復旧率（国災は除く）			継続	2,000	被災した施設の復旧率（国災は除く）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	河川災害復旧事業費	一般	5－⑥	2,000	38,000	被災した施設の復旧率（国災は除く）			継続	2,000	被災した施設の復旧率（国災は除く）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
27	公園施設災害復旧事業費	一般	6－⑥	2,000	493	被災した施設の復旧率（国災は除く）			継続	2,000	被災した施設の復旧率（国災は除く）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		

【課長シート】

組織名	建設保全課	作成者（評価者）	課長　阪井　正幸
関係する「実行宣言」	令和元年度	道路や排水路などの機能保全・維持管理を進めます！	
	令和2年度	地域における安全で快適な住環境の整備を進めます！	
関係する『総合計画』施策		５－①　交通安全対策の充実	
		５－⑥　浸水対策の充実	
		６－⑥　道路等の整備	

組織の概要（主な業務）

建設保全課は、市道や生活道路、小河川、排水路などの機能を保全する工事や修繕業務、及び道路や水路の占用許可等管理事務を行います。道路パトロールなどで発見した施設の不具合箇所や、市民からの多種多様な要望に対し、十分な調整や協議及び地域間バランス、優先順位を考慮し、側溝修繕や道路舗装修繕、カーブミラー、防護柵設置、道路区画線、排水路修繕などを行うことにより、地域における安全で快適な住環境の整備を進めます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・道路・河川維持修繕事業では、地元要望647件について、関係する各自治会等と調整のうえ約65%を実施し、生活環境の充実を図ることができました。

・道路清掃等事業では、松阪駅松阪港線、宮町高町線等の歩道や松阪駅南北地下道、国道県道等の市管理地下道の48箇所の定期的な清掃業務を行い、安全できれいな道路環境を保持しました。

・道路台帳整備事業では、市道新認定や廃止などの変更により、合計89路線10.2Ｋｍの台帳補正を行い、道路行政サービスの利便性を維持しました。

・街路樹剪定等事業では、大黒田日野町線・宝塚線など、枝木が伸び車両や自転車、歩行者の通行に支障が出ている街路樹611本の剪定を行い、歩道等通行の安全性を確保しました。

・交通安全対策施設整備事業では、地域の要望により道路反射鏡74基・防護柵設置23箇所516mなど合わせて117箇所の交通安全対策を実施しました。

・道路事故対策白線等整備事業では、塩浜塚本線等の外側線引き直し24路線・五反田町の交差点内カラー舗装など25路線の事故防止対策を実施しました。

・中川駅東西連絡地下道管理事業では、定期点検等により不具合なくエレベーターの運転を行い、連絡地下道の快適な利用を維持することが出来ました。

・道路維持一般経費では、職員が公用車で走行距離78,980kmに及ぶ道路パトロールを実施しました。

・樋門・樋管等管理事業では、管理している排水ポンプ施設13施設の内、塩浜排水ポンプ場のスクリーンのゴミつまりなど不具合４件が発生しましたが全てに対応し、水害の未然防止対策を図りました。

・調整池管理事業では、市管理の調整池49箇所の内、レインボー高田調整池の扉修繕要望など5件の全てに対応しました。

・水防施設管理事業では、水防倉庫２８箇所の備蓄資機材を点検し、土のう袋3,000袋を補充し規定の55,300袋の備蓄を行い災害に備えました。

・水防一般経費では、東京で行われました水防研修会に職員1名が参加し、最近の防災対策、水防法の知識を習得しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・道路施設点検事業では、点検箇所116箇所の目標に対し道路照明灯PCB再調査の必要があり経費・時間がかかり、道路標識・道路照明灯101箇所の点検となり、残り15か所については令和2年度、早々に対応します。

【評価できなかったこと】

・雪寒対策道路維持事業では、降雪がなかったため、凍結防止対策はありませんでした。

【課長シート】

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・道路事故対策白線等整備事業は、交通事故防止を目的に市道約70路線、区画線延長約160Kmを引き直す広範囲で長期間に及ぶ工事であるが、工事実施直後に効果が表れる事業でもあるため、４月中に発注準備し5月に入札を行うなど早期完成に努めます。 ・道路維持修繕事業の「みえ松阪マラソン」に向けた路面補修等は、8月までに関係機関との協議を整え入札し、11月末までに工事等を完成させるよう取り組みます。

【建設保全課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	道路維持修繕事業費	一般	6－⑥	366,598	368,453	要望に対する実施達成率			継続	413,224	要望に対する実施達成率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						65.0%	65.0%	S			65.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	道路清掃等事業費	一般	6－⑥	13,937	13,282	生活環境整備の一環として清掃を行う箇所数			継続	13,798	生活環境整備の一環として清掃を行う箇所数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						48箇所	48箇所	S			48箇所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	雪寒対策道路維持事業費	一般	6－⑥	2,987	2,987	雪寒時の道路維持管理を図るため積雪回数を上回る凍結防止対策回数			継続	2,957	雪寒時の道路維持管理を図るため積雪回数を上回る凍結防止対策回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	0回	-			1回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	道路台帳整備事業費	一般	6－⑥	20,000	18,800	台帳を補正した路線の延長			継続	19,308	台帳を補正した路線の延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10km	10.2km	S			10km		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	街路樹剪定等事業費	一般	6－⑥	15,772	15,772	大きくなり過ぎた周辺へ悪影響を及ぼしている樹木の剪定本数			継続	16,106	大きくなり過ぎた周辺へ悪影響を及ぼしている樹木の剪定本数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						500本	611本	S			500本		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	交通安全対策施設整備事業費	一般	5－①	31,230	31,230	安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数			継続	30,996	安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100箇所	117箇所	S			100箇所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	道路施設点検事業費	一般	6－⑥	7,909	7,909	道路附属施設点検箇所数			継続	17,000	道路附属施設点検箇所数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						116箇所	101箇所	B			121箇所		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	最終処分場関連維持修繕事業費	一般	6－⑥	0	0	-			継続	4,000	側溝整備の延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						-	-	-			50m		

【建設保全課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	道路事故対策白線等整備事業費	一般	5－①	10,000	10,000	事故防止対策路線数			継続	110,000	事故防止対策路線数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20路線	25路線	S			70路線		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	中川駅前・連絡道管理事業費	一般	6－⑥	13,945	13,264	エスカレーターの良好な稼働率（危険回避措置等のための停止日を除く。）			継続	13,806	エスカレーターの良好な稼働日数（維持管理不備を原因とする停止日数を除いた日数）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	道路維持一般経費	一般	6－⑥	34,194	33,672	安定した道路維持専用車両の運行			継続	33,759	安定した道路維持専用車両の運行		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						78,000km	78,980km	S			78,000km		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	河川維持修繕事業費	一般	5－⑥	61,030	59,830	要望に対する実施達成率			継続	60,725	要望に対する実施達成率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						65.0%	65.0%	S			65.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	樋門・樋管等管理事業費	一般	5－⑥	23,841	21,711	樋門管理者等からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率			継続	24,180	樋門管理者からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	調整池管理事業費	一般	5－⑥	8,758	8,758	調整池に関する不具合に関する要望等を受けた際の対応率			継続	10,209	調整池に関する不具合に関する要望等を受けた際の対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	水防施設管理事業費	一般	5－⑥	7,728	6,614	水防倉庫28箇所の土のう袋の備蓄枚数			継続	1,339	水防倉庫28箇所の土のう袋の備蓄枚数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						55,300袋	55,300袋	S			55,300袋		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	水防一般経費	一般	5－⑥	204	204	水防法に関する研修への参加及び訓練実施の回数			継続	1,446	水防法に関する研修への参加及び訓練実施の回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						１回	1回	S			１回		

【課長シート】

組織名	住宅課	作成者（評価者）	課長　田畑　吉隆
関係する「実行宣言」	令和元年度	「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！	
	令和2年度	「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」に沿った業務を進めます！	
関係する『総合計画』施策	２－④　地域福祉・生活支援の充実		

組織の概要（主な業務）

住宅課は、昭和40年代以降を中心に市営住宅の整備を進め、現在では改良住宅等も含め管理戸数が1,673 戸となっており、住宅に困窮する低所得者等に対して低廉な家賃で賃貸し、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としています。

基本業務として、市営住宅及び関連施設の管理、住宅の入退去事務、使用料の徴収、不正入居、悪質滞納者への対応などを行っています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・市営住宅管理運営事業では、現年度家賃徴収率が前年度を下回ったものの目標とした98%以上は達成しました。また、市営住宅老朽化対策に伴う住替えについては、予定戸数の11戸を上回る15戸を行うなど平成29年度以降順調に進捗しています。

・市営住宅維持修繕費では、ベランダ帯防水について40戸の目標に対して44戸を実施し、階下への水漏れやコンクリートへの浸透による鉄筋の腐食爆裂の予防保全に努めました。

・市営住宅修繕工事費では、目標どおりベランダ手摺塗装、物置改修工事を合わせて117戸を実施し、腐食による脱落や台風時の倒壊などのリスク回避が図れました。

・公営住宅ストック改善事業費では、社会資本整備交付金（国補）を利用した事業であり、屋上防水、外壁改修、給水システム（受水槽）改修工事を目標とする8棟を実施し予防保全的な施設管理を行いました。

・一般管理経費では、過年度滞納分の徴収率について、前年度実績の2.4%に対して目標を2.5%としましたが、滞納全額一括返済などもあり目標を達成することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・指定管理者制度導入に向けた検討を行ってきましたが、令和元年度においては制度導入には至りませんでした。引続き今後の検討課題と位置付けていますが、他の優先事業もあることから優先事業の進捗に合わせ改めて導入に向けた検討を再開します。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・施設マネジメントの一環として実施している老朽化住宅の住替え集約化については、継続して重点事業と位置付け取組んできましたが、ここまで順調に進捗しているものの、例えば住替え先市営住宅の確保が年々困難になる事が予想されるなど、他の課題も含め事前の検討を十分に行い対応策の準備が必要となります。

・新型コロナウイルス感染拡大の影響による離職により住居を失う方への市営住宅一時使用について、受付期限の令和3年3月31日以降も状況に応じて柔軟に対応できるよう準備していきます。また、市営住宅入居者で収入が減少した方に対する減免措置等についても継続して対応していきます。

【住宅課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	市営住宅管理運営事業費	一般	2－④	48,257	46,254	①現年度家賃徴収率の向上 ②市営住宅老朽化対策としての住替え			継続	46,860	①現年度家賃徴収率の向上 ②市営住宅老朽化対策としての住替え		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①98% ②11戸	①98% ②15戸	A			①98% ②11戸		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	市営住宅維持修繕費	一般	2－④	102,849	102,849	ベランダ帯防水			継続	104,040	ベランダ帯防水		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40戸	44戸	S			40戸		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	市営住宅修繕工事費	一般	2－④	49,500	38,529	物置改修、ベランダ手摺塗装			継続	54,738	物置改修、ベランダ手摺塗装		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						117戸	117戸	S			108戸		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	市営住宅ブロック塀等対策事業費	一般	2－④	800	800	ブロック塀改修箇所			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2箇所	2箇所	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	公営住宅ストック改善事業費	一般	2－④	82,486	70,457	屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修			継続	56,506	屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8棟	8棟	S			9棟		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	一般管理経費	特別	2－④	806	65	滞納繰越分の徴収率			継続	807	滞納繰越分の徴収率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2.50%	2.57%	S			2.5%		

【課長シート】

組織名	用地対策課	作成者（評価者）	課長　山路　伸之
関係する「実行宣言」	令和元年度	公共事業用地の速やかな取得をめざします！	
	令和2年度	公共事業用地の速やかな取得をめざします！	
関係する『総合計画』施策		５－⑥　浸水対策の充実	
		６－⑥　道路・公園の整備	

組織の概要（主な業務）

用地対策課は「公有地係」と「用地補修係」の２係があり、公有地係としては主に、市所管の公有財産（道路、河川、水路等）の境界確認と、それに伴う用地の寄付等による登記・測量業務委託、未登記処理です。また、用地補償係は道路・河川等の公共工事推進に伴う公共事業用地の取得（買収・寄付）、「公有地の拡大の推進に関する法律」の届出及び申出などが主な業務となっております。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・用地買収業務では、「井村殿村線」、「豊原１号線」、「星合舞出線」、「松ヶ崎線」、「焼橋厚生線」、「準用河川九手川」の道路・河川改良工事、買収・寄付予定８筆中7筆の買収・寄付が完了しました。（用地取得率としては87.5%）買収・寄付等に関する、公図等、登記関係書類、戸籍関係書類の収集・現地立会いなどについても年度の上期中に完了出来ました。又これら以外では都市計画道路「東町松江岩内線」について土地開発公社を活用し、1筆取得することができました。他部署の事業であるが、五主及び松名瀬津波避難タワー整備事業について協力し立会い等を行いました。

・境界立会業務としては、境界立会を275件行いました。境界立会等により、道路用地、水路用地として64件の寄付を受け登記事務処理を行いました。

・未登記物件の処理としましては当初の予定通り2件の処理が完了しました。

・担当職員への用地交渉研修・境界立会研修・登記研修等を偏ることなく受講させ用地実務交渉能力の向上が図られたと思います。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・用地買収業務においては、「立野通り高田線」、「谷線」、「上川道２号線」、「西昇道線」、「根木御麻生薗線」については地元及び地権者との協議調整中です。

・境界立会の実施状況としましては、申請件数298件に対し、境界立会を275件実施しましたが、申請から境界立会実施までの期間が平均約30日を要しています。できる限り申請者の意向に沿える形で日程調整や、立ち合い資料の調査を行い、迅速に境界立会を行うように努めていきます。（立会いの事前調査を、立会い終了後の空いた時間を利用し効率よく行っていきます。）

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・用地買収業務については、今年度事業で計画をしている買収及び寄付の１００%取得を目指します。
又、前年度協議調整中の案件についても早急に用地取得に努めます。

・境界立会の申請から立会実施までの期間を出来る限り短くし申請者のニーズに答えていきます。
（立会いの事前調査を、立会い終了後の空いた時間を利用し効率よく行っていきます。）
（今年度より境界立会の実施コマ数を１コマ増やしていきます、昨年度までは週８コマ→今年度９コマ）

・未登記処理物件についても計画を立て処理を行っていきます。

・他部署からの応援等についても出来る限り対応していきます。

・担当職員への用地交渉研修・境界立会研修・登記研修等を偏ることなく受講させ用地実務交渉能力の向上が図れるようにしていきます。

【用地対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	用地対策事業費	一般	７－①	12,884	12,884	事業計画用地の100%取得			継続	13,167	事業計画用地の100%取得		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	87.5%	**B**			100.0%		

【課長シート】

組織名	都市計画課	作成者（評価者）	課長　笠井　賢一
関係する「実行宣言」	令和元年度	まちの賑わいにつながるまちづくりを進めます！	
	令和2年度	魅力・賑わいを感じるまちづくり計画を進めます！	
関係する『総合計画』施策		６－④　まちづくりの推進	
		６－⑤　景観の保全	

組織の概要（主な業務）

都市計画課は２係で構成しています。　まちづくり計画係：「中心市街地のまちづくり」「都市計画の決定及び変更」「都市計画図」に関する事など、まちづくりに関する計画を推進します。景観係：景観法に基づく「建築、開発行為等の届出」、三重県屋外広告物条例に基づく「屋外広告物」の許可事務に関する事など、より良い景観の形成を図っていきます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・都市計画審議会事業では、「松阪都市計画道路の変更」について、審議会での審議を経て変更の手続きを行いました。

・都市景観推進事業では、景観重点地区候補地におけるまちなみ保存員会などに参画し、重点地区指定に向けた取り組みを行いました。また、良好な景観を後世に残すため、次世代を担う市内小中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、５８８人からの応募があり、市民の方々に観覧してもらうよう市内６か所で入賞作品を展示しました。

・都市計画図作成事業では、平成29年12月撮影の航空写真を基にして松阪都市計画図の整備を行い、閲覧、販売用図面等及びホームページの更新を行いました。

・中心市街地整備事業では、松阪駅西地区複合施設計画を進める中、平成３１年３月に策定した「松阪駅西地区複合施設基本構想」を基に、民間事業者へアンケート・ヒアリング調査を行う「松阪駅西地区市場動向調査」を実施し、事業推進に向けた今後の方針や課題等を取りまとめました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・都市景観推進事業では、景観重点地区における「松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金」の交付要件を満たす申請がありませんでした。歴史的なまちなみ、良好な景観が継承されるように、補助金交付要綱で定める補助対象事業の「景観形成基準（修景基準）」の一部見直しを進めていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・屋外広告物事業では、許可事務・指導事務などを行い、屋外広告物適正化旬間中（９月予定）には市内一円のパトロールを実施し、良好な景観形成、美観風致の維持に努めます。

・中心市街地整備事業では、昨年度に実施した「松阪駅西地区市場動向調査」の結果における民間事業者のニーズ等を踏まえ、「松阪駅西地区複合施設実施方針策定業務委託」を６月末までに契約し、松阪駅西地区複合施設の整備に向けた事業の進め方（公募等）の検討を行うとともに、その際の諸条件を整理していきます。

【都市計画課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	屋外広告物事業費	一般	6－⑤	3,080	2,857	屋外広告物適正化旬間中のパトロール回数			継続	3,027	屋外広告物適正化旬間中のパトロール回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						２回	4回	S			3回		
2	都市計画審議会事業費	一般	6－④	379	66	審議会開催時の可決を経る。			継続	379	審議会開催時の可決を経る。		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100%	S			100.0%		
3	都市景観推進事業費	一般	6－⑤	9,558	4,815	まつさか景観絵画コンクール作品応募者数			継続	7,624	まつさか景観絵画コンクール作品応募者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						500人	588人	S			500人		
4	都市計画図作成事業費	一般	6－④	29,000	26,400	都市計画図閲覧数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4,700回	6,624回	S					
5	都市計画変更事業費	一般	6－④	4,100	4,015	適正な納品率			継続	4,100	適正な納品率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100%	S			100.0%		
6	都市計画一般経費	一般	6－④	4,999	4,245	都市計画全事業の目標達成率			継続	5,178	都市計画全事業の目標達成率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	97.3%	A			100.0%		
7	中心市街地整備事業費	一般	6－④	5,066	4,616	①活き生きプラン推進会議の延べ参加者数 ②ヒアリング業者数			継続	4,300	「事業者の公募」などの検討に向けた事業者ヒアリング業者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①60人 ②10社	①41人 ②14社	B			５社		

【課長シート】

組織名	営繕課	作成者（評価者）	課長　山本　直弘
関係する「実行宣言」	令和元年度	工事等の早期発注と適正かつ着実な営繕工事を実施します！	
	令和2年度	適切な工期設定と安全で着実な工事を実施します！	
関係する『総合計画』施策	７－①　計画的な行政運営		

組織の概要（主な業務）

営繕課は、建築係・営繕係・設備係の3係の構成となっており、市の公共施設における営繕工事及びその関連業務を適正かつ着実に実施し、誰もが安全・安心に使用できる公共施設の構築や快適で機能の充実した施設とすることを目指して、設計及び工事を行っています。

また、令和2年度から一部の公共施設について定期点検業務を実施し、施設管理部局と連携して健全な維持保全に努めていきます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

小野江小学校区放課後児童クラブ施設新築工事、松阪市旧福祉会館や宮町共同浴場の解体工事、三雲・天白公民館移設など、工事102件　約18億円、委託業務18本　約6千万円の発注を行い、鎌田中学校校舎改築工事などの繰越事業も含め、工事109件　約48億、委託業務22本、約1億9千万円を工期内に無事完了することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

達成できなかったこと・・・なし。

改善すべき点・・・特に無し。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

令和2年度においては、地区市民センターのトイレ改修や市営住宅の給水システム改修などの同種工事が複数あることや、小中学校の改修工事など、適切な工期を設定し、着実な工事を行います。また、鎌田中学校校舎解体工事や農業屋コミュニティ文化センター特定天井等改修工事等では、高所足場での作業などに十分注意し、事故のない安全な工事を行います。

【営繕課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	営繕管理事業費	一般	7－①	5,091	5,091	営繕業務を適正に実施する。			継続	7,478	営繕業務を適正に実施する。		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	**S**			100.0%		

【課長シート】

組織名	建築開発課	作成者（評価者）	課長　水越　敏
関係する「実行宣言」	令和元年度	適正かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！	
	令和2年度	適正かつ円滑な建築・開発行政・空家等対策を行います！	
関係する『総合計画』施策		５－④　防災・危機管理対策の充実	
		６－④　まちづくりの推進	

組織の概要（主な業務）

建築開発課は、建築基準法や都市計画法等に関する建築行政・開発行政を行っています。

建築行政・開発行政の事務のほとんどが許認可事務であることから、厳格かつ円滑な審査をめざしていると共に、これらの事務に係る事前相談や指導等について適正かつ迅速な対応をめざしています。また、狭あい道路の解消や空家等対策の促進をめざしています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・建築開発事業において、建築確認申請等の368件を適正に審査し、円滑に処理することができました。また、建築・開発等の事前相談が約1,400件あり、その内の約1,300件（93.0%）について、迅速（処理日数７日以内）に処理することができました。

・建築確認電子台帳整備事業において、アスベスト調査台帳を整備することができました。

・空家等対策事業において、地域住民等から259件の相談があり、その内の230件（88.8%）について、放置された空家の所有者に対して適正管理の依頼や所有者からの相談に対応することができました。また、不良空家等除去促進補助金において、31件の事前判定申請があり、その内不良空家等に該当した22件について、除却費用の一部を補助することができました。

・狭あい道路整備促進補助金において、65件の協議申請があり、その内の26件については、助成金と報奨金により道路後退用地を取得することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・狭あい道路整備促進事業において、5件の電柱移設費を見込んでいたが、取得した道路後退用地に電柱がなかったため、該当するものがありませんでした。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・建築・開発等の事前相談を迅速に対応するため、建築開発事業において、総事前相談件数の内の93%以上のものについて、７日以内に処理するように取り組みます。

・安全・安心な生活を確保するため、空家等対策事業において、総相談件数の内空家に関する相談への処理率を80%以上とし、相談ごとの解決につながるように取り組みます。また、不良空家等除去促進補助金において、24件に除却費用の一部を補助するように取り組みます。

・まちの安全性や快適性を向上させるため、狭あい道路整備促進補助金において、40件の道路後退用地を取得するように取り組みます。また、狭あい道路整備促進事業費において、25件の道路後退用地を整備するように取り組みます。

【建築開発課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	建築開発事業費	一般	6－④	19,853	19,499	事前相談等の処理日数			継続	12,695	事前相談等の処理率（迅速化件数／総件数）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						93.0%	93.0%	S			93.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	建築確認電子台帳整備事業費	一般	6－④	22,134	19,800	アスベスト調査台帳の整備			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	空家等対策事業費	一般	5－④	5,732	1,892	相談処理率（処理件数/相談件数）			継続	5,884	相談処理率（処理件数/相談件数）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						68.0%	88.8%	S			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	狭あい道路整備促進事業費	一般	6－④	3,200	0	補助件数			継続	19,920	拡張整備件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5件	0件	E			25件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	不良空家等除却促進補助金	一般	5－④	3,000	6,000	補助件数			継続	6,000	補助件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12件	22件	S			24件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	狭あい道路整備促進補助金	一般	6－④	16,800	9,000	補助件数			継続	13,200	補助件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						25件	26件	S			40件		

【部局長シート】

令和２年度　消防団事務局の「実行宣言」

作成者（評価者）	局長	武田　一晃

組織の概要（主な業務）

消防団事務局は、消防団運営を円滑に進める部局として消防団が活動しやすい環境づくりに努め、消防団活動のより一層の充実を図ることで魅力ある消防団づくりにつなげます。

消防団の災害対応能力の向上を図るため、資機材を充実するとともに、「災害対応マニュアル等」を活用した訓練や、知識技能の習得に努め、広域消防・自主防災組織等と連携を密にし、地域防災力の要として充実強化させます。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

消防団事務局	分団再編を視野に入れ各方面団の適正配置を図ります。	評価	B

【評価理由と今後の方針】

達成はできなかったが、消防団員数を減らすことなく、適正配置を進めていくには、地域の実情を踏まえ、段階的に進めていく必要があります。現在も進行中です。また、新型コロナウイルス感染症に対する安全管理体制を進めていきます。

２．令和２年度　「実行宣言」

消防団事務局	松阪市消防団の災害対応能力及び安全管理体制の向上を図ります。

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策1	施策番号	施策名
	5　一　⑤	消防団の充実

評価指標①

指標名	耐震性貯水槽の設置数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	157　基	S	16　基	S	
実績	141　基	157　基		16　基		

進捗度の評価

実施計画に基づき、計画どおりに進捗することができました。

評価指標②

指標名	消防団協力事業所の認定数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	31　事業所	A	8　事業所	B	
実績	23　事業所	30　事業所		7　事業所		

進捗度の評価

目標達成に向け、引き続き事業所に協力を求めます。

【課長シート】

組織名	消防団事務局	作成者（評価者）	課長　高橋　淳也
関係する「実行宣言」	令和元年度	分団再編を視野に入れ各方面団の適正配置を図ります。	
	令和2年度	松阪市消防団の災害対応能力及び安全管理体制の向上を図ります。	
関係する『総合計画』施策	５－⑤　消防団の充実		

組織の概要（主な業務）

消防団事務局は、消防団運営を円滑に進める部局として消防団が活動しやすい環境づくりに努め、消防団活動のより一層の充実を図ることで魅力ある消防団づくりにつなげます。

消防団の災害対応能力の向上を図るため、資機材を充実するとともに、「災害対応マニュアル等」を活用した訓練や、知識技能の習得に努め、広域消防・自主防災組織等と連携を密にし、地域防災力の要として充実強化させます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・大規模地震発生時の消火・生活用水の確保に耐震性貯水槽（40ｔ）4基を設置し、総設置数は157基となりました。

・車両更新については、消防団小型動力ポンプ付積載車3台を更新させ、災害現場での消防力の強化につなげ、また消防団車庫更新についても１棟更新を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・消防団員定数1,420名に対し、実員1,293名で充足率は91%となりました。依然として減少傾向にありますが、消防団の活動を市ホームページ等を活用して情報発信を行い、「消防団応援の店」や「消防団協力事業所表示制度」も活用して、引き続き団員確保に取り組みます。また、分団再編や適正配置も考慮した地域の実情にあった消防団員数の研究を進めます。

・消防団員貸与物品の貸与率については、平成28年度から順次、実施計画どおり進め、令和元年度は実施計画目標数値62%となりました。(定数1420人のうち８４４人新活動服貸与済)

・自営業の消防団員定期健康診断受診率は72%でした。会議等を通じ周知をはかり、受診率向上に取り組みます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

火災、風水害、大規模災害等への対応など地域から求められる消防団活動の充実強化を図り、市民の「安全・安心」の確保のため、

①消防団車両及び機械器具等装備の整備

②消防団施設及び耐震性貯水槽の整備

③各種災害に対する知識と技能の習得

④消防団員の確保

⑤新型コロナウイルス感染症に対する業務継続計画の策定、団員への感染予防策の周知徹底

に取り組み、消防団の災害対応能力の向上に努めていきます。

【消防団事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	松阪地区広域消防組合分担金	一般	5－⑤	2,658,865	2,502,108	救急出動における平均現場到着時間			継続	2,269,646	救急出動における平均現場到着時間		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						8分以内	7分51秒	S			8分以内		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	消防団員消防・水防手当	一般	5－⑤	53,306	53,306	消防団員訓練等出動に伴う参加率			継続	53,056	消防団員訓練等出動に伴う参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	消防団員報酬	一般	5－⑤	44,872	43,573	消防団員の条例定数充足率			継続	44,899	消防団員の条例定数充足率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	91%	A			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	消防団員退職報償金等	一般	5－⑤	31,544	35,861	消防団員退職報償金該当者の支払い			継続	39,417	消防団員退職報償金該当者の支払い		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金	一般	5－⑤	30,536	30,536	共済基金掛金率			継続	30,536	共済基金掛金率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	消防団員等福祉共済加入掛金	一般	5－⑤	4,260	4,002	福祉共済加入率			継続	4,260	福祉共済加入率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費	一般	5－⑤	23,200	24,222	火災等の災害対応率			継続	24,740	火災等の災害対応率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	消防団防災資機材等整備事業費	一般	5－⑤	7,273	7,273	消防団員貸与物品の貸与率			継続	6,818	消防団員貸与物品の貸与率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	62%	C			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	消防団員公務災害補償費	一般	5－⑤	1,797	1,797	公務災害補償費加入率			継続	1,996	公務災害補償費加入率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		

【消防団事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	消防団員健康診断事業費	一般	5－⑤	437	437	自営業の消防団員定期健康診断受診率			継続	549	自営業の消防団員定期健康診断受診率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100‰	72%	C			100%		
11	非常備消防一般経費	一般	5－⑤	22,405	21,329	研修会等の参加率			継続	20,028	研修会等の参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
12	水道事業会計繰出金	一般	5－⑤	13,282	13,282	新規公設消火栓設置・維持管理率			継続	12,776	新規公設消火栓設置・維持管理率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
13	消防施設管理事業費	一般	5－⑤	5,937	5,937	消火栓点検維持管理率			継続	6,337	消火栓点検維持管理率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
14	消防防災施設整備事業費	一般	5－⑤	47,000	47,000	耐震性水槽設置数			継続	59,400	耐震性水槽設置数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						157基	157基	S			161基		
15	消防・防災訓練センター管理運営事業費	一般	5－⑤	249	271	訓練センター施設使用満足度			継続	300	訓練センター施設使用満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
16	消防施設解体事業費	一般	5－⑤	2,863	1,908	団車庫維持管理率			継続	4,524	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			-		
17	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金	一般	5－⑤	21,709	21,709	無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率			継続	21,709	無線共通波整備にかかる通信エリアカバー率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	95%	A			100%		

【消防団事務局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	「消防団協力事業所表示制度」の推進取組		5－⑤			消防団協力事業所の認定数			継続		消防団協力事業所の認定数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						31事業所	30事業所	A			31事業所		
(2)	「消防団入団促進活動」の推進		5－⑤	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						消防団員数			継続		消防団員数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1420名	1293名	A			1420名		
(3)	「消防団分団再編」のあり方検討		5－⑤	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						消防団分団再編数			継続		消防団分団再編数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1分団	協議中	B			1分団		

【部局長シート】

令和２年度　会計管理課の「実行宣言」

作成者（評価者）	会計管理者	久世　徹

組織の概要（主な業務）

松阪市が実施する各種事業に伴う各部局の予算執行や収入調定等について会計書類が関係法令や条例及び規則等に照らして適正に事務処理がされているか審査を行っています。また、大切な財産である公金の運用については、安全かつ堅実に管理・運用しています。さらに適正な会計事務を行うため、実務能力の向上、効率的な執行が行えるよう改善をはかっています。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

会計管理課	会計管理システム等の検証と再構築に取り組みます。	評価	D

【評価理由と今後の方針】

現行の会計管理システムを検証し新しい手法の導入による機能的で合理的なシステムへの再構築を目指すため庁内プロジェクトを編成し、月2回の予定で研究や情報収集を進めていたところ、電子決裁については起案者等のスキルアップが進み作業効率や利便性が向上、ペーパレス化も進み、導入の効果は着実に現れていることを再認識しました。この結果、月2回の会議を招集するまでの必要がなくなり、5回の会議で改善策をまとめました。プロジェクトは終了するものの、単年度でできなかった改善メニューを推し進めます。

会計管理課	全庁的な会計事務処理方法やルール等の改善に取り組みます。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

上記の取組みの一環として、伝票の審査体制や運用手法、慣例となっている業務を見直すため、課内で実務を担っている職員と月2回予定どおりミーティングを重ね、課題の洗い出して改善案を検討しました。プロジェクト会議に諮って改善書に盛り込み、短期的に可能な事務改善として2月から一部運用を変更しました。引き続き事務改善を進めます。

会計管理課	適正かつ的確な会計事務の遂行に努めます。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

全庁的なスキルアップのため必要な知識や情報を全体掲示板等で周知すると共に、12月から決裁滞留チェックを行いました。全体掲示板への掲載は目標7回に対し8回掲載しました。引き続き適正かつ的確な事務の向上に努めます。

会計管理課	公金の安全かつ有利な運用に努めます。	評価	A

【評価理由と今後の方針】

公金の安全かつ有利な運用の指標となる資金運用率については、目標90%に対し84%の運用率となりました。できるだけ正確な収入と支出の予定を把握しながら資金の運用に努めます。

２．令和２年度　「実行宣言」

会計管理課	**全庁的なスキルアップのための情報を7回以上掲載します。**
会計管理課	**全庁的なチェック機能を強化するためミスの共有と指導を徹底します。**
会計管理課	**公金の有利な運用のため資金運用率90%を目指します。**
会計管理課	**支払の遅延を防止するため月3回の決裁滞留チェックをします。**

【課長シート】

組織名	会計管理課	作成者（評価者）	会計管理課長　久世　徹
関係する「実行宣言」	令和元年度	会計管理システム等の検証と再構築に取り組みます。	
		全庁的な会計事務処理方法やルール等の改善に取り組みます。	
		適正かつ的確な会計事務の遂行に努めます。	
		公金の安全かつ有利な運用に努めます。	
	令和2年度	**全庁的なスキルアップのための情報を7回以上掲載します。**	
		全庁的なチェック機能を強化するためミスの共有と指導を徹底します。	
		公金の有利な運用のため資金運用率90%を目指します。	
		支払の遅延を防止するため月3回の決裁滞留チェックをします。	
関係する『総合計画』施策		－	

組織の概要（主な業務）

会計管理課では、松阪市が実施する各種事業に伴う各部局の予算執行や収入調定等について会計書類が関係法令や条例及び規則等に照らして適正に事務処理がされているか審査を行っています。また、大切な財産である公金の運用については、安全かつ堅実に管理・運用しています。さらに適正な会計事務を行うため、会計事務に関する実務能力の向上、効率的な執行が行えるよう改善をはかっています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・会計業務に電子決裁が導入されて3年余りが経過する中で、電子決裁をさらにステップアップすると共に慣例となっている業務を改善するため、庁内職員によるプロジェクトチームを編成して検討を進めた結果、起案者等がシステム操作にも慣れ導入の効果は現れていることを再認識すると共に、2月から事務改善として運用変更と青伝の廃止を行いました。

・会計事務において各種事業の歳入歳出等が、条例等に照らして適切な会計処理がなされているか審査すると共に、支払いの遅延防止として決裁滞留をチェックし適正な支払い事務を行うことができました。

・金融機関等の安全性を把握し、安全で堅実な資金運用を行うことができました。

・庁内の掲示板へ会計管理課からのお知らせとして「起票時の注意事項」などを掲載し、適正な会計事務を遂行することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・事務改善で固めた方針に基づき継続して取り組む課題については、改善の効果を確かめながら引き続き事務改善を推し進めます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・電子決裁システムにおける「審査者」の役割をより厳格にすると共に、チェック機能を高めるための研修を行います。

・起案や決裁の責任を明確にして、ミスの防止と共有化のための「庁内周知」と「事例集」を作成します。

・単年度では実現できなかった「支払い通知書の廃止」「公共料金の口座引落し」などの業務の見直しに取り組みます。

【会計管理課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	会計管理一般経費	一般	その他	7,718	7,718	資金の運用率（預託金額/総資金額）			継続	7,593	資金の運用率（預託金額/総資金額）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90%以上	84%	**A**			90%以上		

【会計管理課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	適正な財務会計事務の推進		-			全体掲示板での周知			継続		全体掲示板での周知		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						７回	8回	S			７回		

【部局長シート】

令和２年度　市民病院事務部の「実行宣言」

作成者（評価者）	市民病院事務部長	武田　裕樹

組織の概要（主な業務）

昭和21年9月に健康保険松阪市民病院として開設。現在は、急性期病床269床（感染症病床2床）、緩和ケア病床20床、地域包括ケア病床39床の計328床の総合病院です。

市内の2基幹病院（松阪中央総合病院、済生会松阪総合病院）と連携・協力しながら松阪地域の二次救急医療（入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療）の一翼を担うとともに、災害拠点病院、感染症指定医療機関、地域医療支援病院等として地域の皆様に信頼される質の高い医療サービスの提供に努めています。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

市民病院事務部	**健全な病院経営に取り組み、黒字経営をめざします。**	評価	S

【評価理由と今後の方針】

外来延患者数が前年度より減少したものの、入院延患者数は増加しました。

経営状況については、入院延患者数の増加や入院・外来診療単価の向上により純利益が確保できる見込みとなり、11年連続での黒字経営となる見込みです。

今後も健全な病院経営に職員一丸となって取り組んでいきます。

市民病院事務部	**接遇や手話研修の実施、さらには患者さまアンケート等を通して患者満足度の向上に努めます。**	評価	S

【評価理由と今後の方針】

外来・入院患者に対するアンケート調査を実施した結果、満足度（満足・やや満足）は、96.1%であり、前年度より2ポイント上昇しました。

今後も引き続き、意見箱の設置やアンケート調査等を実施し、患者様に安心して診療を受けていただけるよう職員一丸となって取り組んでいきます。

２．令和２年度　「実行宣言」

松阪市民病院	**健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。**
松阪市民病院	**感染症病床を有する指定医療機関として、感染症医療の中心的な役割を果たします。**
松阪市民病院	**松阪市民病院のあり方について一定の方向性を定めます。**

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策1

施策番号	施策名
2 ー ③	救急医療体制の確保

評価指標①

指標名	医療施設、救急医療が整っていると感じる市民の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	30.0 %	B	2.8 %	E	
実績	27.2 %	24.6 %		-2.6 %		

進捗度の評価

本市の二次救急医療については、休日・夜間は3基幹病院が輪番体制を構築しています。平日・日勤帯は、3基幹病院を中心に受入体制を強化しているところです。今後は、診療科の充実、医療機器の更新等に取り組み、より質の高い医療の提供に努めます。

評価指標②

指標名	患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	95.0 %	S	1.2 %	S	
実績	93.8 %	96.1 %		2.3 %		

進捗度の評価

患者様からのご意見等については、患者及びその家族等に対しサービスの向上を図るため、院内で組織する患者サービス委員会（院長、副院長、及び各診療部からの代表者で構成）を月１回開催・審議しています。また、職員を対象とした接遇研修等を実施しており、これらの取り組みの成果によるものと理解しています。

【課長シート】

組織名	市民病院事務部	作成者（評価者）	部長　武田　裕樹
関係する「実行宣言」	令和元年度	健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。	
		接遇や手話研修の実施、さらには患者さまアンケート等を通して患者満足度の向上に努めます。	
	令和2年度	健全な病院経営に取り組み、黒字経営を目指します。	
		感染症病床を有する指定医療機関として、感染症医療の中心的な役割を果たします。	
		松阪市民病院のあり方について一定の方向性を定めます。	
関係する『総合計画』施策		２－③　救急医療体制の確保	

組織の概要（主な業務）

昭和21年9月に健康保険松阪市民病院として開設。現在は、急性期病床269床（感染症病床2床）、緩和ケア病床20床、地域包括ケア病床39床の計328床の総合病院です。

市内の2基幹病院（松阪中央総合病院、済生会松阪総合病院）と連携・協力しながら松阪地域の二次救急医療（入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療）の一翼を担うとともに、災害拠点病院、感染症指定医療機関、地域医療支援病院等として地域の皆様に信頼される質の高い医療サービスの提供に努めています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・入院患者数の増加や外来・入院診療単価の向上により11年連続の黒字経営となる見込みです。

・患者満足度アンケートの結果、前年度を上回る結果（満足度96.1%）が得られました。

・令和2年2月13日、設置から約1年半に及んだ「第2次地域医療構想をふまえた松阪市民病院のあり方検討委員会」から市長に対し提言書が提出されました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・11年連続の黒字経営となる見込みであるものの、年々外来延患者数は減少しています。人口減少等による影響もあると考えられますが、救急患者の積極的な受け入れや開業医との連携を強化し、患者の確保に努めていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・救急患者の積極的な受け入れや開業医との連携強化に努めます。

・患者様に安全。安心な質の高い医療を提供できる病院をめざします。

・感染症病床を有する指定医療機関として感染症医療の中心的な役割を果たします。

・「第2次地域医療構想をふまえた松阪市民病院の在り方検討委員会」から提出された提言書に基づいた取り組みを行うなかで、松阪市民病院のあり方について一定の方向性を定めます。

【市民病院事務部】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	松阪市民病院事業会計繰出金	一般	２－③	874,351	874,351	基準内繰出しの割合			継続	898,148	基準内繰出しの割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	ＩＴ推進事業	企業	２－③	80,859	80,916	予定案件執行率			継続	154,173	予定案件執行率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	医療機器更新事業	企業	２－③	633,515	633,515	予定案件執行率			継続	196,221	予定案件執行率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	建設附帯施設整備事業	企業	２－③	20,000	20,000	予定案件執行率			継続	141,329	予定案件執行率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	90%	A			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	その他市民病院事業会計全事業費	企業	２－③	5,332,610	6,083,612	医業収支比率			継続	6,213,480	医業収支比率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						101.0%	101.0%	S			101.0%		

【部局長シート】

令和２年度　上下水道部の「実行宣言」

作成者（評価者）	上下水道事業管理者	西川　昌宏

組織の概要（主な業務）

【組織の役割】

上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して市民に供給することや、快適な住環境の維持改善のため公共下水道の整備、市街地の浸水対策など、市民生活のライフラインとして極めて重要な役割を担っています。

【主な所掌事務】

・上下水道総務課：総務全般に関する業務、上下水道部の予算会計に関する業務、水道料金・下水道使用料・下水道受益者負担金の賦課、徴収に関する業務。

・上水道建設課：水道管の新設や更新に係る工事や水道管の維持管理、また給水工事等に係る業務。

・水源管理課：自己水源の施設管理や水道水の水質管理、また県営水道との受水調整。

・下水道建設課：公共下水道の計画策定から事業の実施、下水道の使用に伴う排水設備工事、また雨水のポンプ場等の更新工事や維持管理

・北部上下水道事務所：嬉野、三雲管内の水道事業、下水道事業を統括。

・西部水道事務所：飯南、飯高管内の水道事業を統括。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

上下水道部	水道事業基本計画・水道ビジョンの策定に努めます。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

老朽化する水道施設の更新需要や大規模地震に対応する耐震化等を踏まえて、財政計画の見直しを図り、令和2年度からの10年間における今後の水道事業を示した「松阪市水道事業基本計画」及び「松阪市水道事業ビジョン」を3月に策定しました。今後は「松阪市水道事業ビジョン」に示した目標を具体化し、「松阪市水道事業基本計画」に基づきながら財政状況や社会情勢等の変化を見極め、目標に対する計画の進行管理を行います。

上下水道部	床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて詳細設計を進めます。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

松阪地区浸水対策検討会の対策実施計画書に基づき、愛宕川雨水管渠基本設計及び詳細設計を完成させました。今後はこの設計に基づき、令和2年度から令和７年度にかけて対策工事に取り組みます。

上下水道部	基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

基幹管路の耐震化については、平成30年度末の耐震適合率36.6%を令和元年度末では、目標の37.0%を上回る37.2%に達しました。また、370mの整備目標であった老朽管の更新については、736mの整備を行いました。今後も「松阪市水道事業基本計画」に基づき、老朽管の更新を積極的に行います。

【部局長シート】

上下水道部	公共下水道（汚水）の普及促進に努めます。	評価	A
【評価理由と今後の方針】 工事施工に当たり地元関係者との調整に不測の日数を要したなどの理由により、年度内での完成ができなくなった繰越工事が発生したため、目標とする汚水整備面積57.5haを3.5ha下回る54.0haに留まりました。今後も整備を進め下水道普及率の向上を図っていきます。			
上下水道部	上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。	評価	S
【評価理由と今後の方針】 水道事業については、経常収支比率（110%）、営業収支比率（106%）ともに100%以上の維持に努めており、公共下水道事業については、整備面積の拡大のほか虹ヶ丘町（大型住宅団地）やニプロファーマー、衛生センター（工業施設）への接続により収入増に努めました。また、料金収納率は99.60%（3月末時点）となり、高水準の料金収納率を維持できる見込みであります。 引き続き、安定経営と高水準の料金確保に努めてまいります。			

２．令和２年度　「実行宣言」

上下水道総務課	**上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。**
上水道建設課	**基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。**
水源管理課	**嬉野管内の3つの送水ポンプ場の統廃合に向けての基本設計を進めます。**
下水道建設課	**床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて整備工事を進めます。**
下水道建設課	**公共下水道（汚水）の普及促進に努めます。**

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策1

施策番号	施策名
5　一　⑥	浸水対策の充実

評価指標①

指標名	雨水排水施設（宮町・沖ス・大口ポンプ場）事業進捗率					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	60.0 %	A	28.0 %	B	
実績	32.0 %	56.0 %		24.0 %		

進捗度の評価

雨水排水施設の整備は、平成29年度の計画見直し（沖スポンプ場ストックマネジメント事業の実施時期の延伸）により、目標値が60.0%から56%になりますので、計画見直し後の実績においては計画通りの達成となります。4年間の増減・進捗評価につきましても、平成29年度の計画見直しに伴うもので、目標値が28%から24%となりますので、計画見直し後の実績においては計画通りの達成となります。引き続き事業の進捗に努めてまいります。

大口ポンプ場増設（H29完成）、沖スポンプ場増設（H29～R5）、宮町ポンプ場ストックマネジメント事業（H27～R4）、沖スポンプ場ストックマネジメント事業（R4～）

関係施策2

施策番号	施策名
6　一　⑦	上下水道の整備

評価指標①

指標名	基幹管路の耐震適合率				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	37.0 %	S	7.7 %	S
実績	29.3 %	37.2 %		7.9 %	

進捗度の評価

事業は計画通り進捗しています。令和2年度以降は、「松阪市水道事業基本計画」に基づき、基幹管路の耐震化を進めて行きます。

評価指標②

指標名	下水道普及率				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	58.0 %	S	6.0 %	S
実績	52.0 %	58.2 %		6.2 %	

進捗度の評価

事業は計画通り進捗しています。令和2年度以降は、整備計画に基づき、管渠整備を進めて行きます。

【部局長シート】

<table>
<tr><td rowspan="9">関係施策2</td><td rowspan="4">評価指標③</td><td>指標名</td><td colspan="5">水洗化率</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>平成27年度</td><td colspan="2">令和元年度目標に対する評価</td><td colspan="2">4年間の増減・進捗評価</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>-</td><td>80.0 %</td><td rowspan="2">A</td><td>2.2 %</td><td rowspan="2">B</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>77.8 %</td><td>79.4 %</td><td>1.6 %</td></tr>
<tr><td colspan="6">進捗度の評価</td></tr>
<tr><td colspan="6">平成28年3月までに供用開始した地域には、例年より多く新興住宅が含まれていたことから、前年度より接続件数が大幅に落ち込み、目標値を下回りました。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">評価指標④</td><td>指標名</td><td colspan="5">上水道の整備に対する市民満足度</td></tr>
<tr><td>年度</td><td>平成27年度</td><td colspan="2">令和元年度目標に対する評価</td><td colspan="2">4年間の増減・進捗評価</td></tr>
<tr><td>目標</td><td>-</td><td>3.60 /5</td><td rowspan="2">S</td><td>0.10 /5</td><td rowspan="2">S</td></tr>
<tr><td>実績</td><td>3.50 /5</td><td>3.60 /5</td><td>0.10 /5</td></tr>
<tr><td colspan="6">進捗度の評価</td></tr>
<tr><td colspan="6">松阪市市民意識調査の結果、平成27年度3.50⇒平成29年度3.54⇒令和元年度3.60となり、目標値3.60をクリアしました。今後も事業コストの縮減を図りながら、水道利用者のニーズを把握しお客様サービスの向上に努めていきます。</td></tr>
</table>

【課長シート】

組織名	上下水道部	作成者（評価者）	上下水道事業管理者　西川　昌宏
関係する「実行宣言」	令和元年度	水道事業基本計画・水道ビジョンの策定に努めます。	
		床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて詳細設計を進めます。	
		基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。	
		公共下水道（汚水）の普及促進に努めます。	
		上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。	
	令和2年度	床上浸水ゼロ（愛宕川流域）に向けて整備工事を進めます。	
		基幹管路の耐震化と老朽管の更新に努めます。	
		嬉野管内の3つの送水ポンプ場の統廃合に向けての基本設計を進めます。	
		公共下水道（汚水）の普及促進に努めます。	
		上下水道事業の安定経営と高水準の料金収納率の確保に努めます。	
関係する『総合計画』施策		５－⑥　浸水対策の充実	
		６－⑦　上下水道の整備	

組織の概要（主な業務）

【組織の役割】
上下水道部は、生活に欠かすことのできない安全な水道水を安定して市民に供給することや、快適な住環境の維持改善のため公共下水道の整備、市街地の浸水対策など、市民生活のライフラインとして極めて重要な役割を担っています。

【主な所掌事務】
・上下水道総務課：総務全般に関する業務、上下水道部の予算会計に関する業務、水道料金・下水道使用料・下水道受益者負担金の賦課、徴収に関する業務。
・上水道建設課：水道管の新設や更新に係る工事や水道管の維持管理、また給水工事等に係る業務。
・水源管理課：自己水源の施設管理や水道水の水質管理、また県営水道との受水調整。
・下水道建設課：公共下水道の計画策定から事業の実施、下水道の使用に伴う排水設備工事、また雨水のポンプ場等の更新工事や維持管理
・北部上下水道事務所：嬉野、三雲管内の水道事業、下水道事業を統括。
・西部水道事務所：飯南、飯高管内の水道事業を統括。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】
・水道事業においては、経常収支比率は110%、本業の営業収支比率も106%となり黒字経営を維持することができました。
・都市下水路管理運営事業費、都市下水路整備事業費、雨水施設ストックマネジメント事業費及びポンプ場施設長寿命化事業については、大きなトラブルもなく、大雨や台風時に浸水被害を防ぎました。
・管路新設事業、老朽施設更新事業、老朽管更新事業については、計画通り整備が進捗し、水道水の安定供給が概ねできました。
・高須公園多目的広場施設管理事業費については、目標300人に対し実績は403人で目標を達成できました。

【課長シート】

【達成できなかったこと】 ・関連公共下水道事業については、工事施工に当たり関係者との調整に不測の日数を要した等の理由により、年度内での完成が見込めなくなった繰越工事が発生したため、目標とする汚水整備面積57.5haを3.5ha下回る54.0haに留りました。
令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・「松阪市水道事業基本計画」に基づき、基幹管路の耐震化や老朽管の更新を進めると共に、嬉野管内の島田、八田、薬王寺の三か所の送水ポンプ場を1カ所に統廃合し、自家発電設備を備えた統合ポンプ場の建設に着手するための基本設計業務を実施します。 　また、新型コロナウイルス感染症対策として、「新しい生活様式」の中で、「まめに手洗い・手指消毒」が掲げられていることから、水道事業者として「安全な水の安定供給」に今後も努めてまいります。 ・松阪地区浸水対策検討会対策実施計画書に基づく、愛宕川雨水管渠詳細設計に基づき、対策工事に取り組みます。 ・下水道整備につきましては、下水道普及率60.8%、汚水整備面積45.6haを目標として、整備を進め下水道普及率の向上を図っていきます。

【上下水道部】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					方針	令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標				当初予算（千円）	活動指標		
1	水道事業会計繰出金	一般	6－⑦	105,617	105,346	①経常収支比率（経常収益/経常費用） ②営業収支比率（営業収益/営業費用） ※受託工事除く。			継続	103,216	①経常収支比率（経常収益/経常費用） ②営業収支比率（営業収益/営業費用） ※受託工事除く。		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①110% ②100%	①110% ②106%	S			①110% ②100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	都市下水路管理運営事業費	一般	5－⑥	130,904	129,436	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水路等の維持管理			継続	161,029	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水路等の維持管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						発生ゼロ	発生ゼロ	S			発生ゼロ		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	都市下水路施設整備事業費	一般	5－⑥	12,700	10,961	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理			継続	6,700	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						発生ゼロ	発生ゼロ	S			発生ゼロ		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	雨水施設ストックマネジメント事業費	一般	5－⑥	15,567	13,999	長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場)			継続	5,000	長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場)		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						45.0%	53.5%	S			45.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	公共下水道事業会計繰出金	一般	6－⑦	2,948,356	2,886,982	①雨水対策（床上浸水ゼロ）詳細設計（愛宕川）の実施 ②下水道普及率 ③汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲）			継続	2,994,914	①雨水対策（床上浸水ゼロ）対策工事（愛宕川）の実施（1工区） ②下水道普及率 ③汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①今年度中 ②58.0% ③57.5ha	①今年度中 ②58.2% ③54.0ha	A			①Ｌ＝150m ②60.8% ③66.2%		

【上下水道部】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	高須町公園多目的広場施設管理事業費	一般	6－⑦	3,000	3,000	施設の年間利用者数			継続	2,850	施設の年間利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						300人	403人	S			300人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	朝見簡易水道管理事業費	特別	6－⑦	5,393	4,615	水質基準値適合率			継続	5,480	水質基準値適合率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	ポンプ場築造事業費	企業	5－⑥	282,000	311,850	築造計画達成率 (築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場)			継続	320,000	築造計画達成率 (築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場)		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						56.9%	57.2%	S			79.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	管路新設事業	企業	6－⑦	76,000	101,000	配水支管の整備延長			継続	95,000	配水支管の整備延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						600m	817m	S			300m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	老朽施設更新事業	企業	6－⑦	86,200	81,290	老朽化を原因とするトラブル発生件数			継続	20,500	老朽化を原因とするトラブル発生件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						発生ゼロ	発生ゼロ	S			発生ゼロ		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	老朽管更新事業	企業	6－⑦	1,102,700	1,002,700	基幹管路の整備延長			継続	1,048,800	基幹管路の整備延長		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						370m	736m	S			60m		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	その他水道事業会計全事業費	企業	6－⑦	3,468,905	3,380,650	①経常収支比率（経常収益/経常費用） ②営業収支比率（営業収益/営業費用） ※受託工事除く。			継続	3,470,898	①経常収支比率（経常収益/経常費用） ②営業収支比率（営業収益/営業費用） ※受託工事除く。		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①110% ②100%	①110% ②106%	S			①110% ②100%		

【上下水道部】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	関連公共下水道事業	企業	6－⑦	2,451,480	2,454,360	①下水道普及率 ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲）			継続	2,342,851	①下水道普及率 ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①58.0% ②57.5ha	①58.2% ②54.0ha	A			①60.8% ②45.6ha		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	中勢沿岸流域下水道事業松阪処理区（負担金）	企業	6－⑦	200,836	153,466	①下水道普及率 ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲）			継続	49,785	①下水道普及率 ②汚水整備面積（松阪、嬉野、三雲）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①58.0% ②57.5ha	①58.2% ②54.0ha	A			①60.8% ②45.6ha		

【部局長シート】

令和２年度　教育委員会事務局の「実行宣言」

作成者（評価者）	教育長	中田　雅喜
	局長	鈴木　政博

組織の概要（主な業務）

教育委員会では、松阪市教育大綱の基本理念「夢を育み、未来を切り拓く、松阪の人づくり」に基づき策定した松阪市教育ビジョンにより、松阪市の未来を担う子どもたちを育てることをめざします。そのための教育施策における基本方針を次のように掲げ、松阪市の教育向上に取り組みます。

（１）確かな学力を持ち、意欲的に未来を切り拓く子どもを育てます。
（２）スポーツや文化に親しみ、仲間と社会を生き抜く子どもを育てます。
（３）ふるさと・松阪を愛し、自らの夢を抱く子どもを育てます。
（４）思いやりを大切にし、新たな松阪をつくる子どもを育てます。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

教育総務課	学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

平成30年度に着手した鎌田中学校校舎改築工事については、令和2年1月に新校舎が完成し、計画どおり令和2年度から新校舎での授業を開始することができました。

小中学校空調設備整備事業については、令和元年8月末までに全対象校の整備が完了し、9月から空調設備の一斉稼働を行うことができました。また、児童生徒の熱中症対策として、整備が完了した学校から順次、調整運転を実施しました。

平成30年度から実施している小中学校のトイレの洋式化については、未改修の24校、275箇所の工事を実施しました。

今後も学校施設を安全安心な状態に保ち、施設水準を確保するために、老朽化した学校施設の整備を行っていきます。

学校教育課	子育ての支援体制を充実し、子どもたちが心身ともに健やかに成長する健康教育を推進します！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

就学援助や健康診断等の事業を適切に推進することができました。引き続き、経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者への支援、児童生徒及び教職員の心身の健康の保持増進に取り組みます。

学校支援課	子どもたちが自らの夢を実現するために、家庭や地域と協働しながら、子どもたちに未来を切り拓く力を育みます！	評価	A

【評価理由と今後の方針】

学力向上については、授業改善に向けた指導主事の学校訪問等により、小学校では平均正答率が5年連続全国平均を上回り、中学校でも全国との差が最も縮まりました。しかし、不登校児童生徒は依然として増加傾向（244人昨年度比+28）にあるため、支援員4人を新たに配置し、個々の課題の把握とともに学級経営への指導助言、また、訪問等の途切れない支援を行うことで、不登校の削減に努めます。

【部局長シート】

生涯学習課	心地よい生涯学習環境づくりと青少年健全育成を推進します！	評価	A

【評価理由】
・第四公民館、三雲・天白公民館の移転、小野江、射和放課後児童クラブの新築等のハード面の整備は、予定どおり年度内にいずれも工事を完了することが出来ました。
・ソフト面でも地域開放型図書館の整備、第3次子ども読書活動推進計画の策定、成人式のあり方の整理などを行うことが出来ました。
・放課後児童クラブについても社会福祉法人等への運営委託を支援することで、保護者負担の軽減を図ることが出来ました。
【対応方針】
・公民館と地域組織との連携を密にし、生涯学習の視点から新たな地域づくりを目指します。
・放課後児童クラブについては、更なる保護者負担の軽減を図ります。

スポーツ課	いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフを実現します！	評価	A

【評価理由と今後の方針】
松阪市長杯スポーツ大会について、新たに2種目追加し、21種目（内1種目：中止）について各競技団体やスポーツ推進委員とともに開催するとともに、スポーツ少年団や総合型スポーツクラブの運営支援などにより幅広い年齢層の方々に、身近なところでスポーツ・レクリエーションに参加していただく機会を提供することができました。
さらに市民のスポーツへの参加意欲の向上や公共スポーツ施設の利用推進を図っていきます。

国体推進室	三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRに努め、開催準備を進めます！	評価	S

【評価理由と今後の方針】
両大会のＰＲ活動として、松阪市実行委員会のホームページとＳＮＳを利用した積極的な情報発信や、各種イベントにＰＲブースを開設し、両大会の開催と松阪市開催競技の周知を行いました。
また、市内幼保育園、小中学校でダンスの講習会を行い、とこわかダンスの普及に努めました。
国体及び大会の開催準備として、各競技会場（アーチェリー、高等学校野球（軟式）、カヌー）の競技会場実施設計を行うとともに、実行委員会を開催し、大会運営を円滑に運営するため、大会開催に係る各種計画・要項等を作成しました。
今後は、効率的かつ積極的な広報活動を行うことで、松阪市で開催する「三重とこわか国体・三重とこわか大会」の機運を醸成し、市民の参加意識向上に取り組みます。また、本市で開催する競技会について、安全で快適な環境を整備し、円滑な運営ができるよう準備業務に取り組みます。

給食管理課	安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！	評価	A

【評価理由】
北部学校給食センターの完成、宮前調理場を飯南学校給食センターへ統合、本庁管内幼稚園全12園での3歳児給食をベルランチから提供開始することができ、給食施設の整備や備品の更新、さらに、調理員に対する研修会の実施により衛生管理の向上を図り、また、食物アレルギーを有する幼児児童生徒には安全性を最優先した対応に努め、安全安心な給食を提供することができました。
【今後の方針】
安全安心な学校給食を安定して提供するため、今後の学校給食施設整備の方向性を協議します。
2月に報告した学校給食アンケート調査の結果を今後の給食提供方法の改善や食育の更なる推進に役立てます。新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、学校給食の提供に努めます。

【部局長シート】

２．令和２年度　「実行宣言」	
教育総務課	学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！
学校教育課	子どもの学びを支援する体制を充実し、子どもたちが生涯にわたり心身の健康を自ら管理できる力を育成する健康教育・保健教育を推進します！
学校支援課	一人ひとりが自らをかけがえのない存在として感じられるよう、確かな学力・豊かな心・健やかな身体の育成に取り組みます！
生涯学習課	地域づくり人づくりに貢献出来る生涯学習づくりと青少年健全育成を推進します。
スポーツ課	いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフの実現とスポーツを通じて、地域の一体感を醸成します。
国定推進室	三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRに努め、開催準備を進めます！
給食管理課	安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！

【部局長シート】

3．『松阪市総合計画』関係施策の進捗度

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

関係施策1

施策番号	施策名
1 ― ①	子育て支援の推進

評価指標①

指標名	松阪市で今後も子育てをしていきたいと思う保護者の割合				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	95.0 %	S	95.0 %	S
実績	- %	95.8 %		95.8 %	

進捗度の評価

放課後児童クラブの運営を受託する社会福祉法人への働きかけを行い、保護者の負担軽減を図りました。

関係施策2

施策番号	施策名
1 ― ③	学校教育の充実

評価指標①

指標名	松阪市標準学力検査における標準スコアの平均				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	50.0	A	2.4	D
実績	47.6	48.5		0.9	

進捗度の評価

子どもたちに未来を切り拓く力を育むために、指導主事が行内研修に参加し、授業改善等の指導助言を行ったことにより、全国学力学習状況調査において、平均正答率が小学校では5年連続全国平均を上回り、中学校でも全国との差が最も縮まりました。

評価指標②

指標名	授業以外で1日30分以上読書をしている割合				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	小学校38.0% 中学校31.0%	B	小学校2.2% 中学校4.0%	D
実績	小学校35.8% 中学校27.0%	小学校37.2% 中学校23.3%		小学校1.4 中学校-3,7	

進捗度の評価

生活習慣の確立への取組の一つとして、「本居宣長さんの５つのチャレンジ」のリーフレットを活用し、各家庭で、読書する時間とともに、寝る時間、学習する時間の３つの時間を決めて、チャレンジを進めています。

評価指標③

指標名	学級満足度尺度調査（Q-U)の満足度				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	65.0 %	A	3.6 %	E
実績	61.4 %	59.3 %		-2.1 %	

進捗度の評価

子どもたちが主体的に授業に参加し、安心して学校生活を送るためには、満足型の学級集団であることが欠かせない。1回目の結果を踏まえ、ルールとリレーションについて適切な指導と助言を行うことにより、小中学校とも全国平均を上回りました。令和元年度に、Q-U調査の満足度等に係る基準値の変更があったため、実績の数値が下がっています。

【部局長シート】

関係施策2

評価指標④

指標名	学校給食における地場産物使用割合（パン、米、牛乳、卵を除く）					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	35.0 %	B	3.8 %	E	
実績	31.2 %	28.9 %		-2.3 %		

進捗度の評価

食材調達方法の見直しや、市内・県内産の農産物を使用した新メニューの開発を行い、地場産物使用割合を高める取り組みを行っていますが、天候による生産量及び価格の変動などから目標量を確保できない年もあり、昨年は、年を通して気温の高い状態が続き、台風の接近通過や夏から秋にかけて記録的な大雨となり、県内産のものだけを調達することが困難な場合があり、地場産物使用割合が28.9%に留まりました。

関係施策3

施策番号	施策名
1 ― ④	青少年の健全育成

評価指標①

指標名	「青少年育成のつどい」講演会の参加者満足度					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	90.0 %	A	2.0 %	E	
実績	88.0 %	88.0 %		0.0 %		

進捗度の評価

目標達成のため青少年健全育成会などの関係者と連携を強め、講演会の講師選定についても幅広い関係者の意見を聞くことで、長年高い水準での満足度を維持することが出来ていると考えています。

評価指標②

指標名	青少年補導者数					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	450 人	S	-320 人	S	
実績	770 人	431 人		-339 人		

進捗度の評価

インターネット環境の普及や青少年の活動環境の変化により、青少年に対する声掛けや補導対象の人数は平成27年度と比較して減少しています。

しかしながら、ここ数年はほぼ横ばい状況であり、地道なこのような活動は青少年の健全育成には必要であると考えています。

関係施策4

施策番号	施策名
1 ― ⑤	人権教育の推進

評価指標①

指標名	人権教育研修講座参加者の満足度					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価		
目標	-	95.0 %	A	3.0 %	C	
実績	92.0 %	94.0 %		2.0 %		

進捗度の評価

人権教育ネットワーク推進事業として、保育園・幼稚園・小学校・中学校の連携や地域との連携を深めることで、各園・学校と地域が人権教育の取組を充実させ、児童生徒の人権意識の向上を図っています。活動指標を変更します。

【部局長シート】

関係施策4

評価指標②

指標名	「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	77.0 %	S	4.0 %	S
実績	73.0 %	77.0 %		4.0 %	

進捗度の評価

児童生徒の自尊感情や自己肯定感を高めるために、あらゆる機会をとらえて仲間から認められている、また、最後までやり抜くことで達成感を感じさせる取組を行ったことにより、全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙においても、自尊感情や達成感が全国平均を上回りました。

評価指標③

指標名	外国人生徒の就職・高校進学率				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	100.0 %	A	4.0 %	E
実績	96.0 %	94.0 %		-2.0 %	

進捗度の評価

今後も外国人児童生徒が増えていくことが予想されます。そのため、令和2年度から指標を「進学率」から「就学率」に変更し、松阪に来ているすべての外国人児童生徒が学校に就学し、将来の夢や目標を持って学校生活が送れるよう支援に努めます。

関係施策5

施策番号	施策名
2 ー ②	生涯スポーツの推進

評価指標①

指標名	松阪シティマラソン参加者数				
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	3,500 人	S	975 人	S
実績	2,525 人	4,339 人		1,814 人	

進捗度の評価

松阪シティマラソンは、令和2年度から三重県で唯一となるフルマラソン「みえ松阪マラソン」に一新することから第15回大会をファイナルと銘打ち4,500人定員で募集を行い4,339人の参加申込を得ることができました。残念ながら新型コロナウィルスの感染拡大の影響から開催中止となりましたが、「みえ松阪マラソン」の開催成功に向けた取組となるとともにランニングを通じたスポーツ振興や市民の健康づくりにつながっています。

評価指標②

指標名	公共スポーツ施設を利用している市民の割合				
年度	平成27年度(H26)	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	25.0 %	D	10.1 %	E
実績	14.9 %	11.5 %		-3.4 %	

進捗度の評価

目標の5割以下でD評価ですが、平成29年度の実績10.9%からわずかであるが2.5ポイント上がりました。市民が運動やスポーツをするきっかけづくりとして、市長杯スポーツ大会やみえ松阪マラソン等の取組みを進めることで、公共スポーツ施設の利用につなげていきます。

【部局長シート】

関係施策5	評価指標③	指標名	市長杯スポーツ大会の参加者数				
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
		目標	-	4,000 人	B	2,793 人	B
		実績	1,207 人	3,595 人		2,388 人	
		進捗度の評価					
		市長杯スポーツ大会は、平成元年度も新たにフットサル、カヌーなど2種目を追加し、21種目23大会（1種目・1大会中止）を開催し、市民のスポーツへの参加意欲の向上やスポーツ振興、健康増進につながっています。					

関係施策6	施策番号	施策名
	4 一 ②	生涯学習の推進

評価指標①	指標名	公民館における家庭教育講座の開設				
	年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
	目標	-	250 講座	S	46 講座	S
	実績	204 講座	328 講座		124 講座	
	進捗度の評価					
	公民館連絡協議会などの組織を通じて、目標達成のための協力依頼を行った結果目標達成に至ったと考えます。					

評価指標②	指標名	図書館利用者数				
	年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
	目標	-	248,000 人	S	34,179 人	S
	実績	213,821 人	364,495 人		150,674 人	
	進捗度の評価					
	図書館については、松阪と嬉野に2か所あり、松阪図書館は平成29年度にリニューアル工事を行ったこともあり、利用者数も順調に伸びている状況であります。					

【課長シート】

組織名	教育総務課	作成者（評価者）	課長　中西　雅之
関係する「実行宣言」	令和元年度	学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！	
	令和2年度	学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！	
関係する『総合計画』施策		１－③　学校教育の充実	

組織の概要（主な業務）

子どもたちや住民が安心して集い、学びやすく、学ぶことの楽しさや喜びを実感できる教育環境を創造し、学びを支える教育環境の整備を進めます。

令和２年度は、誰もが利用しやすい学校施設を目指し、老朽化した嬉野中学校について、バリアフリーの推進、教育環境の改善、長寿命化を図るため、校舎の大規模改造を進めるとともに、全ての学校施設について、今後見込まれる更新需要に対応するため、長寿命化計画を策定していきます。

また、人口減少により多くの学校において小規模化が見込まれていることから、外部有識者等で構成する検討委員会を設置し、本市の現状と課題を整理するとともに、今後の児童生徒数の推移を踏まえ、学校規模の適正化及び適正配置に関する基本方針を策定します。

奨学金制度については、将来社会に貢献する有為な人間を育成するため、新たな給付型の奨学金として、原田二郎奨学金制度を創設し、自らの夢の実現に向け努力する生徒に対し給付していきます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・平成30年度に着手した鎌田中学校校舎改築工事については、令和2年1月に新校舎が完成し、計画どおり令和2年度から新校舎での授業を開始することができました。

・小中学校空調設備整備事業については、令和元年8月末までに全対象校の整備が完了し、9月から空調設備の一斉稼働を行うことができました。また、児童生徒の熱中症対策として、整備が完了した学校から順次、調整運転を実施しました。

・平成30年度から実施している小中学校のトイレの洋式化については、未改修の24校、275箇所の工事を実施しました。

・高等学校等奨学金については、利用者の少ない現状から、見直しを行い、令和2年度からの給付開始に向け、時代のニーズに適合した、返済義務のない給付型の奨学金制度として、新たに原田二郎奨学金制度を創設しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・時間外勤務時間数の削減については、みえ松阪マラソンや三重とこわか国体の開催に係る準備、北部学校給食センターの運用開始、学習指導要領改訂への対応等により、事務量が膨大となったことから、昨年度と比較し、時間外勤務時間数が増加となり、達成できませんでした。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

令和2年度は、教育環境の改善、長寿命化を図るため、老朽化している学校施設の長寿命化計画を策定するとともに、人口減少による学校の小規模化に対して、本市の現状と課題を整理し、学校の適正規模、適正配置のあり方について議論を始めます。

【教育総務課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	教育委員会一般経費	一般	１－③	4,446	4,446	教育課題に対する先進地視察を行い、教育委員会定例会にその内容を報告する			継続	4,436	教育課題に対する先進地視察を行い、教育委員会定例会にその内容を報告する		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	95%	A			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	私立高等学校振興補助金	一般	１－③	1,500	1,500	特色ある学校としての補助金申請に対する支給			見直し	1,000	高校教育の向上に対する事業の補助金支給		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	高校等奨学金貸与事業費	一般	１－③	240	0	各学校を通してのチラシ配布と市広報に1回以上掲載			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						各1回以上	1回	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	スクールバス運営事業費	一般	１－③	25,717	21,235	職員による定期点検の毎月実施			継続	26,719	職員による定期点検の毎月実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	教育ビジョン策定事業費	一般	７－①	0	0					705	検討委員会を4回開催し、教育ビジョンの改訂を行う。		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											4回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	原田二郎奨学金給付事業費	一般	１－③	0	0					1,219	各学校を通して募集案内し、市広報に1回以上掲載		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											各1回以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	教育委員会事務局一般経費	一般	１－③	14,630	14,199	事務の効率化を図り、1人当残業時間数3%削減			継続	13,773	事務の効率化を図り、１人当残業時間数3%削減		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						３%削減	38.2%増	C			3%削減		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	小学校施設管理運営事業費	一般	１－③	535,693	533,083	職員による定期点検の実施			継続	603,142	職員による定期点検の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		

【教育総務課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	小学校施設整備事業費	一般	１－③	184,001	260,513	改修工事実施率（迅速な現場対応実施率）			継続	300,073	工事の安全を図って事故の発生率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			0.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	地域材活用学校環境整備事業費	一般	１－③	7,198	6,124	木製机椅子の不具合箇所の改修率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	小学校トイレ改修事業費	一般	１－③	181,000	146,567	19校の工事の完成			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						19校	19校	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	小学校施設解体事業費	一般	７－③	0	0					28,000	工事の安全を図って事故の発生率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											0.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	第三小学校校舎大規模改造事業費	一般	１－③	145,075	121,927	第3期工事の完成			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	小学校給食配膳施設整備事業費	一般	１－③	19,615	19,615	1校の工事の完成			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1校	1校	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	中学校施設管理運営事業費	一般	１－③	244,005	241,432	職員による定期点検の毎月実施			継続	251,637	職員による定期点検の毎月実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	中学校施設整備事業費	一般	１－③	153,367	303,832	改修工事実施率（迅速な現場対応実施率）			継続	97,781	工事の安全を図って事故の発生率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			0.0%		

【教育総務課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金	一般	１－③	239,503	259,941	校舎改築に係る協議			継続	248,552	校舎改築に係る協議		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3回	5回	S			3回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	中学校トイレ改修事業費	一般	１－③	79,408	52,501	5校の工事完成			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5校	5校	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	中学校施設解体事業費	一般	７－③	0	0					2,600	工事の安全を図って事故の発生率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											0.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	鎌田中学校校舎改築事業費	一般	１－③	1,656,728	2,141,686	平成31年度供用開始に向けた改築工事進捗			継続	552,986	工事の安全を図って事故の発生率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			0.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	嬉野中学校校舎大規模改造事業費	一般	１－③	0	0					32,500	工期内の実施率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											100%		

【教育総務課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
(1)	大江中学校区の子どもたちの将来を考える会		-			協議会開催回数			終了				
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						３回	0回	-					

【課長シート】

組織名	学校教育課	作成者（評価者）	課長　塩野　光弘
関係する「実行宣言」	令和元年度	子育ての支援体制を充実し、子どもたちが心身ともに健やかに成長する健康教育を推進します！	
	令和2年度	子どもの学びを支援する体制を充実し、子どもたちが生涯にわたり心身の健康を自ら管理できる力を育成する健康教育・保健教育を推進します！	
関係する『総合計画』施策		１－③　学校教育の充実	

組織の概要（主な業務）

経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者への支援に取り組んでいます。

・要保護及び準要保護児童生徒援助事業・特別支援教育就学奨励事業等

児童生徒及び教職員の心身の健康の保持増進とともに学校における新型コロナウイルス感染症に係る対策に取り組んでいます。

・児童生徒の健康診断事業・学校職員健康診断事業等

教職員の円滑な人事及び服務規律の確保に取り組んでいます。

・教職員の適正配置・欠員補充等・総勤務時間の縮減（学校における働き方改革の推進）

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・平成30年度から始まったピロリ菌検査について、健康づくり課や各中学校、胃がん撲滅委員会、関係団体との連携も密にし、課題であった受検意向書の回収率の改善が図れました。(64%→97%)

・平成30年度から始まったフッ化物洗口について、健康づくり課や該当６小学校、歯科医師会と調整し、学校現場の理解や協力体制等のもと進めることができました。また、令和３年度以降の18校についても、決定することができました。

・平成30年度から小学校１校で試験的に実施した学校水泳における民間プール施設活用について、引き続き令和元年度から３年間を効果検証期間とし、当該校と委託業者とともに検証の観点の見直しを図り、本年度以降の取組の方向性を明確に定めることができました。

・各小中学校での欠員（産育休、病休、介護休等）に迅速に対応し、長期の欠員状態を出すことなく、講師の配置をすることができました。

・総勤務時間の縮減に向けた取組では、月80時間を超える時間外労働のある教職員者の削減については、目標値を達成することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・学校教職員のストレスチェック実施率が93.8%に留まりました。令和２年度は、100%の実施を目指し、教職員への周知を図っていきます。

・総勤務時間の縮減に向けた取組では、基準としている平成29年度の実績に比べ改善は進んでいるものの、一人あたりの年間総勤務時間、一人あたりの平均時間外勤務の削減及び一人あたりの休暇取得日数について、目標値の達成に至りませんでした。令和２年度は、学校における働き方改革を推進するため、時間外在校等時間の上限を教育委員会規則として定めたことを踏まえ、教職員一人一人の時間外在校等時間に注視しながら、学校長とより連携を密にして取組を進めていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・就学援助について、令和４年度の申請分より新たな審査基準により支給を行うことを目途に、令和２年度は、そのための準備として基準変更に伴う認定者数の変動についてシミュレーションを行うとともに、基準変更の影響の精査を踏まえた移行計画を策定します。

・児童生徒及び教職員の心身の健康の観点と教職員の服務の観点から、新型コロナウイルス感染症対策において、学校や関係機関と連携し、必要な措置等を講ずる等適切な対応に努めます。

・学校教育活動支援員を配置した５校（小学校３、中学校２）の時間外在校等時間の状況を把握し、効果的な活用について当該校と連携して調査研究を行います。

【学校教育課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	高等学校・大学入学援助金	一般	１－③	800	800	①広報まつさかへ掲載 ②行政チャンネル			継続	800	①広報まつさかへ掲載 ②松阪市ＨＰへの掲載		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①１回 ②2ヶ月	①１回 ②2ヶ月	S			①１回 ②2ヶ月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金	一般	１－③	4,900	4,900	補助金申請への申請者数			継続	4,650	補助金申請への申請者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,000人	1,162人	S			1,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	児童生徒安全対策支援事業費	一般	１－③	5,835	5,835	黄色帽子・ヘルメットの支給率			継続	5,535	黄色帽子・ヘルメットの支給率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	学校教育活動支援員活用事業費	一般	１－③	0	0					2,221	学校業務支援員の配置		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											①学校業務支援5校 ②部活動指導10校		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	一般	１－③	126,023	126,023	①広報まつさかへ掲載 ②行政チャンネル			継続	124,869	①広報まつさかへ掲載 ②松阪市ＨＰへの掲載		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①１回 ②2ヶ月	①１回 ②2ヶ月	S			①１回 ②2ヶ月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	特別支援教育就学奨励事業費	一般	１－③	9,149	9,149	対象者へチラシ配布			継続	9,188	対象者へチラシ配布		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	遠距離通学支援事業費	一般	１－③	5,569	5,569	対象児童生徒への交通費支給率			継続	4,781	対象児童生徒への交通費支給率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		

【学校教育課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	教育振興一般経費	一般	１－③	753	753	入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率			継続	715	入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	一般	１－③	110,148	110,148	①広報まつさかへ掲載 ②行政チャンネル			継続	108,970	①広報まつさかへ掲載 ②松阪市ＨＰへの掲載		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①１回 ②2ヶ月	①１回 ②2ヶ月	S			①１回 ②2ヶ月		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	特別支援教育就学奨励事業費	一般	１－③	5,596	5,596	対象者へチラシ配布			継続	5,782	対象者へチラシ配布		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	遠距離通学支援事業費	一般	１－③	508	508	対象児童生徒への交通費支給率			継続	1,033	対象児童生徒への交通費支給率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	教育振興一般経費	一般	１－③	1,266	1,266	入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率			継続	1,208	入学通知書送付率・申請承認した学校への支給率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	結核対策事業費	一般	１－③	226	226	結核高蔓延国からの転入児童の検査受診率			継続	199	結核高蔓延国からの転入児童の検査受診率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	児童・生徒の健康診断事業費	一般	１－③	50,992	50,992	健康診断実施校			継続	50,593	健康診断実施校		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						47校	47校	S			47校		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	学校職員健康診断事業費	一般	１－③	10,250	10,250	ストレスチェック受診率			継続	10,508	ストレスチェック受診率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	93.8%	A			100%		

【学校教育課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	スポーツエキスパート活用事業費	一般	１－③	675	675	外部指導者配置校			統合	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						７校	７校	S					
17	学校プール夏季休業中管理運営補助金	一般	１－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,920	1,920	補助金申請に対する支給率			継続	1,700	補助金申請に対する支給率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
18	松阪市学校保健会補助金	一般	１－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				152	152	保健会主催研修会への参加校			継続	138	保健会主催研修会への参加校		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						47校	47校	S			47校		
19	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金	一般	１－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				11,924	11,924	災害申請に対する支給率			継続	11,828	災害申請に対する支給率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
20	学校水泳民間プール施設活用事業費	一般	１－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,642	1,642	児童及び保護者の満足度			継続	1,188	児童及び保護者の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	84.5%	S			80.0%		
21	学校保健体育一般経費	一般	１－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				15,481	15,481	ＡＥＤ講習会参加者数			継続	17,943	ＡＥＤ講習会参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3,000人	3,783人	S			3,000人		

【学校教育課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
											該当校での教職員研修の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											該当校数		
(1)	新型コロナウイルス感染症に係る教職員研修の該当校での実施支援		-										

【課長シート】

組織名	学校支援課	作成者（評価者）	課長　尾崎　充
関係する「実行宣言」	令和元年度	子どもたちが自らの夢を実現するために、家庭や地域と協働しながら、子どもたちに未来を切り拓く力を育みます！	
	令和2年度	一人ひとりが自らをかけがえのない存在として感じられるよう、確かな学力・豊かな心、健やかな身体の育成に取り組みます！	
関係する『総合計画』施策		１－③　学校教育の充実	
		１－⑤　人権教育の推進	

組織の概要（主な業務）

社会全体が長期間にわたり新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならない中で、子どもたちが夢や希望を持ち、困難があってもあきらめず、自ら考え、判断して行動し、仲間とともに創造性豊かな未来を創っていく力を育むことが求められています。そのため、誰一人取り残さず、子どもたちに確かな学力、豊かな心、健やかな身体の育成に努めます。また、課題である不登校対策についても、相談体制や訪問等の充実を図り、途切れない支援をすることにより不登校の削減に取り組みます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・新型コロナウイルス感染予防に伴う臨時休業対応では、保護者等からの相談対応とともに、放課後児童クラブと連携し、支援や配慮が必要な児童生徒や家庭の支援に努めました。また、市のホームページを通じて、学習教材や基本的な生活習慣の確立に活用できる資料、親子でできる料理のレシピを紹介するなど学習面や生活面での支援を行いました。

・学力向上に向けては、市標準学力調査から把握した課題を踏まえて、指導主事を各校の研修会に206回派遣し、個に応じた指導や授業改善に向けた助言を行いました。さらに、授業力向上アドバイザーからも99回指導助言を受け、全国学力学習状況調査の平均正答率が、小学校が国語65.0（全国比＋1.2）・算数66.8（＋0.2）・全教科平均65.9（＋0.7）と5年連続で全国平均を上回り、中学校でも国語・数学2教科の平均65.0（－1.3）が、公表を始めたＨ26以降、全国との差が最も縮まりました。

・全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙から、自己肯定感や達成感等に肯定的な回答が小中ともに（小94.5（全国比＋2.8中88.1（＋3.5））全国平均を上回り、子どもたちが教師や学級集団に対して満足感を感じているとともに、深い学びに向かう学習集団の基礎が形成されてきています。

・学級満足度尺度調査（Q-U）においても、1回目の調査を踏まえて個や学級集団の実態に応じた指導や支援を行うことで、自分の学級に満足している児童生徒の割合（59.3%）が、全国平均を上回りました。
（令和元年度に基準値の変更があったため、数値的には下がっています。）

・地域の教育力活用について、学校マネジメントコーディネーターが学校や地域の協議会に73回参加し、適切な説明や助言を行うことにより、コミュニティスクールを導入した学校の割合の目標値23%を達成することができました。

・外国人児童生徒の不就学調査については、指導主事と母語スタッフが家庭訪問を行い、地域の実態の把握に努めることで、100%就学につなげることができました。

【課長シート】

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・新型コロナウイルス感染予防に伴い3月に臨時休業の措置がとられたことにより、各事業の総括や評価、担当者会議が持てず、課題等を本年度の事業に十分活かすことができませんでした。

・外国籍児童生徒の日本語指導を行うふたば・いっぽ教室が早期に閉鎖されたことにより、日本語指導の必要な外国籍児童生徒への支援の遅れも生じました。

・児童生徒の問題行動については、大幅に削減（Ｈ30暴力行為2件等）することができているものの、不登校児童生徒は依然として増加傾向（244人昨年度比+28）にあるため、本年度から新たに不登校児童生徒支援員（NASS）を配置し、相談体制の充実とともに、訪問等途切れない支援をすることにより不登校の削減に努めます。

・特別支援教育を推進するうえで、今後も支援を要する児童生徒が増えていくことが予想されます。そのため、児童生徒一人ひとりのニーズを的確に把握し、学校生活アシスタント、メディカルサポートアシスタントの適切な配置も含め、適切に支援していきます。

・外国人児童生徒の受入を促進するうえで、今後も外国人児童生徒が増えていくことが予想されます。母語スタッフや日本語指導員の確保とともに、ふたばやいっぽ教室の運営や進路保障等に努めていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・新型コロナウイルス感染予防に伴う対策：臨時休業の長期化に伴い、児童生徒の心のケアを図ることや学力保障が重点課題となります。そのため、臨床心理士等による相談窓口の設置やスタディサプリ等のオンライン教材の有効活用等周知を図り支援していきます。また、罹患者に対する偏見や誹謗中傷も危惧されることから、安全教育や人権教育についても、さらに推進していく必要があります。

・不登校対策：不登校児童生徒支援員（ＮＡＳＳ）を本年度新たに4人（支援課に1人、子支研に3人）配置することにより、電話相談や訪問相談を充実させることで、不登校の削減に努めるとともに、青年期における支援についても推進していきます。

・GIGAスクール構想に伴う大容量ネットワーク環境の整備、１人１台端末の整備：国の動向も踏まえ、補正対応等タイムテーブルに基づき進めていきます。

【学校支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	英語コミュニケーション力向上推進事業費	一般	１－③	50,513	50,513	ＡＬＴ・英語指導助手が小中学校でチーム・ティーチングを行った日数			継続	64,510	ＡＬＴ・英語指導助手が小中学校でチーム・ティーチングを行った日数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2,320日	2,177日	**A**			2,490日		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	人権教育ネットワーク推進事業費	一般	１－⑤	4,073	4,073	「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合			継続	3,061	「自分には良いところがある」と回答した児童生徒の割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						77.0%	77.0%	**S**			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	教科書及び指導書導入事業費	一般	１－③	4,621	4,621	小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支給率			継続	81,649	小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支給率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	**S**			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	特色ある学校づくり推進事業費	一般	１－③	14,157	14,157	地元との交流活動体験数（１校あたり）			継続	13,520	教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20回	24回	**S**			95%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	特別支援教育推進事業費	一般	１－③	104,965	104,965	アシスタント1人に対する特別支援学級在籍児童生徒数			継続	119,515	校内委員会を開催し、指導及び支援体制の整備を行った学校の割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3.8人	4.9人	**B**			100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	いじめ等対策事業費	一般	１－③	13,531	13,531	学級満足度尺度調査（Q-U）における自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合			継続	23,464	学級満足度尺度調査（Q-U）における自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						65.0%	59.3%	**S**			65.0%		

【学校支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	地域の教育力活用推進事業費	一般	１－③	6,033	6,033	コミュニティ・スクールを導入している学校の割合			継続	6,969	コミュニティ・スクールを導入している学校の割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						23.0%	23.4%	S			30.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費	一般	１－③	1,328	1,328	郷土の偉人冊子を活用した実践交流会の参加人数			継続	1,268	郷土の偉人冊子を活用した実践交流課の参加人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40人	47人	S			40人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	学力向上推進事業費	一般	１－③	11,031	11,571	標準学力調査における標準スコアの平均値			継続	14,709	標準学力調査における標準スコアの平均値		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						49.5	48.5	A			50.0		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	新たな学びの創造事業費	一般	１－③	96,305	582,382	「ICT機器を活用して、協働学習や課題解決型学習を行った」と回答した学校の割合			継続	118,877	「ICT機器を活用して、協働学習や課題解決型学習を行った」と回答した学校の割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						小学校:80% 中学校:80%	小学校：100% 中学校：100%	S			小学校:85% 中学校:85%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	教育指導一般経費	一般	１－③	6,132	6,132	部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価			継続	5,873	部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	A			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	外国人児童生徒受入促進事業費	一般	１－⑤	23,987	23,987	日本語指導を受けた生徒のうち、日本に残り、就職または進学した生徒の割合			継続	24,555	小中学校における外国人児童生徒の就学率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	94%	A			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	教育支援センター推進事業費	一般	１－③	2,383	2,383	通室生の学校復帰に向けた改善率			継続	2,408	通室生の学校復帰に向けた改善率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						71.0%	65,6%	A			71.0%		

【学校支援課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	教育研究事業費	一般	１－③	969	969	研修員が調査・研究のために学校等を訪問した回数			継続	925	研修員が調査・研究のために学校等を訪問した回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						35回	41回	**S**			40回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	教職員研修事業費	一般	１－③	1,312	1,312	教職員研修講座の受講者の満足度			継続	1,253	教職員研修講座の受講者の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						95.0%	97,9%	**S**			95.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	教育相談事業費	一般	１－③	3,778	3,778	幼児・児童・生徒及び保護者等に対する教育相談実施日			継続	6,097	幼児・児童・生徒及び保護者等に対する教育相談実施日		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						268日	267日	**A**			268日		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	子ども支援研究センター管理運営事業費	一般	１－③	16,516	16,516	施設設備に対する利用者からの苦情の件数			継続	15,045	体育施設の利用率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	**S**			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	子ども支援研究一般経費	一般	１－③	1,886	1,886	部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価			継続	1,928	部局長の実行宣言に掲げる学校支援課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	**A**			A		

【課長シート】

組織名	生涯学習課	作成者（評価者）	課長　藤武　利文
関係する「実行宣言」	令和元年度	心地よい生涯学習環境づくりと青少年健全育成を推進します！	
	令和2年度	地域づくり人づくりに貢献出来る生涯学習づくりと青少年健全育成を推進します。	
関係する『総合計画』施策		１－①　子育て支援の推進	
		１－④　青少年の健全育成	
		１－⑤　人権教育の推進	
		４－②　生涯学習の推進	

組織の概要（主な業務）
生涯学習課では、一人一人が豊かな生涯を送りながら地域づくり人づくりに貢献できる社会の実現を目指して、心地よく学べる生涯学習環境づくりを進めています。また、青少年が自らの夢を自らの言葉で語り、未来に向かって夢と希望のもてる地域づくりを目指しています。主な業務としては、公民館、図書館の管理運営、子ども読書環境の整備、教育集会所の管理、新成人のつどいの開催、子ども会連合会への支援、青少年健全育成事業の推進、放課後児童クラブへの運営支援などを行っています。新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと実施しながら社会教育活動を推進いたします。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【達成できたこと】 ・松阪公民館が主催による公民館長・主事対象の研修会や市民大学の開催などを行うことで、社会教育委員の公民館のあり方の答申にあった中央公民館としての位置付けのための礎を構築することが出来ました。 ・松阪市図書館から遠方に位置する飯高地域の3小中学校にそれぞれ地域開放型図書館をオープンさせ、学校を核とした地域づくりの新たな拠点施設としての整備を行うことで、児童生徒の読書環境の充実を図るとともに、既存の逓送便を活用することで、松阪市図書館の本の配送サービスを実現させ、地域の方々の読書環境の充実を図ることが出来ました。 ・第三次子ども読書活動推進計画の策定を行い、子どもの読書環境整備の向こう5年間の方向性を示すことが出来ました。 ・平成30年度の台風の被害を受けた三雲天白公民館の三雲地域振興局への2階への移転により、地域の方々への新たな形での生涯学習施設の提供を行うことが出来ました。 ・鎌田中学校の新築に合わせ、第四公民館の移転を行うともに、学校を核とした地域づくりの拠点施設としての位置付けを行うことで、学校・地域・公民館がより深く連携しての地域づくりへの第一歩を踏み出すことが出来ました。 ・各地域への青少年健全育成事業や青少年育成のつどい講演会などを通じて、青少年健全育成の重要性の認識を深めることが出来ました。 ・民法改正に伴う成人年齢の引き下げによる成人式のあり方の方向性を決定し発表することが出来ました。 ・放課後児童クラブについては、新たな社会福祉法人等への運営委託を支援し平成30年度から5クラブを追加し、合計13クラブにすることで、更なる保護者負担の軽減を図ることが出来ました。また、小野江放課後児童クラブの新築工事及び射和放課後児童クラブの小学校内の改築工事を年度内に完成することが出来ました。なお、新型コロナウイルス感染症対策に伴う放課後児童クラブの人的支援についても教育委員会全体で迅速な対応を行うことが出来ました。

【課長シート】

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・学校図書館に図書館司書を派遣することで、子どもの読書環境の向上を図っていますが、予算上の関係で小学校から要望の多い派遣回数の増加を行うことが出来ませんでした。

・放課後児童クラブから要望の多い支援員の確保や運営に伴う相談等への対応については出来うる限りのことは行いましたが、すべての課題解決には至りませんでした。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・小野江公民館の新築工事を年度内に完成させます。

・来年度からの図書館の指定管理者選定議案を11月議会に提出します。

・地域づくり担当課と連携し鎌田中学校を中心にした第四公民館・地域組織との新たな街づくりの拠点施設としての役割の明確化を図ります。

・新房教育集会所・堀坂山の家の解体工事を年度末までに完了します。

・放課後児童クラブの社会福祉法人等への委託の働きかけを進めます。

・放課後児童クラブの慢性的な支援員不足に対する対応策の構築を目指します。

【生涯学習課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	教育集会所管理運営事業費	一般	１－⑤	2,654	2,654	教育集会所利用者の安全確保のための点検の実施			継続	2,530	教育集会所利用者の安全確保のための点検の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						22回	22回	S			22回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	教育集会所施設整備事業費	一般	１－⑤	6,677	6,413	教育集会所方向性への地元との協議件数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	9回	B					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	教育集会所解体事業費	一般	１－⑤	0	0					7,084	解体の進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	ＰＴＡ連合会運営費補助金	一般	４－②	877	877	PTA連合会行事への延べ参加人数			継続	877	PTA連合会行事への延べ参加人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,630人	1,642人	S			1,630人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	社会教育一般経費	一般	４－②	2,400	2,028	部局長の実行宣言に掲げる生涯学習課の宣言に対する評価			継続	2,426	部局長の実行宣言に掲げる生涯学習課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	B	B			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	生涯学習振興事業費	一般	４－②	14,304	14,124	講座開設数			継続	13,938	講座開設数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						865講座	856講座	A			865講座		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	公民館管理運営事業費	一般	４－②	132,044	131,952	公民館講座満足度			継続	143,918	公民館講座満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	73.28%	A			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	公民館施設整備事業費	一般	４－②	55,933	51,545	公民館施設利用満足度			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	73.28%	A					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	三雲・天白公民館移転事業費	一般	４－②	222,545	172,800	工事の進捗率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					

【生涯学習課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	小野江公民館建設事業費	一般	４－②	0	0					351,279	工事の進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	中川コミュニティセンター管理運営事業費	一般	４－②	5,834	5,755	中川公民館講座延べ参加者数			継続	6,877	中川公民館講座延べ参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,035人	727人	B			1,035人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	生涯学習センター管理運営事業費	一般	４－②	18,419	17,684	嬉野公民館講座講座延べ参加者数			継続	17,981	嬉野公民館講座講座延べ参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,600人	1,578人	A			1,600人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	図書館管理運営事業費	一般	４－②	157,623	157,346	貸出冊数及び利用者数の増加率			継続	158,628	貸出冊数及び利用者数の増加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						870,000冊	868,165冊	A			870,000冊		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	学校読書室等支援事業費	一般	４－②	25,023	25,785	図書館を使った調べる学習コンクール出点作品点数			継続	29,233	図書館を使った調べる学習コンクール出点作品点数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						150点	81点	C			150点		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	指定管理者選定委員会事業費	一般	４－②	0	0					85	指定管理の進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	青少年健全育成事業費	一般	１－④	6,869	6,869	青少年育成のつどい講演会の満足度			継続	7,017	青少年育成のつどい講演会の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90.0%	93.0%	S			90.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	新成人のつどい開催事業費	一般	１－④	673	673	新成人のつどいの式典の満足度			継続	711	新成人のつどいの式典の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70.0%	74.0%	S			70.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
18	こどもまつり事業費	一般	１－④	2,235	2,094	こどもまつりの参加者の満足度			見直し	962	こどもまつりの参加者の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70.0%	68.0%	A			70.0%		

【生涯学習課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
19	子ども会連合会補助金	一般	１－④	294	294	子ども会連合会の登録人数を増やす			継続	294	子ども会連合会の登録人数を増やす		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,500人	1,535人	S			1,500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
20	放課後子ども教室推進事業費	一般	１－④	2,701	2,142	放課後子どもプラン運営委員会の参加率			継続	2,699	放課後子どもプラン運営委員会の参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70.0%	83.3%	S			70.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
21	青少年センター運営事業費	一般	１－④	12,477	12,477	青少年相談件数			継続	10,926	青少年相談件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50件	6件	E			50件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
22	堀坂山の家管理運営事業費	一般	１－④	399	399	施設解体に関する地元協議			終了	88			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						２回	2回	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
23	堀坂山の家解体事業費	一般	１－④	0	0					26,730	解体の進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											100%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
24	放課後児童クラブ活動事業費	一般	１－①	6,466	6,168	研修会への参加人数			継続	8,830	研修会への参加人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						300人	273人	A			300人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
25	放課後児童クラブ施設整備事業費	一般	１－①	120,614	103,037	放課後児童クラブ利用者の満足度			継続	0	放課後児童クラブ利用者の満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	84.0%	S			80.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
26	放課後児童クラブ活動事業補助金	一般	１－①	289,371	289,371	利用児童人数			継続	320,312	利用児童人数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,100人	1,146人	S			1,100人		

【課長シート】

組織名	スポーツ課	作成者（評価者）	課長　松林　正人
関係する「実行宣言」	令和元年度	いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフを実現します！	
	令和2年度	いつでも・どこでも・いつまでも気軽に楽しめるスポーツライフの実現とスポーツを通じて、地域の一体感を醸成します。	
関係する『総合計画』施策		２－②　生涯スポーツの推進	

組織の概要（主な業務）

スポーツ課は、「松阪市スポーツ推進計画」に基づき、市民が、いつでも、どこでも、いつまでも個人のライフスタイルに応じてスポーツに親しみ、楽しむことができる環境を整えるとともに、スポーツを通じて豊かな生活を送れるよう、健康の保持増進や生きがいづくりにつながる振興策に取り組んでいます。

低年齢からスポーツに触れ合う機会を増加させるなど、スポーツのすそ野を広げ、より多くの市民が気軽にスポーツに参加する機会の提供を図るなど具体的な施策を進めていきます。

市最大のスポーツイベント「みえ松阪マラソン」の事務局として、経済効果の他、松阪の魅力の発信により交流人口の増加を図るとともに世代をまたぐ新たなつながりの構築と地域社会の活性化を図り、スポーツと連動したまちづくりを進めていきます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・三重県唯一、松阪市初のフルマラソンとして「みえ松阪マラソン」の大会概要やフルマラソン、ファンラン等のコースの決定等や参加募集要項を完成させ、令和2年12月20日の開催に向け、順調に準備を進めることができました。

・市民のスポーツ参加、参画として、幼児を対象とした「キッズコーディネーショントレーニング」の開催や21種目（内1種目中止）の市長杯スポーツ大会を各競技団体やスポーツ推進委員とともに開催し、幅広い年齢層の市民の皆さんが身近なところでスポーツ・レクリエーションに参加していただくことができました。

・スポーツ施設の充実として、非構造部材の耐震対策として、松阪牛の里オーシャンファーム武道館（松阪市武道館）及びハートフルみくもスポーツ文化センターの天井改修工事と飯高B&G海洋センターの天井撤去工事を実施し、安心安全なスポーツ環境の整備を行いました。また、流水プールトイレ改修工事により洋式化を図り、誰もが利用しやすいスポーツ環境の整備を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・利用者数について、目標に達成していない施設があることから状況を分析しながら達成に向けた検討及び目標設定の再検討を行います。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・屋内外で安全・安心に運動・スポーツが行えるように新型コロナウイルス等の感染症対策を行いながらスポーツイベント、スポーツ大会等に取り組みます。

・みえ松阪マラソンの成功に向けた取組

交流人口の増加、経済効果、観光客誘客に向けフルマラソン7,000人、ファンラン等を含め10,500人のエントリー者数をめざすとともに参加者の満足度の高い大会をめざします。

スポーツを通じたまちづくりの具現化として参加ランナーの応援や運営協力する人がみえ松阪マラソンを盛り上げ、成功に導くという同じ目標に向かって協働し、地域の活性化を図ります。ボランティア3,000人以上の参画をめざしとともに運営スタッフの満足度の高い大会をめざします。

・スポーツ施設の充実

さんぎんアリーナ、嬉野グラウンドのトイレ洋式化を行い、誰もが利用しやすい施設として環境整備を行います。

【スポーツ課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	スポーツ推進委員活動事業費	一般	２－②	3,107	3,107	各地域での推進員の活動事業数			継続	2,563	各地域での推進員の活動事業数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100事業	106 事業	S			100事業		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	全国大会等出場派遣支援事業費	一般	２－②	5,928	5,928	スポーツ激励金交付対象者数			継続	7,453	スポーツ激励金交付対象者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						500人	454人	A			500人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	スポーツ大会等運営事業費	一般	２－②	3,560	3,560	市長杯スポーツ大会の参加者数			継続	4,311	市長杯スポーツ大会の参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4,000人	3,595人	A			4000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	シティマラソン事業費	一般	２－②	8,000	8,000	シティマラソン参加申込者数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4,500人	4,339人	A					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	フルマラソン準備事業費	一般	２－②	22,015	22,015	募集要項の作成（開催準備の完了）			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						完成	完成	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	みえ松阪マラソン事業費	一般	２－②	0	0					60,529	フルマラソン参加申込者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											7,000人以上		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	市体育協会加盟団体育成強化補助金	一般	２－②	1,900	1,900	会長杯参加者総数			継続	1,850	会長杯参加者総数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2,600人	2,574人	A			2,600人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	スポーツ少年大会等補助金	一般	２－②	758	758	スポーツ少年団各種大会への参加者数			継続	758	スポーツ少年団各種大会への参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,600人	1,918人	S			1,900人		

【スポーツ課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	スポーツ少年団補助金	一般	2－②	3,060	3,060	スポーツ少年団登録者数			継続	2,880	スポーツ少年団登録者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1,200人	1,112人	A			1,200人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
10	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金	一般	2－②	400	400	スポーツ教室の加入者総数			継続	268	スポーツ教室の加入者総数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						450人	447人	A			450人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
11	三重県市町対抗駅伝大会事業費	一般	2－②	1,300	1,300	代表選考会参加者数			継続	1,300	代表選考会参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50人	41人	B			50人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
12	体育振興一般経費	一般	2－②	2,712	2,712	部局長の実行宣言に掲げるスポーツ課の宣言に対する評価			継続	2,989	部局長の実行宣言に掲げるスポーツ課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	A			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
13	体育施設管理運営事業費	一般	2－②	20,549	20,549	体育施設9施設の利用者数			継続	20,464	体育施設9施設の利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						105,000人	68,490人	C			80,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
14	体育施設整備事業費	一般	2－②	179,267	143,894	施設に対する利用者からの苦情件数			継続	80,993	施設に対する利用者からの苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
15	松阪公園プール管理運営事業費	一般	2－②	18,189	18,189	松阪公園プール利用者数			継続	18,321	松阪公園プール利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						10,000人	6,760人	C			8,000人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
16	阪内川スポーツ公園管理運営事業費	一般	2－②	32,626	31,144	阪内川スポーツ公園施設利用者数			継続	35,426	阪内川スポーツ公園施設利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						65,000人	46,800人	B			65,000人		

【スポーツ課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	阪内川スポーツ公園施設整備事業費	一般	２－②	76,010	70,000	施設に対する利用者からの苦情件数			継続	8,500	施設に対する利用者からの苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	**S**			0件		
18	中部台運動公園施設管理運営事業費	一般	２－②	110,383	101,892	中部台運動公園施設利用者数			継続	109,490	中部台運動公園施設利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						150,000人	149,804人	**A**			150,000人		
19	中部台運動公園施設整備事業費	一般	２－②	33,675	40,323	施設に対する利用者からの苦情件数			継続	34,466	施設に対する利用者からの苦情件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	**S**			0件		
20	スポーツ文化センター管理運営事業費	一般	２－②	24,253	24,253	スポーツ文化センター利用者数			継続	24,416	スポーツ文化センター利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						35,000人	26,144人	**B**			35,000人		
21	海洋センター管理運営事業費	一般	２－②	6,701	6,701	Ｂ＆Ｇ海洋センターの利用者数			継続	7,116	Ｂ＆Ｇ海洋センターの利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4,500人	3,569人	**B**			3,800人		

【課長シート】

組織名	国体推進室	作成者（評価者）	室長　前出　和也
関係する「実行宣言」	令和元年度	三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRに努め、開催準備を進めます！	
	令和２年度	三重とこわか国体・三重とこわか大会のPRに努め、開催準備を進めます！	
関係する『総合計画』施策	２－②　生涯スポーツの推進		

組織の概要（主な業務）

2021年に開催する第７６回国民体育大会「三重とこわか国体」と第２１回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」を開催するための準備を行うとともに、広報啓発活動や市民協働運動を通じて、国体及び大会の機運を醸成していきます。

両大会の開催を契機として、市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するとともに、地域の活性化にも繋げていきます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・市内各イベント（歯と口腔の健康まつり、健康フェスティバル、嬉野おおきん祭り、松阪牛まつり、武四郎まつり、健康体操大会、アピタ松阪三雲店松阪デー）で国体ＰＲブースを出展し、ＰＲ缶バッジの手作り体験等の啓発活動を行いました。また、鈴の音市、ワークセンターフェスティバル、北部教育事務所給食センター愛称募集イベントで啓発グッズを配布し、大会開催の啓発活動を行いました。（配布数：ごみ袋1,600袋、クリアファイル470枚、ボールペン710本）

・市役所本庁舎等で、毎週金曜日のお昼に大会イメージソングを放送し、職員及び来庁者に大会に向けた機運の醸成を図りました。

・市内の幼保育園及び小中学校（幼保育園３園、小学校２校、中学校２校）において、「とこわかダンス」の講習会「ダンスキャラバン」を活用し、イメージソングとダンスの普及活動を行いました。

・大会運営を円滑に行うため、松阪市実行委員会及び多気町・松阪市実行委員会の会議を開催（１０回）し、各種計画・要項等を作成しました。

・松阪市開催の３競技（アーチェリー、高等学校野球（軟式）、カヌー）が効果的に開催できるよう、競技会場等の実施設計を行いました。

・大会開催前イベントとして、６６６日前には教育委員会事務局入口に卓上カウントダウンボードを設置し、６００日前にはホンダ鈴鹿硬式野球部による野球教室を開催し、５５５日前には市職員による国体啓発ネックストラップの着用を開始し、国体開催のための機運の醸成を図りました。

・松阪市実行委員会のホームページやSNSを開設し、松阪市開催競技や開催イベント等の情報発信を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・松阪市実施本部設置要綱を策定しましたが、設置までには至らなかったため、令和２年度のリハーサル大会開催に向けて、松阪市実施本部を立ち上げ、庁内の協力体制を構築します。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

令和２年度は、国体及び大会に向けて全庁的に取り組むために松阪市実施本部を設置し、競技会運営能力の向上や国体開催の機運醸成を図ることを目的とした、リハーサル大会（アーチェリー、高等学校野球（軟式））を開催します。また、多気町と共催するカヌー競技の会場整備を行います。

ホームページ、ＳＮＳ、広報誌等を活用した情報発信を行うとともに、各種イベントへの参加やカウントダウンイベントの開催等で広報啓発を行います。また、市民と協働して大会を成功に導けるよう、ボランティア活動や花いっぱい運動等への市民参加を推進します。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策については、国・県・市の方針を踏まえ、3密の防止、消毒液の設置、飛沫拡散防止シート、注意喚起の看板、手指消毒の徹底等、参加者が安全・安心に参加できるように対策を進めます。

【国体推進室】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	第７６回国民体育大会準備事業費	一般	２－②	19,404	9,009	①とこわかダンスを教育活動として取り入れた学校等数 ②競技会場の実施設計及び実施要項等の作成件数			継続	81,649	松阪市とこわか国体応援写真参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①４校（園） ②13件	①7校（園） ②16件	S			500人		

【課長シート】

組織名	給食管理課	作成者（評価者）	課長　永田　明美
関係する「実行宣言」	令和元年度	安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！	
	令和2年度	安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！	
関係する『総合計画』施策	１－③　学校教育の充実		

組織の概要（主な業務）

給食管理課は、園児、児童生徒に安全で安心な給食の提供を行います。

老朽化が進んでいる給食施設は、定期的な保守点検や修繕で調理機器類の機能を維持するとともに、計画的な施設・設備の更新を行うことで衛生管理や作業効率の向上を図ります。また、感染症・食中毒や異物混入などに対する研修を行い、調理員の衛生管理意識の高揚を図ります。

また、近年、食物アレルギーを有する児童生徒は増加傾向にあり、症状も多様化していることから、「学校におけるアレルギー疾患対応の手引」に沿って安全性を最優先に適切な対応を行っていますが、平成31年4月からの幼稚園全園での３歳児給食実施に伴い、より慎重なアレルギー対応に努めます。

さらに、学校給食が食育の「生きた教材」として活用されるよう、旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」等を実施することで地産地消に取り組み、学校では、食育担当教員や栄養教諭・学校栄養職員を中心に子どもたちが食に関する正しい知識と健全な食生活を実践できる資質・能力を身につけることができるよう、食育を進めます。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・9月に北部学校給食センターが完成し、嬉野、三雲地域の幼稚園4園、小学校8校、中学校2校に、また、宮前調理場を飯南学校給食センターに統合し、飯南学校給食センターから、宮前小学校、飯高中学校へ給食の配送を開始することができました。

・4月から本庁管内幼稚園全12園での3歳児給食をベルランチから提供開始することができました。

・12月に学校給食アンケート調査を小学2年生、5年生、中学2年生の合計4,195人に配布し、4,070人（97.02%）から回答を得ることができました。

・給食室の床改修工事や備品等の更新、調理員を対象とした衛生管理研修会を年3回実施し、調理環境を原因とする労働災害や食中毒、異物混入事故の発生を未然に防止することに努めました。

・食物アレルギーを持つ幼児児童生徒は、アレルギー原因物質を含む食物の種類や症状の程度が一人ひとり異なるため、面談等で幼児児童生徒の状況を正しく把握し、安全性を最優先に適切なアレルギー除去食の提供に努めました。

・市民給食試食会の開催を通じて、市民のみなさんに食材の産地や流通、調理への関心を深め、学校給食への理解を深めていただくことができました。

・学校では、各教科や総合的な学習の時間等で、栄養教諭・学校栄養職員が学級担任等と連携して、食に関する教育を行いました。（栄養教諭(10人)・学校栄養職員(6人)により年間879回）

【達成できなかったこと】

・旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」の実施など、給食で使用する食材は可能な限り市内産や県内産のものを使用することで地産地消の推進に取り組みましたが、天候不良等により県内産のものだけを調達することが困難な場合も多く、地場産物使用割合は28.9%に留まりました。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・安全・安心な給食の安定供給を目指した今後の学校給食施設整備の方向性（方針）を協議します。

・令和２年２月「学校給食に係るアンケート調査結果報告書」に基づき、食育の更なる推進と、給食提供方法等を改善し、食品残渣の削減を図ります。

・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、学校給食の提供に努めます。

【給食管理課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	学校給食単独調理場管理運営事業費	一般	１－③	184,724	183,218	異物混入（金属）を発生させない			継続	195,578	異物混入（金属）を発生させない		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	学校給食単独調理場施設整備事業費	一般	１－③	3,327	2,001	転倒事故を発生させない			継続	3,894	転倒事故を発生させない		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	1件	A			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	学校給食単独調理場備品等整備事業費	一般	１－③	5,940	5,364	献立変更を発生させない			継続	15,551	献立変更を発生させない		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	2件	A			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	学校給食センター管理運営事業費	一般	１－③	204,087	196,695	異物混入（金属）を発生させない			継続	233,973	異物混入（金属）を発生させない		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	学校給食センター備品等整備事業費	一般	１－③	24,674	17,302	献立変更を発生させない			継続	22,181	献立変更を発生させない		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	学校給食センター解体事業費	一般	１－③	103,842	89,679	嬉野・三雲学校給食センター、及び飯高学校給食センター宮前調理場解体工事の進捗率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
7	学校給食センターベルランチ管理運営事業費	一般	１－③	197,044	196,172	異物混入（金属）を発生させない			継続	198,269	異物混入（金属）を発生させない		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						0件	0件	S			0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
8	北部学校給食センター建設事業費	一般	１－③	1,105,605	1,105,605	2019年（平成31年）９月提供開始に向けた事業の進捗率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					

【部局長シート】

令和２年度　議会事務局の「実行宣言」

作成者（評価者）	局長	白藤　哲央

組織の概要（主な業務）
議会事務局は、議事機関としての議会および議員の活動をサポートする機関であります。議会は、二元代表の下、市民の代表としてその負託と信頼に応えるため、政策に対して重要な意思決定を委ねられているとともに、監視機能や調査機能を有し、市政が適正に行われているかをチェックしています。こうした議会の権限と責任は大きく、議会活動のサポートは議会事務局の役割であります。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

議会事務局	議会及び委員会活動のサポート体制の強化に努めます。	評価	A

【評価理由と今後の方針】

議会、委員会活動をサポートし、円滑な議会運営に努めるとともに、議会報告会では各常任委員会でテーマを決めて、ワークショップ方式を実施しました。こうした意見交換での市民意見を政策立案に反映させるため、政策討論会実施要綱の一部改正を行い、委員会活動の活性化に取り組みました。

今後も更なる議会及び委員会活動のサポートに努めていきます。

２．令和２年度　「実行宣言」

議会事務局	議会及び委員会活動へのサポート強化と情報提供の充実に努めます。

【課長シート】

組織名	議会事務局	作成者（評価者）	局長　白藤　哲央
関係する「実行宣言」	令和元年度	議会及び委員会活動のサポート体制の強化に努めます。	
	令和2年度	議会及び委員会活動へのサポート強化と情報提供の充実に努めます。	
関係する『総合計画』施策		－	

組織の概要（主な業務）

議会事務局は、議事機関としての議会および議員の活動をサポートする機関であります。議会は、二元代表の下、市民の代表としてその負託と信頼に応えるため、政策に対して重要な意思決定を委ねられているとともに、監視機能や調査機能を有し、市政が適正に行われているかをチェックしています。こうした議会の権限と責任は大きく、議会活動のサポートは議会事務局の役割であります。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・議会活動事業では、議長、委員長等の議事及び議会活動をサポートし、円滑な議会運営に努めました。

・議会広報事業では、議会報告会を常任委員会単位で実施し、２部の意見交換会では各常任委員会でテーマを決めて、小グループでのワークショップ方式など新たな試みを実施しました。こうした意見交換会での市民意見を政策立案に反映させるため、政策討論会実施要綱の一部改正を行い、委員会活動の活性化に取り組みました。また、市ホームページ、「ぎゅうっと松阪（フェイスブック）」への議会情報の発信をタイムリーに行いました。

・職員が議会運営及び法務能力の向上に資する研修会等に参加し、事務局体制の強化に努めました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・会議録作成で、2月、9月、11月議会の議事録が次期定例議会までに作成できませんでしたので、業務等の見直しを進めていきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

議会及び委員会活動のサポート体制を強化し、円滑な議会並びに運営に努めます。

また、開かれた議会を推し進めるため、市民の参加・連携に努め、情報発信の充実を図ります。

【議会事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	議会活動事業費	一般	－	9,371	7,350	議会研修会の実施			見直し	9,436	議会機能の強化に資する研修会及び視察の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			7回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	政務活動費補助金	一般	－	8,400	8,400	補助金の適切な交付			継続	8,400	補助金の適切な交付		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	議会広報事業費	一般	－	9,407	8,407	広報発行部数			継続	9,195	広報発行部数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						65,000部/年4回	65,000部/年4回	S			65,000部/年4回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	会議録作成事業費	一般	－	5,176	3,494	会議録を次期定例会までに作成			継続	5,064	会議録を次期定例会までに作成		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4回	1回	E			4回		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	議会設備整備事業費	一般	－	0	0					8,718	設備の故障を発生させない		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											0件		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	議会一般経費	一般	その他	8,985	8,485	コピーカウント料の対前年度比の削減			見直し	8,263	事務局の体制整備と強化を図る研修会への参加		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5.0%	9.65%	S			5回		

【部局長シート】

令和２年度　農業委員会事務局の「実行宣言」

作成者（評価者）	局長	刀根　薫

組織の概要（主な業務）

農業委員会は、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的に、市に設置された行政委員会です。市長が議会の同意を得て任命する農業委員１９名と、農業委員会が委嘱する農地利用最適化推進委員３６名により構成されます。

農地売買・賃借などの権利移動や農地転用の許認可業務のほか、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を行っています。また、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として設立された農業者年金の受託事務を行っています。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

農業委員会事務局	農地利用の最適化を推し進めていきます。	評価	B

【評価理由と今後の方針】

圃場整備済みの農地が多い平野部では担い手への集積化は進み、未整備農地が多い中山間部では耕作者の高齢化等、担い手不足などで集積が進んでいないのが現状としてありますが、昨年度は飯高地域において農地中間管理機構を活用して農地の集積が行われ、今後も飯高地域において同機構の活用による集積化が見込まれています。担い手の新規参入者数の確保においては、昨年度5人（社）の新規参入の目標を掲げていましたが、2法人の新規参入にとどまっています。

今後も関係機関と連携しながら農地利用の最適化を進めるとともに、新たな担い手の育成や企業による参入が推進されるよう農業委員、農地利用最適化推進委員の活動推進と事務局との協働体制を確立していきます。また、委員参集のもと毎月定例会を開催したり、現地調査を行ったり等していますが、当該参集については新型コロナウイルス感染のリスクが伴うことから、会議の開催等、委員の参集に際しては、体調管理やマスクの着用など委員への注意喚起を行うとともに、会場の設営等においては消毒液の設置やソーシャルディスタンスが保てるような配置に配慮していきます。

２．令和２年度　「実行宣言」

農業委員会事務局	**農地利用の最適化を推し進めていきます。**

【課長シート】

組織名	農業委員会事務局	作成者（評価者）	局長　刀根　薫
関係する「実行宣言」	令和元年度	農地利用の最適化を推し進めていきます。	
	令和2年度	農地利用の最適化を推し進めていきます。	
関係する『総合計画』施策		３－①　農業の振興	

組織の概要（主な業務）

農業委員会は、農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与することを目的に、市に設置された行政委員会です。市長が議会の同意を得て任命する農業委員１９名と、農業委員会が委嘱する農地利用最適化推進委員３６名により構成されます。

農地売買・賃借などの権利移動や農地転用の許認可業務のほか、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を行っています。また、農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として設立された農業者年金の受託事務を行っています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・中山間部では農地の集積・集約化が進まない状況にあるが、昨年度は飯高地域において農地中間管理機構を活用して農地の集積が進みました。

・耕作放棄地の発生防止・改善活動については、農業委員・農地利用最適化推進委員の協働による農地パトロールや各委員の農地活用相談等を実施しました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・農業者年金加入促進については、昨年度新規加入者を確保できませんでした。この制度は農業事業者にとっては有益な制度であるため、引き続き農協と連携をとりながら農業者年金の新規加入者の確保に努めます。

・担い手の新規就農・参入者の確保については法人2社の参入がありましたが、目標の5人（社）には達しませんでした。今後も農業委員・農地利用最適化推進委員における新規就農・参入者促進活動を推進していきます。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・農業者年金の加入促進活動による新規加入者の確保

・農業の担い手の新規参入者の確保

・耕作放棄地等のフォローアップ（改善指導等）の推進

【農業委員会事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	農業者年金事務事業費	一般	３－①	530	558	加入促進活動による新規加入者の確保			継続	593	加入促進活動による新規加入者の確保		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2人	0	**E**			2人		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	農業委員会活動事業費	一般	３－①	26,324	23,415	①担い手の新規参入者数 ②耕作放棄地等のフォローアップ（改善指導等）			継続	24,389	①担い手の新規参入者数 ②耕作放棄地等のフォローアップ（改善指導等）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①5人(社) ②55件	①2人(社) ②53件	**B**			①5人(社) ②55件		

【部局長シート】

令和２年度　監査委員事務局の「実行宣言」

作成者（評価者）	局長	橋爪　敏昭

組織の概要（主な業務）

監査委員事務局は、監査委員を補助する組織として、監査委員の指揮、監督のもと公正、公平で実効性のある監査等を実施し、市民の行政に対する信頼を深めることを使命としています。

主な業務としては、「財務監査」、「行政監査」、「財政援助団体等監査」、「決算審査」、「例月出納検査」などを実施し、住民監査請求に基づく監査等への対応を行います。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

監査委員事務局	監査制度の充実強化を図るため、松阪市監査基準を策定します。	評価	S

【評価理由と今後の方針】

改正地方自治法に基づき、令和元年度に「松阪市監査基準」を策定し、令和2年4月1日付けで施行しました。今後は、この方針に基づく監査業務を毎年継続的に行い、執行機関のチェック機能として、滞りなく業務を推進していくものとします。

２．令和２年度　「実行宣言」

監査委員事務局	松阪市監査基準による財務監査等を滞りなく実施します。

【課長シート】

組織名	監査委員事務局	作成者（評価者）	局長　橋爪　敏昭
関係する「実行宣言」	令和元年度	監査制度の充実強化を図るため、松阪市監査基準を策定します。	
	令和2年度	松阪市監査基準による財務監査等を滞りなく実施します。	
関係する『総合計画』施策		－	

組織の概要（主な業務）

監査委員事務局は、監査委員を補助する組織として、監査委員の指揮、監督のもと公正、公平で実効性のある監査等を実施し、市民の行政に対する信頼を深めることを使命としています。

主な業務としては、「財務監査」、「行政監査」、「財政援助団体等監査」、「決算審査」、「例月出納検査」などを実施し、住民監査請求に基づく監査等への対応を行います。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・改正地方自治法に基づき、「松阪市監査基準」を策定し令和2年4月1日付けで施行しました。

・監査実施計画に基づく財務監査を100か所実施するという目標に対して、目標通り100か所の監査を実施し、達成率は100%となりました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・なし

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・監査実施計画に基づく財務監査を計画どおりすべて実施します。

・監査委員、事務局職員が外部研修に参加し、監査に関する専門知識・スキルを高めるとともに、学んだことを事務局内で共有を図ります。（事務局員研修参加回数　7回以上）

・財務監査における指摘要望事項等については、担当課にその内容を詳細に伝え、改善、検討を求めます。

・新型コロナウイルス感染症対策として、定期監査当日の出席者は4人までとします。また、場合によっては、いわゆる「三密」を避けるため監査等をより広い会議室で行います。

【監査委員事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	監査委員活動事業費	一般	－	7,505	7,505	監査実施計画に基づく財務監査の実施			見直し	7,471	事務局員の研修参加回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	**S**			7回以上		

【部局長シート】

令和２年度　選挙管理委員会事務局の「実行宣言」

作成者（評価者）	局長	近田　雄一

組織の概要（主な業務）

選挙管理委員会は公正な選挙を行うため、地方自治法により市長から独立した機関として設置が義務付けられているもので、市議会で選挙された４人の委員で構成され、この職務を補助執行するため、事務局が置かれています。

国政・地方選挙の管理執行及び直接請求、住民投票などの事務のほか、裁判員候補予定者の選定、明るい選挙推進協議会などと連携して公正な選挙や投票率向上を目指した啓発活動も行っています。

１．令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

選挙管理委員会事務局	**平成31年7月執行予定の参議院議員選挙、9月執行予定の松阪市長選挙を適正かつ効率的に執行します。**	評価	E

【評価理由と今後の方針】

参議院議員選挙の開票事務において集計ミスを起こし、適正かつ効率的な執行ができませんでした。今後は、事務局職員と兼務書記、選挙事務従事者による連絡・連携を強化していきます。

２．令和２年度　「実行宣言」

選挙管理委員会事務局	**令和３年中に任期満了を迎える市議会議員選挙、衆議院議員選挙を適正かつ効率的に執行できるように準備をします。**
選挙管理委員会事務局	**選挙への関心を高めてもらうため、小学校・中学校・高校での模擬投票や出前投票の新規実施校を2校目指します。**

【課長シート】

組織名	選挙管理委員会事務局	作成者（評価者）	局長　近田　雄一
関係する「実行宣言」	令和元年度	平成31年7月執行予定の参議院議員選挙、9月執行予定の松阪市長選挙を適正かつ効率的に執行します。	
	令和2年度	令和３年中に任期満了を迎える市議会議員選挙、衆議院議員選挙を適正かつ効率的に執行できるように準備をします。	
		選挙への関心を高めたもらうため、小学校・中学校・高校での模擬投票や出前投票の新規実施校を2校目指します。	
関係する『総合計画』施策		－	

組織の概要（主な業務）

選挙管理委員会は公正な選挙を行うため、地方自治法により市長から独立した機関として設置が義務づけられているもので、市議会において選挙された４人の委員から構成され、この職務を補助執行するため、事務局が置かれています。国政・地方選挙の管理執行及び直接請求、住民投票などの選挙に関係のある事務のほか、裁判員候補予定者の選定、明るい選挙推進協議会と連携して公正な選挙や投票率向上に向けた啓発活動も行っています。

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

・松阪市長選挙において、適正かつ効率的な執行ができました。

・松阪市長選挙投票日の広報車によるアナウンスを市内２高校の放送部に協力をいただきました。

・選挙啓発について、小学校・中学校・高校での模擬投票や出前事業を４校で実施でき、そのうち3校は新規の実施校でした。（小学校２校、中学校1校）

【達成できなかったこと・改善すべき点】

・参議院議員選挙の比例代表における開票事務において、集計ミスを起こし、適正かつ効率的な執行が一部できませんでした。選挙管理委員会事務局職員と兼務書記、選挙事務従事者との連携・連絡を強化する必要があります。

・選挙への関心や投票率を向上させる必要があります。

令和２年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を含めた選挙事務執行マニュアル等の見直しを行います。

・選挙管理システムを更新します。

・若年層の投票率向上に向けた取組を行います。

【選挙管理委員会事務局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度						令和２年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	選挙管理委員会事業費	一般	－	4,164	3,226	部局の実行宣言「選挙管理委員会事務局」の達成			継続	4,864	部局の実行宣言「選挙管理委員会事務局」の達成		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	E	**E**			A		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
2	選挙啓発事業費	一般	－	1,209	1,016	小学校・中学校・高校での模擬投票、出前授業の新規実施校			継続	848	小学校・中学校・高校での模擬投票、出前授業の新規実施校		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						２校	2校	**S**			２校		
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
3	三重県知事選挙費	一般	－	33,218	30,910	期日前投票所の開設数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						９か所	９か所	**S**					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
4	三重県議会議員選挙費	一般	－	14,708	5,202	期日前投票所の開設数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						９か所	９か所	**S**					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
5	市長選挙費	一般	－	59,912	41,358	期日前投票所の開設数			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						９か所	９か所	**S**					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
6	参議院議員選挙費	一般	－	59,757	49,446	部局の実行宣言「選挙管理委員会事務局」の達成			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	E	**E**					

令和２年度 部局長の「実行宣言」

発　　行　　令和２年７月発行
発 行 者　　松阪市
　　〒515-8515　松阪市殿町 1340 番地１
編　　集　　企画振興部　市政改革課
　　TEL：0598-53-4363
　　Email：shisei.div@city.matsusaka.mie.jp